大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

実施設計図書 (2025.10)

PLAT

図　面　リ　ス　ト

図面番号	図面名称	縮尺
	【 意 匠 図 】	
A-00	図面リスト	——
A-01	特記仕様書 1	——
A-02	特記仕様書 2	——
A-03	特記仕様書 3	——
A-04	特記仕様書 4	——
A-05	特記仕様書 5	——
A-06	特記仕様書 6	——
A-07	材料・工法等参考品目リスト	——
A-08	工事区分表 1	——
A-09	工事区分表 2	——
A-10	建築概要書・案内図	——
A-11	敷地測量図	1/200
A-12	配置図	1/200
A-13	求積図・求積表 1	1/200
A-14	求積図・求積表 2	1/200
A-15	平均地盤算定図	1/200
A-16	採光換気排煙計算	——
A-17	外部・内部仕上表	——
A-18	1階平面図	1/100
A-19	2階平面図	1/100
A-20	屋根伏図	1/100
A-21	北立面図	1/100
A-22	南立面図	1/100
A-23	東立面図	1/100
A-24	西立面図	1/100
A-25	A-A断面図	1/100
A-26	B-B断面図	1/100
A-27	矩計図	1/50
A-28	1階平面詳細図	1/60
A-29	2階平面詳細図	1/60
A-30	展開図 1	1/50
A-31	展開図 2	1/50
A-32	展開図 3	1/50
A-33	展開図 4	1/50
A-34	展開図 5	1/50
A-35	展開図 6	1/50
A-36	展開図 7	1/50
A-37	展開図 8	1/50
A-38	展開図 9	1/50
A-39	展開図 10	1/50
A-40	展開図 11	1/50
A-41	1階天井伏図	1/100
A-42	2階天井伏図	1/100
A-43	1階照明計画図	1/100
A-44	2階照明計画図	1/100
A-45	照明計画 北立面図	1/100
A-46	照明器具リスト	1/100
A-47	1階床レベル図	1/100

図面番号	図面名称	縮尺
A-48	防水範囲案内図	1/100
A-49	建具案内図	1/100
A-50	建具表	1/100
A-51	建具詳細図 1 SD1	1/5, 1/15
A-52	建具詳細図 2 SD2	1/5, 1/15
A-53	建具詳細図 3 SD3	1/15
A-54	建具詳細図 4 SD4	1/15
A-55	建具詳細図 5 SD5	1/5, 1/15
A-56	建具詳細図 6 SD6	1/5, 1/15
A-57	建具詳細図 7 SD7	1/5, 1/20
A-58	建具詳細図 8 SW1	1/30
A-59	建具詳細図 9 SW1	1/5
A-60	建具詳細図 10 SW1	1/5
A-61	建具詳細図 11 SW2,SD8	1/30
A-62	建具詳細図 12 SW2,SD8	1/5
A-63	建具詳細図 13 SW2,SD8	1/5
A-64	建具詳細図 14 WD1	1/5, 1/15
A-65	建具詳細図 15 WD2	1/5, 1/15
A-66	建具詳細図 16 WW1	1/20
A-67	建具詳細図 17 WW1	1/5
A-68	部分詳細図 1 床	1/10
A-69	部分詳細図 2 壁	1/10
A-70	部分詳細図 3 腰壁	1/5,1/10,1/20
A-71	部分詳細図 4 天井・照明金物	1/2,1/10,1/20,1/100
A-72	部分詳細図 5 ENT天井	1/15,1/50
A-73	部分詳細図 6 階段	1/5,1/40
A-74	部分詳細図 7 テラス手すり	1/20
A-75	部分詳細図 8 吹抜け手すり	1/30
A-76	部分詳細図 9 擁壁 型枠割付	1/100
A-77	家具詳細図 1 テーブル	1/15
A-78	家具詳細図 2 スツール	1/8
A-79	サイン案内図	1/100
A-80	サイン詳細図	1/5,1/20
A-81	屋根詳細図	1/60
A-82	外構図	1/100
A-83	植栽計画図	1/100

図面番号	図面名称	縮尺
	【 構 造 図 】	
S-00	構造図リスト	——
S-01	構造共通特記仕様書	——
S-02	鉄筋コンクリート工事特記仕様書1	——
S-03	鉄筋コンクリート工事特記仕様書2	——
S-04	鉄骨工事特記仕様書1	——
S-05	鉄骨工事特記仕様書2	——
S-06	1階伏図	1/100
S-07	2階伏図	1/100
S-08	屋根伏図	1/100
S-09	X1,3通り軸組図	1/100
S-10	Y3通り軸組図	1/100
S-11	断面リスト1	1/30
S-12	詳細図1	1/20
S-13	詳細図2	1/20
S-14	詳細図3	1/20
S-15	詳細図4	1/20
S-16	雑詳細図1	1/20
S-17	QLデッキ合成スラブ設計・施工標準耐火仕様	——

図面番号	図面名称	縮尺
	【 電 気 設 備 図 】	
E-00	図面リスト	——
E-01	特記仕様書	——
E-02	受変電設備結線図	——
E-03	動力盤結線図(1)	——
E-04	動力盤結線図(2)	——
E-05	電灯盤結線図	——
E-06	幹線・動力設備 系統図	——
E-07	幹線・動力設備 1階平面図	1/100
E-08	幹線・動力設備 2階平面図	1/100
E-09	非常照明・誘導灯設備 1階平面図	1/100
E-10	非常照明・誘導灯設備 2階平面図	1/100
E-11	照明器具姿図	——
E-12	電灯設備 1階平面図	1/100
E-13	電灯設備 2階平面図	1/100
E-14	コンセント設備 1階平面図	1/100
E-15	コンセント設備 2階平面図	1/100
E-16	弱電設備 系統図	——
E-17	弱電設備 1階平面図	1/100
E-18	弱電設備 2階平面図	1/100
E-19	自動火災報知設備 系統図・機器姿図	——
E-20	自動火災報知設備 1階平面図	1/100
E-21	自動火災報知設備 2階平面図	1/100
E-22	ITV・機械警備設備 1階平面図	1/100

図面番号	図面名称	縮尺
	【 機 械 設 備 図 】	
M-00	図面リスト	——
M-01	特記仕様書(1)	——
M-02	特記仕様書(2)	——
M-03	凡例・衛生器具集計表	——
M-04	機器表	——
M-05	給排水衛生設備 1階平面図	1/100
M-06	給排水衛生設備 平面詳細図	1/50
M-07	冷暖房換気設備 1階平面図	1/100
M-08	冷暖房換気設備 2階平面図	1/100
M-09	計装設備 1階平面図	1/100
M-10	計装設備 2階平面図	1/100
M-11	融雪設備 路面融雪機器仕様書	——
M-12	融雪設備 路面融雪平面図	1/100
M-13	融雪設備 屋根融雪機器仕様書	——
M-14	融雪設備 屋根融雪平面図	1/100

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11

Draw　上 林

Date　2025.10.27

Title　図面リスト

Scale

No.　A-00

00 特記仕様書の取扱いについて

1. 項目は、項目番号に〇印をつけたものを適用する。
2. 細目は、●印をつけたものを適用する。
3. その他特記事項は、( )内に記載する。
4. 製造会社、施工会社指定については、後欄のメーカーリストによるものとし、同等品以上と読み替える事も可能である。
   但し、その使用、採用に当たっては、係員の承認を受けるものとする。

※ 本工事の仕様について設計図書に記載(指示)のない場合は、「国土交通大臣官房官庁営繕部監修・建築工事共通仕様書(〈社) 公共建築協会)」・「建築工事標準仕様書・同解説(〈社)日本建築学会発行・JASS〉」の最新版による。

01 一般共通事項

①適用範囲

●本特記仕様書は、各共通仕様書及び補足事項に記載なき事項を特記するものであり、
各工事において、他の工事との関連ある事項は、各々該当の記載事項を参照する。

②疑 義

●本工事の設計図書に関する疑義は、工事契約前に、質疑応答書をもって確かめておくものとする。

●設計図書に記載なくとも、外観上、構造上、設備上当然必要と認められるものは、
係員の指示に従い、請負金額の範囲内にて施工するものとする。

③優先順位

●本工事の設計図書等の優先順位は、下記による。

1. 現場説明事項(質疑応答書を含む)
2. 各設計図
3. 特記仕様書
4. 共通仕様書
5. 公共規格及びこれに準ずる規格

④材料試験

●本工事に使用する材料のうち、係員により指示のあるものに関してはその成績表を提出し、又は係員の認める試験所で試験を行い、
確認を受けなければならない。なお試験に要する諸経費は、すべて請負業者の負担とする。

⑤提出図書

●本工事の施工に伴う提出図書は、下記に定める他、必要に応じて、係員と協議の上、作成するものとする。

提 出 図 書	部数	提 出 時 期	備 考
1. 工事請負契約書	3	契約時	施主・施工・設計を用意し設計には控えとなるもの
2. 工事工程表	3	契約時速やかに	ネットワーク工程表
3. 現場代理人及び主任技術者届	3	〃	経歴書 一級建築士証明等
4. 協力業者名簿	3	〃	一級建施工監理技士証明等
5. メーカーリスト	3	〃	
6. 仮設計画書	3	〃	
7. 総合図	3	〃	
8. 工事着工届	3	工事着工時速やかに	
9. 施工図, 製作図	適数	実施15日前までに	各工事毎に定例会議時に必ず提出し承認を得る。
10. 工事工程報告書	1	1ヶ月毎	工事進捗表, 写真, 日報
11. 打合議事録	適数	その都度	
12. 変更工事見積書	適数	〃	
13. 出来高承認願い	適数	〃	
14. 官公署届出書類控	適数	〃	
15. 材料試験報告書	3	試験後10日以内	
16. 工事竣工届	3	竣工時	
17. 工事竣工引渡書	3	〃	係員と協議の上決定のこと。
18. 工事竣工図	3	竣工時より20日	製本、pdfおよびdxf形式のデータをCDにて提出
19. 工事施工・竣工写真	別記	〃	製本の他にjpegデータをCDにて提出とする。
20. 工事保証書	3	竣工時	取り扱い説明会時に製本ファイリングし提出
21. 鍵リスト	3	〃	指定ボックス入
22. 建物維持管理説明書	3	〃	取り扱い説明会時に製本ファイリングし提出
23. 業者連絡先リスト	3	〃	取り扱い説明会時に製本ファイリングし提出

●9.工事施工図は必ず設計へ提出し承認を得ること。
＊係員印の無き図についての設計・監理者の責任は負わないものとし、本書を受領した時点でこれに同意したものとする。

●18.[施主提出用]工事竣工図は、1部は黒表紙金文字入製本とし、提出する。

●18.[保管用]工事竣工図A3(縮小)版の文字入観音製本を3部提出する。(施主1部、設計2部)

●19.工事施工写真はデータ化しCDにて設計へ提出し、工事竣工写真は設計者の指定するカメラマンによるものとし、3部提出する。
フォトブック化は協議の上、決定する。
竣工写真内訳:設計側で用意する。施工側でも必要であれば金額など別途協議し決定とする。

⑥定例打合会議

●工事の円滑な進行を計るため、係員の指示により、工事期間中定期的に各工事責任者を招集し、打合わせを行うものとする。(隔週1回程度)
●工事の進捗状況を報告するため、係員の指示により、工事期間中定期的に現場代理人による施主定期報告書を作成するものとする。(月1回程度予定)
●請負者は、定例打合会議々事録をとり、その都度係員の承認を得るものとする。
●工程表は、定例毎に直近1ヶ月のものを提出し、説明を行うものとする。

⑦既設部分との取合

●既設建物と今回工事の取り合い部分、その他で工事の都合などにより破損、損傷させた個所は、
今回工事仕上げ及び、旧工事、仕上同材にて完全に補修しなければならない。(本工事においては、隣地境界の処理に適用。)

⑧別途工事

●別途工事についての工事工程ならびに、納まり等に関して、別途工事業者と密接に連絡し、調整に当たらなければならない。
●別途工事:●防犯工事(・SECOM ・ALSOK) ・カーテン工事 ・消防 ・その他( )

⑨工事保証 その他

●建物竣工引き渡し後、工事不良のため生じたと認められる損害は、請負者の負担にて、敏速丁寧に復旧する。
但経年変化により生じたと認められる損害については、別途定める保証期間の範囲において請負者の負担にて復旧する。

●本工事施工に際しては、本工事場所が、工事による騒音、振動などについて地域規制されていないかを確かめ、
規制されている場合は、規制に従い、施工計画を立て、関係官庁の指導を受ける。

●工事請負者のアフターサービス規準による。

⑩ 保険

●本工事完成引き渡しまで工事目的及び工事材料を火災保険、建設工事保険、その他の保険に附すること。
●瑕疵担保履行法に基づいた関係保険に加入し、設計確認の上、納まり施工方法等については適宜、保険会社基準に準ずる。

⑪ 取り扱い説明会

●本工事完成引き渡し時に取り扱い説明会を行うものとする。
各関係業者担当者により施主への以下の書類を持って説明に当たり、これを引き渡し書類に同封する。
● 電気＋衛生＋空調換気＋照明の各設備器具リスト ●すべての器具取扱説明書＋保証書
● 鍵保証書＋キープラン ● 防水10年保証書 ●建材F☆☆☆☆のある製品はその材料の資料
● 使用材料表および各業者連絡先リスト

⑫ 関連法規

●本工事について下記のチェックされた関係法規に配慮された設計とするため適宜、工事手順、施工方法を考慮すること。
●関連法規／条例 :●自然公園法の許可申請 ・地区計画( )
●省エネ法 ・長期優良住宅●公共工事品確法 ・防火地域 ・雨水流出抑制地区内
●鳥取県福祉のまちづくり条例

02 仮 設 工 事

①仮 囲 い

●構 造 : ・ 鋼板製 ・ 木製 ● その他(シート)
●高 さ : ・1. 5M ・ 1. 8M ・ 3M以上 ● その他(足場高さに準ずる。)
・ 仕 上 : ・ 仕上なし ・ ペイント仕上(鋼版部のみ)・ その他(
●範 囲 : 道路面, および安全上必要と思われる範囲とする。(足場周り、全周)
・ 意 匠 : 色彩計画
・ その他 : 巾木付

②係員詰所

●構 造 :● プレハブ造 ・ 木造 ・ その他(必要である場合に限る。)
・ 規 模 : ・10㎡内外 ・ 20㎡内外 ・ 35㎡内外 ・ その他(
・ 備 品 : ・2式: (・机 ・椅子 ・書類及び図面棚 ・図板 ・定規コンペックス5.5M ・黒(白)板 ・W.C ・温湿度計 ・テストハンマー ・ノギス ・安全帽 ・来客用安全帽 ・長靴 ・水平垂直器 ・ロッカー)
・ その他 : ( )
・ 設 備 : ・ 電灯 ・ 給排水, 給湯設備 ・ 電話 ・ 冷蔵庫 ・ 請負者が必要と思われる設備一式
・ 消火器 ・ インターホーン ・ クーラー ・ その他(FAX, コピー機 等)
・ 係員詰所は工事打合わせに便利なように請負事務所に隣接して建てる。詰所に係る諸経費は、一切請負者の負担とする。

③看 板

●看板種別 : ● 確認申請看板 ・ 中高層建築工事看板 ●施工業者看板 ●設計業者看板 ・ その他(
●仕 様 : 地 板 : ● 白アルポリック ・ 木枠カラー鋼板 ・ 硬質塩ビシート
文 字 : ● インクジェット ・ 手書き
・ その他 : 本工事現場に提示する看板は、大きさ、書体、仕上げ、取付位置などあらかじめ係員と協議する。
(建築主と企画・設計監理者の指定板とする。)

④工事用水電力

・ 利用できる (・ 有償 ・ 無償) ● 仮設用水. 仮設電気(契約については工事時確認要)
・ 未調査

⑤障害物の処理

●工事上撤去、移設を要する軽微なものは、本工事の範囲とする。樹木は極力残すものとする。

⑥設計GL

●標準G. L. の決定及び、B. M. の設置は、必ず係員の立会いのもとに行う。

⑦保護設備

●本工事の施工に当たり、付近住民、隣接建物、工作物、通行人に対して損害を与えないように、必要な保護設備を計画し、
係員及び各関係の承認を得て実施する。万一損害を与えた時は、速やかに応急手当、復旧工事をし、これに要した費用は、
請負者の負担とする。

●工事完了後、建物引渡し前に全体の掃除を行い、公道の工事による損傷部は完全に復旧する。

●外構清掃、建物外部清掃、建物内部清掃(内部清掃に関しては造作、家具内部等に至るまでの入念な清掃を要するため、
住宅専門清掃業者に発注する。)

03 解体工事

1. 範 囲

・ 既存建築物
・ 擁壁・側溝 :・ 道路に面する部分 ・ 隣地境界部分 ・ その他(本計画建築物を計画する上で、支障となる部分。それ以外は保存)

・ 既存樹木及び植栽(・保存 ・撤去 ・移設 ・その他( )
＊移設に関しては適切な方法を行うため、係員と適宜協議すること。

2. その他

・「再生資源の利用の促進に関する法律」に基づき適切な工事を行い、解体計画書を作成し、
係員の承認を行うこと。

04 土 工 事

①根 切 り

●工事着手前に根切方法、山留工事、排水方法、使用機器等を記した、施工計画図
を提出し、係員の承認を得るものとする。

●根切完了後、深さ、大きさ、床さらいの状態について、係員の承認を得るものとする。

・ 特殊工法

②敷地整理

・ 樹木: ・移植 ・伐切 ●その他(地盤レベル整理)

③埋戻し、盛土

●埋戻し: ● 根切土使用 ・その他(山砂の類)
●盛 土: ・ 無 ●有

④残土処分

●場外搬出
●場内推積 ・ 場内敷均し
●その他(場内緑地部、アプローチコンクリート土間嵩上げに使用可能)

05 地 業 工 事

＊実施構造設計規準に準ずる。

①一般事項	●構造特記仕様書及び構造図を併せて参照のこと。
②地耐力試験	●不要 ・ 必要 1ヶ所 ・ 長期支持力 ** t/㎡
3. 既設杭地業	・ 杭の種類: ・ RC杭 ・ PC杭 ・ 鋼管杭 ・ その他(・ 長さ等 : 詳細については構造設計特記による。 ・ 試験杭 : 詳細については構造設計特記による。 ・ アースオーガー工法: ・ 不要 ・ 必要 GL− m迄
4. 場所打 コンクリート地業	・ 杭の種類 : ・ アースドリル杭 ・ ベノト杭 ・ 深礎工法 ・その他(・ 長さ等 : GL−**m ・ 使用鉄筋 : 詳細については構造設計図特記による。 ・ コンクリート: 詳細については構造設計図特記による。 ・ 積荷試験 : ・ 不要 ・ 必要 ヶ所
⑤割り石及び 砂利地業	●地業の種類 : ・ 割り石 ・ 砂 ●砂利 ・ 砕石 ・その他(●厚さ : 90mm ●範囲 : べた基礎範囲と必要な箇所
6. ラップル コンクリート地業	・ コンクリートの調合 : セメント1・砂3・砂利6(容積比) ・ コンクリートと玉石の比率 : ・ 1:1 ・ その他(構造仕様書による。
⑦捨て コンクリート地業	●厚さ : 60mm ・ 調合 : 18N／㎟ 以上
⑧ポリエチレン フィルム敷き	・ 不要 ● 必要 厚0.15mm
9. 地盤改良	・ 構造特記仕様書及び構造図を併せて参照のこと。 浅層・柱状改良 表層(混入)改良(構造図にて詳細記載)

06 鉄 筋 工 事

＊実施構造設計規準に準ずる。

①一般事項	●鉄筋の使用範囲は、構造設計図による。 ●鉄筋の継手及び補強配筋等については、共通仕様書の他に、構造設計図記載の、基準詳細図等を優先とする。 ●鉄筋の加工、組立に際しては、あらかじめ鉄筋加工図を作製し、係員の承認を受ける。 ●柱・梁等が複雑に交差する箇所については、あらかじめ詳細配筋図、必要な配筋図を作製し係員の承認を受けること。
②材 料	・ 普通鉄筋 : SR235(規格品) ●異形鉄筋 : ●SD295A／B(規格品) ●SD345(規格品) ・その他(
③継 手	●種 類 : ●ガス圧接継手(●19φ以上 ・22φ以上) ●重ね継手 ・ アーク熔接継手(・16φ以下 ・19φ以下) ・その他(
④鉄筋 スペーサー	・ 種 類 : ・ 金属製 ・モルタル製 ●塩ビ製 ・その他(
⑤継手検査	・ 引張曲げ試験 : 構造標準図による。 ●超音波探傷試験
6. その他	

07 コンクリート工事

＊実施構造設計規準に準ずる。

①一般事項	●構造特記仕様書及び構造図を併せて参照のこと。
2. プレキャスト コンクリート	●本工事は、事前に指定製作所において設計図及び仕様書に基づきあらかじめ製作、組立工法の詳細について、施工図及び、施工計画書を提出し、係員の承認を受けた後工事に着手する。
③鉄筋 コンクリート	●コンクリートの種別: ●普通コンクリート ・ 早強コンクリート ・ その他(● 設計基準強度 : ・ 18N／㎟ ・ 21N／㎟ ● 24N／㎟ ・ 27N／㎟・ その他(・ 混和剤等 : ・ 減水剤 (AE減水剤) ・ その他(BIFのみ防水剤) ・ 粗骨材 : ・ 川砂利 ・ 砕石・ その他(・ 細骨材 : ・川砂 ・ 山砂 ・ その他(●コンクリートの供給: ●レディーミックスコンクリート ・ 現場コンクリート ・ その他(● 水セメント比 : ● 60° ／wt以下 ・ 70° ／wt ・ その他(・ 塩化物規制 : ・ 0. 3kg／コンクリートm以下 ・ 0. 3kg／m〜0. 6kg／m
4. 軽量 コンクリート (構造用)	・ 粗骨材 : ・ 人工軽量骨材 ・ その他(・ 細骨材 : ・ 人工軽量骨材 ・ その他(・ 設計基準強度: ・ 18N／㎟・ 21N／㎟ ・ 24N／㎟ ・ その他(・ 気乾比重 : ・ 1. 8以下 ・ その他(
5. 寒中 コンクリート	・ 適用範囲 : コンクリート打設後の養生期間に、コンクリートが凍結する恐れのある場合、予想気温によりコンクリート強度の補正を行うこと。 ・ 工事開始前に、養生方法等必要な図書を係員に提出して承認を受けるものとする。
6. 無筋 コンクリート	・ 土間コンクリート:Fc＝18 N／㎟スランプ15㎜以下とする。 D10−200@ 金網 ・ 防水押え床かさ上げコンクリート:Fc＝ N／㎜
7. 軽量 コンクリート (非構造用)	・ 基準強度: ・ 13. 5N／㎟ ・ 15N／㎟・ 18N／㎟ ・ その他(・ 気乾比重: ・ 1. 8 ・ 1. 2 ・ 1. 1 ・ その他(・ 粗骨材 : ・火山砂利又は石灰ガラ ・ 人工軽量骨材 ・ その他(・ 細骨材 : ・ 川砂 ・ 山砂 ・ 海砂 ・ その他(
⑧型 枠	●材 料 : ●普通合板(厚12m／m) ・ 緑甲板(厚 m／m ・ 金属製型枠パネル ・ その他(●工 法 : ●ボルト式 ・ その他(●剥離剤 : ● 使用不可 ・ 使用可(●存置期間 : 建設省告示等110号による。 ●打放しコンクリート仕上りのかぶり厚増 : ・ 20m／m ・ その他(化粧打放面15m／m) ●コンクリート面の仕上り程度 : ●目違い不陸等極めて少ない良好な面とする。(化粧打放面) ●目違い不陸等の少ない良好な面とする。 ●打放しのままとし目違いばらいを行う。 ●コンクリート割付はパネル割図を作製し、設計者との打合わせにより決定。 ●木コン等による穴の仕上: ・打放し仕上げの場合、保水剤入りモルタルを詰める。(化粧打放面) ●面うちに仕上げる。 ・コンクリート面に合わせ仕上げる。 ●型枠工事施工計画書を作成し、打放し仕上の精度を保つため、パネル割、セパ割、その他係員と十分協議の上施工にあたること。
⑨試 験	● 採取した試験体は工事現場等、請負業者の直接管理下にある場所に保管する。 ●コンクリートの圧縮強度試験は、公認の試験所において行うことを原則とする。 (構造標準図に明記)
⑩ 運搬及び打込	●コンクリート打込に先立って、設計、施工条件を十分考慮し、適切なる施工計画書を作成し、係員の承認を受けるものとする。 ●コンクリート打込に先立って、現場にて計画書に従い、係員の立会いのもとで全関係者による打設のシミュレーションを行うこと。
⑪ 養 生	・ コンクリート打込後5日間は、散水その他の方法にて湿潤を保つこと。 ● 暑中時には、コンクリート表面への散水等は、特に留意すること。 ● 寒中時には寒気を防ぎ、上記期間中はコンクリートの温度を2℃以上に保つ等の適切な養生をすること。
⑫ コンクリート の補修	●堰板の取り外し後、不良は箇所がみられた場合は必ず補修方法について係員の承諾を受け補修後は直ちに検査を受けること。 ●みだりに補修工事を行ってはならない。補修の場合、係員の指示でやりなおしとなる。
⑬ その他	●外壁等のコンクリート化粧打放し部分は、コンクリート仕上表面の素地の色調を全階全外壁等を同一にさせる。 ●セメントメーカー、骨材、生コン工場等は一定にさせる事。 ●打継目地は、原則として 見付(20 mm)、見込み(20 mm)とする。 打継目地コーキング ・不要 ●必要(詳細は特記コーキングに記載) ●化粧目地は、原則として 見付(20 mm)、見込み(20 mm)とする。 化粧目地コーキング ・不要 ●必要(詳細は特記コーキングに記載)

08 鉄骨工事

＊実施構造設計規準に準ずる。

①一般事項	●使用範囲及び区分は、構造設計図による。 ●鉄骨の継手、仕口及び補強部分その他については、共通仕様書の他に構造設計図記載の、基準詳細図等を優先する。 ●工作図または、現寸図(型板及び定規を含む)を作製し、係員の検査を受ける。
②普通鋼	●形鋼・鋼板 ：●SS400 ●SN400A／B／C　●SN490A／B／ C ・SM400A／B ・SM490A　・その他(・ 軽量形鋼 ：　・SSC400(規格品) ・ 鋼　管 ：　・STK400 ・STK490　● STKR400 ・STKR490 ・その他(STKN400 ●高力ボルト: ・F8T ・F10T ・F12T●S10T ・ 普通ボルト: ・SS400とし等級は中ボルト程度とする。 ・ リベット ： ・SV400A(規格品) ・ 熔接材料 ： JIS･Z･3211規格に適合するもの。 ●防錆塗装 ： 素地調整の程度 ・第一種ケレン(ブラスト法) ・第二種ケレン(機械的作業) ・第三種ケレン(手工具作業) ： 錆止塗装は、仕上塗装種別に応じた同系錆止塗料とする。 ： 塗装回数は、工場1回、現場1回、但し組立後塗装不可能な部分は、工場2回塗りとする。 ●仕上塗装 ：・オイルペイント ・グラファイトペイント ●その他(常温亜鉛めっき塗装
3. 耐候性高張力鋼	・ 鋼 材 ：　・ SPA H／C ・SMA400A／B ・SMA490A／B ・その他(・ 高力ボルト：・ F8T ・F10T ・F12T ・ 使用材料 ：・ 裸使用 ・表面処理 ・ウェザーコート ・ウェザーコート) ・その他(・ 溶接材料 ： JIS･Z･3212規格に適合するもの。
④溶接部の試験	●試験の種別 ：●超音波探傷試験 ・X線検査 ・その他(浸透探傷試験
5. 溶接工の技量確認	・ 行う ・行わない
6. 試作品	・ 必要・不必要

09 組積工事

①コンクリートブロック	●種 別 ：・ A種 ・ B種 ●C種(防水) ●厚 さ ：●100m／m・120m／m・150m／ m・190m／m ●補強鉄筋 ： 縦筋D10@400m／m　横筋D10@600m／m　開口補強筋D13 ・ 地下室二重壁には排水口付近毎に点検口を設ける(450□)。 ●使用個所 ：・化粧 ・塗下 ●防水押え ・煙道 ・その他(地下二重壁)
2. 煉瓦(レンガ)	・ 種 別 ：・ 普通 ・ 耐火 ・ 焼過ぎ ・ その他(・ 使用箇所: ・ 化粧 ・ 塗下 ・ 防水押え ・ 煙道 ・ その他(
3. ALC版	・ 形状・寸法 ：　・外壁　50m／m ・ 間仕切壁　m／m ・床版　m／m ・屋根板　m／m ・ 目地シーリング材 ：・弾性 (・ポリサルファイド系 ・シリコン系 ・ポリウレタン系) ・塑性 (・アクリル系・ブチル系) ・油性コーキング材 ・ その他(
	・ 取付金物：SS400を原則とし、亜鉛メッキ処理を原則とする。
4. プレキャストコンクリート	・ 本工事は、事前に指定製作所において設計図及び仕様書に基づきあらかじめ製作、組立工法の詳細について施工図及び、施工計画書を提出し、係員の承認を受けた後工事に着手する。 ・ コンクリートの種別 ：・軽量コンクリート(構造用) ・普通コンクリート ・ 混和剤の有無 ：・ 必要 ・ 不必要 ・ コンクリートの強度 ：・ kg／㎠ ・ 型 枠 ：・木製 ・金属製 ・ その他(・ シーリング材 ：・ポリサルファイド系 ・ 取付金物の防錆処理 ：・シンクロメートメッキ処理 ・亜鉛メッキ処理 ・ その他(・ 現寸試作品 ：・ 必要 ・ 不必要

10 防水工事

①一般事項	● 本工事はすべて責任施工とする。
②アスファルト防水	● 種類：・歩行用屋上防水 ・露出屋上防水 ●室内防水 ・ その他(屋根) ● 範囲:・浴室 ・洗面 ●トイレ ●キッチン ・エレベーターピット ・屋上 ・ 外断熱工法
③シート防水	● 種別：●合成ゴム系シート防水 厚 1m／m ・合成樹脂系シート防水 厚 m／m ● 部位：・最上階屋根
④塗布、塗膜防水	● 種別：・ウレタン塗布防水 厚 3 m／ m ・ゴムアスファルト塗布防水 厚 m／m ・FRP防水 ●その他(自閉樹脂塗膜防水 ● 種類：・歩行用屋上防水 ・露出屋上防水 ・室内防水 ●その他(屋外床防水) ● 範囲 ：・浴室 ・洗面 ・トイレ ・キッチン ・エレベーターピット ・ドライエリア ・物干し室 ・屋根 ●バルコニー
5. モルタル防水	・ 種別：・セメント系 ・ 樹脂系 ・ その他(ザイペックス混和 ・ 部位: 1階エントランス、階段、基礎地上部
5.5.躯体防水	・ 躯体防水(タケイ式)
⑥止水板	● GLレベルコンクリート打継ぎ箇所止水 ・不要 ●必要 ：●クロロプレン●合成樹脂●一液型水膨張性シーリング材 ● 地下階 土中隣接部：スリーブ・型枠セパ ・水膨張性ゴムリング
⑦目地押え 伸縮目地	● 目地材料：・エラスタイト + アスファルトコンパウンド(巾 m/m) ・発泡樹脂板 + アスファルトコンパウンド(巾 m/m) ・ その他(エキスパンタイ) ・ 工 法：・アスファルトコンパウンドは、防水押え仕上り面より5m/m下りに充てんし、エラスタイト以外の目地棒は必ず撤去する。
⑧責任保証	● 工事請負者及び施工会社は、記名捺印の上、下記保証期間の保証書を3部係員に提出するものとし、事故を生じた場合は、無償にて補修復旧なすものとする。 ●アスファルト防水 ： 10年間 ●シート防水 ： 10年間 ●塗布防水 ： 10年間 ・モルタル防水 ： 10年間 ・その他 ： 10年間 ・FRP防水 ： 10年間
⑨シーリング剤	● 外部建具廻り：●ポリサルファイド系 ・ポリウレタン系 ・ 油性系 ・ シリコン系 ●その他(2液変成シリコン) ● コンクリート打継目地 ：・ポリサルファイド系(三面接着) (基礎と腰壁取合部) ・ 構造スリット・誘発目地 ・ポリウレタン系 ・油性系 ・シリコン系 ・その他(2液変成シリコン) ● 充てんは 10m/m × 10m/mを最小とする。(バックアップ材を使用する場合は発泡樹脂成型材とする。) ・ 外部に面する金属、コンクリート建具等に用いる場合には接着性試験を行い、試験成績書等を係員に提出し、承諾を受けること。
10. 地下防水	・ 防水方法はメーカー基準に準じて保証される施工容量で施工のこと。 ・ 種類： ・ リバコンテック ・ ボルテックス ・ 武井式躯体防水 ・ ボルクレイ・パネル1型 ・ パラテックス防水 ・ ボルクレイ・ベントシール ・ いずれかと出来る ・ ボルクレイウォーターストップRX101 ・ ボルクレイ・ハイドロバー・チューブ
⑪ 防湿	●スラブ下:ポリエチレン防湿フィルム ●外壁:透湿・防水シート ・ 浴室壁:透湿・防水シート ● 部位:土に接する床スラブ~~および スラブ上 の2重防湿とする。~~
⑫ その他	●塩害対策上必要だと思われる措置については適宜考慮すること。

11 外壁工事

①一般事項	●本工事はすべて責任施工とする。 ●塩害／凍害など対策上必要だと思われる措置については適宜考慮し質疑すること。
②工法	・ 合板下地ガルバリウム鋼板 ・縦ハゼ ・一文字葺き ・段葺き ●仕様による ・ 合板下地ガルスパン ・ 湿式外断熱工法 (エコサーム) ・ 金属製下地 ・ サイディング下地ジョリパット ・ メタルラス下地モルタル塗装仕上
③仕様	●断熱材厚:・30m/m　仕上げ: ・素地 ・40m/m　●塗装 ：(・標準色 ・UP ・特殊塗装/ﾌｯｺｰ/ﾗｲﾑｺｰﾄ) ・ 錆加工 ・50m/m　・その他: ●その他(図面による) ●下地: ●構造用合板 ・ 桟木 ・鉄骨胴縁 ・窯業系サイディング ・躯体(素地調整) ・石膏ボード ※下地工法については、希望する工法があれば、適宜考慮し質疑すること

12 石工事

①一般事項	●石材は、傷、腐れ又は亀裂を生ずる恐れのある筋や欠点の少ないものとし、色、仕上げ面の種類は、 サンプルを提出し係員の承認を受ける。 ● タイル割付図を作成し、指定の個所は役物を用いるものとし、係員の承認を受ける。 ・ 主な仕上げの種類は次の記号を用いる。: :JP=ジェットアンドポリッシュ(図面中、JB=ジェットバーナーと表記するもも同義とする。 ●小口の仕上げ : 表面仕上げに準ずる。 ・ その他(・ 支給品の運搬および設置を本工事とする。
②材 料	・ 大理石 : ・ 国産 ・ 外国産 ・ 板厚 m/m ・ 仕上 ・ 御影石 : ・ 国産 ・ 外国産 ・ 板厚 m/m ・ 仕上 ・ 凝灰石 : ・ 国産 ・ 外国産 ・ 板厚 m/m ・ 仕上 ・ 玄昌石 : ・ 国産 ・ 外国産 ・ 板厚 m/m ・ 仕上 ・ 大谷石 : ・ 国産 ・ 外国産 ・ 板厚 m/m ・ 仕上 ・ 鉄平石 : ・ 国産 ・ 外国産 ・ 板厚 m/m ・ 仕上 ●その他自然石 : ・ 国産 ・ 外国産 ●板厚 60 m/m ・ 仕上 ・ テラゾーブロック: ・ 種石 ・ 厚 m/m・ 仕上 ・ 小松石

13 タイル工事

①一般事項	●指定製造会社の製品により、見本品を提出し、係員の承認を受ける。 ●タイル割付図を作成し、指定の個所は役物を用いるものとし、係員の承認を受ける。 ・ 外壁については見本貼を行うこと。
②工 法	●伸縮目地:垂直方向には、柱間毎に(柱型がない場合)あるいは柱型の両側(柱型がある場合)に設ける。 水平方向には、各階毎に設ける。 ●タイル張工法 :●圧着工法 ・団子張工法 ・接着張工法 ・乾式工法 ・打込み工法 ・その他( )
③普通タイル	●せっ器タイル ・ 半磁器タイル 200m／m × 200m／ m × 厚 8m／m ・ 磁器タイル 30m／m × 60m／ m × 厚 10m／m ・ モザイクタイル 25m／m × 25m／ m × 厚 10m／m ・シート貼り ・ クリンカータイル ・ その他( )
4. 特殊タイル	・ テッセラタイル ・ 窯変タイル ・ 模様入タイル ・ 外国産タイル /アドヴァン・タイル 仕上げ表による。 ・ 大理石モザイクタイル /マリスト・モザイコ/モザイクアートφ1500 ・ ガラスモザイクタイル 20m／m × 20m／m × 厚 5m／m ・ その他( )
⑤目地材	●エポキシ系樹脂目地材(乾式床断熱用) ・ 誘発目地: ・@900 ・ @2700 ・ カラー目地 ・ 普通モルタル目地 ・ 抗菌目地

14 木 工 事

①一般事項	●土台・床下地は、ホウ酸系、または薬液による防虫処理剤を使用する。 ・ ラワン材使用の場合は、加熱による防虫処理材とする。但し、係員の承諾を受けて、薬液による防虫処理を使用してもよい。 ●水廻り及び框、敷居類は、桧又は、同等以上の堅木を使用するものとする。 ●構造用合板及びすべての合板類はF☆☆☆☆使用のものとする。
②樹種及び 等級	・ 見え隠れ材 : ・樹種 ・等級 ・ 和室造作材 : ・樹種 ケヤキ・ヒノキ ・等級 ●一般造作材 : ・樹種 シナ合板、ﾗｰﾁ合板、構造用合板、ﾗﾜﾝﾗﾝﾊﾞｰｺｱ合板、ｼﾅﾗﾝﾊﾞｰｺｱ合板 ・等級 ●枠 材 : ・樹種 ナラ集成材、スギ無垢材 ・等級 ・ 集成材の表面 : ・樹種 ナラ、タモ ・等級2 ・ 化粧台 : ・樹種 ゴム集成材 ・等級 ・ 浴室出入口枠材: ・樹種 ・等級 ●階段踏み面(無垢材): ・樹種 ホワイトオーク } 樹種今後検討
③防腐・防虫 の処理	●見え隠れ部分の抱水面上に接する部分、及び地盤より1m以内の部分に行うものとする。
④その他	・ 造作家具は家具表内に区分がある。 ●ウッドデッキ:ホワイトオーク乾式防腐処理とし、ビスはステンレス使用のこと。
5. カーテンボックス	・ 材質:・オーク集成材 ・スプルス ・ラワン合板 ・ﾎﾜｲﾄﾊﾞｰﾁ ・シナ合板 ・アガチス ・パイン ・その他集成材 ・ 範囲は図面指示により、材種は指定無き場合は適宜選定できる。

15 屋 根 工 事

①金属板葺	●材料 :・亜鉛鍍鉄板 ・片面カラー鉄板 ・ビニール被覆鉄板 ・チタン ・銅 ●その他 (カラーガルバリウム鋼板) ●板厚 :・ 0.3m／m ●0.4m／m ・ 0.5m／m ・ 0.8m／m ・ 0.7m／m ●工法 :●平葺 (・一文字葺 ・ひし葺 ・瓦棒葺 ●竪ハゼ葺 ・段葺き) ・ストッパ ・波板葺(・大波 ・小波) フラットルーフ工法 ●形状 :・長尺 ・規尺一部長尺 ・規格 ●野地板 :・ドリゾール板 厚 m／m ・木毛セメント板 厚 m／m(耐火) ●野地合板 厚 12 m／m ・その他(断熱複合板厚24m／m(耐火)) ●下葺 :●アスファルトルーフィング(22kg以上) ・アスファルトフェルト (20kg以上) ・その他(ブチルゴム含有アスファルト防水シート 厚1.0m/m
1-2 外断熱	●断熱材 :・ 硬質ポリウレタンフォーム 厚 35m/m ●スタイロフォーム厚 50m/m ・その他( )
2. スレート葺	・ 材料 :・石綿大波 ・石綿小波 ・石綿平板 ・リブ ・その他( )
3. 折版構造	・ 材料 :・亜鉛鍍鉄板 ・片面カラー鉄板 ・ビニール被服鉄板 ・ その他 ・ 板厚 :・ m／m ・ 被覆 :・耐火(・断熱(・ 工法 : 指定製造所の仕様書による。
4. アスファルト シングル葺	・ 材料・工法 カラーガルバリウム鋼板t=0.4mm 指定色 (ゴムアスファルトルーフィングt1.0mm共) @270(ハゼ内部ブチルゴム充填)
5. その他の屋根葺	・ 工法 :・ 屋上緑化(芝) ・シート防水屋根(防水工事参照)
⑥樋	●竪樋 :・ガルバリウム管(φ60m／m) ・ 銅 :・白ガス管(φ80m／m) 常温亜鉛メッキZRCの上フッ素塗装 ・カラー塩ビパイプ(φ 60m／m) ●その他 チェーンステンレス ・ 谷樋 :・カラー鉄板 ・その他( ) ・ 軒樋 :・カラー鉄板 ・その他(スタンダード半丸120) ・ 防露 :・建物内部に取付く部分は図示なき限りガラス繊維保温筒 厚25m／mの上アスファルトフェルト巻ビニールテープ押えとする。 ●竪樋使用場所 :・白ガス管 : 衝撃により塩ビパイプでは破損の恐れのある箇所 ●ステンレス : 意匠上による ●笠木 :●カラーガルバリウム鋼板 ・ 銅

16 金 属 工 事

①一般事項	●工事にあたっては、製作図を提出の上係員の承認を受けるものとする。
②防錆処理	●外部金物 :・ジンクロメートメッキ処理・溶融亜鉛メッキ処理または防錆塗装処理 (ｴﾎﾟｷｼ系塗装) ●常温亜鉛めっき ●内部金物 :●常温亜鉛めっき、またはステンレスとする。 ●取付用下地金物 :●指定なき限り常温亜鉛めっき、またはステンレスとする。
③軽量鉄骨 天井及び壁 下地材	●軽量鉄骨天井下地および、壁下地は指定製造所製品とし、防錆処理は、ジンクロメートメッキ処理、 または亜鉛メッキ処理を施したものとする。 ●溶接、切断箇所等は、防錆塗料を塗布すること。
4. 金属製階段 ノンスリップ	・ 材質・巾 :・ステンレス製 m／m ・アルミ製 m／m ・ グレーチング ・鉄製 m／m ・真鍮製 m／m ・その他( ) ・ 型 式 :・タイヤ入 ・タイヤ無(外部雨がかり) ポーチ階段(外)
⑤ルーフ ドレイン	● 材 質 :・ 鋳鉄製コールタール焼付 ●その他(SUS) ・シート防水用 ・ 取付工法 :・先付け工法 ・後付け工法
⑥マンホール	● 種 類 :・並型 ●防水型 ・耐重型●防臭型 ・錠(・有 ・無) ● 材 質 :●鋳鉄製 ●アルミ枠製 ・その他(樹脂) ● 形 式 :●丸型 ・角型 ・二重化粧マンホール ・その他( )
7. タラップ	・ 材 質 :・ステンレス製 ・アルミ製 ・鉄製 ・その他(・ 取付工法 :・先付け工法 ・後付け工法
⑧天井改め口	● 材 質 :●アルミ枠製 ・ステンレス枠製 ・その他(木製) ● 寸 法 :●450m／m角 ●600m／m角 ・その他(● タイプ :・既製枠タイプ ●既製目地タイプ ・部分ビス止め ・特注その他( )
⑨格 子 蓋	・ 材 質 :・鋳鉄製 m／m(溶融亜鉛メッキ処理) ●ステンレス製 100m／m ・ その他(
⑩ 製作金物	●材質・形状等は、設計図によるものとし、施工図にて詳細を決定する。(場合によって は部分見本製作の上係員に提出し、承認を得ること。)
⑪ 手摺	● 材 質 :・ステンレス製 ・アルミ製●鉄製 ・特注(ロートアイアン)

17 左官工事

①モルタル	●モルタルは亀裂防止剤、接着剤、防水材その他の混和剤を必要に応じて係員と協議の上使用するものとする。 ・ 塗厚 内壁 ： ・ m／m ・ m／m ・ 外壁 ： ・ m／m ・ m／m ・ 床 ： ・ m／m ・ m／m
②防水 モルタル塗	・ 防水剤は指定製造会社の製品とし、モルタルの項に準じて仕上げる。 調合容積比 セメント：1 砂 ：2 防水剤（製造会社の指定量）
3. プラスタ壁	・ 種類 ： ・ドロマイトプラスター ・石膏プラスター ・ALC版用プラスター ・その他（ ソイル ・ ラスボード ：厚 9.5m／m ・厚 12. 5m／m ・その他（ ・ 種類 ： ・無機質系 ・有機質系 ・その他（スタッコ塗り ・ 仕上 ： （ 藁 サ 入 ） ・ 種類 ： ・アクリル系 ・セメント系 ・その他（ ・ 仕上 ： 本施工前に見本吹きを行い、吹付回数を決定する。
6. 白セメント	・ 白セメントにドロマイトプラスター（上塗用）を10%混和水練りしたものをこして 使用するものとし、2回吹付とする。
7. 岩綿吹付	・ 種類 ： ・吸音用 ・耐火被覆用 ・その他 ・ 吹付厚 ： ・10m／m ・15m／m ・20m／m ・25m／m ・30m／m ・その他（35m／m ・ 耐火時間 ： ・1.0h ・ 色 ： ・着色 ・原色 ・ 仕上 ： ・ 吹付 ・こて押え
8. 硬質ウレタン フォーム吹付	・ 内装工事の項を併せて参照のこと ・ 種類： ・断熱用 ・その他（ ） ・ 吹付厚： 40m/m(省エネ法により 熱抵抗基準 1.1 m2･K/W以上より熱伝導率0.034W/m･K以上の性能を有する）
9. 人造石塗	・ 仕上 ： ・水磨き ・粗磨き ・小叩き ・かき落し ・その他（
10. テラゾー現場塗	・ 仕上 ： ・水磨き ・粗磨き ・小叩き ・かき落し ・その他（
11. 塗床材	・ 種類 ： ・硬質着色床 ・合成樹脂ビニール系 ・合成樹脂エポキシ系 ・その他（
12. カラーモルタル 洗い出し 天然石骨材入	・ 種類 ： ・カラーモルタル：・ 灰墨混入 ・ｶﾗｰｻﾝﾄﾞ混入 ・ 水性塗料 ・ 墨汁 ・ 染料 ・その他 ・洗い出し ：・ 普通コンクリート ・ 玉砂利 ・ 豆砂利 ・豆砂利および玉砂利洗出し仕上の天然石骨材は係員の指示による。 又、施工に先立って担当左官業者による試し塗りを行う。種石提出のこと。
13. 珪藻土	・ 仕上 ： ・ 吹付 ・ 金鏝押え ・ 施工に先立って担当左官業者による試し塗り見本を作成し係員の承認を得ること。
⑭ その他	●種類 ： コンクリートビシャン仕上げ 施工に先立って担当業者によるサンプル提出、及び監理者立会いのもと試し施工を行う。

18 塗装工事

①一般事項	●素地調整及び塗装工程は、共通仕様書による。 ●塗装業者は、日本塗装工業会会員とする。 ●施工に先立って必ず担当業者による塗装見本を作成し係員の承認を得ること。 塩害、凍害対策上必要だと思われる措置については適宜考慮すること。
②防火材料	●屋内の火気使用室の内壁及び天井の仕上げは基材同等の認定のあるものとする。
③合成樹脂・ ｴﾏﾙｼﾞｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ壁	●浴室・脱衣室・便所・洗面所・湯沸室の天井は一種（外部用）を用いる。 ●原則として壁面に使用するものは、改良型とする。
4. マスチック塗	・ 種類： ・マスチックA（外部用）・ マスチックB（内部用） ・マスチックC（内・外部用）
5. 特殊塗料	・ 種類：耐火塗料 ・ 仕様箇所：露出鉄骨柱、
⑥ コンクリート塗料	・ 種類：コンクリート撥水材（ 塗布含水型・シラン系） ・ 液体ガラス ●特殊水性フッ素樹脂クリア塗料 ・ その他（ ●仕様箇所：腰壁及び軒裏 他（打放し面） ・ 防塵塗料
⑦ 床塗装	●コンクリート床防塵塗装 ：・撥水性クリア ・撥水性カラー塗装 ●撥水性浸透塗装 ・カラークリート ・耐薬品系特殊塗装 ・ フローリング床塗装 ：・ウレタンクリア ・蜜蝋系 ・ 水性浸透系 ・油性浸透系（・ オスモカラー ・ワトコオイル） ・ 浴室床塗装 ：・ビニルペイント・ ウレタンクリア ・ 蜜蝋系 ・ 水性浸透系 ・油性浸透系（・ オスモカラー ・ ワトコオイル） ・ 屋外ウッドデッキ塗装 ：・ オスモカラー ・キシラデコール ・ワトコオイル ・液体ガラス
⑧ 建具・家具塗装	●内部木製建具 ：・ｱｸﾘﾙｴﾏﾙｼｮﾝ塗装 ・ 油性塗装 ●防腐性塗装（・キシラデコール ・オスモカラー） ・ 外部木製建具 ：・ｱｸﾘﾙｴﾏﾙｼｮﾝ塗装 ・ 油性塗装 ・ 防腐性塗装／キシラデコール ・ その他（ ●金属製建具 ：・ フッ素樹脂 ・ エポキシ塗装 ・ ｱｸﾘﾙｴﾏﾙｼｮﾝ塗装 ・油性塗装 ●その他（常温亜鉛めっき塗装 ●造作家具建具 ：・ ｱｸﾘﾙｴﾏﾙｼｮﾝ塗装 ・油性塗装 ・ 油性ニス ・ 水性ニス ・ウレタン系塗装 ・ 防腐性塗装（・キシラデコール ・オスモカラー） ・オイルフィニッシュ（ワトコオイル）
⑨ その他	●壁面、天井面ローラー掛けの場合も塗り方向を一定とし、塗りムラのない仕上がりとすること。

19 建具工事

1. アルミ建具	・ 種類 ：・レディーメード製品 ・イージーオーダー製品 ・オーダーメード製品 ・その他（ビル用サッシュ ・ 形式 ：・レギュラー ・ セミエアータイト ・エアータイト ・その他（気密性4等級 遮音T-3等級）ペアガラスタイプ ・ 仕上 ：・アルマイト仕上 ・ 自然発色皮膜 ・電解着色皮膜(既製標準色：シルバー) ・焼付塗装 ・その他（ ・ 防火 ：・特定防火設備 （延焼ライン及び2F,3F間縦穴区画部）・防火設備（延焼ライン）
1-2. 樹脂建具	・ 種類 ：・レディーメード製品 ・イージーオーダー製品 ・ 形式 ：・ペアガラスタイプ ・シングルガラスタイプ ・その他（気密性4等級 遮音T-3等級） ・ 仕上 ：・標準色 ・その他特注色
1-3. 外部木製建具	・ メーカー ： ・ 製作 ：
②鋼製建具	●種類 ：● 普通鋼板 ・ボンデ亜鉛鋼板 ・ボンデ鋼板・ 耐候製板 ・その他（型材 ●鋼板厚さ ：・窓●出入口・四方枠・方立・無目等は厚さ1. 6m／m ●沓摺はステンレス製厚さ1. 5m／m ●防錆処理 ：・ジンクロメート錆止塗料一回塗り●その他（さび止め下地処理の上ｴﾎﾟｷｼ系またはフッ素樹脂系塗装） （常温亜鉛めっき塗り） ●防音処理 ：●防音扉の性能は30db以上とする。 ●外部廻り、機械室、その他騒音を生じる箇所の鋼製ドアー枠はモヘア又は、 スポンジネオプレーン気密材その他エアータイト材を用いて気密にする。 また、騒音の度合いによっては係員と協議の上扉内にグラスウール等の吸音材を仕込むこと。 ・ 防火 ：・特定防火設備 ・防火設備
3. ステンレス製建具	・ 種別 ：・レディーメード製品 ・ オーダーメード製品 ・ 仕上 ：・ヘアーライン仕上 ・ バフ仕上 ・エッチング仕上 ・ミラー仕上 ・ 焼付塗装 ・その他（ ・ 曲げ加工 ：・普通曲げ ・角出し曲げ ・その他（
4. シャッター	・ 種別 ：・重量電動シャッター ・軽量電動シャッター ・軽量手動シャッター ・防煙・防火シャッター（・特定防火設備 ・防火設備 ） ・ 形式 ：・差込型 ・パイプ型・リベット綴り型 ・ネット型 ・波型 ・パネル ・その他（ ） ・ 機構 ：・巻上式 ・横引式 ・水平式（オーバースライダー）・その他（ ・ レール・マグサ ：・ステンレス製 ・鋼板 ・ スラットの種類 ：・ステンレス製 ・アルミ製 ・鋼板製 ・木製 ・厚さ ： メーカー仕様による
⑤自動扉装置	●動力方式 ：・油圧式 ・空気圧式 ・電気圧式 ・その他（ ●制御方式 ：・マットスイッチ式 ・タッチスイッチ式 ・ 光電スイッチ式 ・その他（ エントランスは電磁ロックと連動 ●タイマー ：・有 ・無
⑥木製建具	●一般事項 ：・仕上塗装は、塗装工事仕様によるものとし、化粧合板の仕様は設計図による。 ・ フラッシュ戸表面材の厚さ ：・5.5m/m/以上 ・4.0m/m以上 ・3.0m/m以上 ・ フラッシュ戸の厚さ ：・30m／m以上 ・35m／m以上 ・45m／m以上
⑦建具金物	●指定製造所の製品とし、形式は設計図により、見本提出の上、係員が承認したものとする。 ●マスターキー ：●必要 2 組(各 3枚) ・不要 ・ グランドマスターキー ：・必要 ・不要 ・ 逆マスターキー ：・必要 ・不要 ●各キーは市販キーボックスに納入し、案内図を添付して係員に提出する。 ●グレード（数量：3）：・一般錠 ・ピッキング防止錠 ●U9 ・ディンプル(PR) ・機械式錠（ｷｰﾚｯｸｽ） ●その他（ 玄関扉 ●電気錠 ・スマートロック セサミ ）
⑧建具周囲の シーリング材	●建具の四周は入念にコーキングすること。 ●種 類 ：●ポリサルファイド系 ・シリコン系 ・油性 ・その他（
9. 網 戸	・ 網の種類 ：・サラン ・ステンレス ・グラスファイバー ・その他（ ・ 網色 ：・黒 ・グレー ・白 ・特注色（ ） ・ 型式 ：・プリーツ ・ロールスクリーンタイプ ・引き戸 ・内開き ・固定
⑩ ガラス	●種類 ： 設計図によるものとし、下記メーカーの同等品以上とする。 ・ 指定会社 ：・旭硝子 ・日本板硝子 ・日本電気硝子 ・サンゴバン ・ ガラス取付材料 ：・ビニール製ビート ●ポリサルファイド系シール材 ・硬化製ガラスパテ ・ネオプレーンジッパーガスケット ・その他（

20 内装工事

①一般事項	●本工事に使用する材料は、JIS規格品とする。但し特殊材料はこれに準拠し前もって見本品を提出したり、見本張りを行い、係員の承認を受けることとする。 ●本工事に使用する合板は図示なき限り、塗装下地の場合はシナ合板、その他は、ラワン、等級は4級とする。又水場廻りに使用する合板はタイプ1耐水合板とする。 ・ 目透し貼りの受材面は、特記なき限り、巾広の綿テープ張りを施す。
2. 合成樹脂系床材	・ 仕様材料および接着剤は全てF☆☆☆☆とし施工前に必ず仕様書類を係員に提出し承認を得る。 ・ 種 類 ：・塩化ビニール系樹脂タイル （ ・半硬質 ・軟質 ・ホモジニアス） ・ゴムタイル ・ゴムシート ・その他（ ） ・ 下 地 ：・直貼り ・防音シート
2'. 天然床素材	・ 種 類 ：・長尺 ・タイル450×450 ・タイル600×600 ・ 材料種類 ：・リノリウム ・天然コルク
3. フローリング	・ 種類：・モザイク ・パーケット ・フローリング（ムク材厚15以上） ・その他（複合フローリング） ・ 材質：・タモ ・ナラ ・ブナ ・サクラ(チェリー) ・その他（ホワイトオーク）
④カーペット	●カーペットは消防法に定める防炎性能を有するものとし、認定表示のあるものとする。 ●種類：●タイルカーペット ・ウイルトンカーペット ・コードカーペット ・パンチカーペット ・その他（ ・ 下地 ●無 ・有（フェルトクッション 5 m／m ） ・ 工法 ●接着張り ・両面粘着テープ張り ・ グリッパー工法 ・その他（ ・ すべて床暖房対応とする。
5. 畳	・ 畳芯種類 ：・本畳 ・琉球畳・ビニール畳 ・スタイロ畳 ・その他（置き畳） ・ 畳表種類 ：・一般い草 ・指定い草 ・和紙系既製品 ・ビニル系既製品 ・ 寸 法 ：・900x900 ・1820×910 ・その他（設計図面指示より） ・ 畳 床 ：・JIS規格A5901による1級品 ・JIS規格A5901による2級品 ・JIS規格A5911によるポリスチレンフォームサンドウィッチ畳床 ・ 畳床は、防虫、防カビ処理または、防虫防カビシート敷設とする。 ・ 畳表品質 ：・日本農林規格1級品 ・日本農林規格2級品
⑥特殊合板	●種 類 ：●天然木化粧合板 ・特殊加工合板 ・メラミン化粧合板 ・ポリエステル化粧板 ・プリント合板 ・その他（不燃化粧板）
7. 吸音板	※ 合板は全てノンホルマリン仕様とする。 F−1等級以上 ・ 吸音板 ：・下地 ・木製軸組 ・石膏ボード 厚 9.5 又は 12m／m /タイガースクエアトーン ・軽鉄下地 ・その他（コンクリート） ・ 穴あきシナ合板 ：・厚 18m／m ・ 穴あきフレキシブルボード ：・厚 6.0m／m ・厚 5.0m／m ・ 炭酸マグネシウム板 ：・厚 m／m
8. 壁装材	・ 紙 製 品 ：・和紙張り ・和紙クロス ・ 布 製 品 ：・ 級以上 ・ ビニール製品 ：・SP量産品番 ・1000番 ・Aクラス ・特殊クロス(カラーワークス) ・ 共通： ※ 壁紙及び壁紙のりは、ノンホルマリン仕様(F☆☆☆☆)とする。 ※ 火気使用室は防火1級品とする。 ※ 洗面室は防湿仕様とする。 ※ 火気使用面は不燃仕様とする。
⑨石膏その他のボード張り	●石膏ボード ：●厚 9.5又は12.5又は15 m/m ●防水石膏ボード ：● 厚 9.5又は12.5 m/m ・ 化粧石膏ボード ：・厚 m/m ・ 強化石膏ボード ：・厚12.5 m/m ・ ケイ酸カルシウム板 ：・厚 9 m/m ・ その他（フレキシブルボード） ：・厚 6 m/m
⑩ 断熱材	●ポリスチレンフォーム(スタイロ) ：●厚 30 m/m（基礎） ・ネオマフォーム ：・厚 30 m/m（壁） ・ 発砲ウレタン吹付 ：・厚 40 m/m（壁）85 m/m（屋根） ・ ロックウール ：・厚 50 m/m（耐火被覆） ●グラスウール ：●厚 105 m/m（壁)(遮音仕様部分） 外壁に接する躯体内壁、床スラブへの吹きまわし長さ ：・不要 ・ m／m以上 吹付断熱材は、建具際まで十分吹き込むこと。
11. 可動間仕切	・ 表面材および仕上げ ：・鋼板 厚さ0.8m/m以上＋樹脂塗装あるいは樹脂焼付塗装 ・その他（メラミン化粧板張り ・ 工法 ：・スタッド式・パネル一体式・パネル分割式
⑫ その他	・ ユニットフロア（二重床） ：・全室 ・遮音性能はLH50, LL45以下とする。 ・ ボードを止める釘、ビスはステンレスを使用のこと。 ●天井周り縁：●底目地 ・コの字 ・ジョイナーを使用の場合は係員の承諾を得ること。

21 雑工事

①サイン	●材 質 ：・プラスチック●ステンレス（ヘアライン） ・アルミ ・その他（ カッティングシート ） ● 文字形式 ：・書き文字 ・彫文字 ・張文字 ●切り文字 ・その他（ ● 文字材質 ：● 地と同質 ●シルクスクリーン印刷・その他（カッティングシート ・ 材 質 ：・ガラスプレートを強化ガラスでガードする。
②郵便受	●材 質 ：●ステンレス ・鋼板 ・その他 ・ 形 式 ：・個別型 ・集合型・ 宅配ボックス
3. 掲示板	・ 材 質 ：・スチール ・アルミ ・ホーロー鋼板 ・その他（詳細図参照 ・ 枠 ：・アルミ ・スチール ・木製 ・ 形 状 ：・平面 ・曲面・ 上げ下げ式 ・映写スクリーン内蔵型 ・ 寸 法 ：・W1800m／m × H 450m／m
4. 屋上丸環	・ 材 質 ：・亜鉛メッキ ・ステンレス ・その他（ ・ 形 式 ：・位置、形状については消防打合わせによる。 ・ 材 質 ：・ステンレス ・ 材 質 ：・ステンレス（ 枠 ：ステンレス ） ・硬質アルミ（ 枠 ：アルミ ） ・ビニールあるいはゴム製（ 枠 ：硬質アルミ ）
7. 移動間仕切	・ 種 類 ：・アコデオンドアー ・ルーバードア ・パネルパーティション ・その他（スライディングウォール ・ 材 質 ：・木製 ・ビニールクロス仕上 ・焼付塗装 ・化粧単板 ・その他（
8. カーテン +カーテンレール	・ 材 質 ：・ステンレス ・アルミ ・プラスチック ・その他（ ・ 型 式 ：・シングル ・ダブル ・その他（ ） ・ 工事範囲 ：・別工事 ・本工事
9. ブラインド ロールスクリーン ローマンシェード	・ 型 式 ：・たて型(ﾊﾞｰﾁｶﾙ) ・よこ型ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ ・ロールスクリーン ・ローマンシェード ・ 材 質 ：・ステンレス ・アルミ ・プラスチック ・ガラスせんい布 ・布 ・その他（天然素材： ・ その他 ：・スラット巾(・ 15mm ・25mm) ・電動式 ・ﾌﾟﾙｺｰﾄﾞ ・ﾎﾞｰﾙﾁｪｰﾝ ・大型 ・ 工事範囲 ：・ 本工事 ・ 別工事（ただし、電動式については配管工事は本工事とする。）
⑩ 洗面、流し台	●種 類 ：・既製品 ・特注 ●その他（指定品）
11. 浴槽	・ 材 質 ：・FRP ・ポリエステル ・ ホーロー ・ステンレス ・人工大理石（メタクリル樹脂製）・ その他（ ヒノキ）
12. 物干金物	・ 材 質 ：・ステンレス ・ ADC ・ 形 式 ：・壁面固定 ・天井吊り ・天井吊自動 ・ひも
⑬ 設備基礎	●材 質 ：●コンクリート ・コンクリートブロック ・樹脂
14. オーニング	・ 材 質 ：・エナメル系 ・テトロン系 ・パックリット系 ・ 形 式 ：・手動式 ・電動式 ・ 工事範囲 ：・本工事 ・別工事
15. ルーバー	・ 材質：・木製 図面による ・ FRP製 図面による

22 外構工事

①一般事項	●工事範囲等は設計図による他、係員の指示によるものとする。
②舗 装	●種 別 ：・アスファルト舗装（・ 混合式 ・ 浸透式 ）●コンクリート舗装（●有筋 ・ 無筋 ・ メッシュ筋 ） ●砂利撒舗装 ：切込砂利 200 m/m ・ 撒布砂利 m/m ・ 割栗採石 ・ 鉄板敷 ・コンクリート洗出し舗装（・豆砂利 ・普通コンクリート） ・玄昌石 ・PC平板（300x300） ・コンクリート櫛引舗装 ・ 透水性コンクリート
3. フェンス	・ 種別 ：・ネットフェンス・エキスパンドメタルフェンス ・ その他（溶接金網@50溶融亜鉛メッキの上フッ素樹脂塗装） ・ 高さ ：・H＝2000 ・H＝1500 ・H=1200 ・ その他：別図による
4. 塀	・ 種別 ：・万代塀 ・コンクリートブロック塀 ・ 鉄筋コンクリート塀 ・その他（別図による ・ 高さ ：外構図による ・ 仕上 ：コンクリート化粧打放 ・外構図による
⑤境界石	●型式 ：・歩車道境界用既製ブロック ●その他（既製ブロック杭／完了検査時確認有り、現場打コンクリート
⑥敷地内排水溝	●種別 ：● 溝 ：●既製U字側溝 ・既製L字側溝 ・現場打コンクリート溝 ＊外構図、設備図参照 ●浸透性 ：●塩ビ浸透管200φ ●既製ｺﾝｸﾘｰﾄ桝 ●桝蓋 ：・コンクリートブロック製 ● 鋳鉄製(格子蓋） ●ステンレスグレーチング ・その他（ ●雨水桝から ：・ 下水直結 ●公共溝へ放流 ・ 雨水流出抑制協議が必要
⑦植 栽	●植 栽：図面による ●補償期間：図面による 引渡し日より 1年間 ・ 芝 張 り：種別・野芝・高らい芝・その他（洋芝 ●客土・不要●要 200m/m以上 ※ 樹種、客土は外構図に記載 ●グランドカバー：ウッドチップ
8. 隅切及 セットバック	・ 有 ・無 ・ その他（図面による）

材料・工法等参考品目リスト

○参考品目リストの取扱いについて
本表に記載されている材料・工法等に優先順位はなく、参考品目であり、記載以外の同等品、若しくは同等品以上であれば、監督員と協議の上、使用することができる。

品目名	会社名	商品名	備考
特殊水性フッ素樹脂クリア塗装	関西ペイント(株)	アクアプリズムF 3分つや	腰壁・屋根上部
(コンクリート打放し面)		下塗り：アクアプリズム下塗り (S)	
		中塗り：アクアプリズム	
		又は同等以上	
常温亜鉛めっき塗装	ローバル(株)	エポローバル＋マットカバー	鉄部
		(マットグレー仕上げ)	
		又は同等以上	
木材保護塗料塗り 着色半透明 つや消し	オスモ＆エーデル(株)	オスモカラー 4回塗り	外壁
		WRウォーターレベレント	
		ウッドステインプロテクター	
		#701外装用クリアープラス(つや消し)又は同等以上	
木材保護塗料塗り クリア つやなし	オスモ＆エーデル(株)	オスモカラー 1回塗り	内壁(突板面)
		#1101エキストラクリアー	
		又は同等以上	
木材保護塗料塗り クリア つや消し	オスモ＆エーデル(株)	オスモカラー 2回塗り	階段 段板
		#3062フロアークリアー(つや消し) 又は同等以上	
木材保護塗料塗り クリア つや消し	オスモ＆エーデル(株)	オスモカラー 3回塗り	外装木製建具
		WRウォーターレベレント	
		#701外装用クリアープラス(つや消し)	
		又は同等以上	
木材保護塗料塗り クリア つや消し	オスモ＆エーデル(株)	オスモカラー 3回塗り	内装木製建具
		#1101エキストラクリアー	
		#3062フロアークリアー(つや消し) 又は同等以上	
自閉樹脂塗膜防水	大関化学工業(株)	パラテックス	テラス
		又は同等以上	
グレーチング	カネソウ(株)	バーチカルスリット	ENT
		スリット蓋：VSMQ-1015 (P=10)	
		枠：VSL-M-1015 又は同等以上	
点字鋲	ナカ工業(株)	ガイドステップ SCS14	ENT
トイレB 鏡	TOTO(株)	一般鏡 角形600×900	トイレB
		YM6090A	
		又は同等以上	
ソープディスペンサー	d line	14-7045-02-011	トイレA
		又は同等以上	
コート掛	d line	14-5610-02-003	トイレA・トイレB
		又は同等以上	

品目名	会社名	商品名	備考
ドアクローザ	日本ドアーチエック製造(株)	S-7002, S-7004, PS-7003, PS-7004, PS-7006	建具
	ニュースター	特別色(日塗工:N-40)	
		又は同等以上	
レバーハンドル錠	(株)ユニオン	UL1051-002	建具
		又は同等以上	
引手ハンドル	(株)ユニオン	H2650-01-060-L452	建具
		又は同等以上	
ケースハンドル	(株)ユニオン	UCH1110-001	建具
		又は同等以上	
錠前	(株)ユニオン	WCS01001	建具
		又は同等以上	
錠前(表示錠)	(株)ユニオン	WES01001	建具
		又は同等以上	
錠前	(株)ユニオン	KCS01001	建具
		又は同等以上	
錠前	美和ロック(株)	MAS-2	建具
		又は同等以上	
引戸鎌錠	美和ロック(株)	FG3-1	建具
		又は同等以上	
引戸鎌錠(表示錠)	美和ロック(株)	FN-8	建具
		又は同等以上	
窓締り	堀商店	MDCF1(BK) 平受	建具
		又は同等以上	
1階消火器設置台	(株)ユニオン	UFB-3S-2401	
		又は同等以上	
2階消火器設置台	(株)ユニオン	UFB-3P-3030	
		又は同等以上	
消火器文字標識ステッカー	(株)ユニオン	ST-172-MT	
		又は同等以上	

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project 大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site 鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw 上 林
Date 2025.10.27
Title 材料・工法等参考品目リスト
Scale
No. A-07

工事区分

	A工事	B工事	C工事
内　　容	事業主の費用負担により、 本体工事設計者・施工者が設計施工する工事	出店者の費用負担により、 本体工事設計者・施工者が設計施工する工事	出店者の費用負担により、事業主の承認を得て出店者指定の設計者が設計し、 事業主の承認を得て出店者指定の施工者が施工する工事
費用負担	事業主(大山町)	出店者	出店者
設　　計	株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	事業主の承認を得た出店者指定の設計者(株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所)
施　　工	施工者	施工者	事業主の承認を得た出店者指定の施工者

工事項目	工事区分	A工事	B工事	C工事	備考
建築	床	1F/ｺﾝｸﾘｰﾄ 金鏝仕上げ ※防塵塗装なし 電気機械室：防塵ｸﾘｱ塗装　ENT通路・通用口ENT・SK：ﾋﾟｼｬﾝ仕上 管理室：ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ(t=6)　ｶﾌｪ：ｱｽﾌｧﾙﾄ防水＋押えｺﾝｸﾘｰﾄ(t=60) ﾄｲﾚ：ｱｽﾌｧﾙﾄ防水＋押えｺﾝｸﾘｰﾄ(t=60)＋ﾓﾙﾀﾙ(t=10)＋特注ﾀｲﾙ(t=10) 2F/ｺﾝｸﾘｰﾄ 金鏝仕上げ＋断熱ｼｰﾄ(t=4)＋乾式二重床(H99) ＋ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ(t=20)＋構造用合板(t=12) ※防塵塗装なし ﾃﾗｽ：自閉樹脂塗膜防水の上塗装＋ｳｯﾄﾞﾃﾞｯｷ	・A工事以降の工事で、躯体に関わる工事	・A・B工事以降の全工事 1F/ｺﾝｸﾘｰﾄ(t=90) ﾋﾟｼｬﾝ仕上げ ｶﾌｪ：ﾓﾙﾀﾙ(t=10)＋特注ﾀｲﾙ(t=10) 2F/ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ(t=15),ｽﾃﾝﾚｽﾌﾟﾚｰﾄ	・積載荷重：2900N/㎡＋1,2階床天井仕上荷重:1200N/㎡
	壁・柱	・外壁：全工事 羽目板(t=15)＋通気胴縁(t=18)＋防水紙＋構造用合板(t=12) ・内壁：全工事 鉄骨胴縁GW(t=105)充填＋PB(t=15＋15＋12.5,15＋15＋15)＋突板(t=6) GW(t=105)充填＋PB(t=12.5＋12.5,15＋15＋15)EP塗装,仕上なし 鉄骨胴縁GW(t=105)充填＋耐水PB(t=12.5)＋ﾓﾙﾀﾙ下地材(t=12)＋ﾓﾙﾀﾙ＋特注ﾀｲﾙ(t=10) ・腰壁：全工事 ｺﾝｸﾘｰﾄ 普通型枠合板打放し 特殊水性ﾌｯ素樹脂ｸﾘｱ塗装 ｱｽﾌｧﾙﾄ防水＋ﾓﾙﾀﾙ＋SUS PL t=3 ｱｽﾌｧﾙﾄ防水＋耐水PB(t=12.5)＋ﾓﾙﾀﾙ下地材(t=12)＋ﾓﾙﾀﾙ＋特注ﾀｲﾙ(t=10) ・柱：全工事 □400×200・□125×125 常温亜鉛めっき塗装 ・梁：全工事 常温亜鉛めっき塗装	なし	なし	
	間仕切り壁	1F/全工事 LGS GW(t=105)充填＋PB(t=12.5＋12.5)＋突板(t=6) LGS GW(t=105)充填＋PB(t=12.5＋12.5)EP塗装,仕上なし LGS GW(t=105)充填＋耐水PB(t=12.5)＋ﾓﾙﾀﾙ下地材(t=12)＋ﾓﾙﾀﾙ＋特注ﾀｲﾙ(t=10) 腰壁：ｺﾝｸﾘｰﾄ 普通型枠合板打放し 特殊水性ﾌｯ素樹脂ｸﾘｱ塗装 ｱｽﾌｧﾙﾄ防水＋耐水PB(t=12.5)＋ﾓﾙﾀﾙ下地材(t=12)＋ﾓﾙﾀﾙ＋特注ﾀｲﾙ(t=10) ｱｽﾌｧﾙﾄ防水＋ﾓﾙﾀﾙ＋SUS PL t=3 2F/全工事 LGS GW(t=105)充填＋PB(t=12.5＋12.5)EP塗装,仕上なし LGS GW(t=105)充填＋PB(t=12.5＋12.5)＋突板(t=6)	なし	・A工事以降の全工事	
	厨房区画	・ｺﾝｸﾘｰﾄｶｳﾝﾀｰ 特殊水性ﾌｯ素樹脂ｸﾘｱ塗装	なし	なし	
	天井	1F/ENT：ｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾒﾀﾙ 事業主管理区画(管理室・通用口ENT・SK・ﾄｲﾚ)： LGS＋PB(t=9.5＋9.5)EP塗装 2F/なし	・A工事以降の工事で、躯体に関わる工事	・A・B工事以降の全工事 1F/LGS＋PB(t=9.5＋9.5) EP塗装 2F/LGS＋PB(t=9.5＋9.5) EP塗装	
	天井点検口	・事業主管理区画(管理室・通用口ENT・SK・ﾄｲﾚ)の点検口取付	・A工事の変更工事	・A・B工事以降の全点検口取付	
	ファサード	・ｺﾝｸﾘｰﾄ腰壁　・ﾍﾟﾝﾁ ・FIXｶﾞﾗｽ建具(Low-e複層ｶﾞﾗｽ) ・自動扉：ｶﾞﾗｽ自動ﾄﾞｱ ・出入口：ｽﾁｰﾙ建具 常温亜鉛めっき塗装	・A工事の変更工事	なし	・A工事の変更については事前に協議が必要
	サイン	・階数表示(各階ﾎｰﾙに1か所設置) ・建物案内 ・ﾄｲﾚ表示	・A工事以降の工事(板面)	・A・B工事以降の全工事	・外部ｺﾝｾﾝﾄあり(配管までB工事、配線はC工事)
	テナントサイン	なし	なし	・全工事	
	階段	・全工事 鉄骨階段：黒皮鉄 ｸﾘｱ塗装　段板：ﾎﾜｲﾄｵｰｸ無垢材(t=46) ﾗﾌｿｰﾝ仕上げ	・A工事の変更工事	なし	
	手すり	・全工事 2Fテラス/ST FB 常温亜鉛めっき塗装 2F吹抜け/ST FB 黒皮鉄 ｸﾘｱ塗装	・A工事の変更工事	なし	
	外構	・全工事	・A工事の変更工事	なし	
	FFE	・事業主管理区画(外構・ﾃﾗｽ・電気機械室・SK・ﾄｲﾚ)と 交流ｽﾍﾟｰｽの全工事	・A工事の変更工事	・A・B工事以降の全工事	・照明器具については電気設備項目に記載
電気設備	電灯コンセント設備 (単相3線式210V/105V)	・基準容量に基づく幹線送り ・区画内所定位置に主開閉器設置 ・空調機、換気設備、自動ﾄﾞｱへの電源送り ・ﾒｰﾀｰは区分ごとに所定位置に設置 ・事業主管理区画の全工事(管理室・外構・ﾃﾗｽ・電気機械室・SK・ﾄｲﾚ) (分電盤の設置及び照明器具・ｺﾝｾﾝﾄ・機器取り付け、配線工事等)	・A工事の移設、増設に関する工事	・A・B工事以降の全工事 (分電盤の設置及び照明器具・ｺﾝｾﾝﾄ・機器取り付け、配線工事等)	
	動力設備 (三相3線式210V)	・基準容量に基づく幹線送り ・区画内所定位置に主開閉器設置 ・空調室外機への電源送り ・ﾒｰﾀｰは区分ごとに所定位置に設置	・A工事の移設に関する工事	・A・B工事以降の全工事 (動力盤の設置及び二次側への配管・配線工事等)	
	電話設備 (メタルケーブル)	・所定位置までの空配管	・A工事の移設、増設に関する工事	・A・B工事以降の全工事	・電話回線の加入についてはNTT西日本と事前協議、 申し込みが必要(入居者対応) ・引込配線想定数：10P
	情報通信設備 (光ケーブル)	・所定位置までの空配管	・A工事の移設、増設に関する工事	・A・B工事以降の全工事	・情報回線の加入についてはNTT西日本と事前協議、 申し込みが必要(入居者対応) ・有線放送はｲﾝﾀｰﾈｯﾄ経由
	テレビ共同受信設備	・所定位置の分配器までの配線	・A工事の移設、増設に関する工事	・A・B工事以降の全工事	・CATV、BS、110CS放送の有料CH視聴については 各入居者の加入が必要
	有線放送設備	なし	なし	・全工事	・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｻｰﾋﾞｽを利用する ・ｻｰﾋﾞｽ提供については各入居者の加入が必要
	防犯設備	・扉にｽｲｯﾁｽﾄﾗｲｸ設置(建築工事) ・事業者管理区画内の防犯設備工事	なし	・出店者管理区画内の防犯設備工事 (ﾚｰｻﾞｰｾﾝｻｰ,監視ｶﾒﾗ等の設置)	
	音響設備	なし	なし	・全工事	

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11

Draw　上 林

Date　2025.10.27

Title　工事区分表１

Scale

No.　A-08

工事項目	工事区分	A工事	B工事	C工事	備考
空調設備	冷暖房設備	・全工事	なし	なし	
	一般換気 （給気・排気）	・全工事	なし	なし	
	厨房換気 （給気・排気）	・全工事	なし	なし	
給排水・衛生設備	給水設備	・ｶｳﾝﾀｰ水栓を除く全工事 区画ごとに水道ﾒｰﾀｰ設置	・A工事の移設、増設及び仕様変更に関する工事	・ｶｳﾝﾀｰ水栓の設置	
	給湯設備	・全工事	なし	なし	
	排水設備	・厨房排水：所定位置に配管 ・一般排水：所定位置に配管 ・汚水排水：所定位置に配管	・A工事の移設、増設及び仕様変更に関する工事	・A・B工事以降の全工事 器具・機器の接続等含む	
	ガス設備	なし	なし	なし	
	衛生器具設備	・1Fﾄｲﾚに各器具設置	なし	なし	
	厨房設備	なし	なし	・全工事	
防災設備	排煙設備	・法定基準までの排煙口設置及び排煙起動ｽｲｯﾁ設置	・A工事の移設、増設及び仕様変更に関する工事	なし	
	スプリンクラー設備	なし	なし	なし	
	自動火災報知設備	・法定基準までの煙感知器設置	・A工事の移設、増設及び仕様変更に関する工事	なし	
	非常照明設備	・法定基準までの非常照明設置	・A工事の移設、増設及び仕様変更に関する工事	なし	・ﾊﾞｯﾃﾘｰ内蔵型とする
	非常放送設備	・法定基準までのｽﾋﾟｰｶｰ設置	・A工事の移設、増設及び仕様変更に関する工事 ・ｶｯﾄﾘﾚｰへの信号情報対応工事	なし	
	誘導灯設備	・法定基準までの誘導灯設置	・A工事の移設、増設及び仕様変更に関する工事	なし	
	消火器	・各階に設置	・A工事の移設、増設及び仕様変更に関する工事	なし	
	ガス漏れ警報設備	なし	なし	なし	
	フード・ダクト等用 簡易自動消防設備	なし	なし	なし	

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　工事区分表 2
Scale
No.　A-09

工事名称	工事名称		大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	建築主	鳥取県西伯郡大山町　大山町長　竹口　大紀
	建設地	（地名地番）	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	建築主住所	〒689-3211 鳥取県西伯郡大山町御来屋328
		（住居表示）	鳥取県西伯郡大山町大山40-11		
	主要用途		飲食店又は物販販売業を営む店舗	工期	着工　2026年3月予定　竣工　2026年12月予定
	工事種別		新築工事		

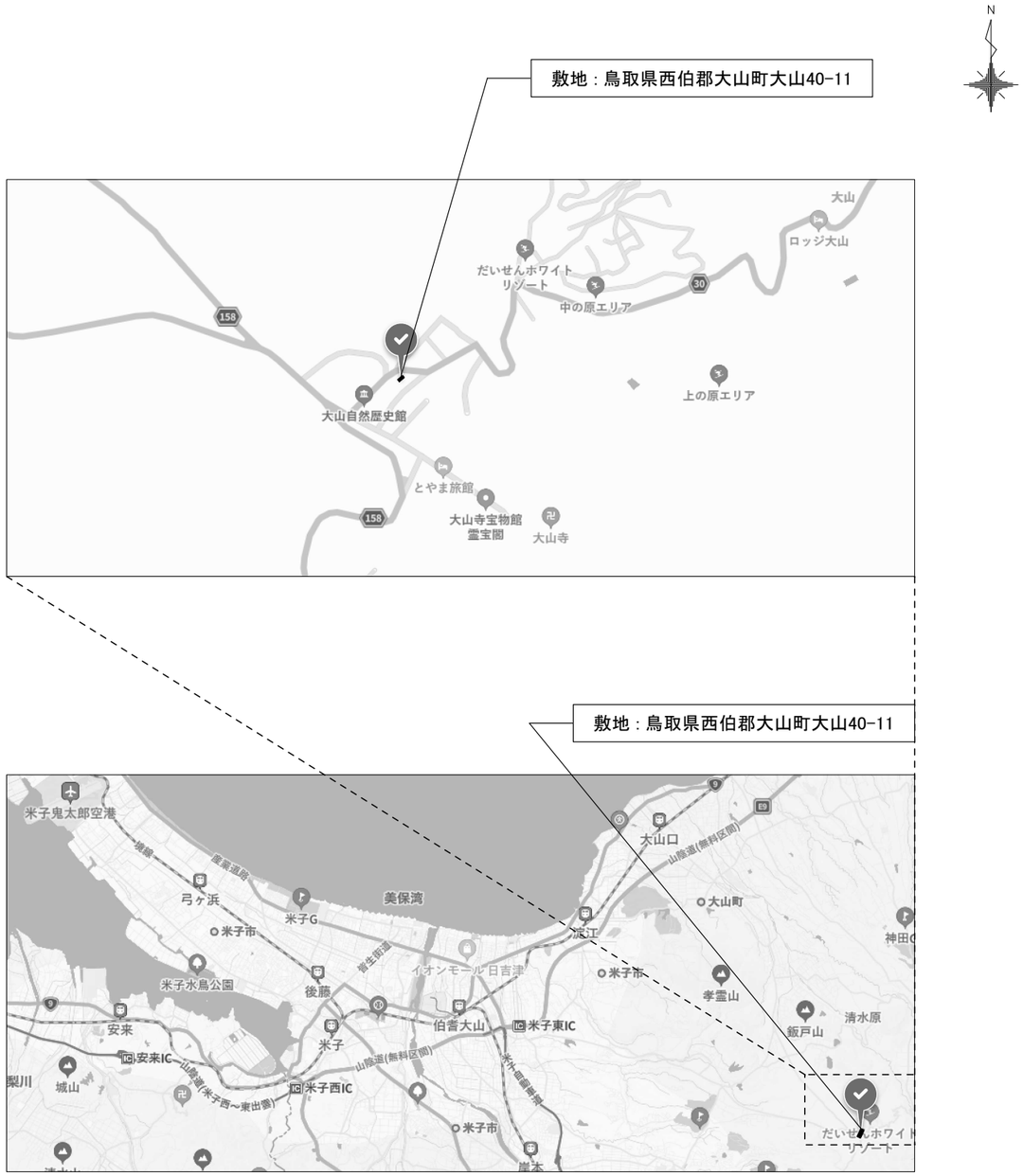
敷地状況	敷地面積	374.47 m2（113.27 坪）	延べ床面積	200.00+178.19=378.19 m2（114.40 坪） → 容積率 101.00%
	建築面積	200.00 m2（60.5 坪） → 建蔽率 53.41 %	許容建ぺい率	-
	用途地域	都市計画区域外	許容容積率	-
	防火地域	指定なし	日影規制	-
	その他の地域地区	国立公園内-第2種特別地域　容積率:20%　建ぺい率:10%	土砂災害警戒区域（イエロー区域）	
		今回は公園事業施設のため、容積率・建蔽率制限なし	大山景観形成重点区域	

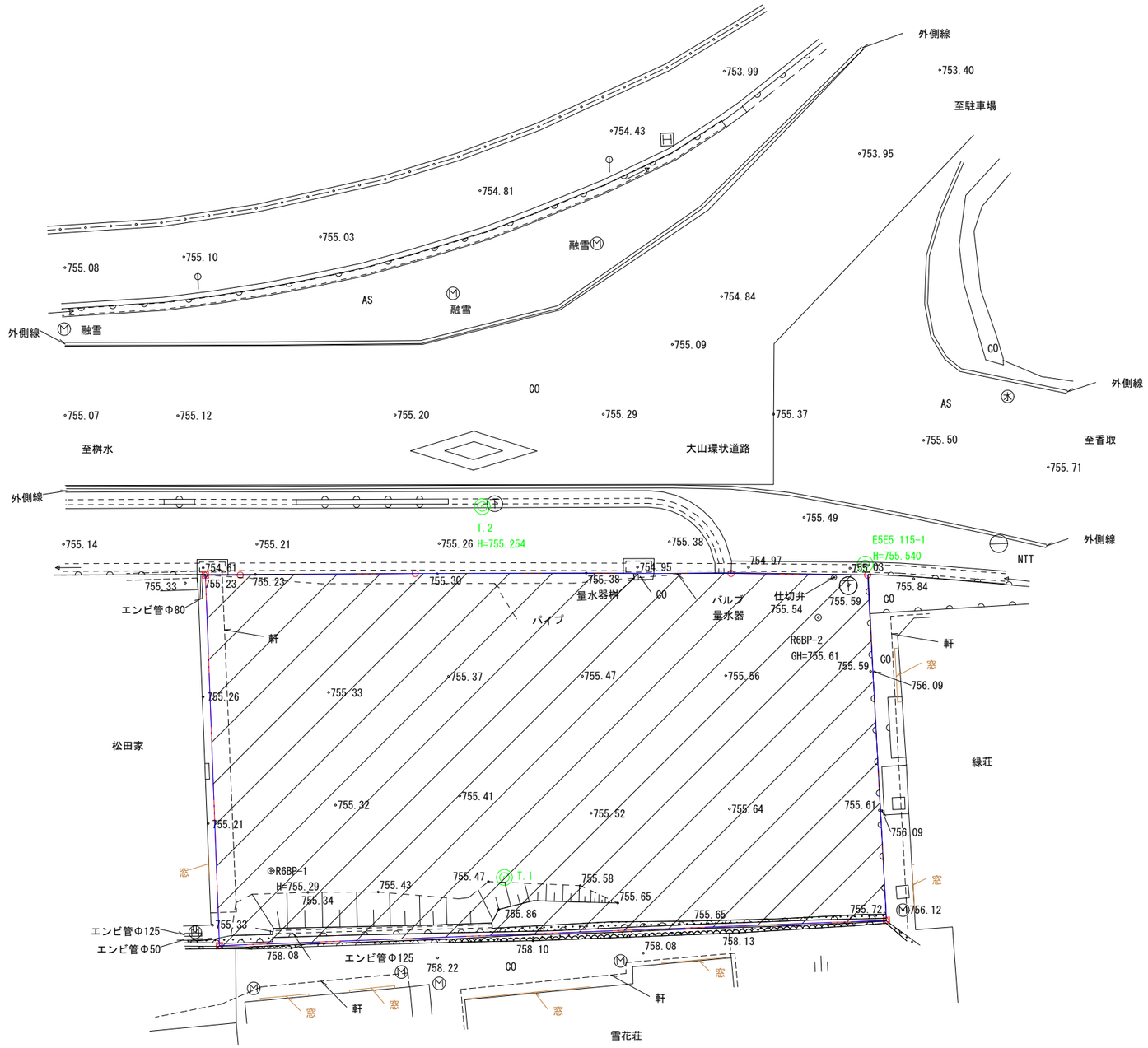
構造・規模	構造	鉄骨造	最高高さ	9.00 m
	基礎	べた基礎	軒高さ	8.58 m
	階数	地上2階	下軒高さ	5.88 m

床面積	新築					
	物販店	m2	1F　78.01 m2 2F　123.51 m2 → 201.52 m2	倉庫	m2	26.60 m2
		坪	1F　23.59 坪 2F　37.36坪 → 60.95 坪		坪	8.04 坪
	カフェ	m2	24.59 m2	テラス	m2	24.30 m2
		坪	7.43 坪		坪	7.35 坪
	交流スペース	m2	17.55 m2	階段	m2	6.10 m2
		坪	5.30 坪		坪	1.84 坪
	管理室	m2	8.93 m2	電気機械室	m2	18.40 m2
		坪	2.70 坪		坪	5.56 坪
	通路	m2	6.72 m2	空調機置場	m2	3.77 m2
		坪	2.03 坪		坪	1.14 坪
	通用口ENT・SK	m2	2.51 m2	ENT	m2	28.20 m2
		坪	0.75 坪		坪	8.53 坪
	トイレ	m2	8.96 m2			
		坪	2.71 坪			

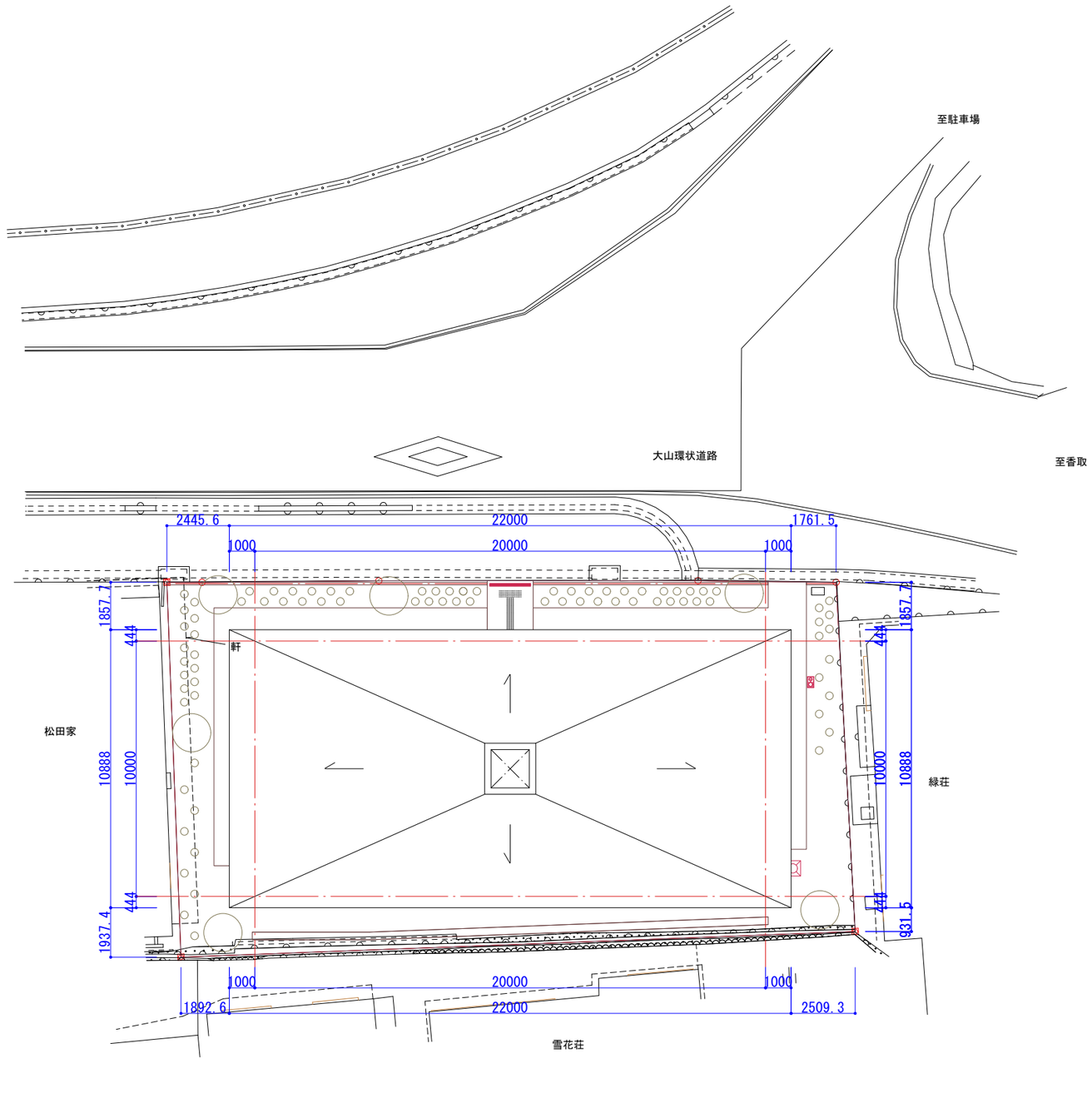
特記
・露出する鉄部は特記なき限り、全て常温亜鉛めっき塗装とする。
・防音・遮音を考慮し、間仕切壁はグラスウール充填の上施工する。
・塗装の塗料に関しては、ﾒｰｶｰ、施工者及び設計者と協議、相談の上決定とする。
・同等品の記載のあるもので、他のもので見積をした場合は、選定したものの品番及びﾒｰｶｰを必ず施工前に再確認する。
・仕様の詳細を想定して見積をした場合は、必ず施工前に選定した仕様を再確認する。
・構造材について、意匠図と構造図で相違がある場合は、構造図を正とすること、またその旨を設計者に通知する。

案内図

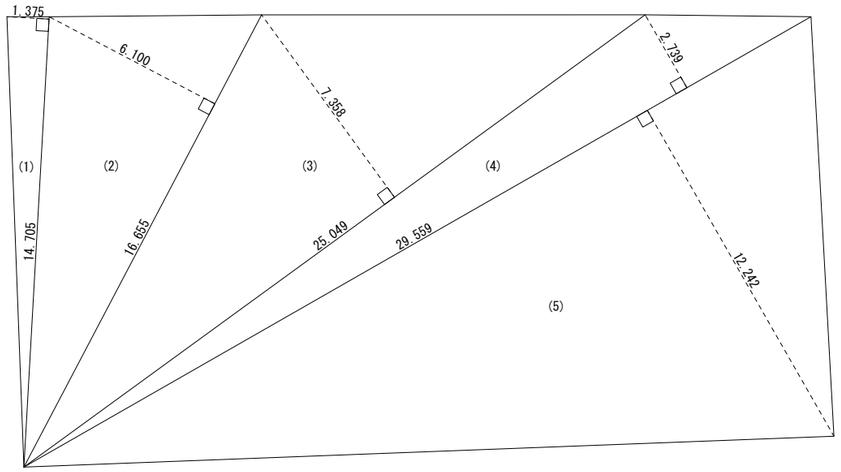




PLAT	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事		No. A-11
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林 / Date 2025.10.27	Title 敷地測量図 / Scale 1/200

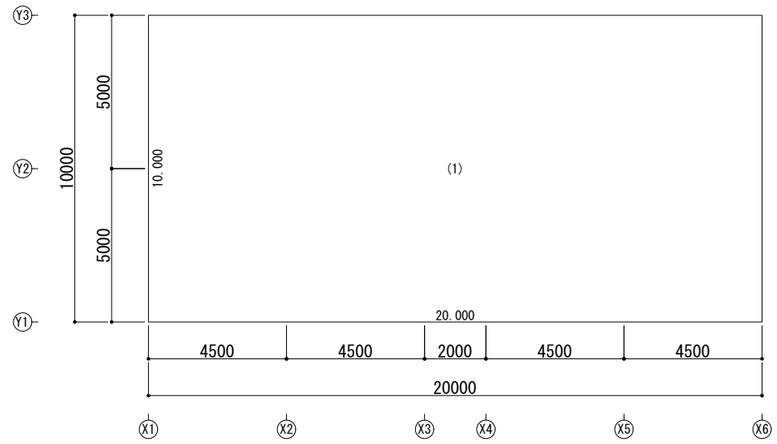


PLAT	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw	上 林	A-12
		Date	2025.10.27	Title	配置図	Scale 1/200



敷地面積求積図　1/200

敷地面積計算表			
符号	底辺	高さ	倍面積(㎡)
(1)	14.705	1.375	20.214280
(2)	16.655	6.100	101.588640
(3)	25.049	7.358	184.312682
(4)	29.559	2.739	80.972614
(5)	29.559	12.242	361.855761
		合計	748.943977
		面積	374.471989
		地積	374.47
		坪数	113.27

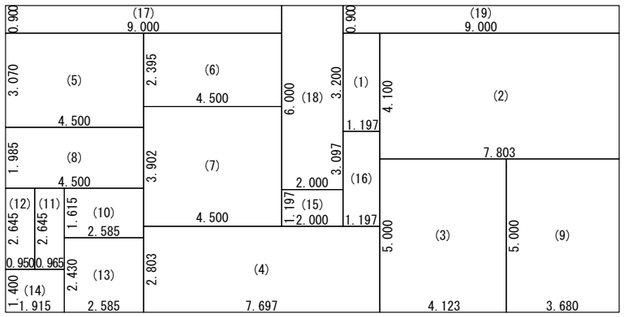


建築面積求積図　1/200

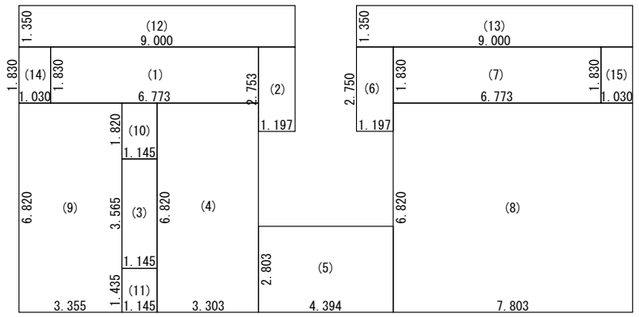
建築面積計算表					単位： m
符号	底辺		高さ		面積
(1)	20.000	×	10.000	=	200.000000
				合計：	200.000000 ㎡
				合計：	200.00 ㎡

PLAT
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	求積図・求積表 1	1/200	A-13



1階床面積求積図　1/200



2階床面積求積図　1/200

1階床面積計算表　　単位：m

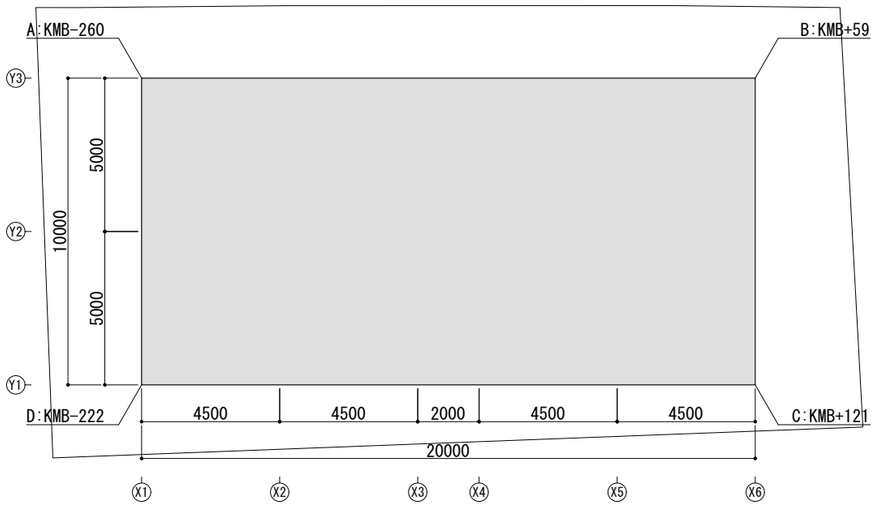
	符号	底辺		高さ		面積	
物販店	(1)	1.197	×	3.200	=	3.830400	78.012
	(2)	7.803	×	4.100	=	31.992300	
	(3)	4.123	×	5.000	=	20.615000	
	(4)	7.697	×	2.803	=	21.574691	
カフェ	(5)	4.500	×	3.070	=	13.815000	24.593
	(6)	4.500	×	2.395	=	10.777500	
交流ｽﾍﾟｰｽ	(7)	4.500	×	3.902	=	17.559000	
管理室	(8)	4.500	×	1.985	=	8.932500	
電気機械室	(9)	3.680	×	5.000	=	18.400000	
通路	(10)	2.585	×	1.615	=	4.174775	6.727
	(11)	0.965	×	2.645	=	2.552425	
通用口ENT・SK	(12)	0.950	×	2.645	=	2.512750	
トイレ	(13)	2.585	×	2.430	=	6.281550	8.963
	(14)	1.915	×	1.400	=	2.681000	
階段	(15)	2.000	×	1.197	=	2.394000	6.101
	(16)	1.197	×	3.097	=	3.707109	
ENT	(17)	9.000	×	0.900	=	8.100000	28.2
	(18)	2.000	×	6.000	=	12.000000	
	(19)	9.000	×	0.900	=	8.100000	
					合計：	200.000000 ㎡	
					合計：	200.00 ㎡	

2階床面積計算表　　単位：m

	符号	底辺		高さ		面積	
物販店	(1)	6.773	×	1.830	=	12.394590	123.517
	(2)	1.197	×	2.753	=	3.295341	
	(3)	1.145	×	3.565	=	4.081925	
	(4)	3.303	×	6.820	=	22.526460	
	(5)	4.394	×	2.803	=	12.316382	
	(6)	1.197	×	2.750	=	3.291750	
	(7)	6.773	×	1.830	=	12.394590	
	(8)	7.803	×	6.820	=	53.216460	
	(9)	3.355	×	6.820	=	22.881100	
倉庫	(10)	1.145	×	1.820	=	2.083900	26.608
	(11)	1.145	×	1.435	=	1.643075	
テラス	(12)	9.000	×	1.350	=	12.150000	24.3
	(13)	9.000	×	1.350	=	12.150000	
空調機置場	(14)	1.030	×	1.830	=	1.884900	3.77
	(15)	1.030	×	1.830	=	1.884900	
					合計：	178.195373 ㎡	
					合計：	178.19 ㎡	

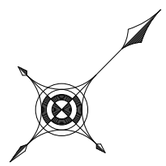
PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　求積図・求積表２
Scale　1/200
No.　A-14



平均地盤高さ算定		（基準はKBMとする）				単位：mm
符号		高さ	高さ	平均高さ:1	長さ:2	1×2
A	B	-260	59	-101	20,000	-2,010,000
B	C	59	121	90.0	10,000	900,000
C	D	121	-220	-50	20,000	-990,000
D	A	-220	-260	-240.0	10,000	-2,400,000
合計					60,000	-4,500,000
平均地盤高さ						KBM-75.0

配置レベル図　1/200



PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

Site	Draw	Date	Title	Scale
鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	平均地盤算定図	1/200

No. A-15

採光計算	室面積 (㎡)	採光割合	必要採光 面積＝Y (㎡)	開口部記号	有効窓幅 W (m)	有効窓高さ H (m)	有効窓面積 (㎡)	垂直距離 h (m)	水平距離 d (m)	採光補正係数 A 無指定(d/h×10-1)	有効採光 面積小計 (㎡)	有効採光 面積=X (㎡)	判定
1F 物販店 カフェ 交流ｽﾍﾟｰｽ 通路	132.992	1/20	6.650	SW1a 大 SW1a 小 SW1b 大 SW1b 小 SW5	2.000 2.000＋2.150×2=6.300 2.000 2.000＋2.150×2=6.300 0.903	2.590 1.690 2.590 1.690 0.401	5.180 10.647 5.180 10.647 0.362	4.410 3.960 4.410 3.960 3.642	19.047 17.637 20.914 23.174 2.232	42.190 → 3.00 43.538 → 3.00 46.424 → 3.00 57.520 → 3.00 5.129 → 3.00	15.540 31.940 15.540 31.940 1.086	98.046	X＞Y→OK
1F 管理室	8.932	1/20	0.447	SW4	0.500	1.200	0.600	4.217	2.195	4.205 → 3.00	1.800	1.800	X＞Y→OK
2F 物販店	123.517	1/20	6.176	SW2a SW2b WW1	2.000＋2.150×2=6.300 2.000＋2.150×2=6.300 0.770×2＋0.800×3=3.940 0.785×2＋0.810×3=3.940	2.196 2.196 0.328 0.328	13.835 13.835 1.292 1.292	1.113 1.113 0.419 0.419	18.268 21.951 1.321 1.569	163.133 → 3.00 196.224 → 3.00 30.527 → 3.00 36.446 → 3.00	41.504 41.504 3.876 3.876	90.760	X＞Y→OK

換気計算	室面積 (㎡)	換気割合	必要換気 面積＝Y (㎡)	開口部記号	幅(m)×高さ(m)×所在箇所	開口部小計 (㎡)	有効換気 面積＝X (㎡)	判定
1F 物販店 カフェ 交流ｽﾍﾟｰｽ 通路	132.992	1/20	6.650	GD1 SD3 SW5	1.200×2.700×2 0.880×2.389×1 0.903×0.401×1	6.480 2.102 0.362	8.944	X＞Y→OK
1F 管理室	8.932	1/20	0.447	SD2 SW4	0.662×2.206×1 0.500×1.241×1	1.460 0.620	2.080	X＞Y→OK
2F 物販店	123.517	1/20	6.176	SD8 WW1	0.949×2.242×2 0.770×0.328×4 0.800×0.328×6	4.255 1.010 1.574	6.839	X＞Y→OK

排煙計算	室面積 (㎡)	換気割合	必要排煙 面積＝Y (㎡)	開口部記号	幅(m)×高さ(m)×所在箇所	開口部小計 (㎡)	有効排煙 面積＝X (㎡)	判定
1F 物販店 カフェ 交流ｽﾍﾟｰｽ 通路	132.992	1/50	2.660	GD1 SD3 SW5	1.200×0.800×2 0.880×0.489×1 0.903×0.401×1	1.920 0.430 0.362	2.712	X＞Y→OK
1F 管理室	8.932	1/50	0.179	SD2 SW4	0.662×0.468×1 0.500×0.458×1	0.310 0.229	0.539	X＞Y→OK
2F 物販店	123.517	1/50	2.471	SD8 WW1	(0.005＋0.290)×0.949/2×2 0.770×0.328×4 0.800×0.328×6	0.280 1.010 1.574	2.864	X＞Y→OK

外部仕上表

場所	下地・仕上	場所	下地・仕上	場所	下地・仕上	特記事項
屋根	仕上：カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 縦葺き	E N T	天井：エキスパンドメタル/角形鋼管	テラス	軒天：コンクリート 普通型枠合板打放し 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装	
	防湿材：アスファルトルーフィング		垂れ壁：SUS PL t=3 HL仕上げ/LGS65＋65 GW充填/PB=12.5＋12.5		壁：杉羽目板 W165 t=15 本実目透かし加工3mm	
	下地：野地板 t=12		舗装：自然石 t=60/枕木 W200 t=140/玉石/ウッドチップ/土		木材保護塗料塗り 着色半透明 つや消し	
	断熱材：ポリスチレンフォーム t=50		舗装(ENT通路・スロープ)：コンクリート t=80 ビシャン仕上げ		通気胴縁 t=18/防水紙/構造用合板 t=12	
	均しモルタル(金鏝抑え程度)		コンクリート t=120(融雪ヒーター発熱線)		エキスパンドメタルパネル	
	コンクリート t=140 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		雨樋：ステンレスチェーン		床：ウッドデッキ ホワイトオーク t=25 乾式加圧注入処理	
	笠木：カラーガルバリウム鋼板	外構舗装	コンクリート t=80 ビシャン仕上げ		根太 H40/鋼製束/自閉樹脂塗膜防水の上塗装	
	トップライト：コンクリート 普通型枠合板打放し 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		均しモルタル t=20(融雪ヒーター発熱線)/砕石 t=100		手すり：ST FB 9×44 常温亜鉛めっき塗装	
	雪止め：アングル 50×50×4 (色指定)		自然石 t=60	点字鋲	ステンレス点字鋲	
	アングル用雪止め金具		ウッドチップ/土			
外壁	杉羽目板 W165 t=15 本実目透かし加工3mm		グレーチング：SUS W100 L1300,W100 L1600	建具	スチール製建具 常温亜鉛めっき塗装	
	木材保護塗料塗り 着色半透明 つや消し	擁壁	コンクリート 普通型枠合板打放し 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		木製建具 木材保護塗料塗り クリア つや消し	
	通気胴縁 t=18/防水紙/構造用合板 t=12			照明金物	ST PL t=3 常温亜鉛めっき塗装	
柱・梁	常温亜鉛めっき塗装	道路境界	コンクリート 普通型枠合板打放し 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装			
	梁外壁面：ST PL t=3 溶接 常温亜鉛めっき塗装			高圧キャビネットボックス	スチール 常温亜鉛めっき塗装	
腰壁	コンクリート 普通型枠合板打放し 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装	ベンチ	コンクリート 普通型枠合板打放し 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		架台：コンクリート 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装 H900	
	見切り：カラーガルバリウム鋼板					

内部仕上表

階	室名	火気使用	床 下地材	床 仕上	壁(腰) 腰壁	H	壁(腰) 下地材	壁(腰) 仕上	天井 下地材	天井 仕上	廻り縁	天井高	備考
1	物販店		コンクリート t=80	コンクリート t=90 (C工事)	コンクリート普通型枠合板打放し	900	PB t=15＋15＋12.5/12.5＋12.5	ﾌﾞﾅ突板 t=6 出隅:ﾌﾞﾅ無垢材 7×7	PB t=9.5＋9.5 (C工事)	EP塗装 (C工事)	アルミ	2700	
				ビシャン仕上げ	特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		鉄骨胴縁/LGS100 GWt=105充填	木材保護塗料塗り クリア つやなし	LGS (C工事)	日塗工：N-95	(C工事)		
	カフェ		モルタル t=10 (C工事)	特注タイル t=10 (C工事)	コンクリート普通型枠合板打放し	900	PB t=15＋15＋15	ﾌﾞﾅ突板 t=6 出隅:ﾌﾞﾅ無垢材 7×7	PB t=9.5＋9.5 (C工事)	EP塗装 (C工事)	アルミ	2700	
			押えコンクリート t=60		特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		鉄骨胴縁/LGS100 GWt=105充填	木材保護塗料塗り クリア つやなし	LGS (C工事)	日塗工：N-95	(C工事)		
			アスファルト防水層 t=10		SUS PL t=3 HL仕上げ	100							
			コンクリート t=80		モルタル								
					メタルラス								
					アスファルト防水層 t=10								
	交流スペース		コンクリート t=80	コンクリート t=90 (C工事)	コンクリート普通型枠合板打放し	900	PB t=15＋15＋12.5/12.5＋12.5	ﾌﾞﾅ突板 t=6 出隅:ﾌﾞﾅ無垢材 7×7	PB t=9.5＋9.5 (C工事)	EP塗装 (C工事)	アルミ	2700	
				ビシャン仕上げ	特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		鉄骨胴縁/LGS100 GWt=105充填	木材保護塗料塗り クリア つやなし	LGS (C工事)	日塗工：N-95	(C工事)		
	管理室		コンクリート t=270	タイルカーペット t=6	コンクリート普通型枠合板打放し	796	PB t=15＋15＋15/12.5＋12.5	EP塗装	PB t=9.5＋9.5	EP塗装	アルミ	2600	
					特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		鉄骨胴縁/LGS100 GWt=105充填	日塗工：N-95	LGS	日塗工：N-95			
	電気機械室		コンクリート t=270	防塵クリア塗装	コンクリート普通型枠合板打放し	800	PB t=12.5＋12.5	なし		なし		3150	
					特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		鉄骨胴縁/LGS100 GWt=105充填						
	通路		コンクリート t=80	コンクリート t=90 (C工事)	コンクリート普通型枠合板打放し	900	PB t=12.5＋12.5	ﾌﾞﾅ突板 t=6 出隅:ﾌﾞﾅ無垢材 7×7	PB t=9.5＋9.5 (C工事)	EP塗装 (C工事)	アルミ	2700	
				ビシャン仕上げ	特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		LGS100 GW t=105 充填	木材保護塗料塗り クリア つやなし	LGS (C工事)	日塗工：N-95	(C工事)		
	通用口ENT・SK		コンクリート t=120	コンクリートt=80	コンクリート普通型枠合板打放し	900	通気胴縁 t=18	杉羽目板 W165 t=15	PB t=9.5＋9.5	EP塗装	アルミ	2700	
			(融雪ヒーター発熱線)	ビシャン仕上げ	特殊水性フッ素樹脂クリア塗装		防水紙	本実目透かし加工3mm	LGS	日塗工：N-95			
							構造用合板 t=12	木材保護塗料塗り 着色半透明 つや消し					
							鉄骨胴縁/LGS100 GWt=105充填						
	トイレ		モルタル t=10	特注タイル t=10	コンクリート	900	モルタル	特注タイル t=10	PB t=9.5＋9.5	EP塗装	アルミ	2500	
			押えコンクリート t=60		コンクリートブロック H100	900	耐水PB t=12.5/ﾓﾙﾀﾙ下地材 t=12		LGS	日塗工：N-95			
			アスファルト防水層 t=10				メタルラス						
			コンクリート t=80				アスファルト防水層 H300						
							鉄骨胴縁/LGS100 GWt=105充填						
2	物販店		構造用合板 t=12	ホワイトオーク フローリング			PB t=15＋15＋12.5/12.5＋12.5	ﾌﾞﾅ突板 t=6 出隅:ﾌﾞﾅ無垢材 7×7		なし			一部天井(C工事)
			パーティクルボード t=20	W200 t=15 (C工事)			鉄骨胴縁/LGS100 GWt=105充填	木材保護塗料塗り クリア つやなし					仕上：EP塗装(日塗工：N-95)
			乾式二重床 H99	ステンレスプレート(C工事)									下地：PB t=9.5＋9.5 LGS
			断熱シート t=4										廻り縁：アルミ　天井高：2300
	倉庫		構造用合板 t=12	ホワイトオーク フローリング			PB t=12.5＋12.5	EP塗装		なし			
			パーティクルボード t=20	W200 t=15 (C工事)			鉄骨胴縁/LGS100 GWt=105充填	日塗工：N-95					
			乾式二重床 H99	ステンレスプレート(C工事)									
			断熱シート t=4										
	空調機置場		デッキスラブ	コンクリート			PB t=12.5＋12.5	なし		なし			
				金鏝仕上げ			鉄骨胴縁/LGS100 GWt=105充填						
	特記事項		基礎断熱材：ポリスチレンフォーム t=30					サイン：SUS HL仕上げ					
			鉄骨階段：黒皮鉄 クリア塗装　手すり：ST FB 9×44 黒皮鉄 クリア塗装　段板：ホワイトオーク無垢材 t=46　ノンスリップ：ニヤトー染色埋め 5×5					郵便受：外壁埋め込み SUS HL仕上げ					
			梁側面：ST PL t=3 溶接 常温亜鉛めっき塗装					SK棚板：SUS HL仕上げ					
			吹抜け幕板：ST PL t=3 溶接 常温亜鉛めっき塗装					吹抜け手すり：ST FB 9×44 黒皮鉄 クリア塗装					

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11

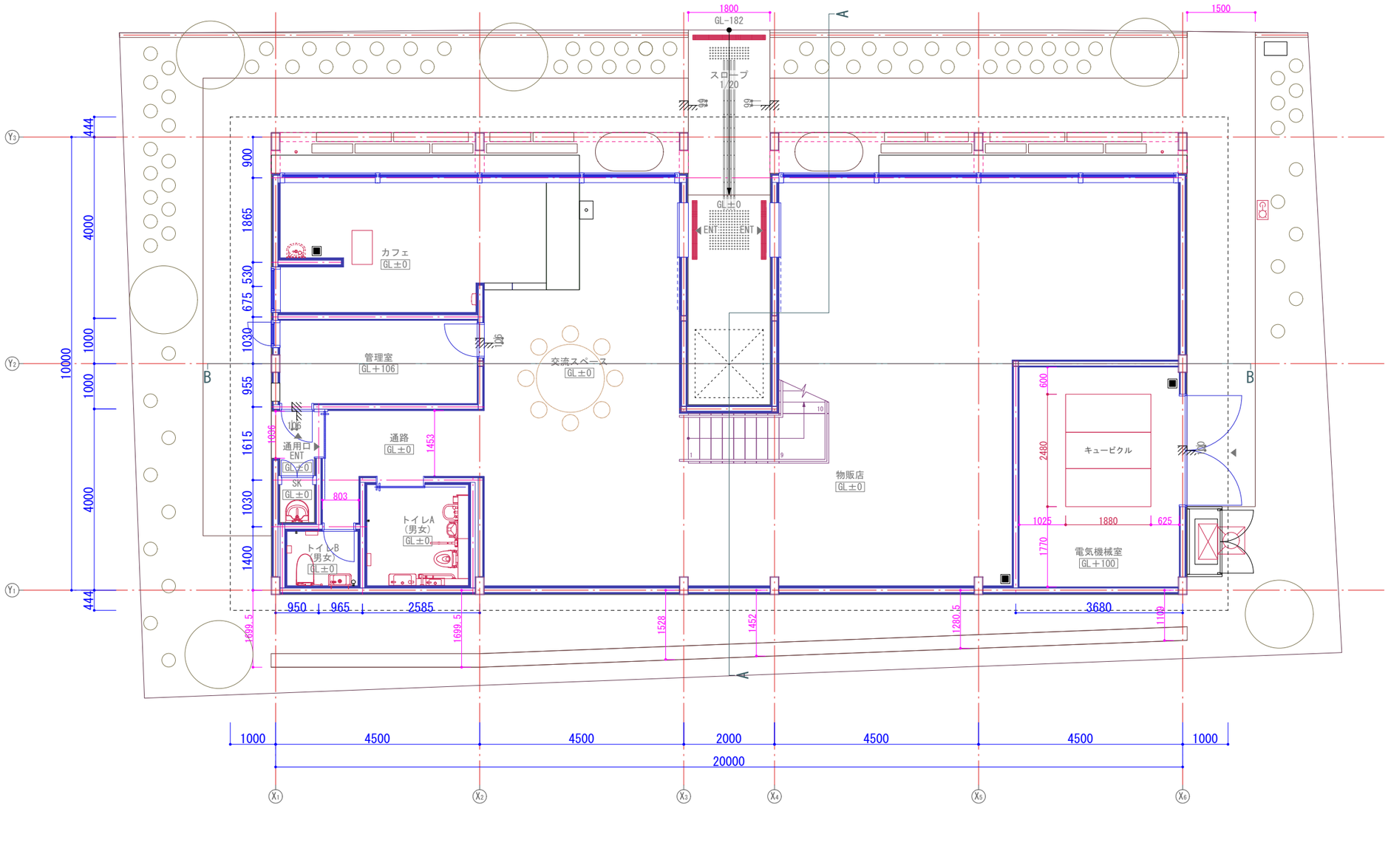
Draw　上 林

Date　2025.10.27

Title　外部・内部仕上表

Scale

No.　A-17

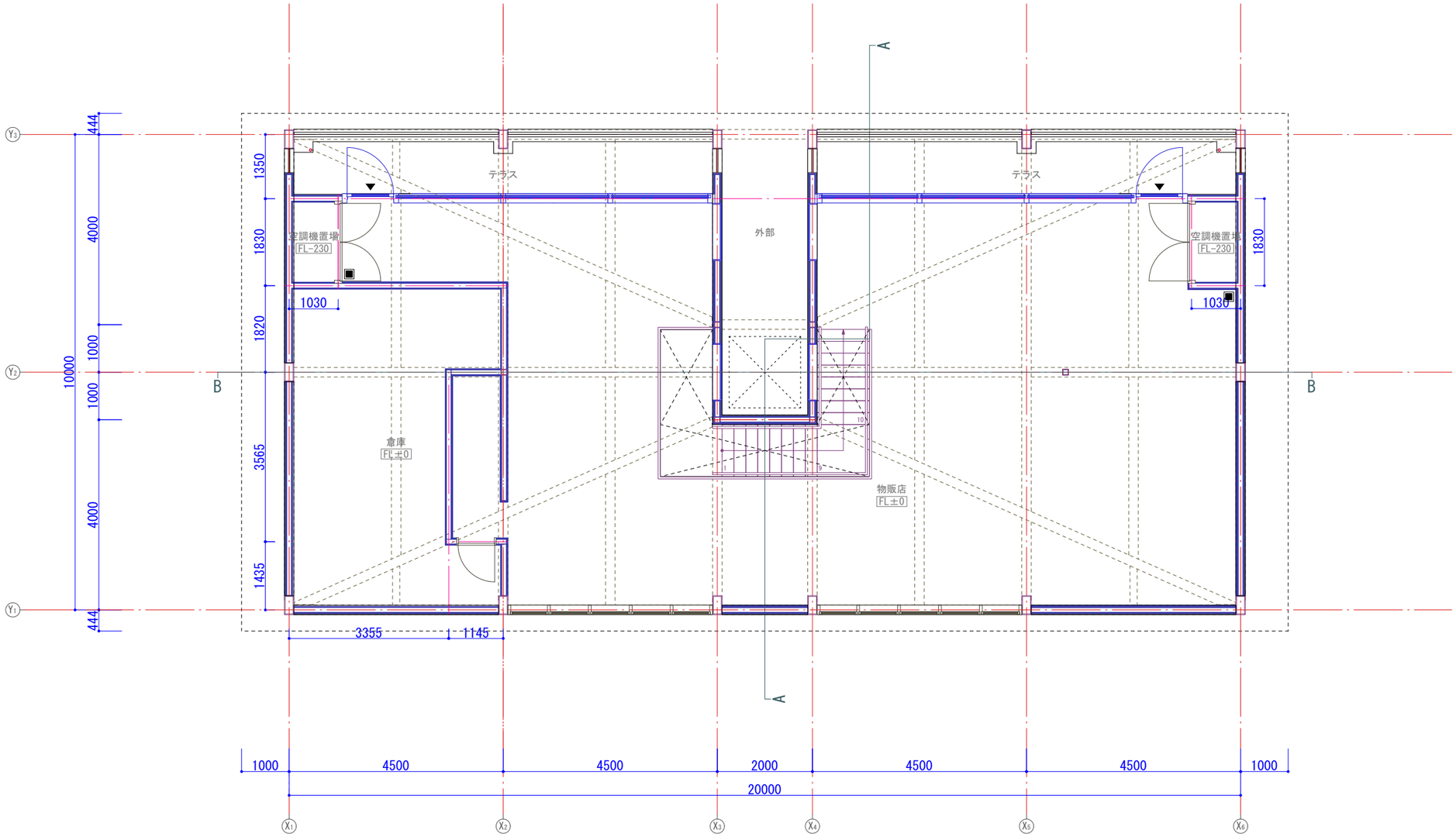


PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	1階平面図	1/100	A-18

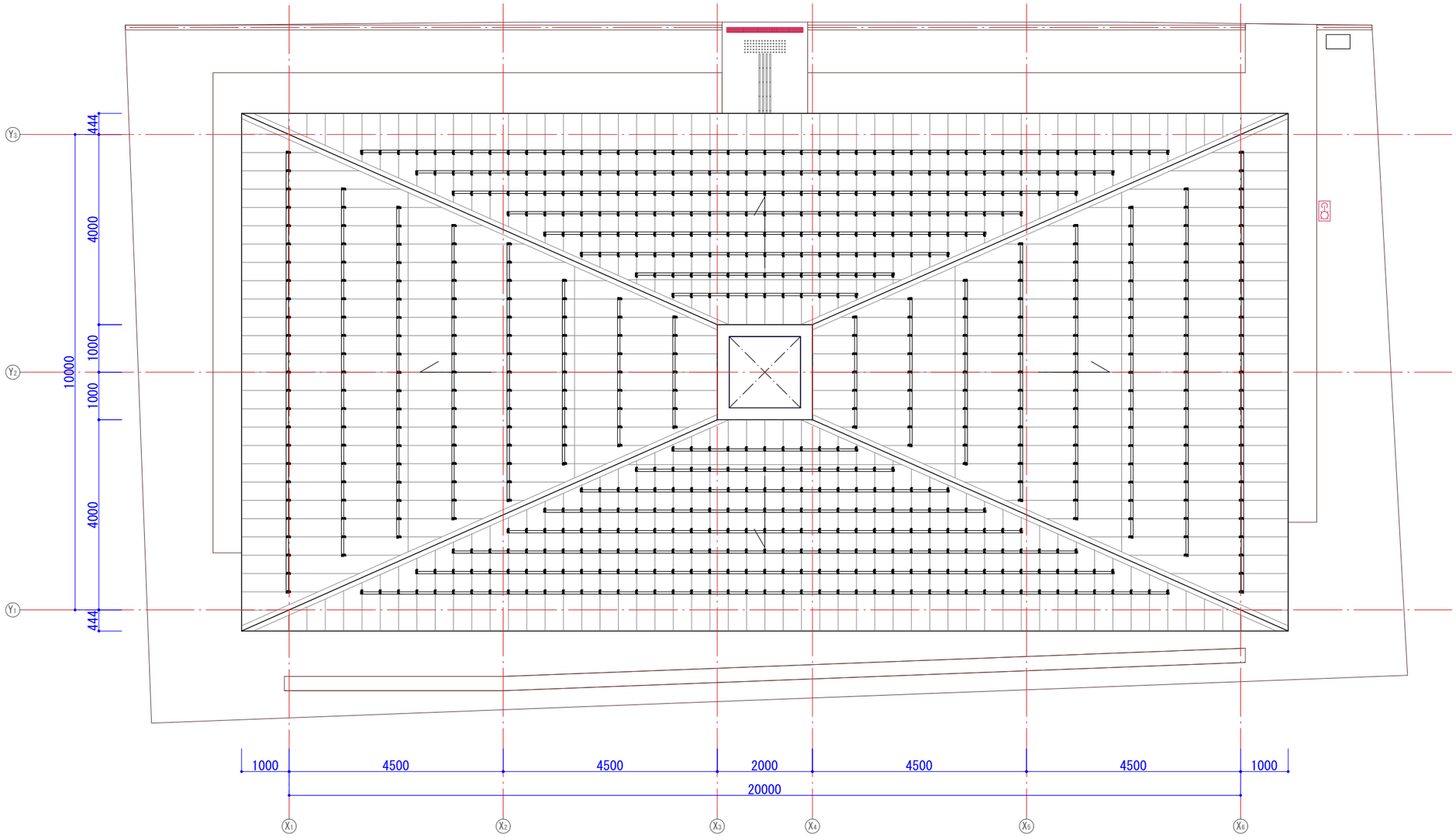


PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

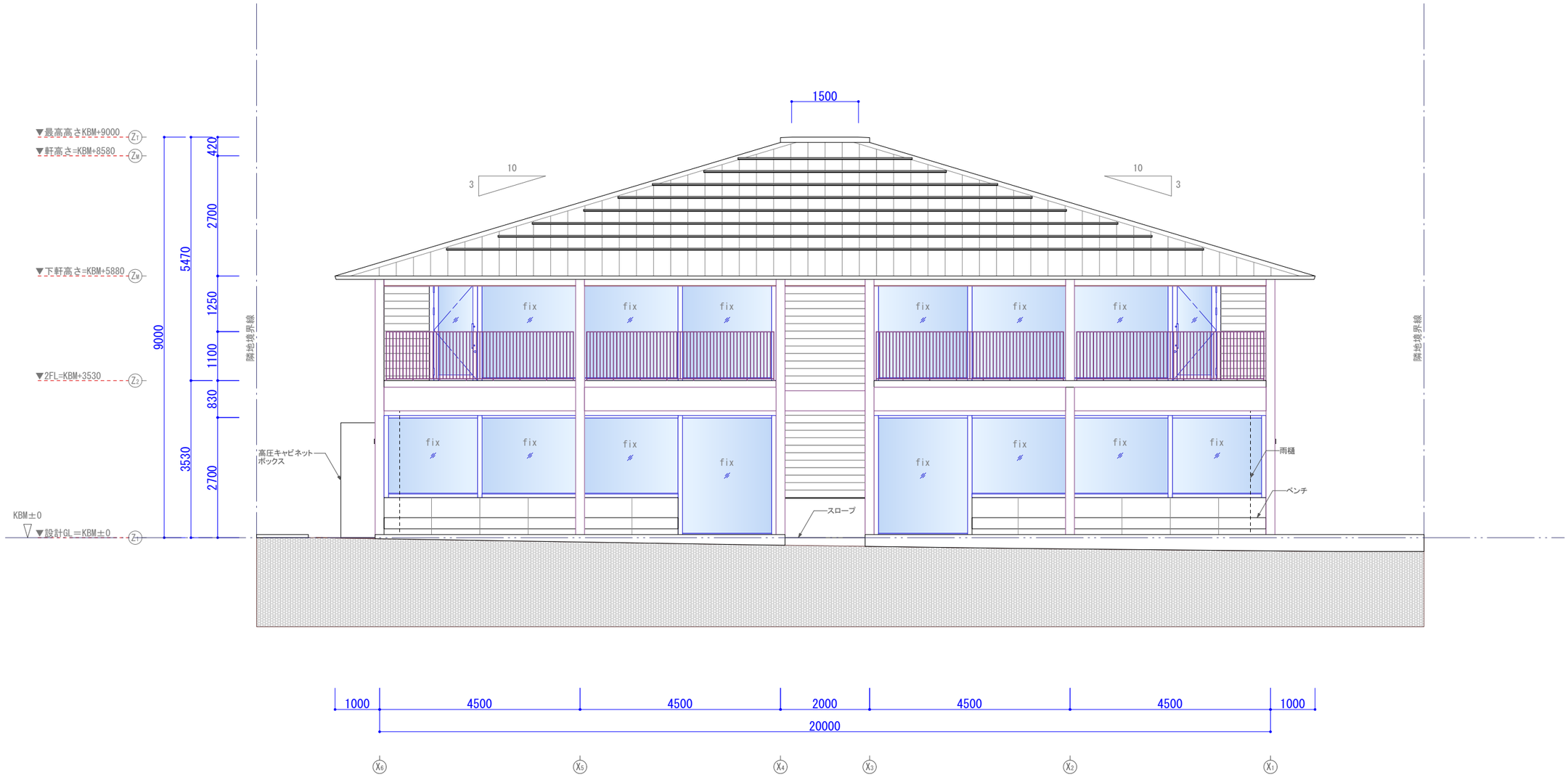
Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	2階平面図	1/100	A-19



PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	屋根伏図	1/100	A-20

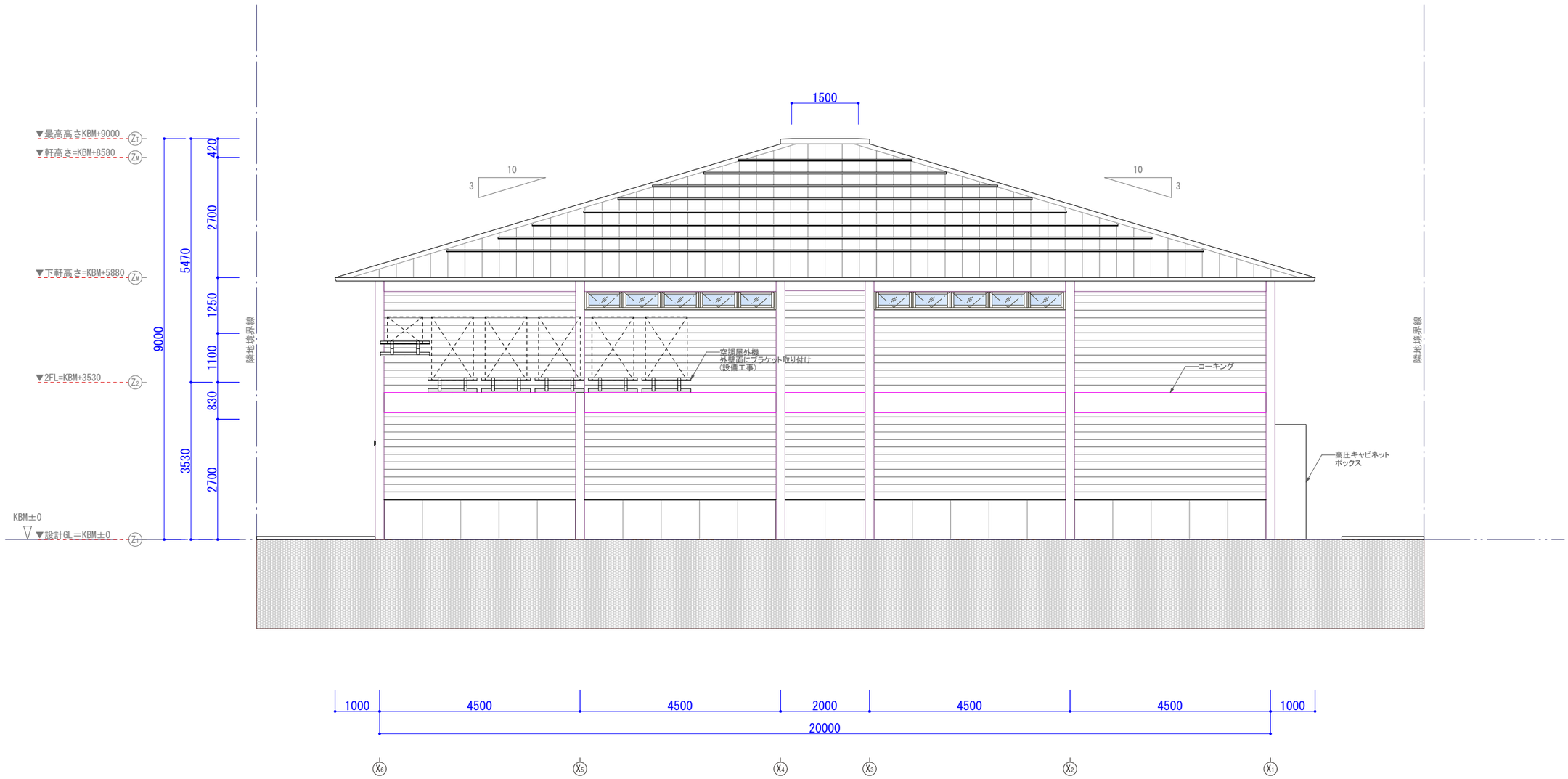


PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	北立面図	1/100	A-21



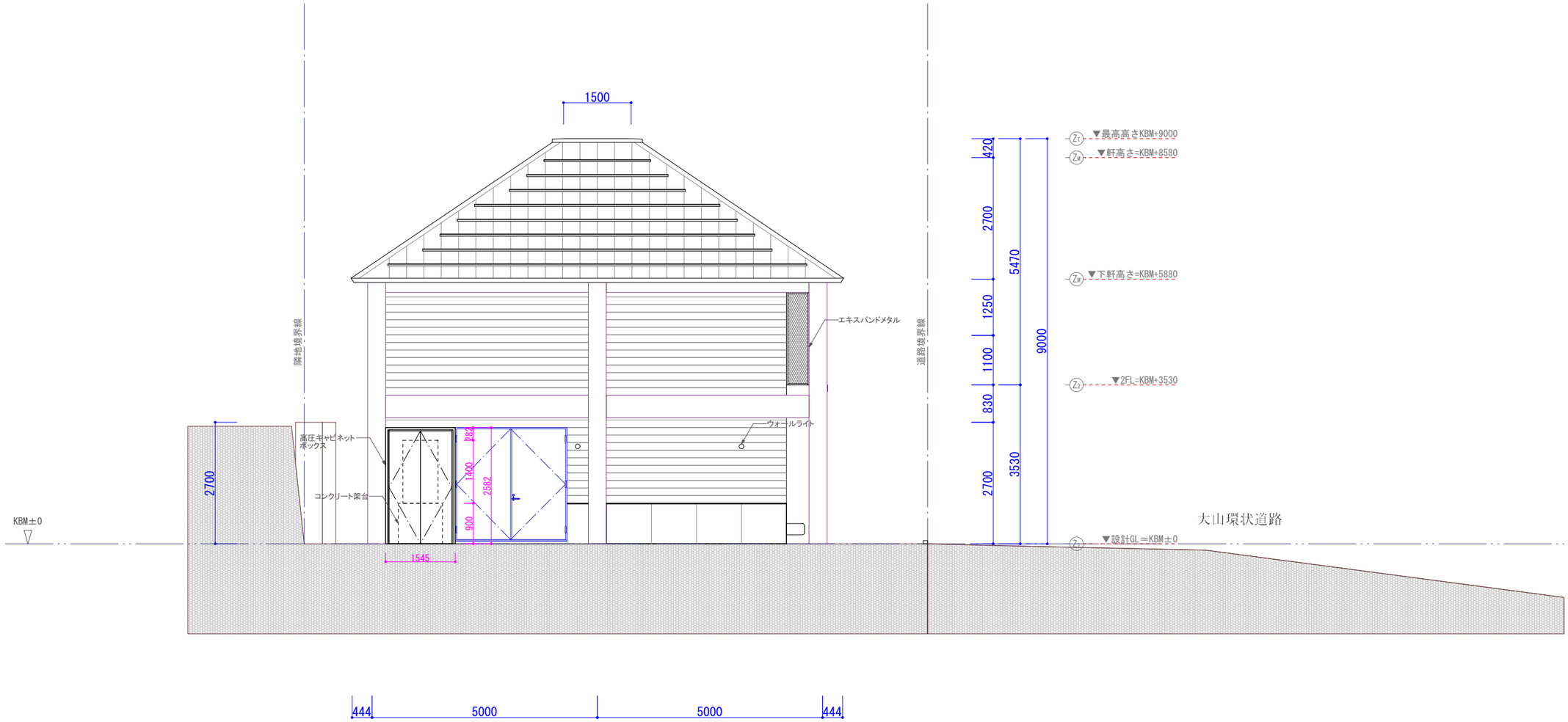
PLAT

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	南 立面図	1/100	A-22

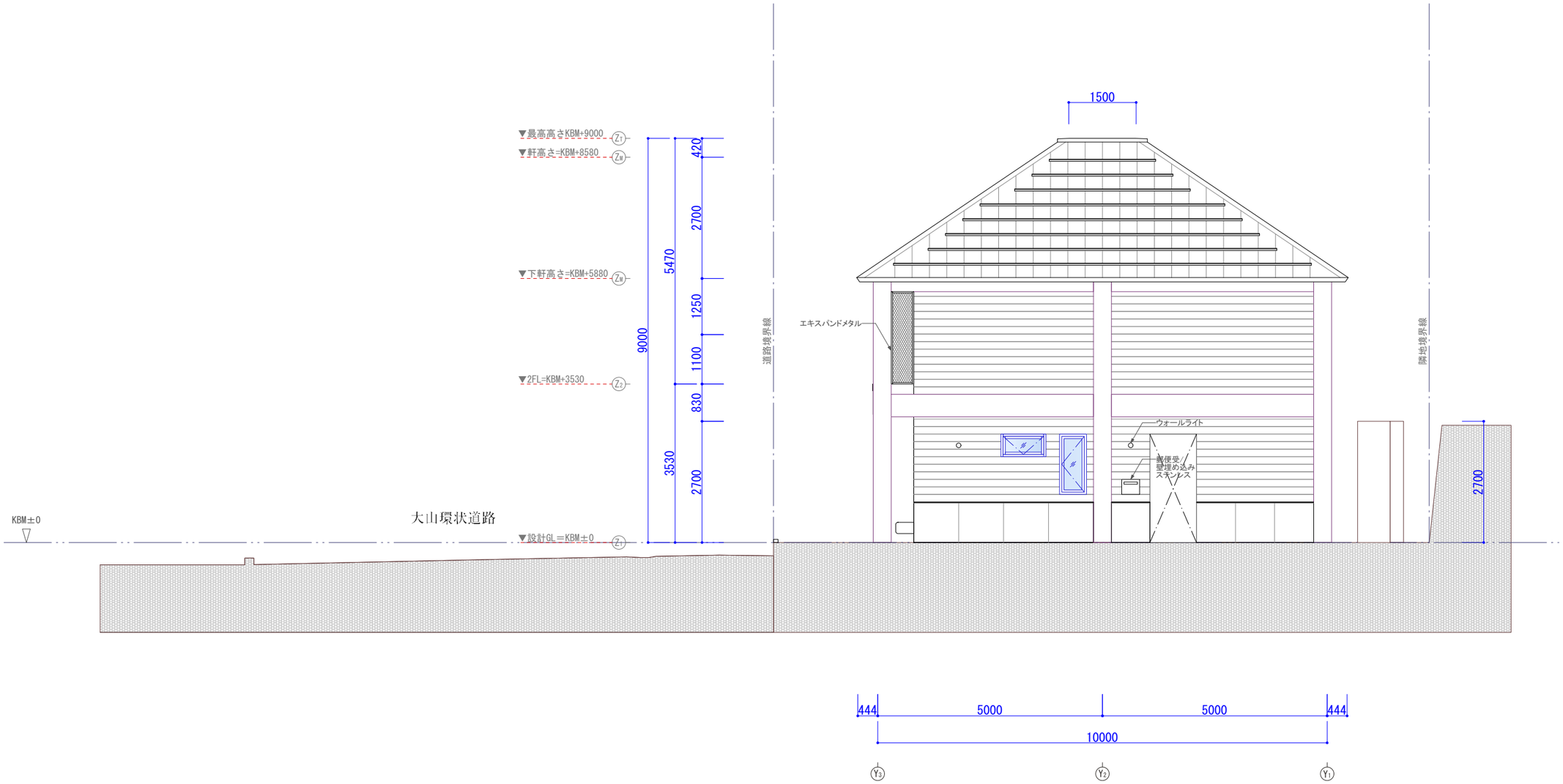


PLAT

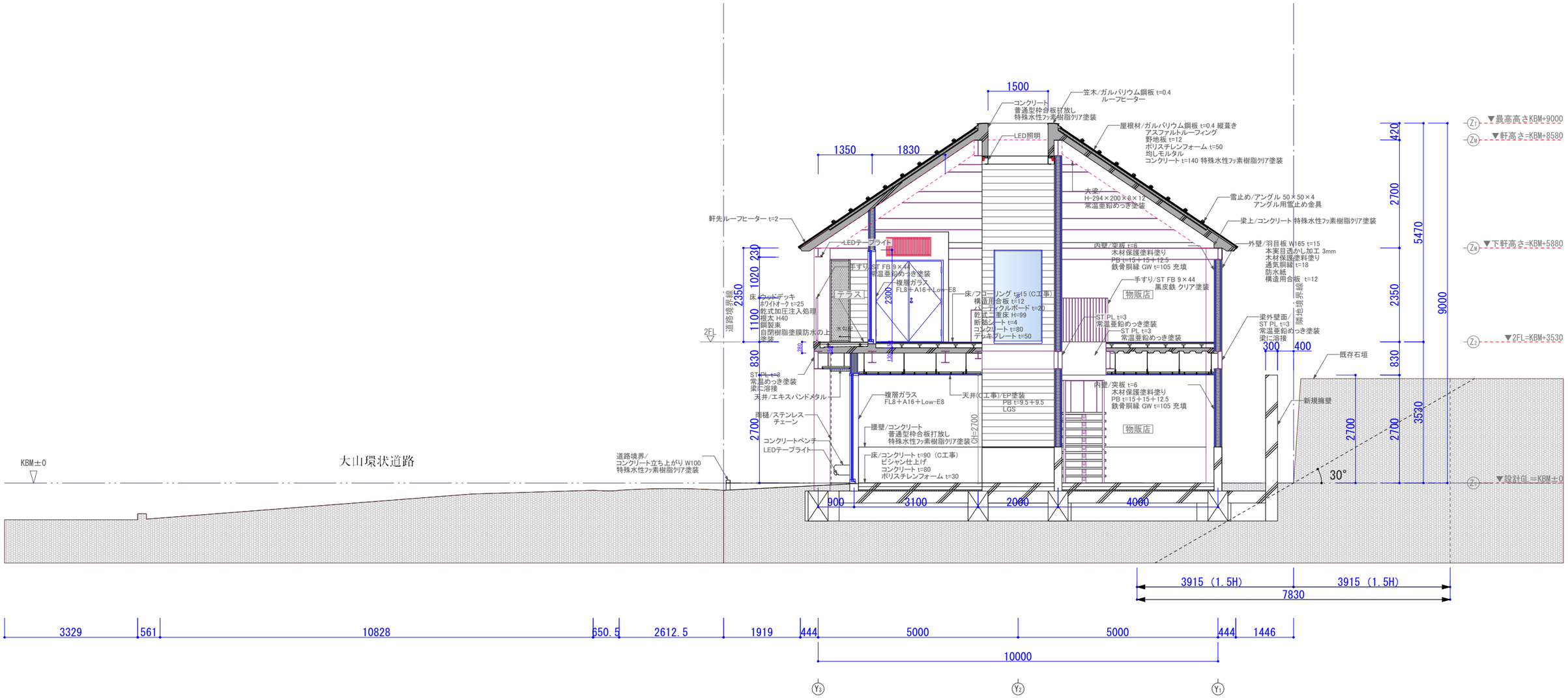
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

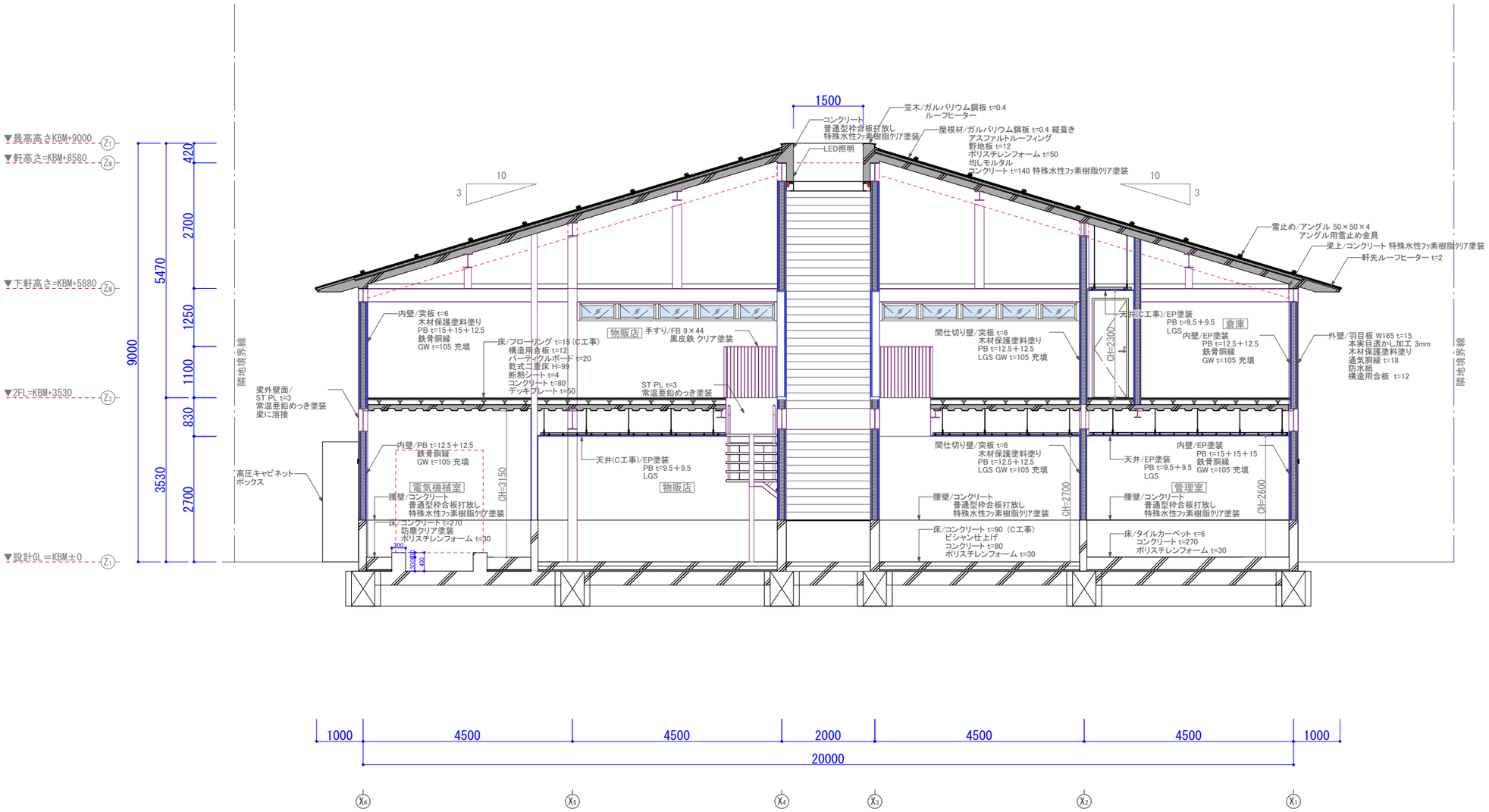
Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	東立面図	1/100	A-23



PLAT	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 西立面図	Scale 1/100	A-24



PLAT	一級建築士登録 第375314号 上林 剛典 東京都知事登録 第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事		No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林 / Date 2025.10.27 / Title A-A断面図 / Scale 1/100	A-25

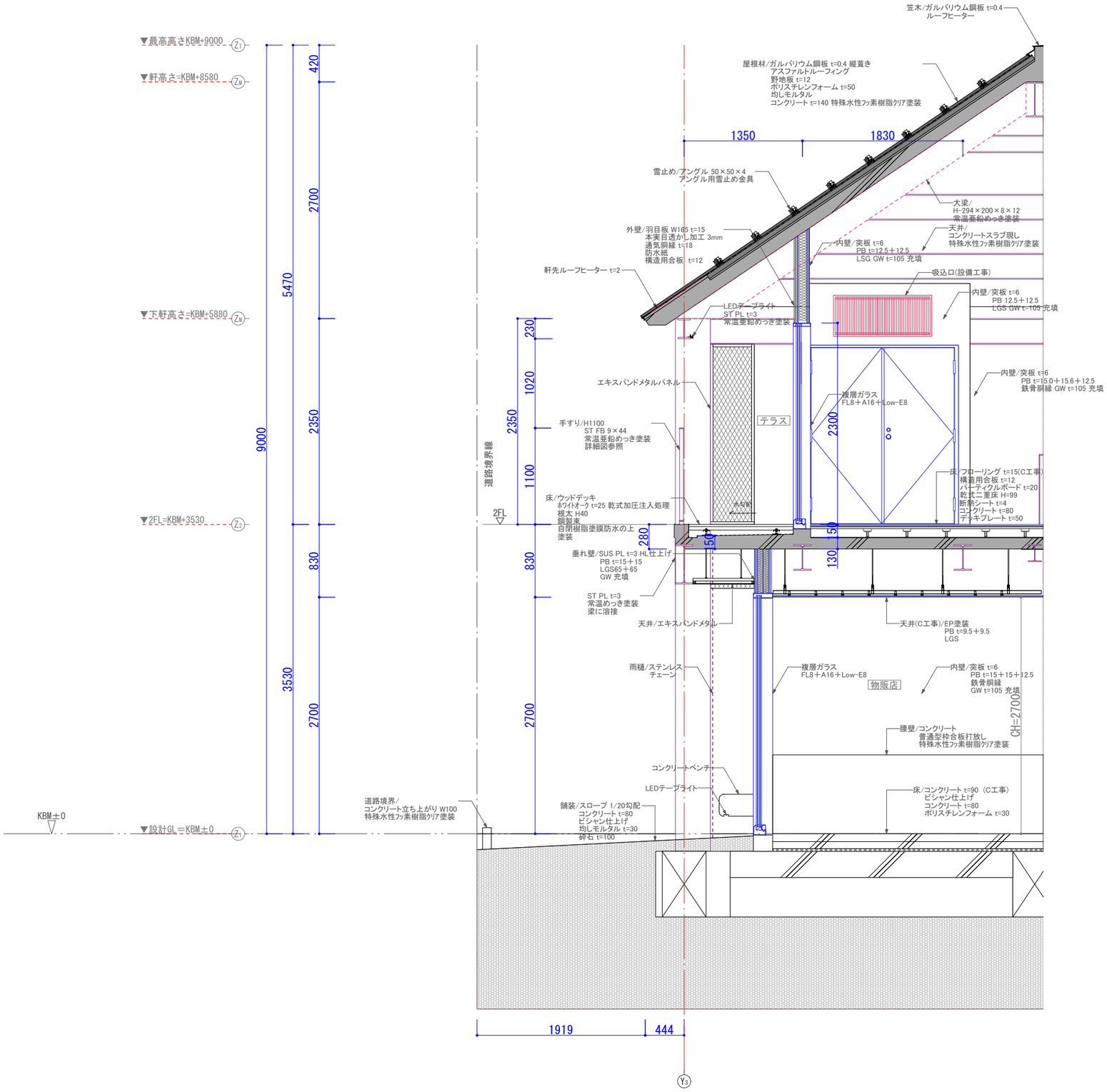


PLAT

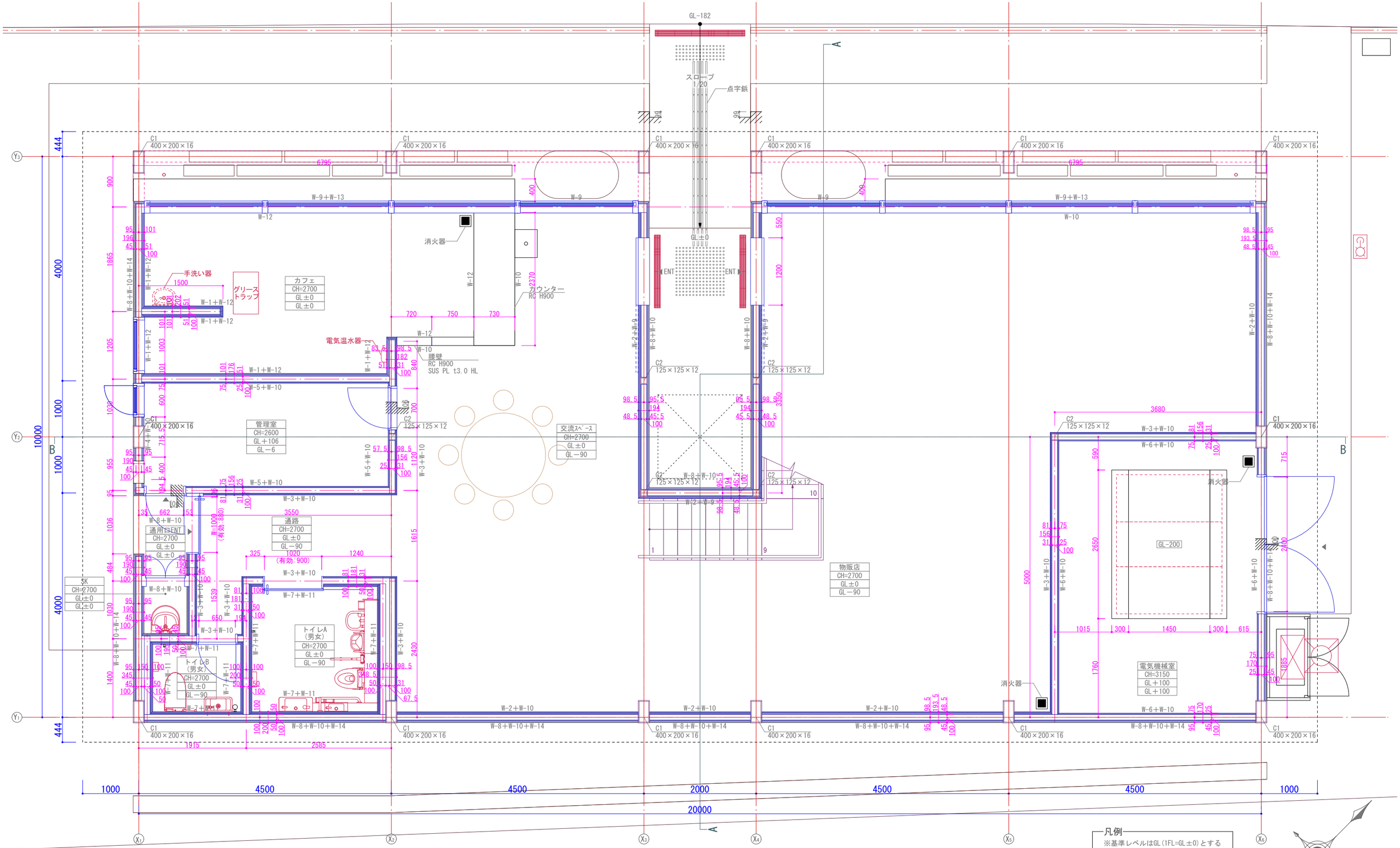
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	B-B断面図	1/100	A-26



PLAT	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 矩計図	Scale 1/50	A-27



凡例

※基準レベルはGL(1FL=GL±0)とする

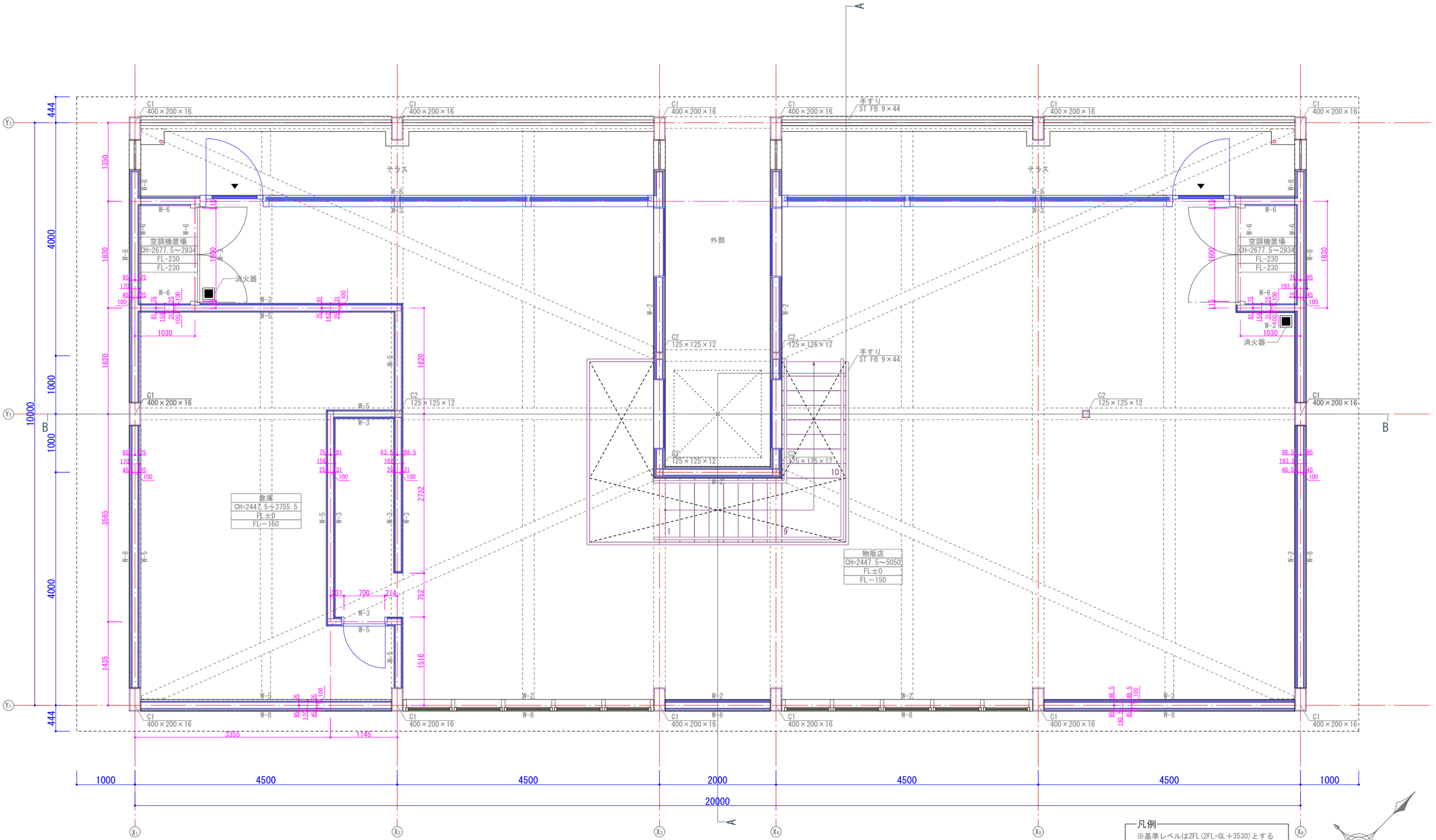
物販店	…室名
CH=2700	…天井高(床仕上から)
GL±0	…床仕上
GL−90	…コン天

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	1階平面詳細図	1/60	A-28



凡例

※基準レベルは2FL（2FL=GL＋3530）とする

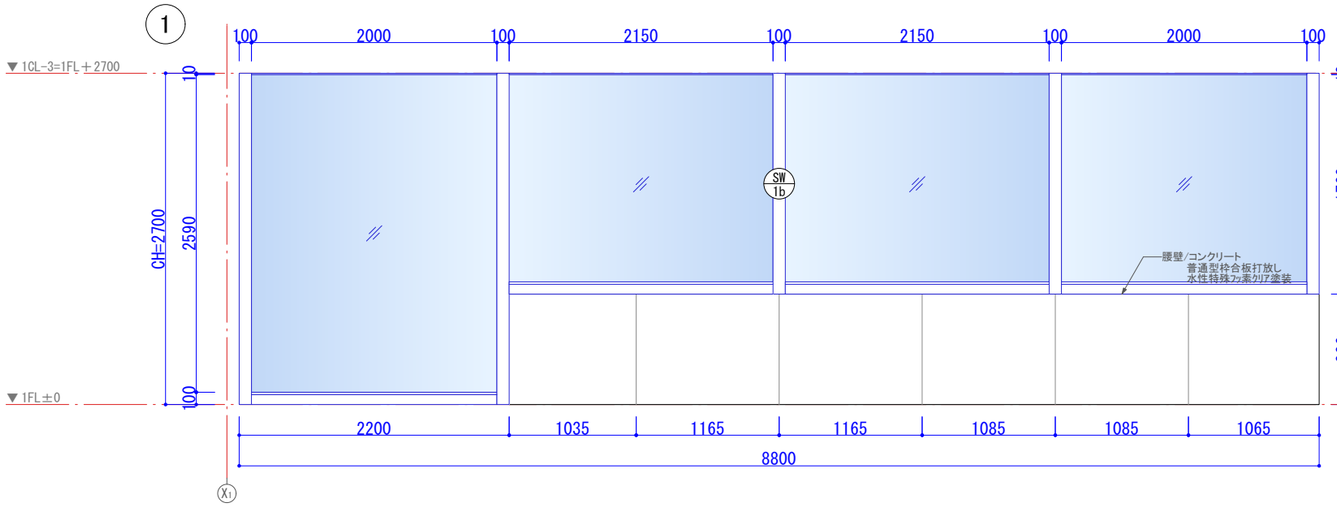
物販店	…室名
CH=2447.5～5050	…天井高（床仕上から）
FL±0	…床仕上
FL－150	…コン天

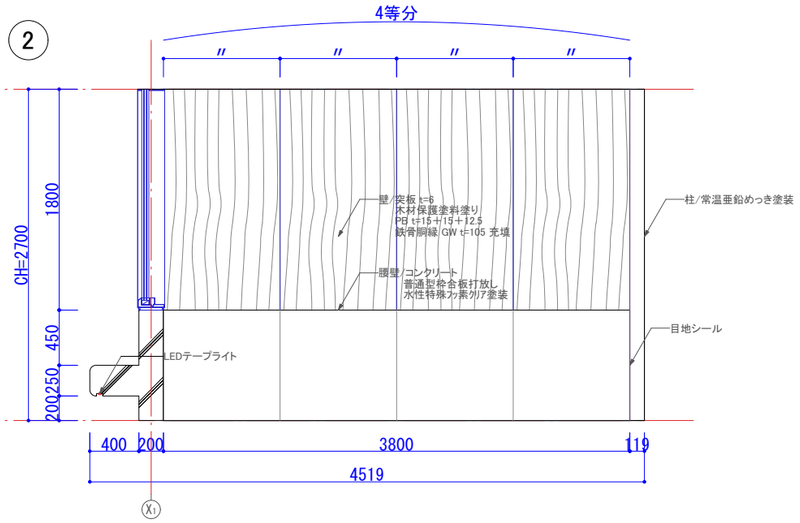
PLAT

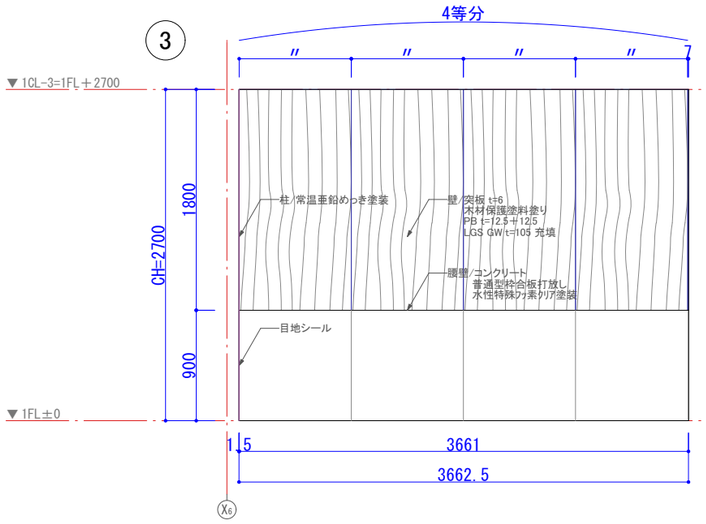
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

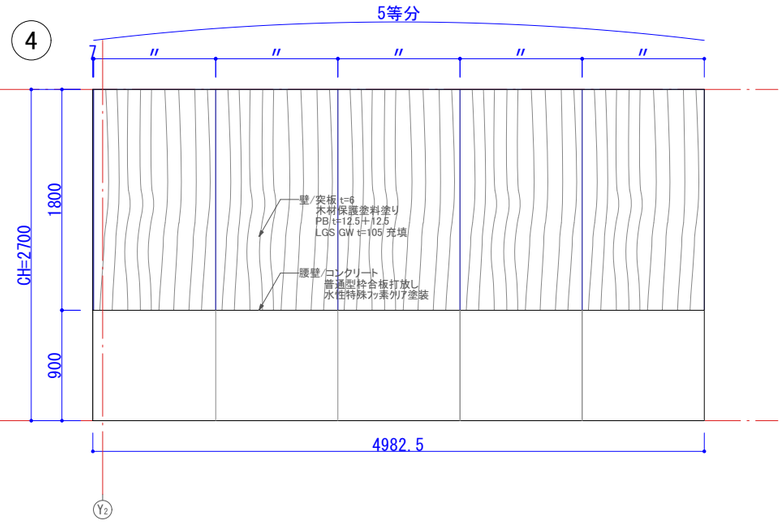
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲3-19-7

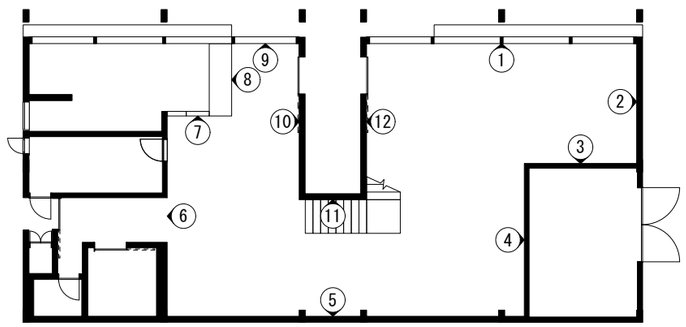
Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	2階平面詳細図	1/60	A-29









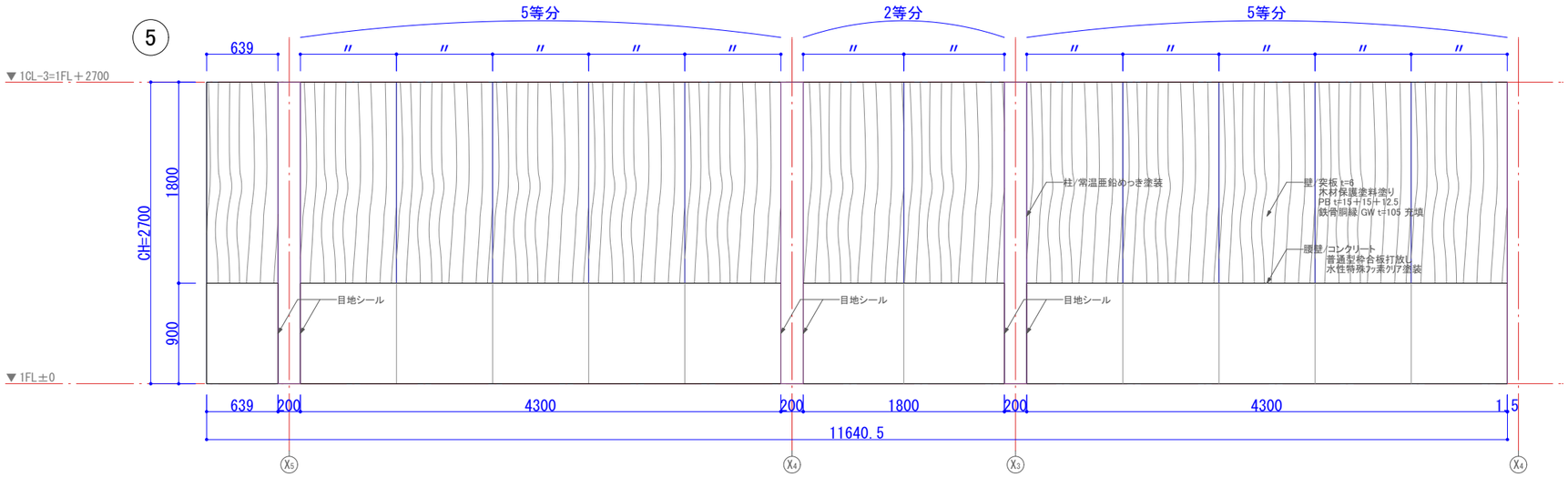


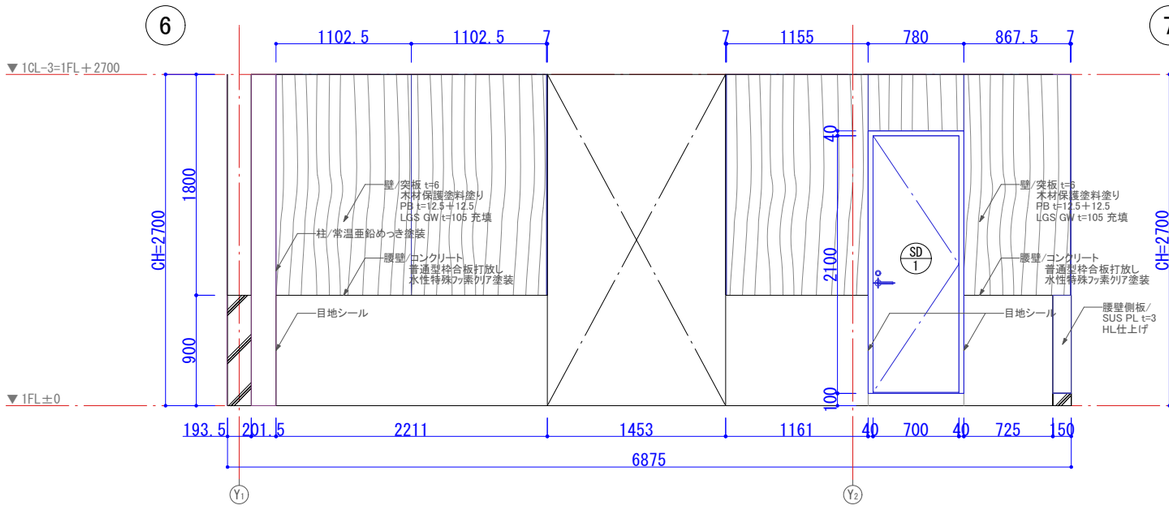
PLAT

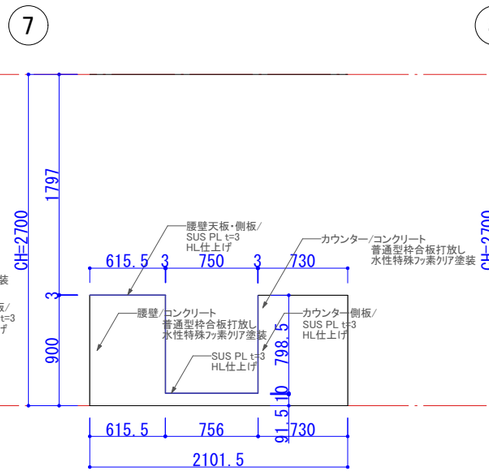
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

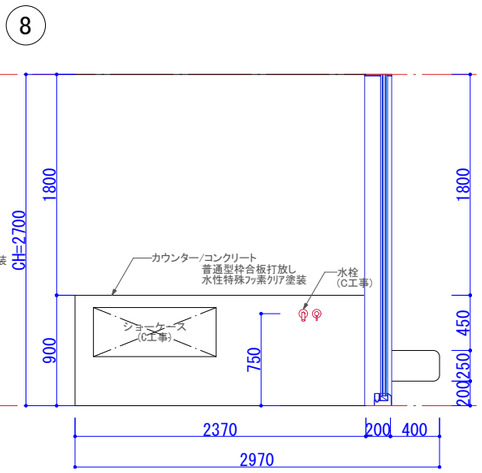
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

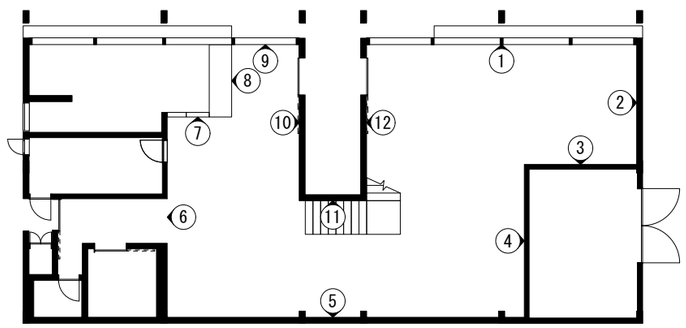
Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	展開図 1	1/50	A-30



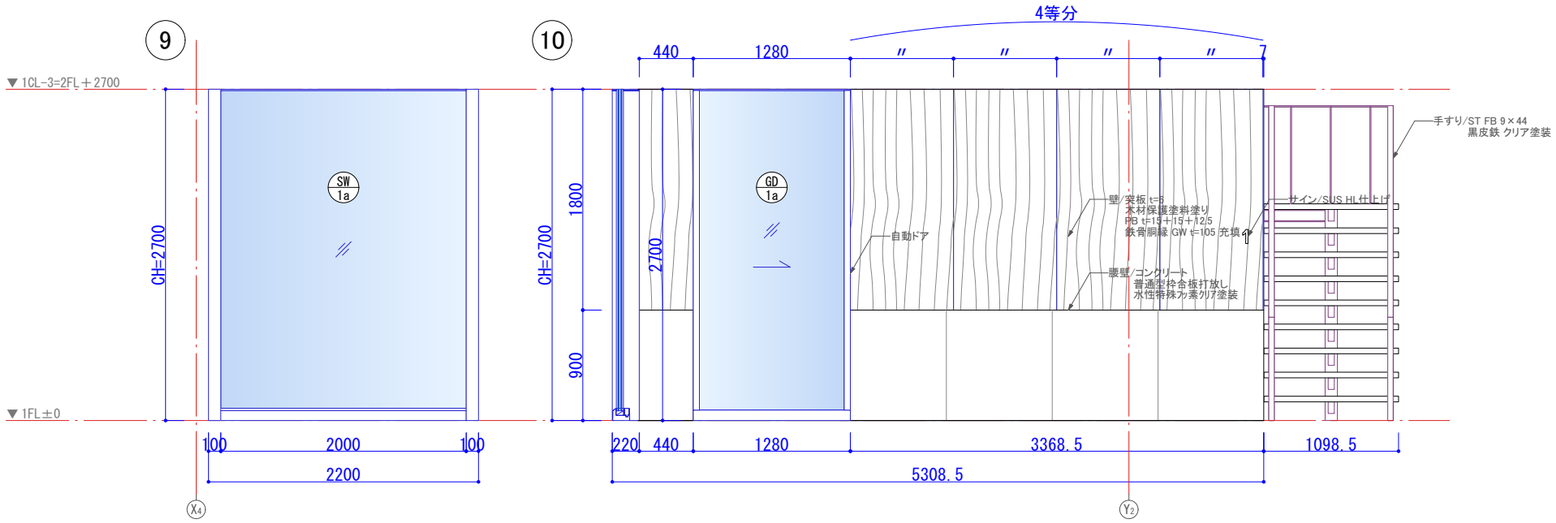


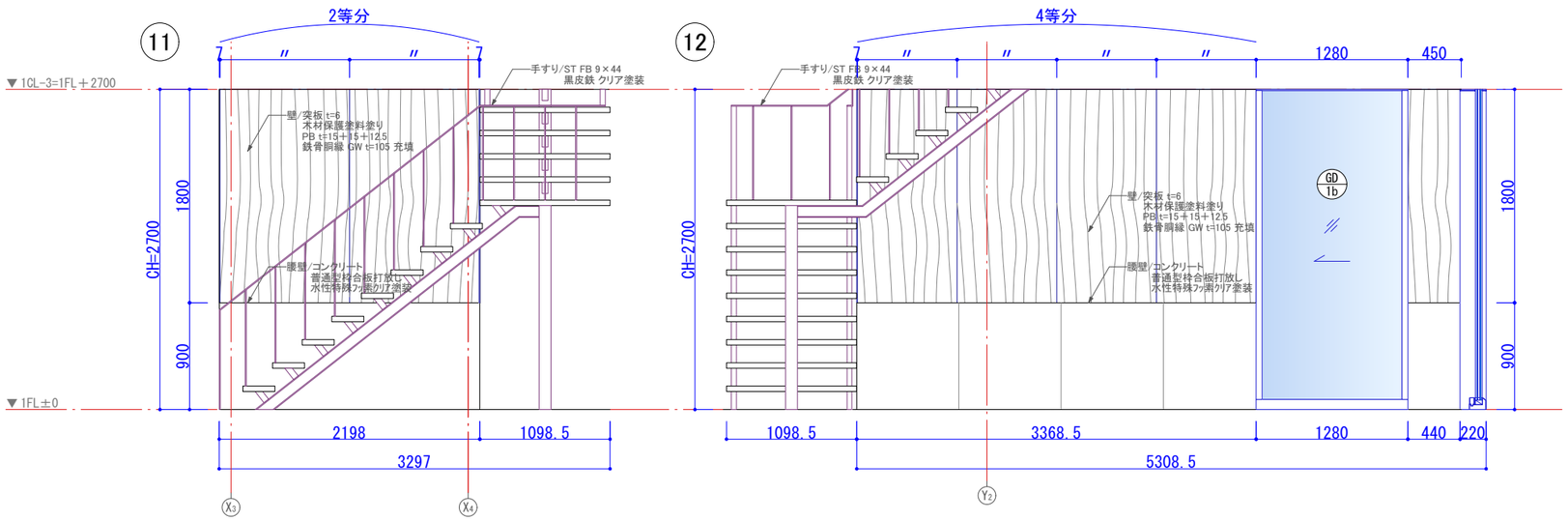


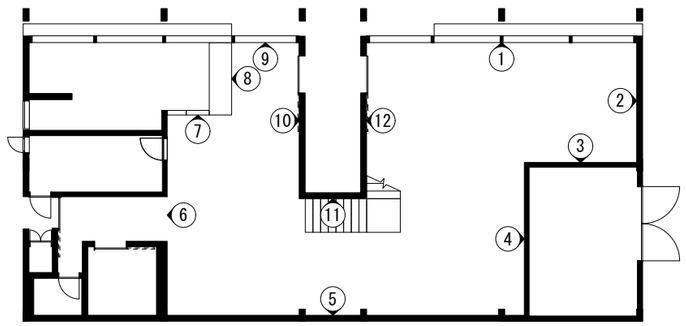




PLAT 株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	一級建築士登録 第375314号 上林 剛典 東京都知事登録 第64950号	Project 大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No. A-31
		Site 鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 展開図 2	Scale 1/50





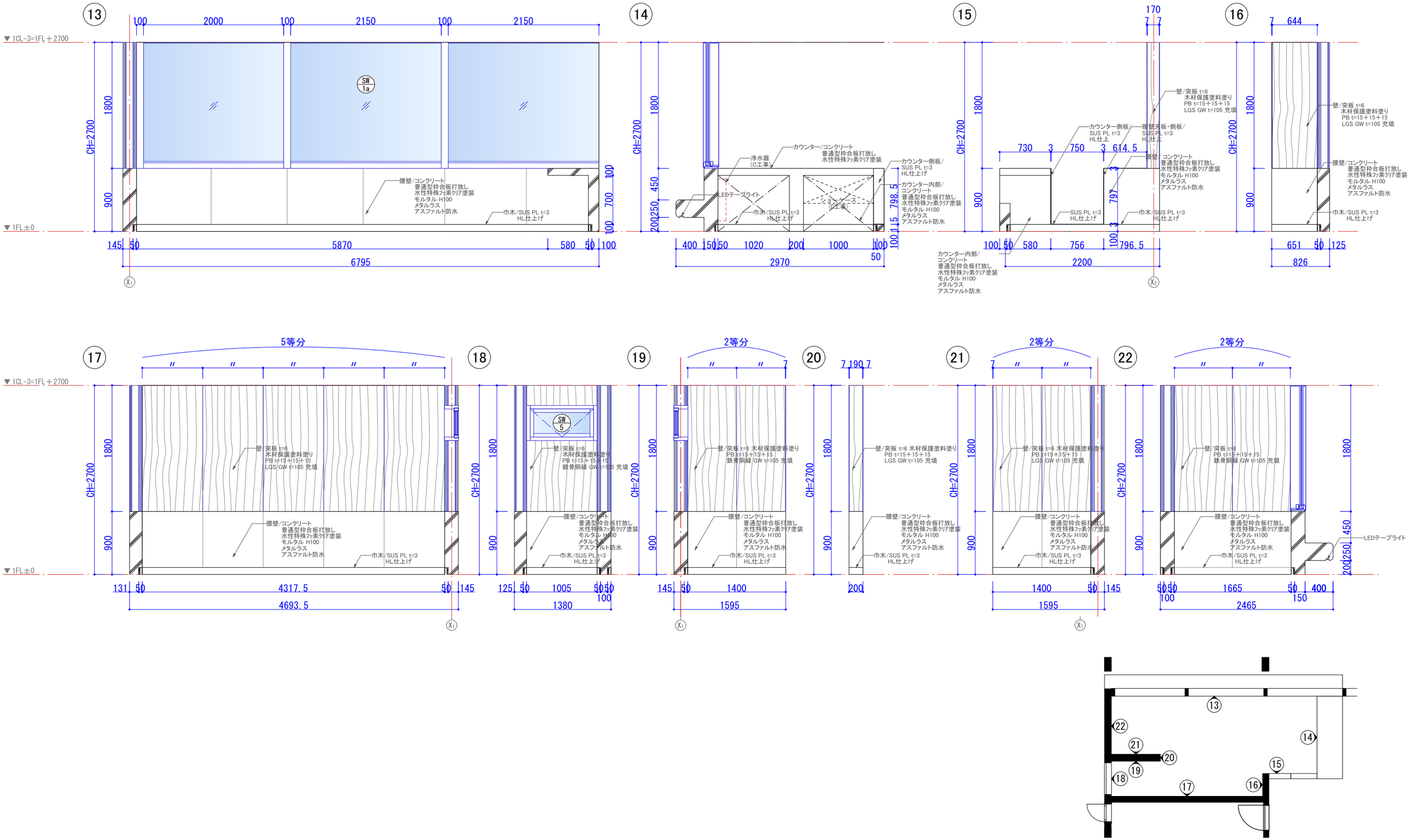


PLAT

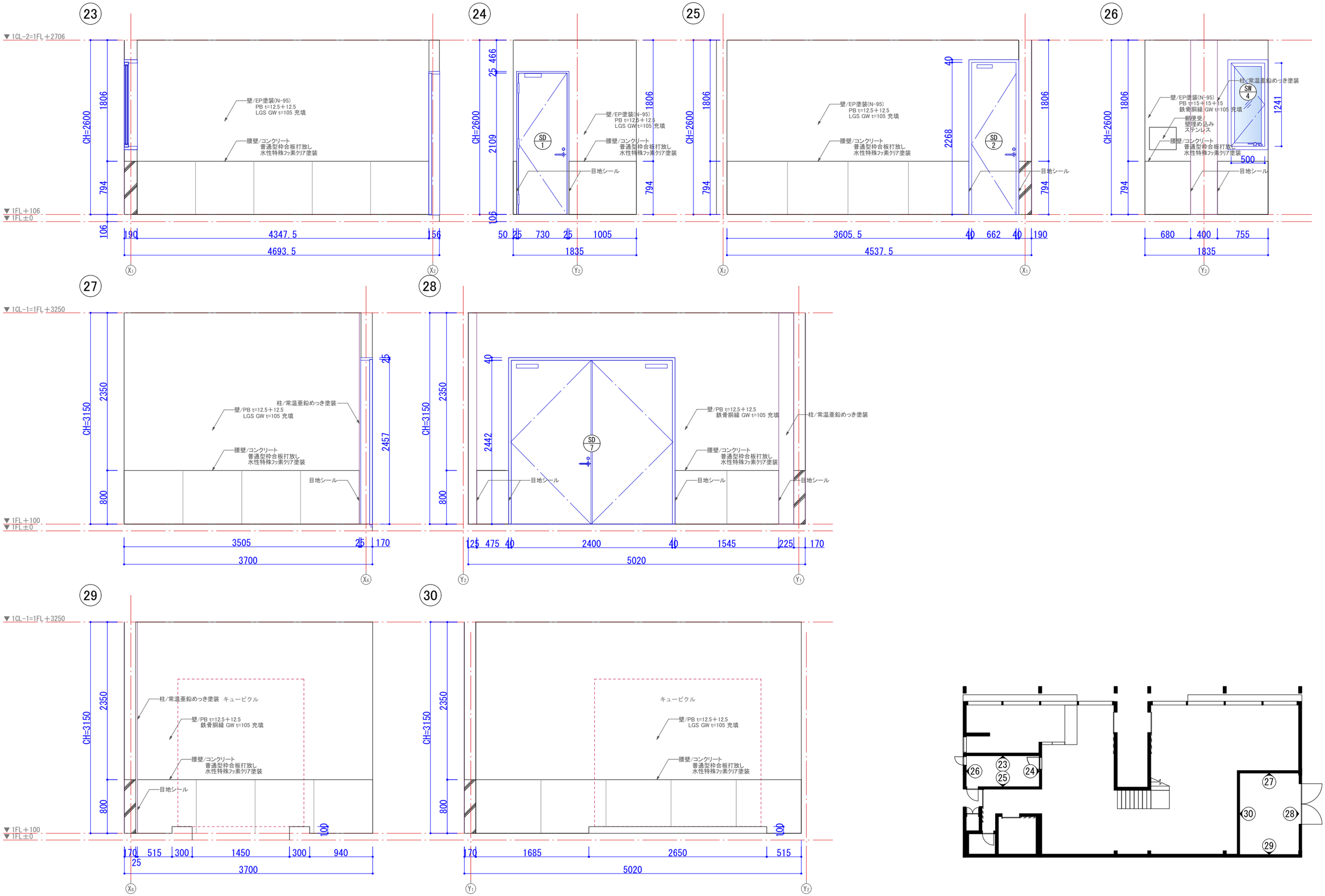
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	展開図 3	1/50	A-32



PLAT 株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号 〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Project Site	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事 鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 展開図 4	Scale 1/50	No. A-33

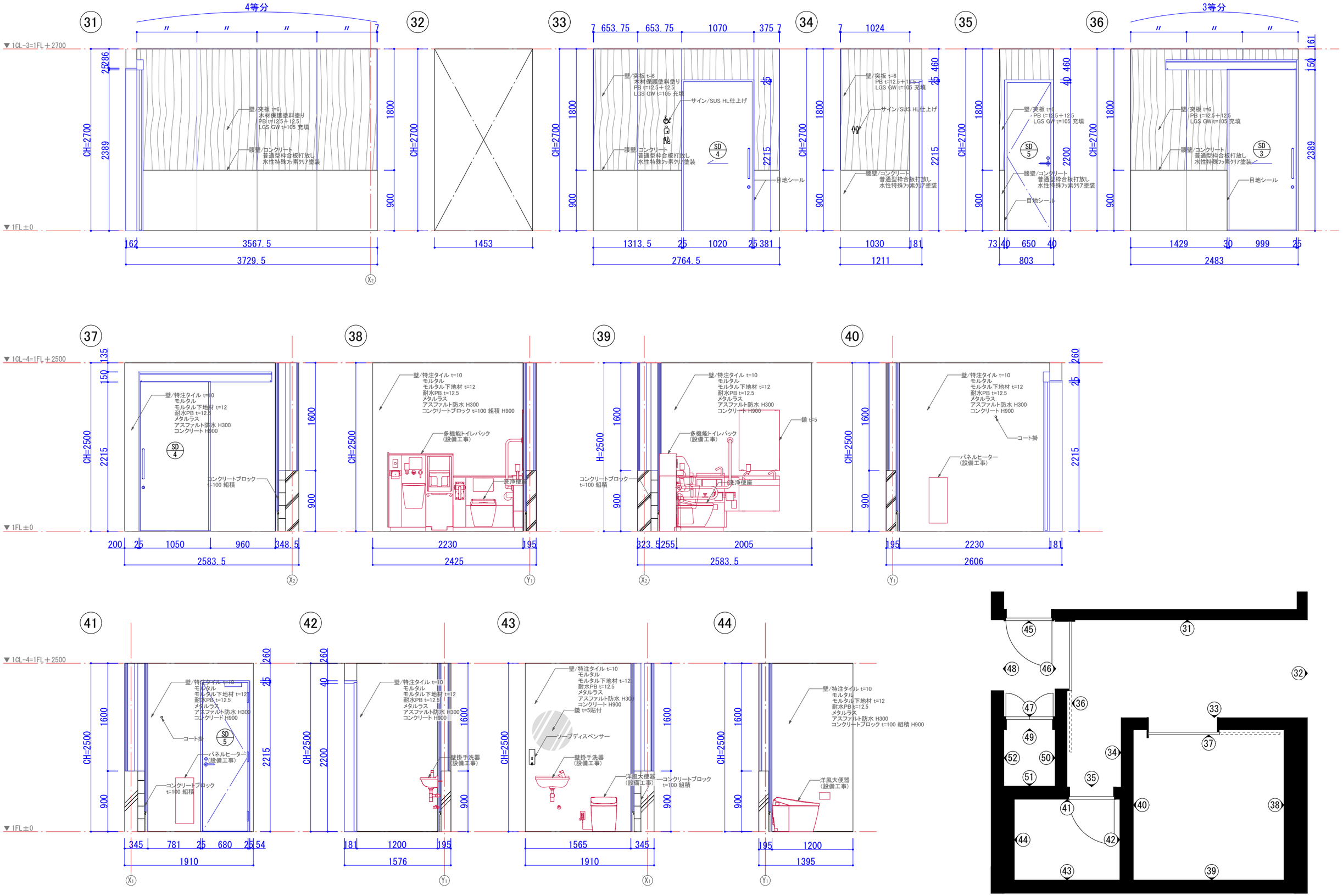


PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	展開図 5	1/50	A-34

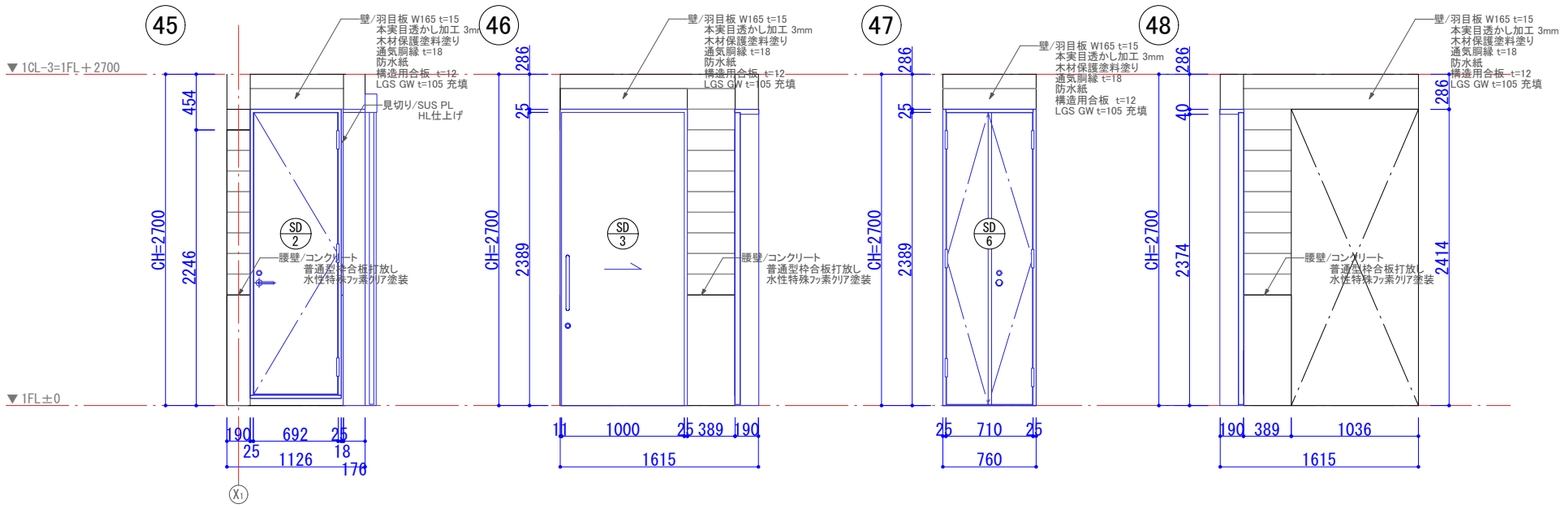


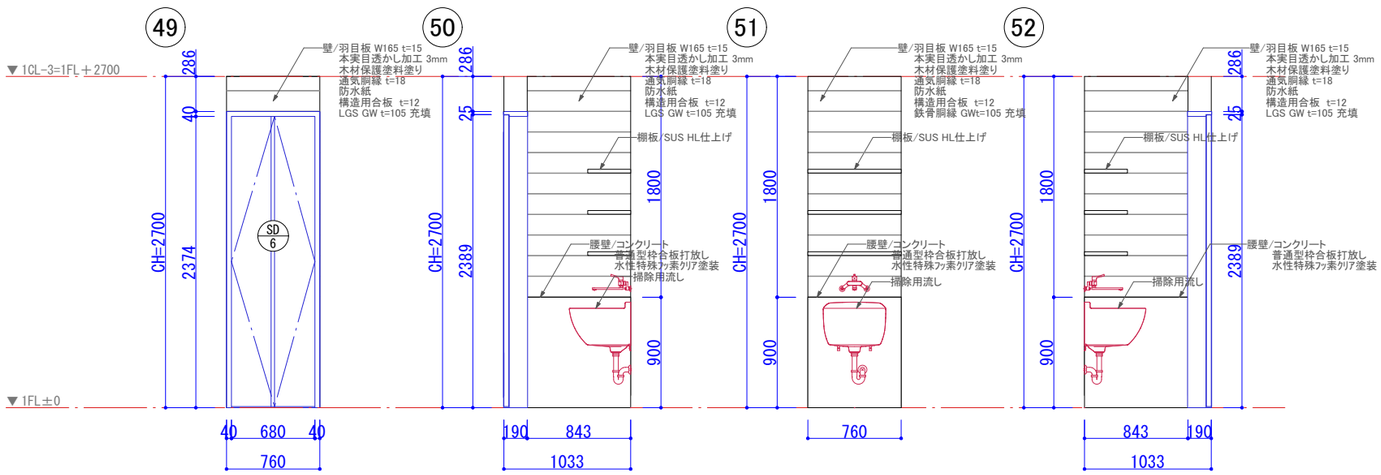
PLAT

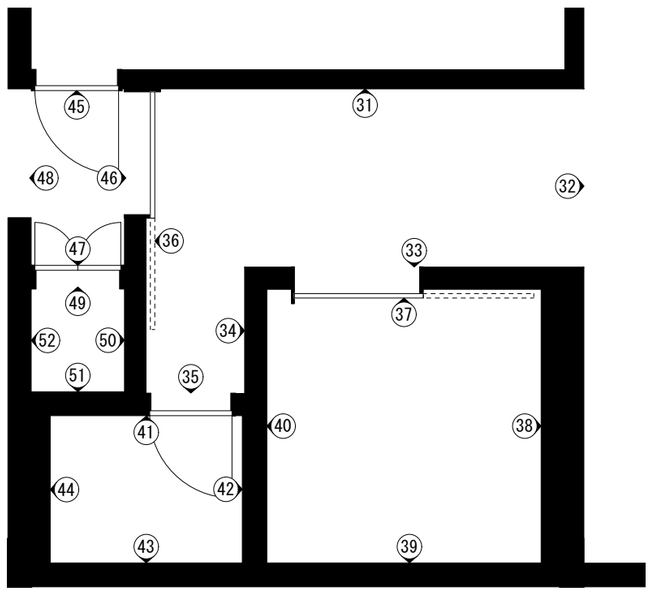
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	展開図 6	1/50	A-35





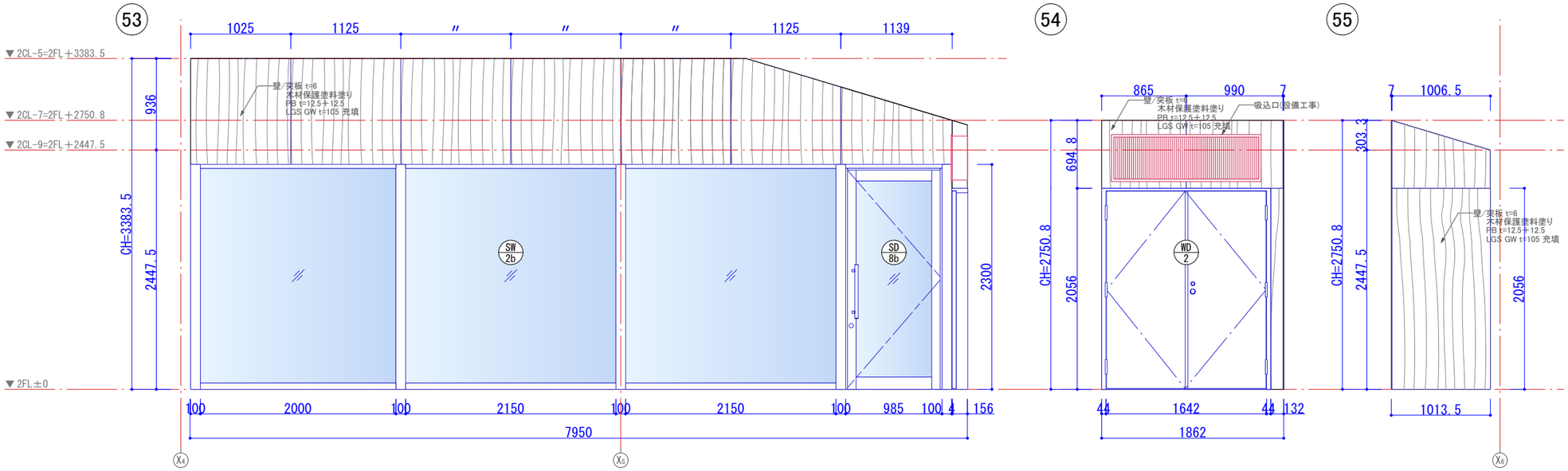


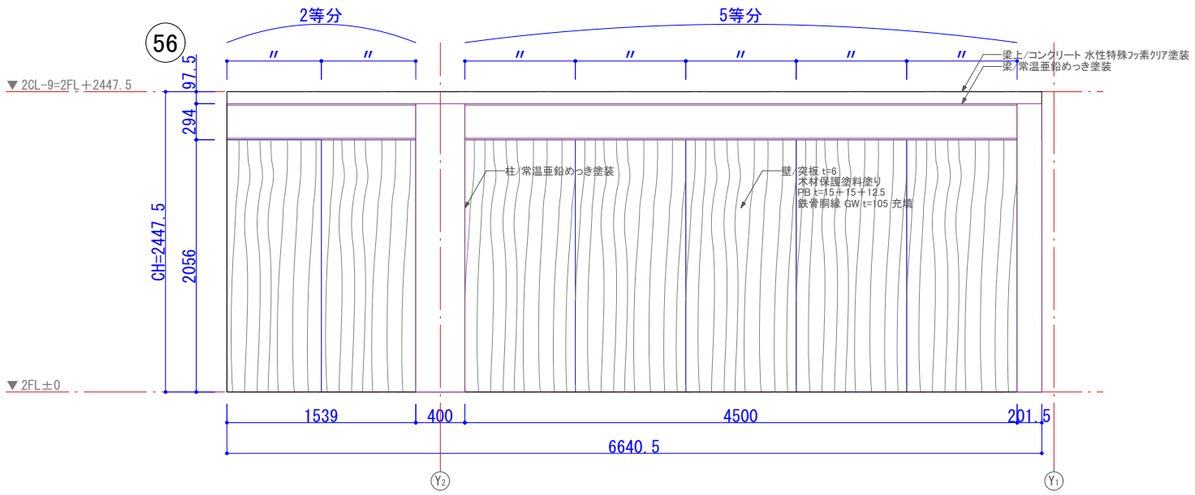
PLAT

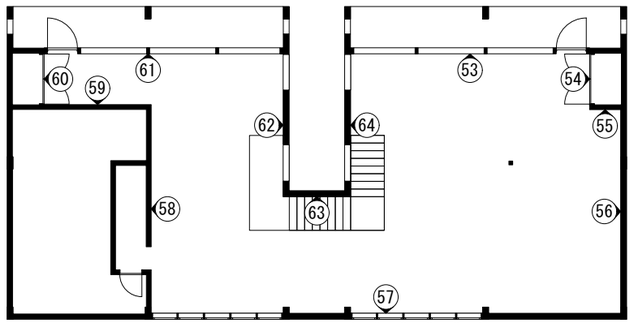
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

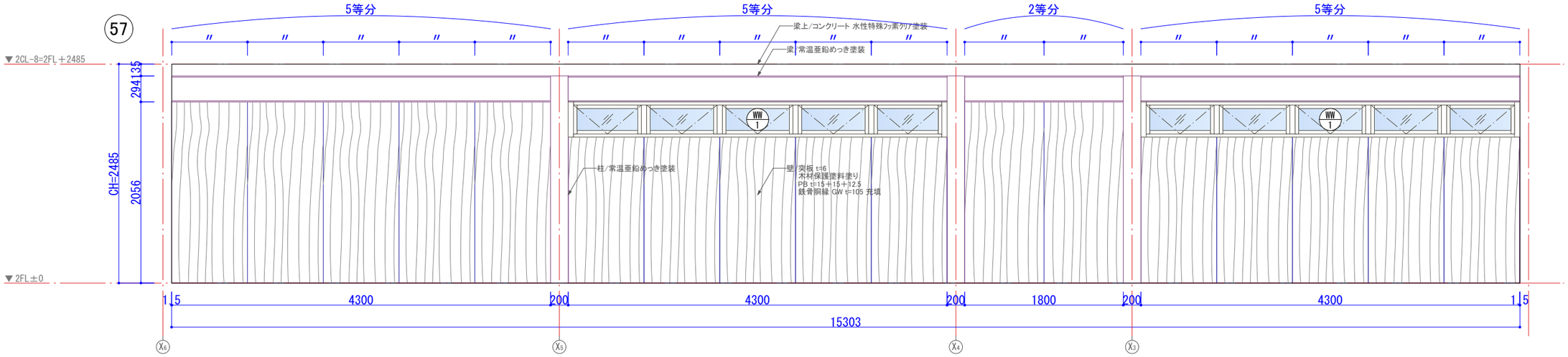
Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	展開図 7	1/50	A-36

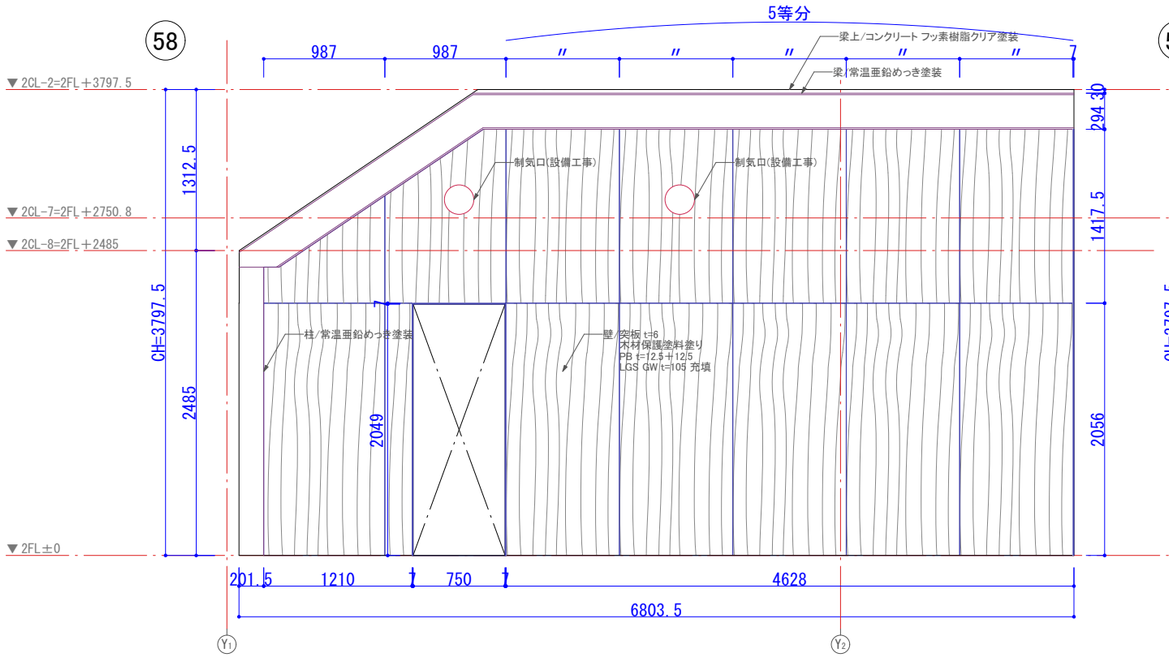


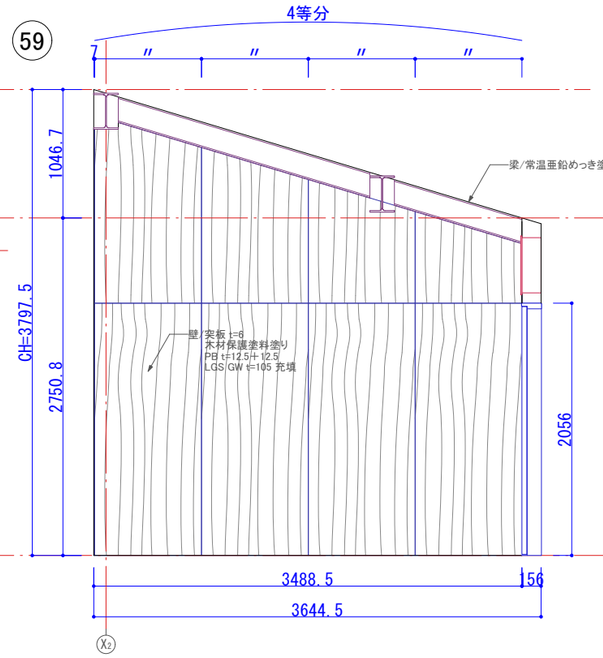


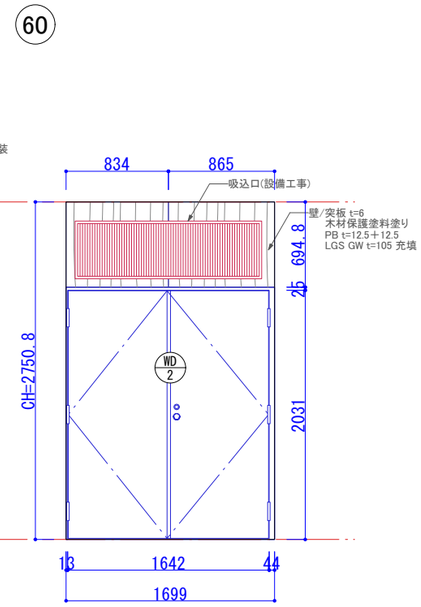


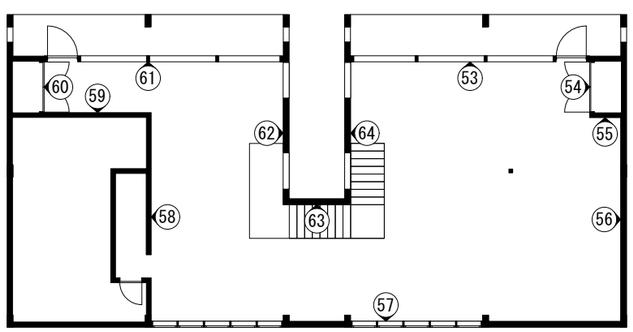
PLAT	一級建築士登録 第375314号 上林 剛典 東京都知事登録 第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事				No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 展開図 8	Scale 1/50	A-37



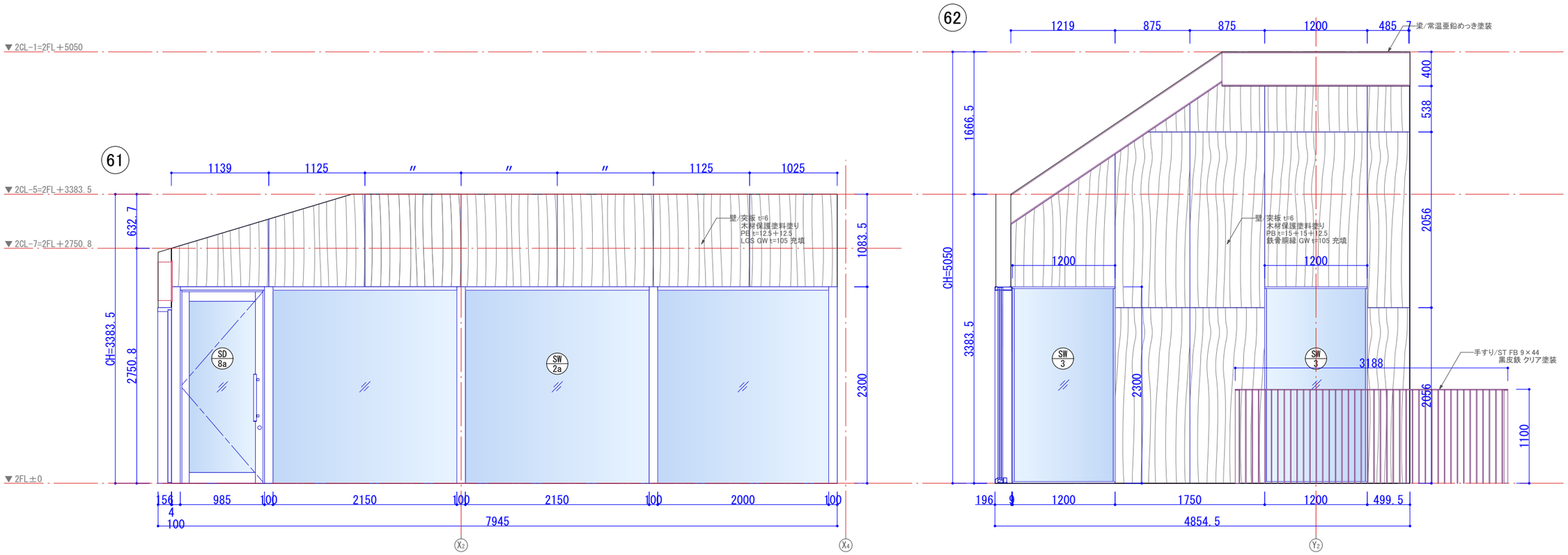


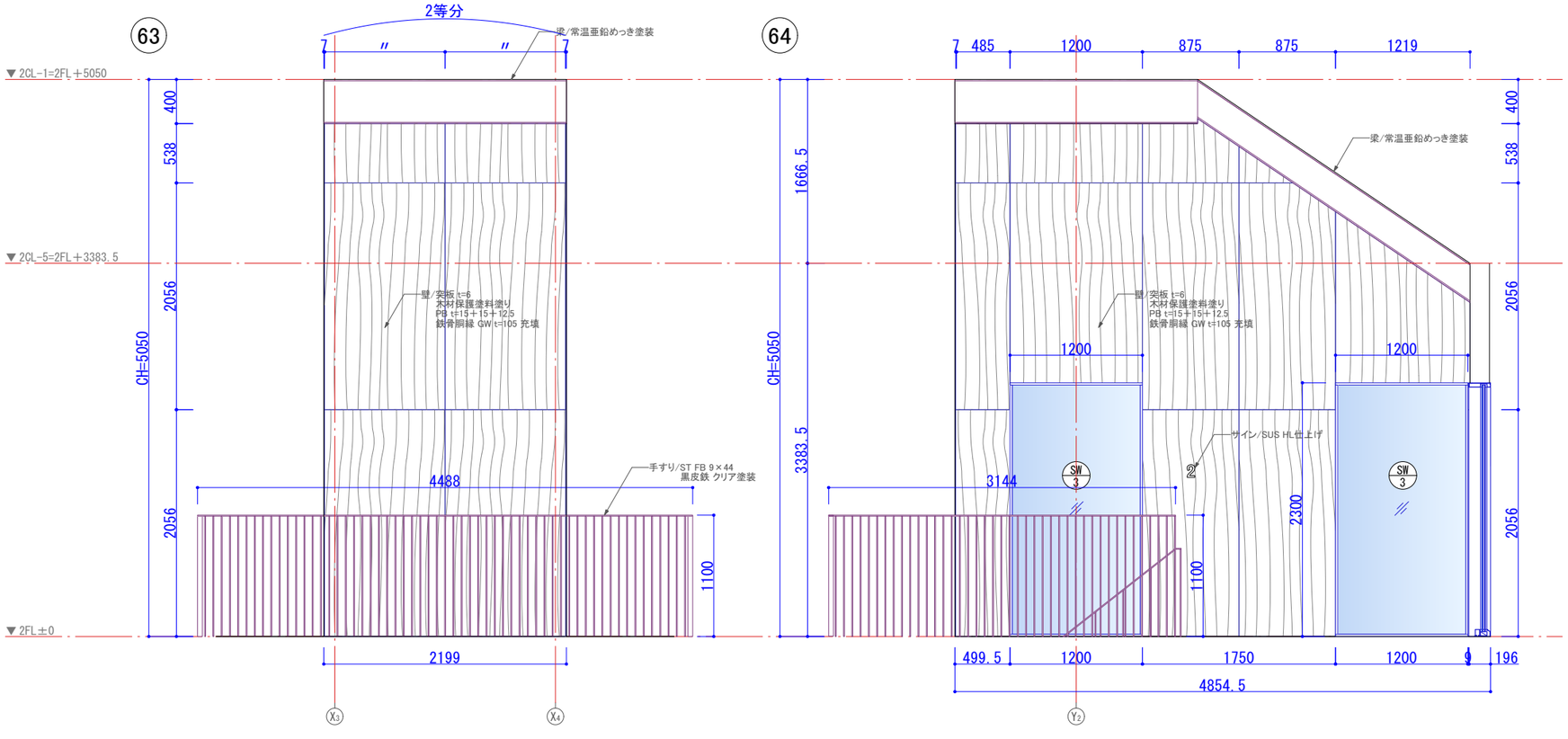


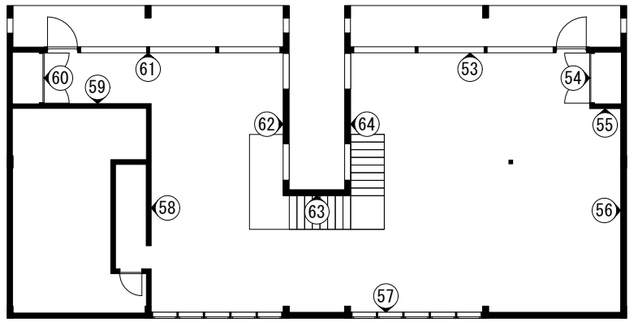




PLAT	一級建築士登録 第375314号 上林 剛典 東京都知事登録 第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 展開図 9	Scale 1/50	A-38





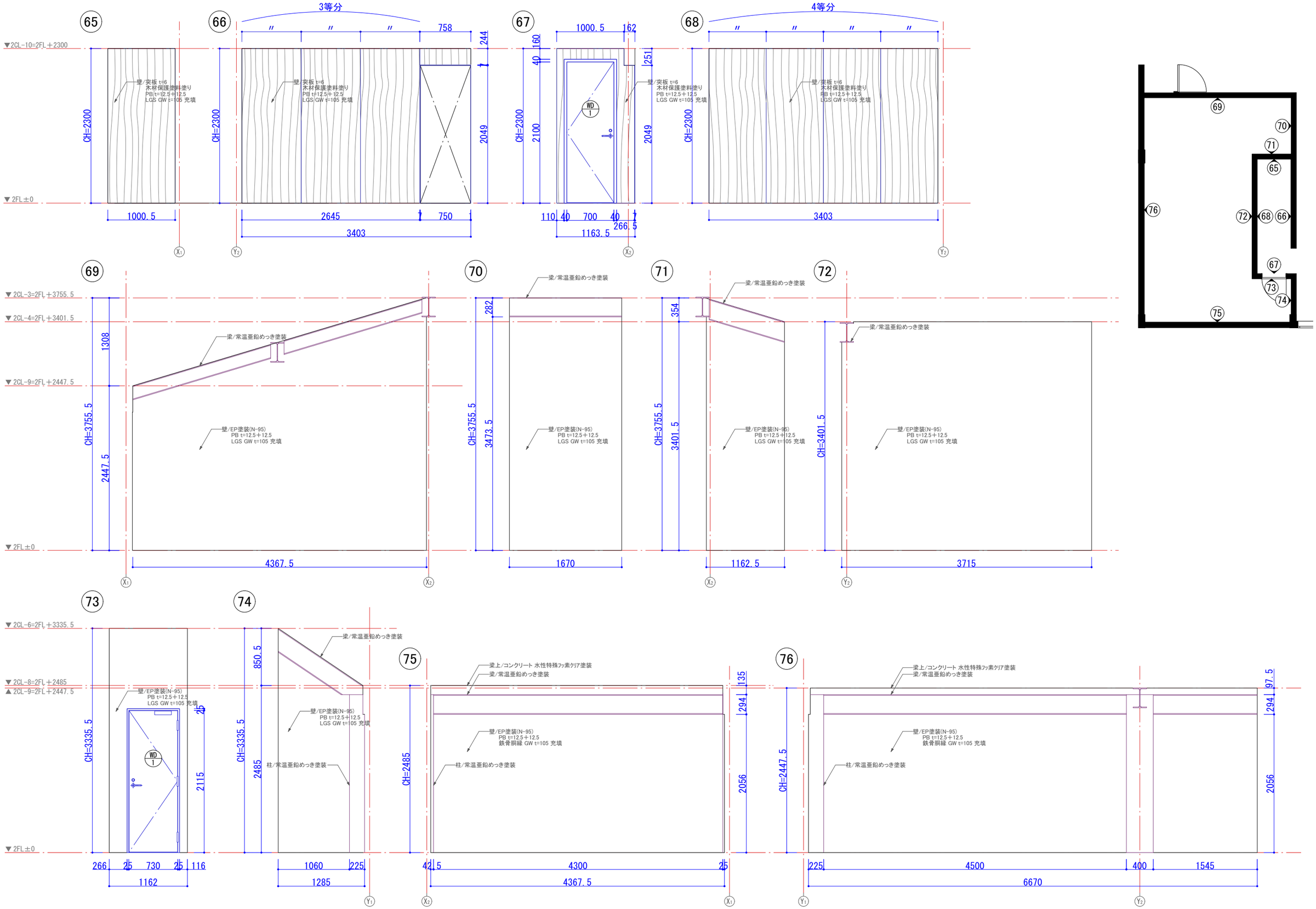


PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	展開図 10	1/50	A-39

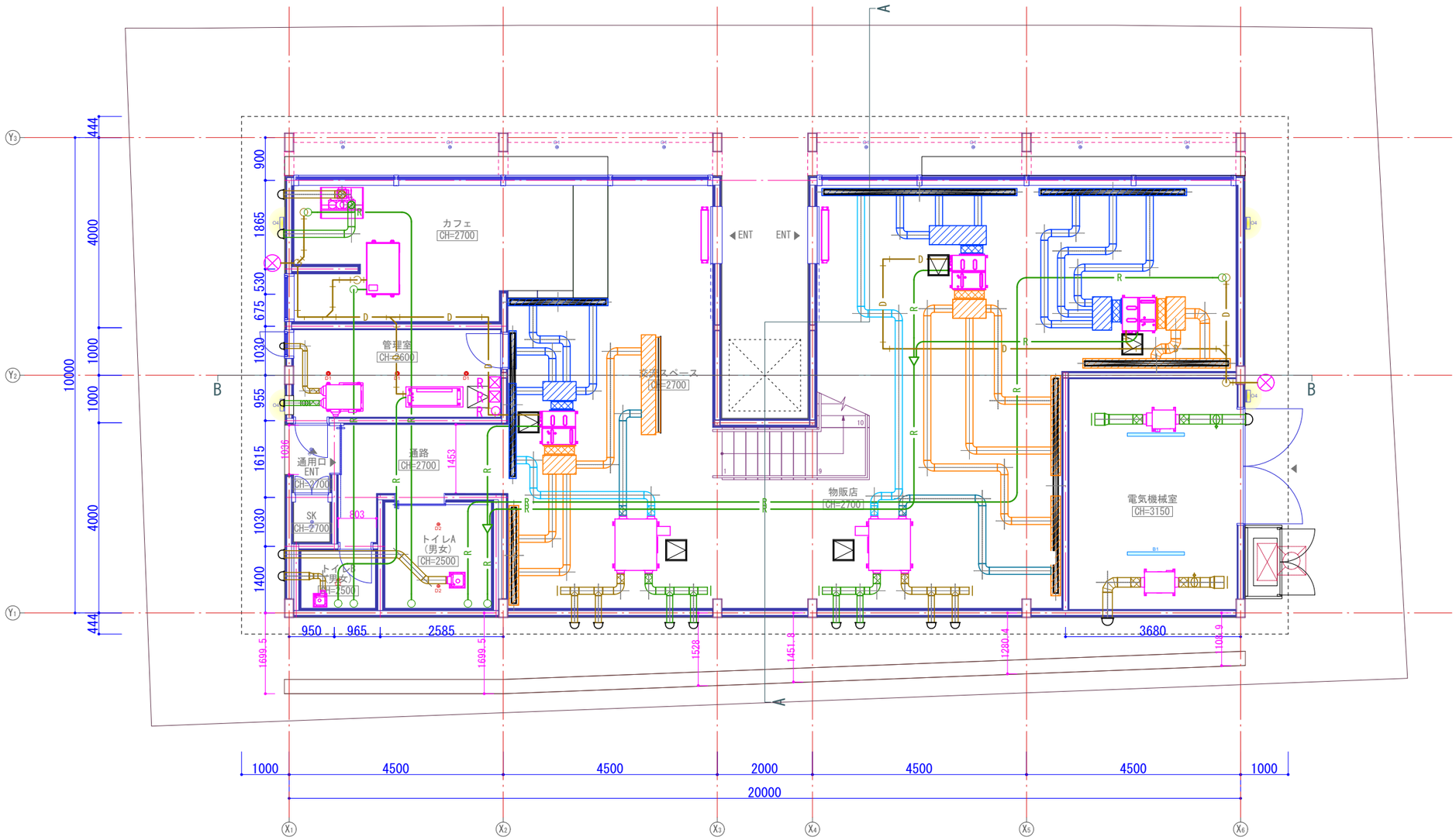


PLAT

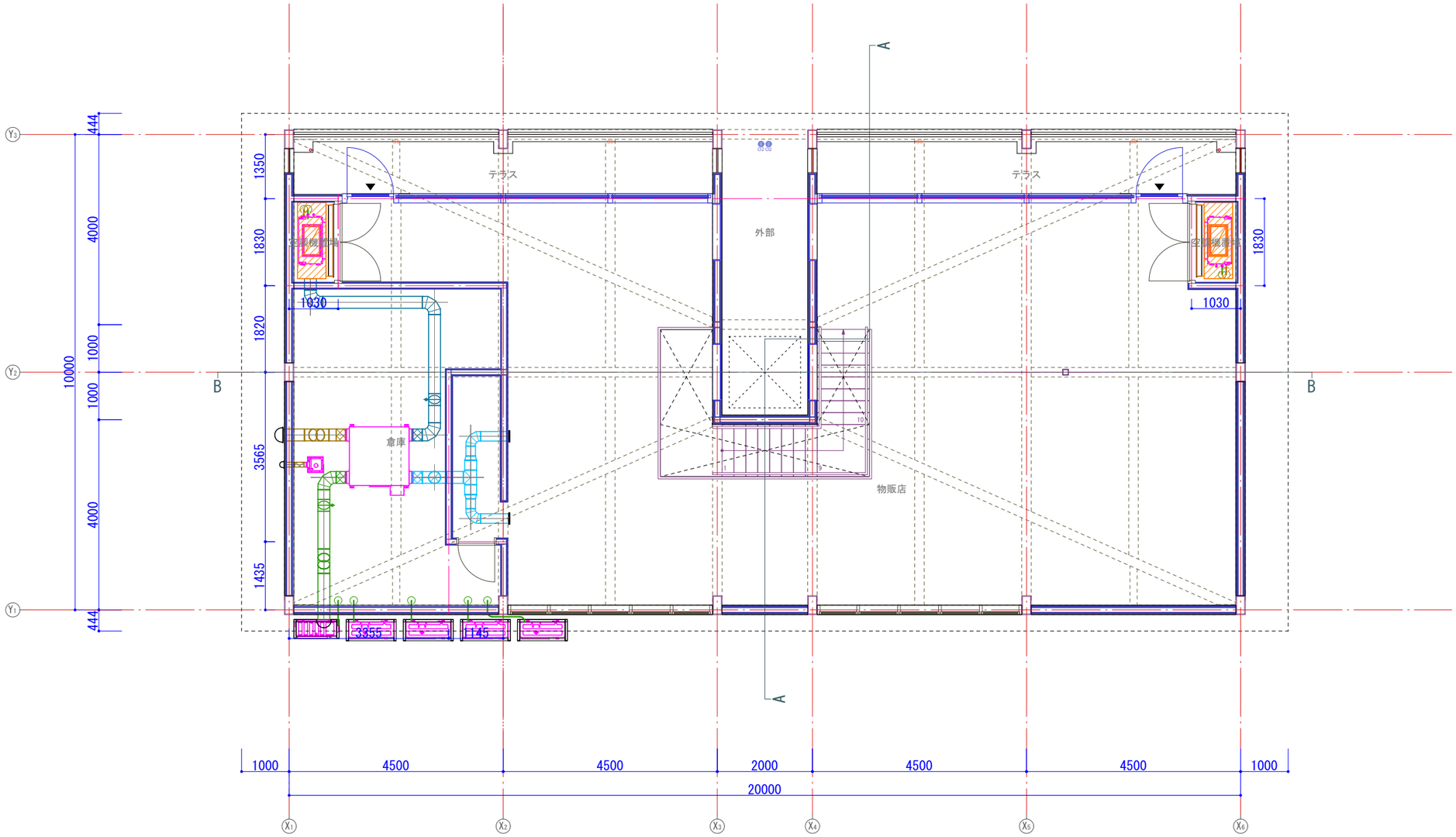
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	展開図 11	1/50	A-40



PLAT	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw	上 林	A-41
				Date	2025.10.27	
				Title	1階天井伏図	
				Scale	1/100	

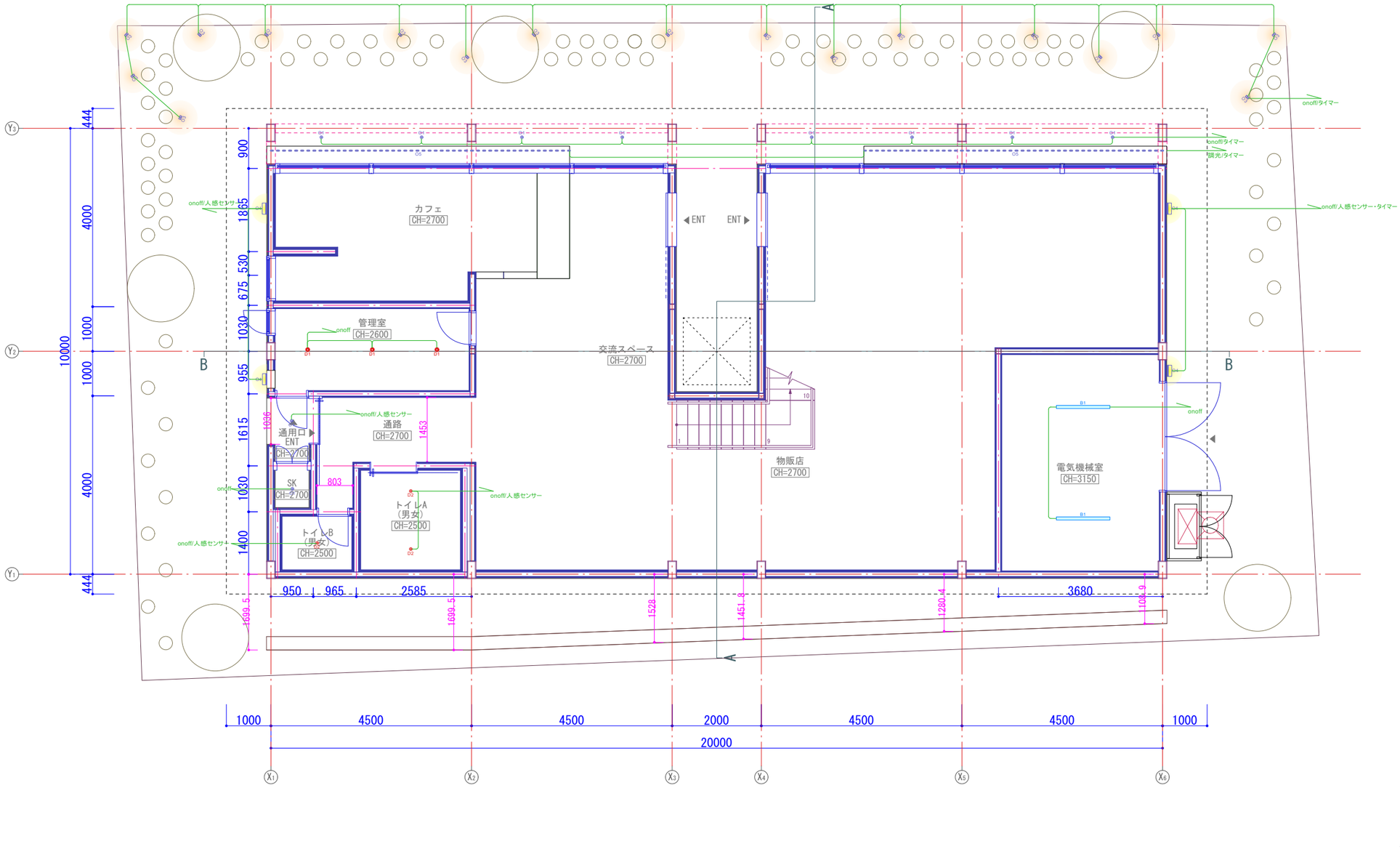


PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	2階天井伏図	1/100	A-42

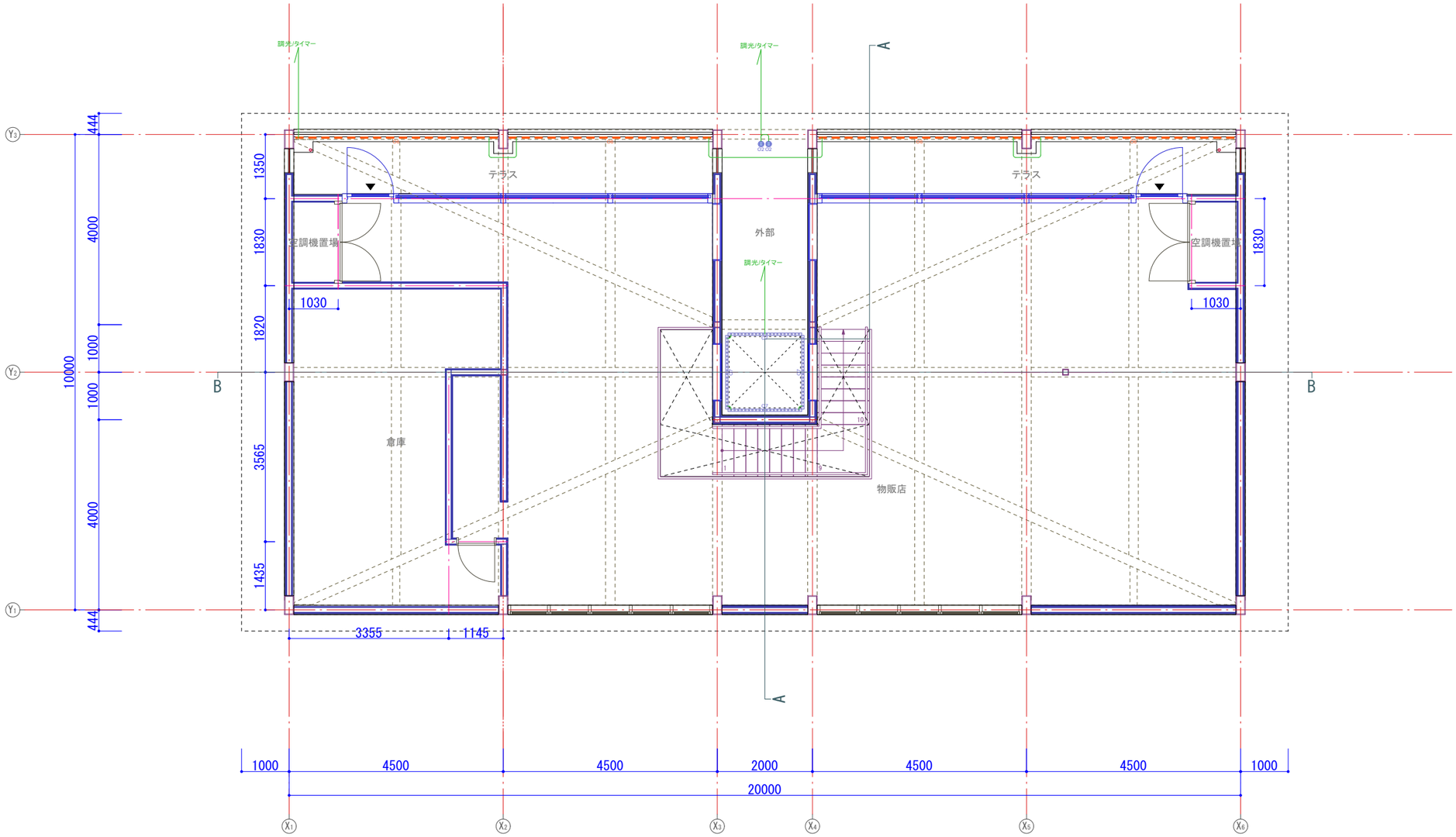


PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	1階照明計画図	1/100	A-43

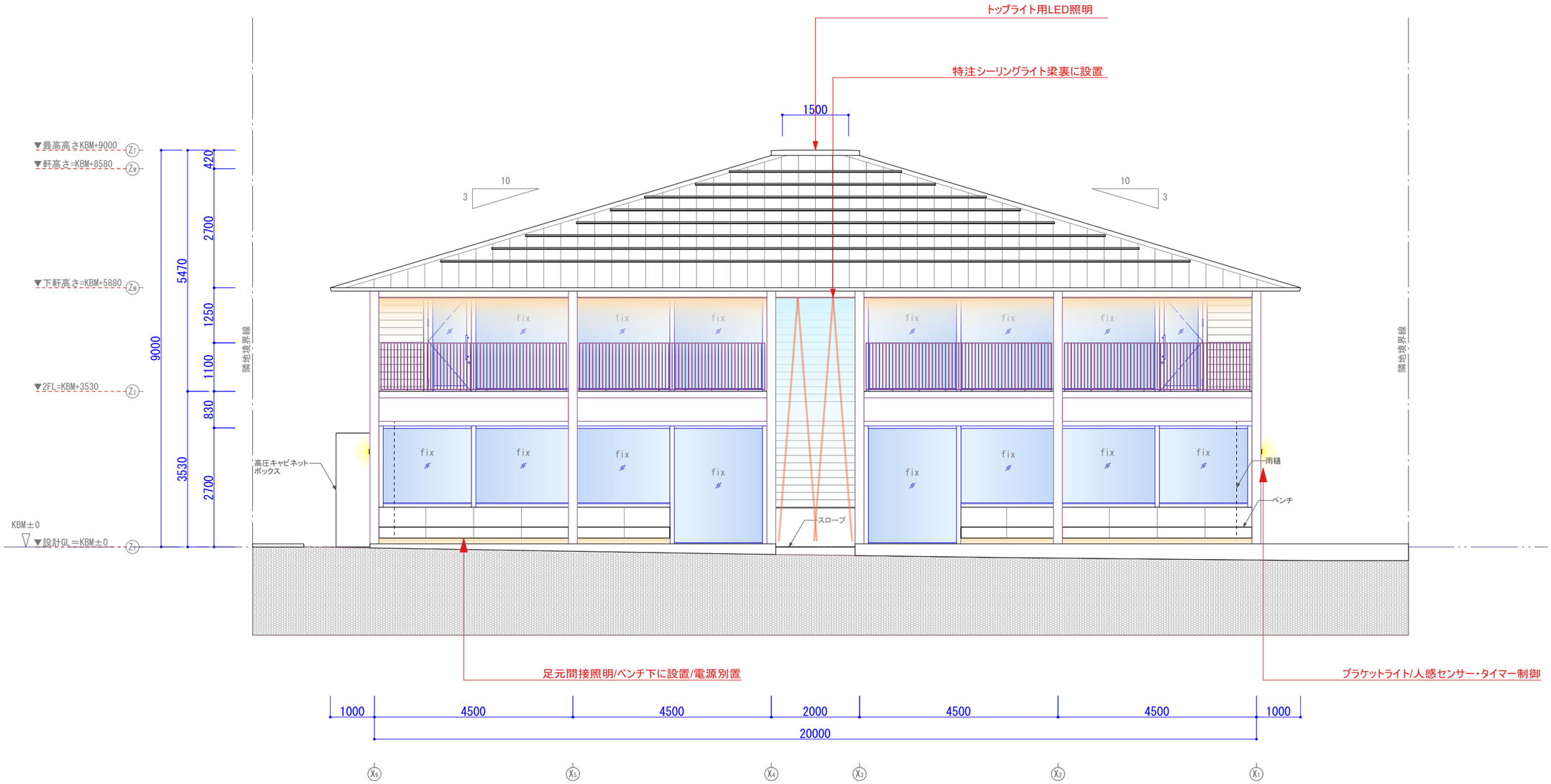


PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

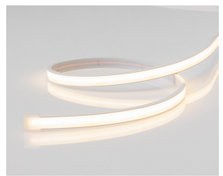
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	2階照明計画図	1/100	A-44



PLAT	一級建築士登録 第375314号 上林 剛典 東京都知事登録 第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 照明計画 北立面図	Scale 1/100	A-45

D1	D2	B1	O1	O2	O3
LEDダウンライト LED(3000K)	LEDダウンライト LED(3000K)	LEDベースライト LED(3500K)	軒下LEDダウンライト LED(3000K)	特注軒下LEDシーリングライト LED(3000K)	屋外用スパイクスポットライト LED(3000K)
ERD9610W	SDL82006L-WW	ERK9940WB+FAD747WWB	SDL82006L-WW/特	YWD-001	OLS02P-30K-15D-1/特

O4	O5	O6	O7
特注屋外用ウォールライト LED(3000K)	足元間接照明 LED(3000K)	軒下LEDライン照明 LED(3000K)	トップライト用照明 LED(4000K)
			
	ETE-L-30K+ETE-L-MC+ETE-L-CP/10	ETE-L-30K+ETE-L-MC+ETE-L-CP/10	GRX02S-40K-15D/特

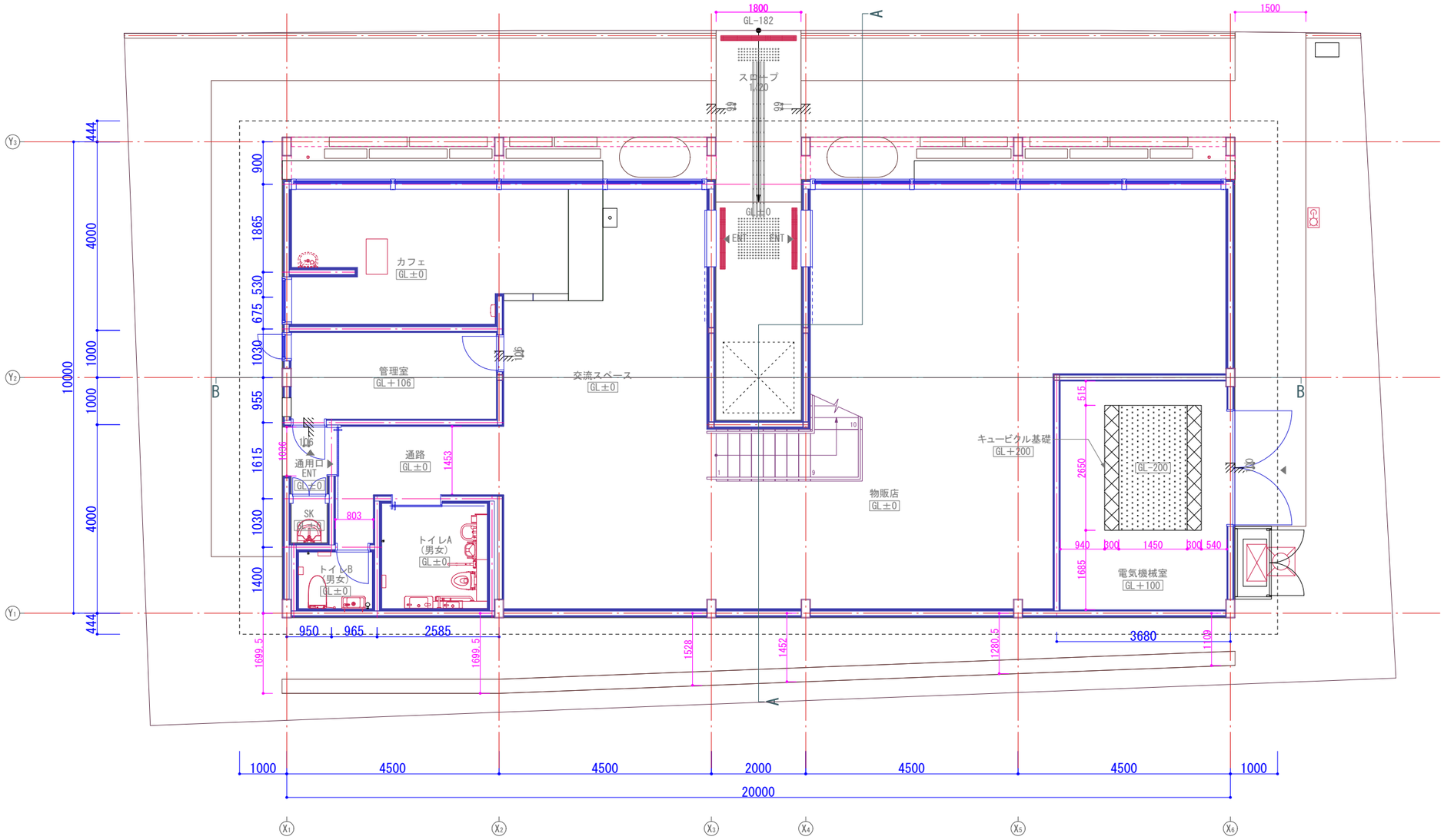
PROJ.　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

DATE.　2025.06.02. 07.19.

LIGHTING PLAN / PLAT
03-6421-1050

No.	記号	名称・型番	ランプ	色温度	VA/台	数量	KVA	埋込寸法・etc.
D1	D1	LEDダウンライト ERD9610W	LED	3500K	25VA	6	0.15KVA	φ75　H129 ※電源別置
D2	D2	軒下LEDダウンライト SDL82006L-WW	LED	3000K	20VA	6	0.12KVA	φ60　H97 ※電源別置
B1	B1	LEDベースライト ERK9940WB+FAD747WWB	LED	3500K	40VA	4	0.16KVA	
01	O1	軒下LEDダウンライト SDL82006L-WW/特	LED	3000K	20VA	20	0.4KVA	φ60 ※電源別置
02	O2	特注軒下LEDシーリングライト YWD-001	LED	3000K	40VA	2	0.08KVA	※電源別置
03	O3	屋外用スパイクスポットライト OLS02P-30K-15D-1/特	LED	3000K	10VA	17	0.17KVA	※電源別置、スパイク仕様
04	O4	特注屋外用ウォールライト	LED	3000K	60VA	8	0.48KVA	※電源別置
05		足元間接照明 ETE-L-30K+ETE-L-MC+ETE-L-CP/10	LED	3000K	20VA/m	13.5m	0.27KVA	※電源別置
06		軒下LEDライン照明 ETE-L-30K+ETE-L-MC+ETE-L-CP/10	LED	3000K	20VA/m	17.2m	0.344KVA	※電源別置
07	O7	トップライト用照明 GRX02S-40K-15D/特	LED	4000K	70VA	4	0.28KVA	※電源別置
							TOTAL	2.454KVA
							VA/㎡	

照明器具問い合わせ先
㈱Plat一級建築士事務所　　TEL　03-6421-1050



物販店	GL±0
床	コンクリート t=90 ビシャン仕上げ (C工事) コンクリート t=80 ポリスチレンフォーム t=30

カフェ	GL±0
床	特注タイル t=10 (C工事) モルタル t=10 (C工事) 押えコンクリート t=60 アスファルト防水層 t=10 コンクリート t=80 ポリスチレンフォーム t=30

交流スペース	GL±0
床	コンクリート t=90 ビシャン仕上げ (C工事) コンクリート t=80 ポリスチレンフォーム t=30

管理室	GL＋106
床	タイルカーペット t=6 コンクリート t=270 ポリスチレンフォーム t=30

電気機械室	GL＋100
床	コンクリート t=270 防塵クリア塗装 ポリスチレンフォーム t=30

通路	GL±0
床	コンクリート t=90 ビシャン仕上げ (C工事) コンクリート t=80 ポリスチレンフォーム t=30

通用口ENT・SK	GL±0
床	コンクリート t=80 ビシャン仕上げ コンクリート t=120 (融雪ヒーター発熱線)

トイレ	GL±0
床	特注タイル t=10 モルタル t=10 押えコンクリート t=60 アスファルト防水層 t=10 コンクリート t=80 ポリスチレンフォーム t=30

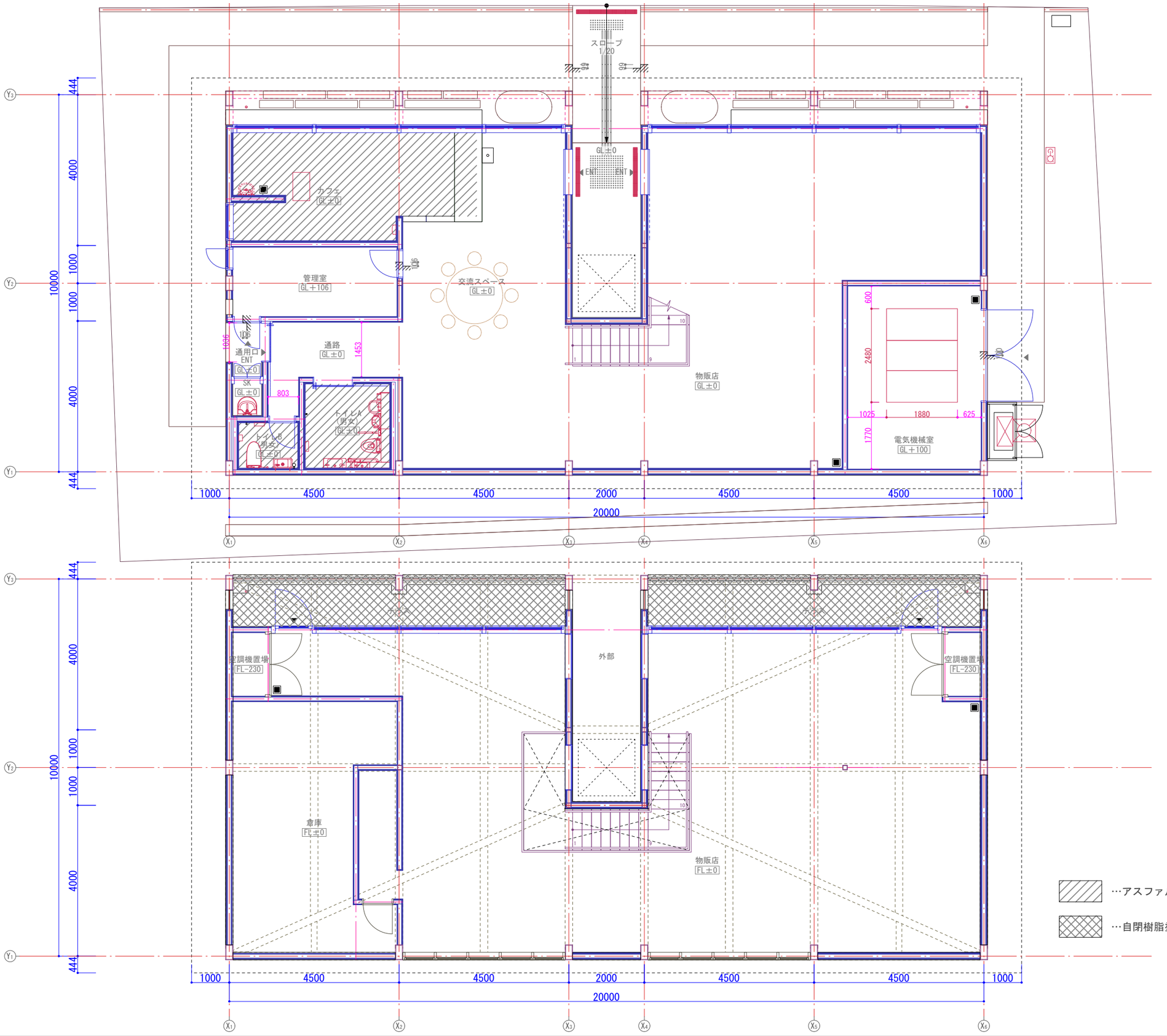
PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	1階床レベル図	1/100

No. A-47

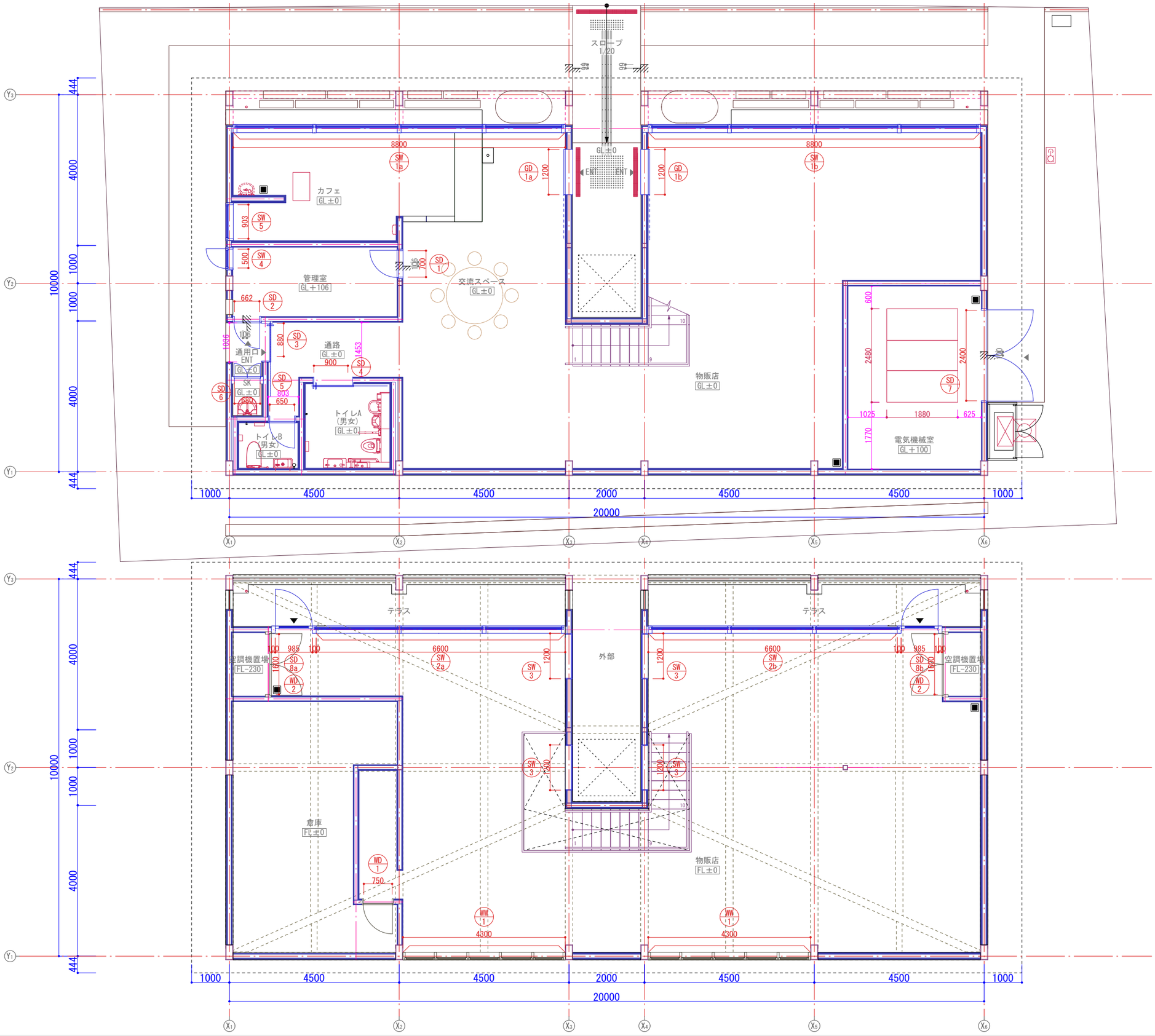


PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	防水範囲案内図	1/100	A-48

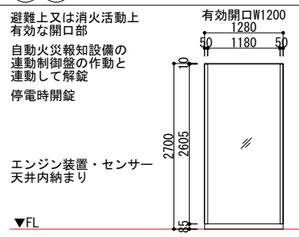
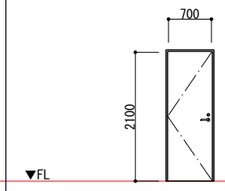
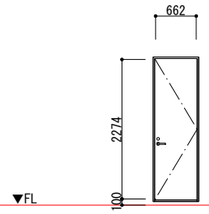
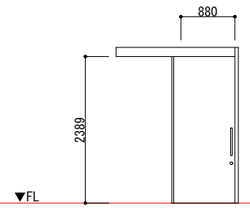
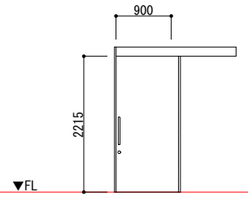
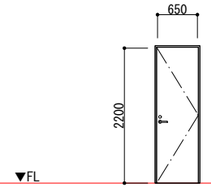
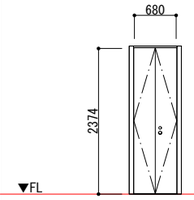


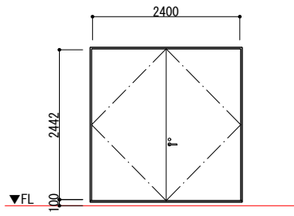
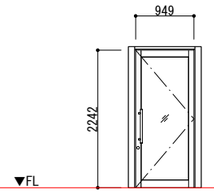
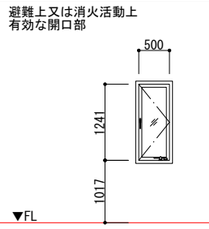
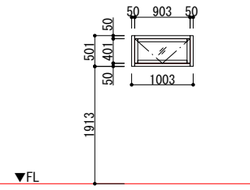
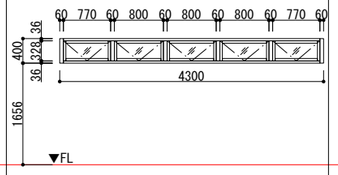
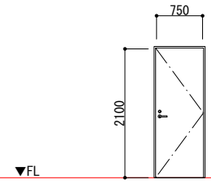
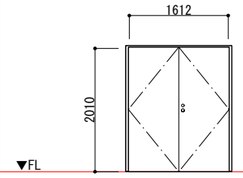
PLAT

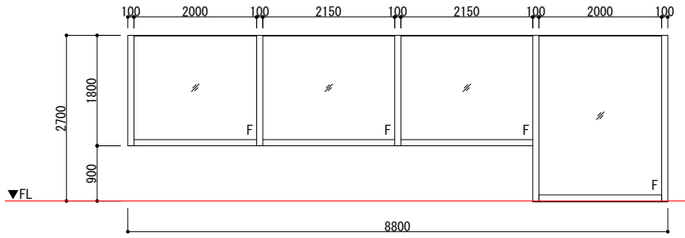
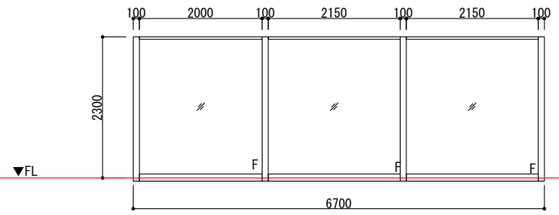
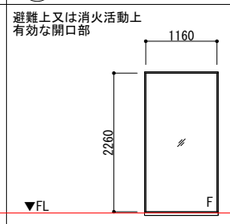
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	建具案内図	1/100	A-49

窓番　窓種　数量	GD 1a / GD 1b　片引き自動ドア　2	SD 1　片開きドア　1	SD 2　片開きドア　1	SD 3　片引きドア　1	SD 4　片引きドア　1	SD 5　片開きドア　1	SD 6　両開きドア　1
姿図							
箇所	1F　観光案内所・物販店	1F　管理室	1F　通用口ENT 管理室	1F　通路	1F　トイレA	1F　トイレB	1F　通用口ENT SK
仕上	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT
見込	扉：40、枠：214	扉：40、枠：162	扉：40、枠：176	扉：36、枠：297	扉：36、枠：302	扉：40、枠：187	扉：40、枠：196
ガラス	TP12　飛散防止フィルム	-	-	-	-	-	-
付属金物	エンジン装置、電気錠、センサー、防護柵 自動ドア標準金物一式	レバーハンドル錠　ドアクローザー 三方枠 丁番　沓摺　戸当り　付属金物一式	レバーハンドル錠　ドアクローザー 三方枠 丁番　沓摺　戸当り　付属金物一式	引手ハンドル　引戸鎌錠　ハンガーレール 戸車　戸当り　受金物　付属金物一式	引手ハンドル　引戸鎌錠　ハンガーレール 戸車　戸当り　受金物　付属金物一式	表示錠 三方枠 丁番　沓摺　戸当り　付属金物一式	ケースハンドル錠　ドアクローザー 三方枠 丁番　沓摺　フランス落し　付属金物一式

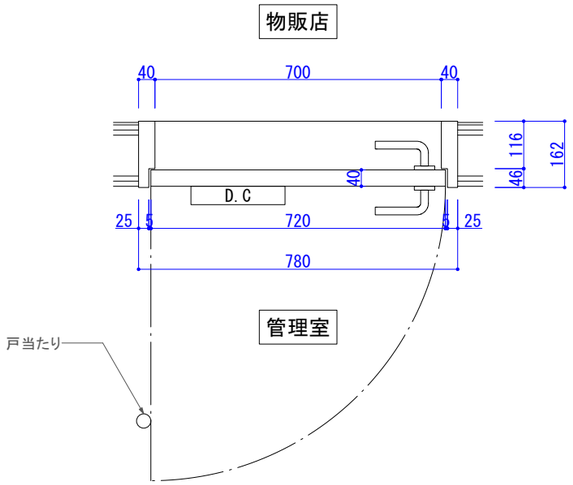
窓番　窓種　数量	SD 7　両開きドア　1	SD 8a / SD 8b　片開きドア　2	SW 4　外開き窓　1	SW 5　外倒し窓　1	WW 1　外倒し窓　2	WD 1　片開きドア　1	WD 2　両開きドア　2
姿図							
箇所	1F　電気機械室	2F　物販店	1F　管理室	1F　カフェ	2F　物販店	2F　倉庫	2F　空調機置場
仕上	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装	スチール 1.6t 常温亜鉛めっき塗装	スチール 1.6t 常温亜鉛めっき塗装	木製建具 ﾌﾞﾅ突板 木材保護塗料塗り ｸﾘｱ つや消し	木製建具 ﾌﾞﾅ突板 木材保護塗料塗り ｸﾘｱ つや消し	木製防音建具 ﾌﾞﾅ突板 木材保護塗料塗り ｸﾘｱ つや消し
見込	扉：40、枠：176	扉：60、枠：196	196	202	200	扉：40、枠：162	扉：40、枠：162
ガラス	-	PG(FL6＋A16＋Low-E6)　飛散防止フィルム	PG(FL6＋A16＋Low-E6)　飛散防止フィルム	PG(FL6＋A16＋Low-E6)　飛散防止フィルム	PG(FL6＋A16＋Low-E6)　飛散防止フィルム	-	-
付属金物	レバーハンドル錠　ドアクローザー 三方枠 丁番　沓摺　フランス落し　付属金物一式	レバーハンドル錠　ドアクローザー 三方枠 丁番　沓摺　戸当り　付属金物一式	ハンドル・調整器・丁番・上部アームストッパー 付属金物一式	丁番　窓締り　付属金物一式	丁番　窓締り　付属金物一式	レバーハンドル錠　ドアクローザー 三方枠 丁番　戸当り　付属金物一式	ケースハンドル錠　ドアクローザー 三方枠 丁番　沓摺　フランス落し　付属金物一式

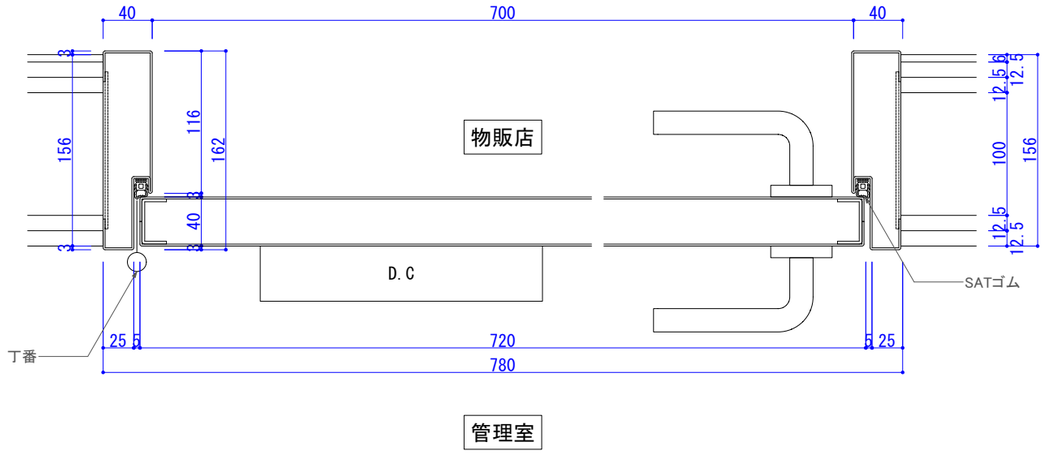
窓番　窓種　数量	SW 1a / SW 1b　FIX窓　2	SW 2a / SW 2b　FIX窓　2	SW 3　FIX窓　4	
姿図				
箇所	1F　物販店、カフェ	2F　物販店	2F　物販店	
仕上	スチール 1.6t 常温亜鉛めっき塗装	スチール 1.6t 常温亜鉛めっき塗装	スチール 1.6t 常温亜鉛めっき塗装	
見込	220	196	214	
ガラス	PG(FL6＋A12＋Low-E6)　大型：PG(FL8＋A12＋Low-E8)　飛散防止フィルム	PG(FL8＋A16＋Low-E8)　飛散防止フィルム	PG(FL6＋A16＋Low-E6)　飛散防止フィルム	
付属金物	結露受　結露排水弁 付属金物一式	結露受　結露排水弁 付属金物一式	結露受　結露排水弁 付属金物一式	

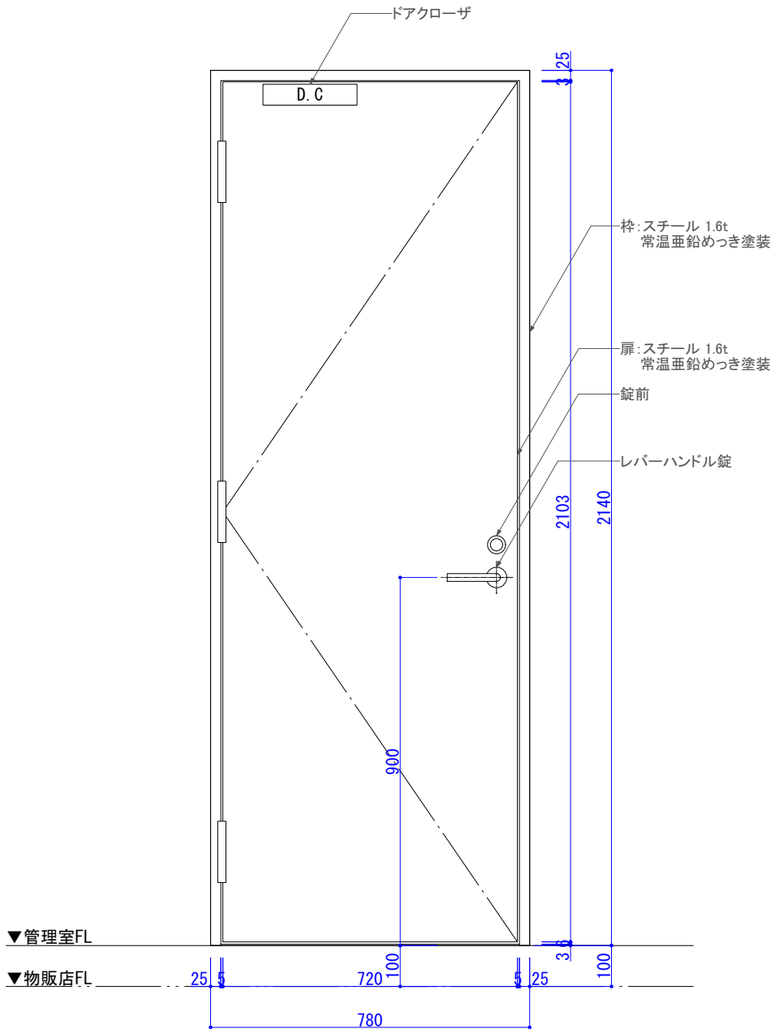
TP…強化ガラス
PG…複層ガラス
FL…フロートガラス
Low-E…低放射ガラス

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

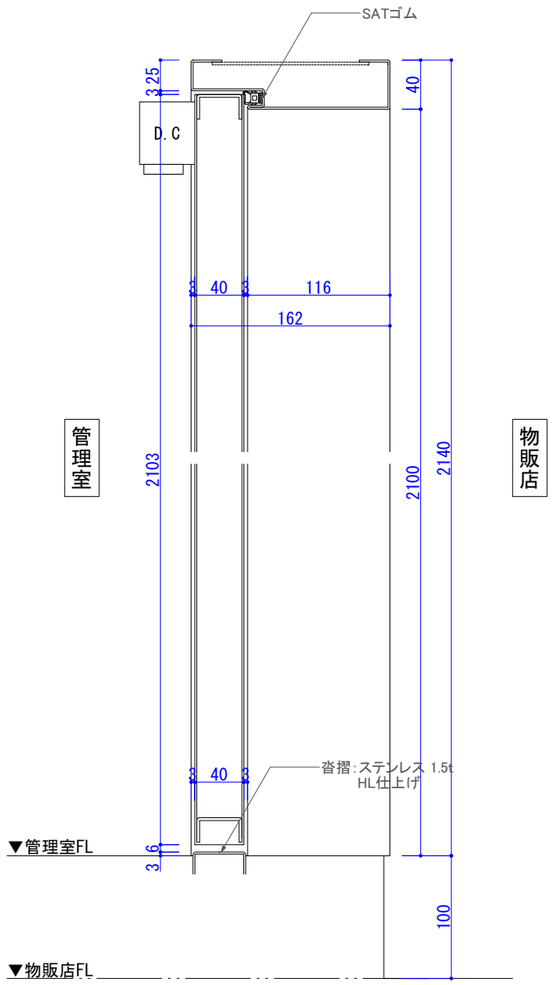
Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	建具表	1/100	A-50







Scale:1/15

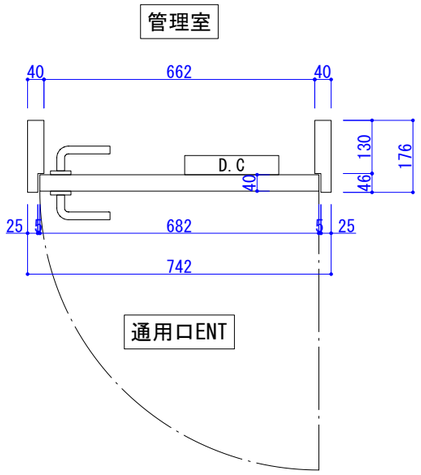


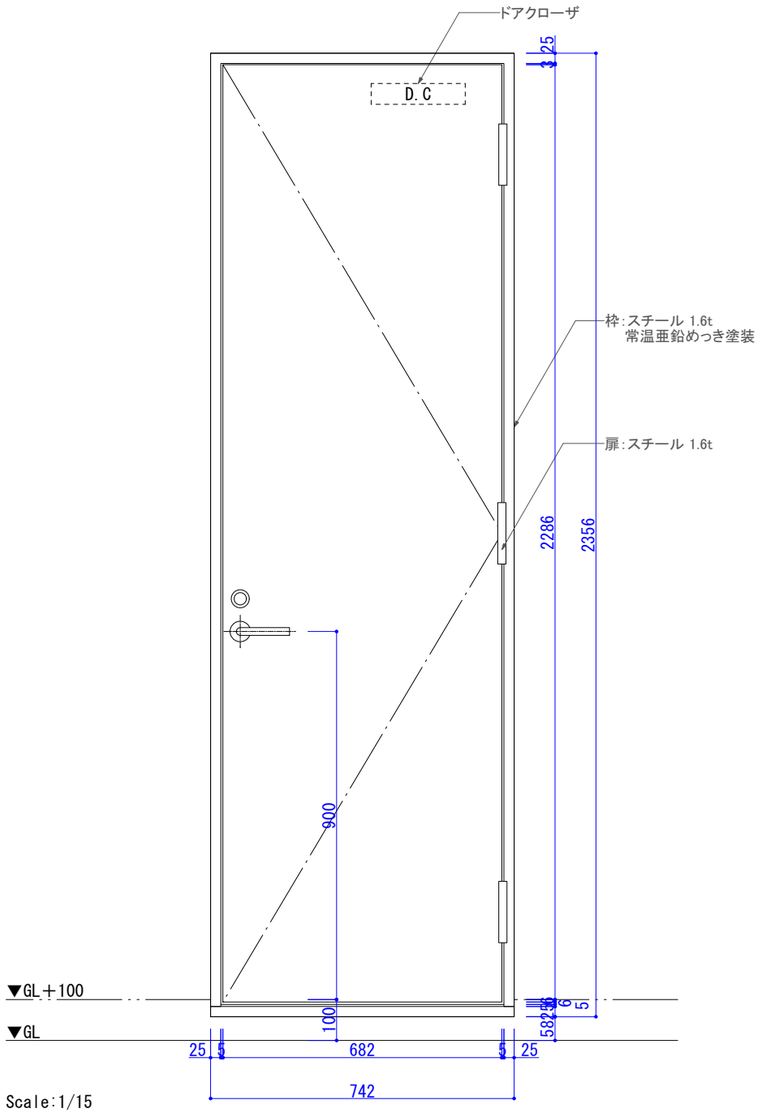
Scale:1/5

記号	数量	取付場所
SD 1	1	1F　管理室
レバーハンドル		
錠前		
ドアクローザ		
三方枠		
丁番		
沓摺	ステンレス 1.5t HL仕上げ	
戸当たり		
SATゴム		
付属金物一式		
備考	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	

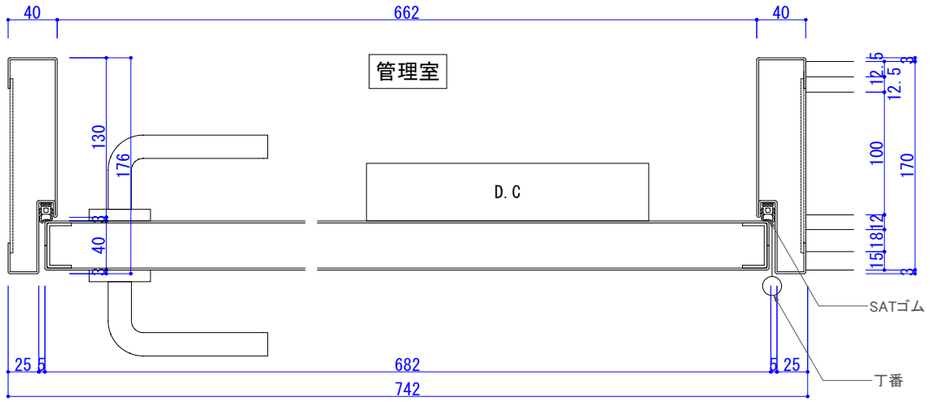
PLAT
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　建具図詳細図１SD1
Scale　1/5,1/15
No.　A-51

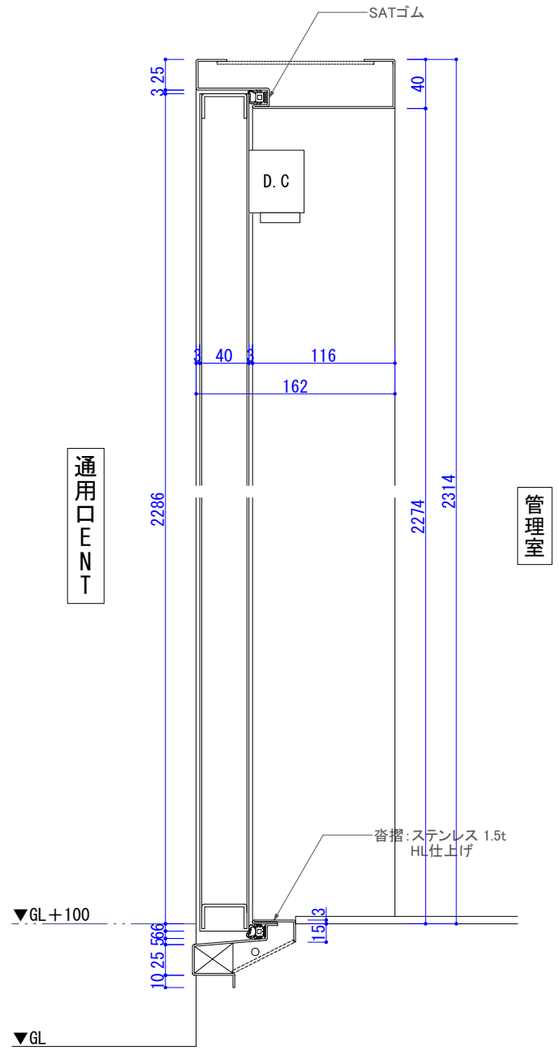




Scale:1/15



通用口ENT

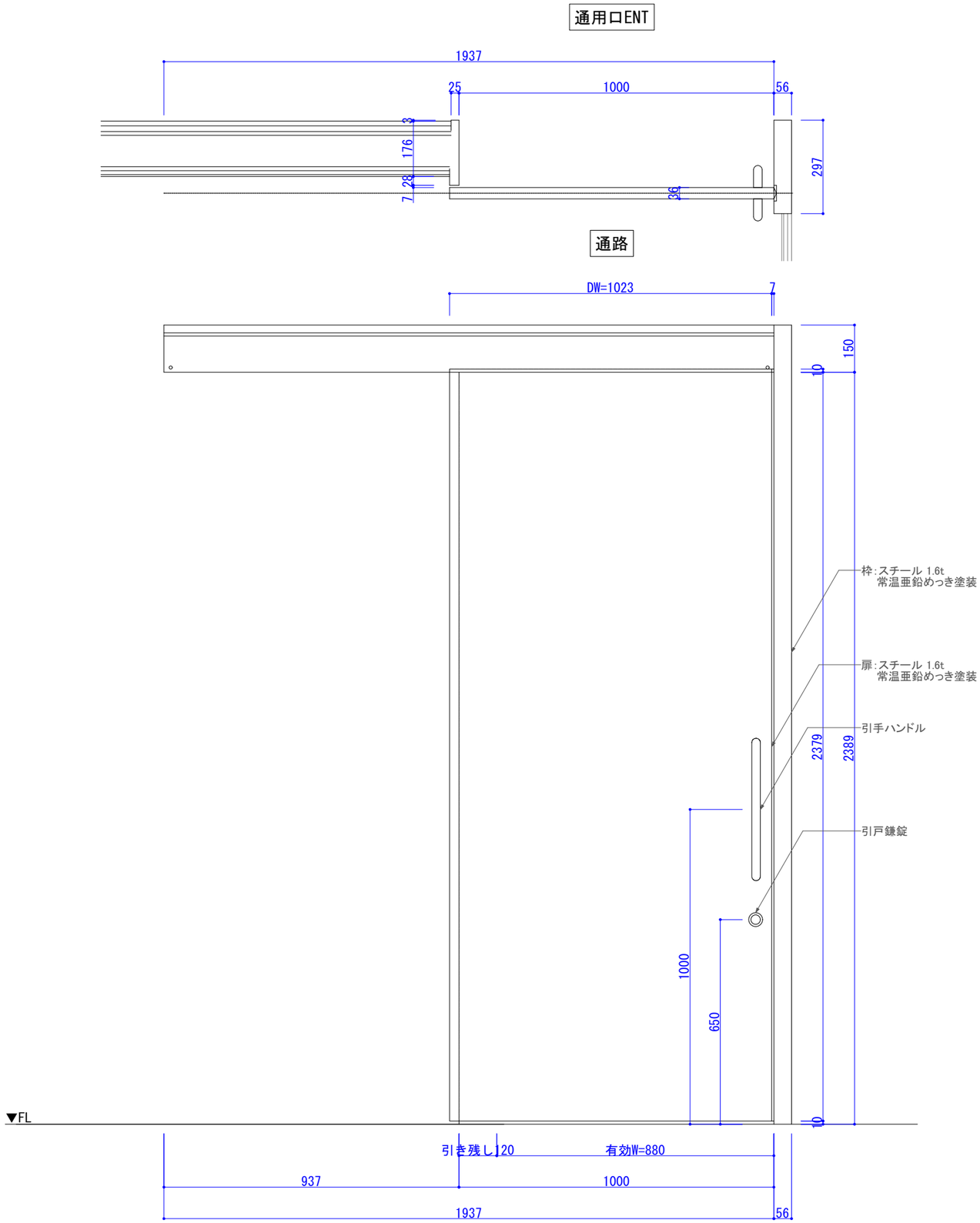


Scale:1/5

記号	数量	取付場所
SD 2	1	1F　管理室
レバーハンドル		
電気錠		
ドアクローザ		
三方枠		
丁番		
沓摺	ステンレス 1.5t HL仕上げ	
戸当たり		
SATゴム		
付属金物一式		
備考	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	

PLAT
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　建具図詳細図 2 SD2
Scale　1/5,1/15
No.　A-52



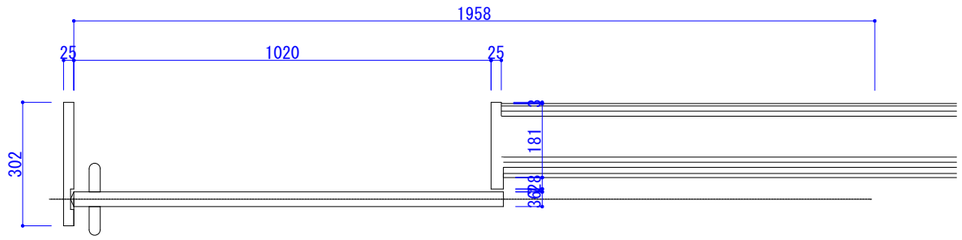
記号	数量	取付場所
SD 3	1	1F　通路

引手ハンドル	
引戸鎌錠	
ハンガーレール	
戸車	
戸当たり	
受け金物	
付属金物一式	
備考	スチール　枠1.6t　扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装

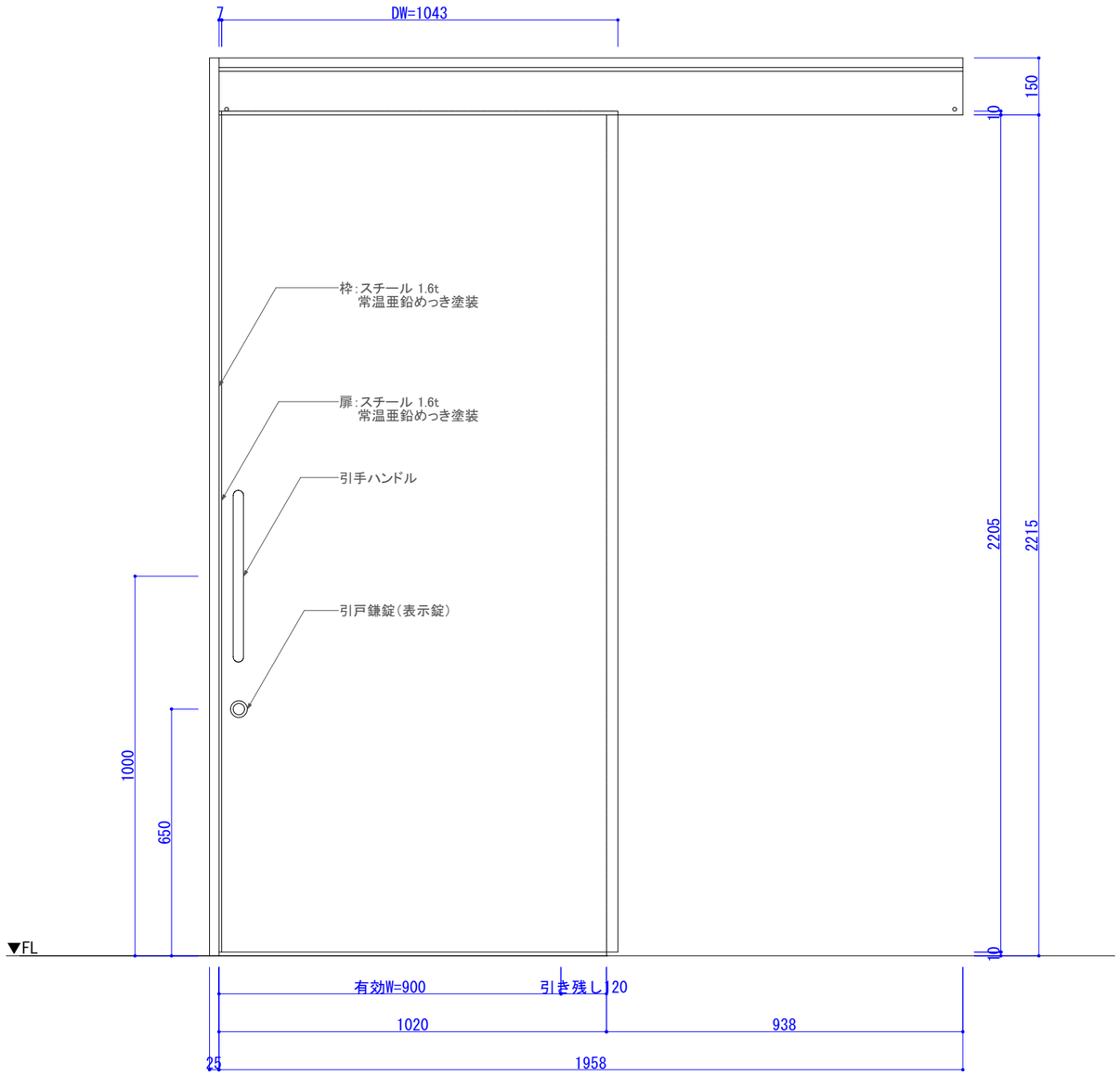
PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　建具図詳細図３SD3
Scale　1/15
No.　A-53

通路



トイレA



記号	数量	取付場所
SD 4	1	1F　トイレA
引手ハンドル		
引戸鎌錠		
ハンガーレール		
戸車		
戸当たり		
受け金物		
付属金物一式		
備考	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装	

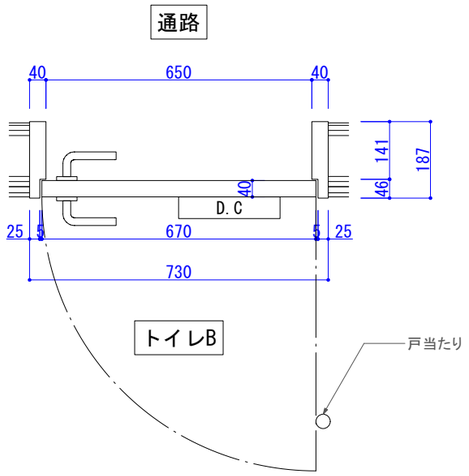
PLAT

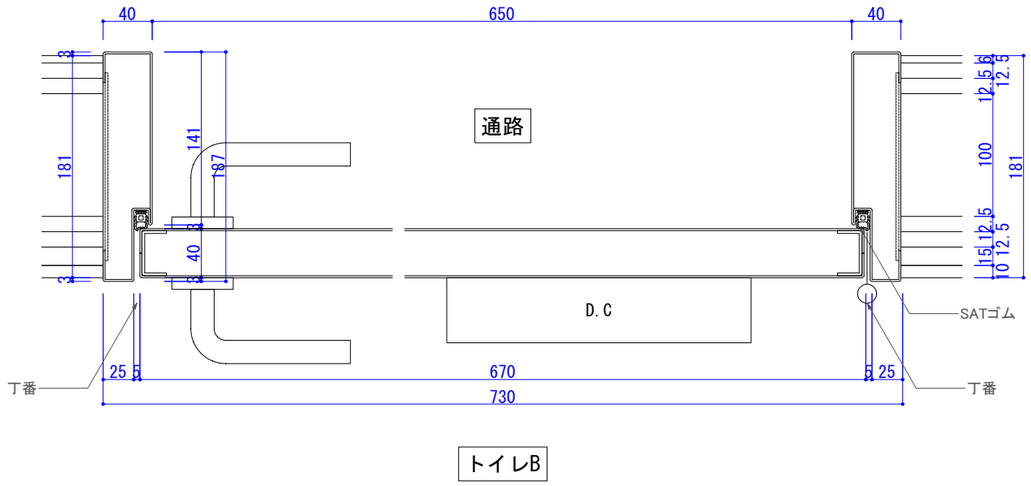
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

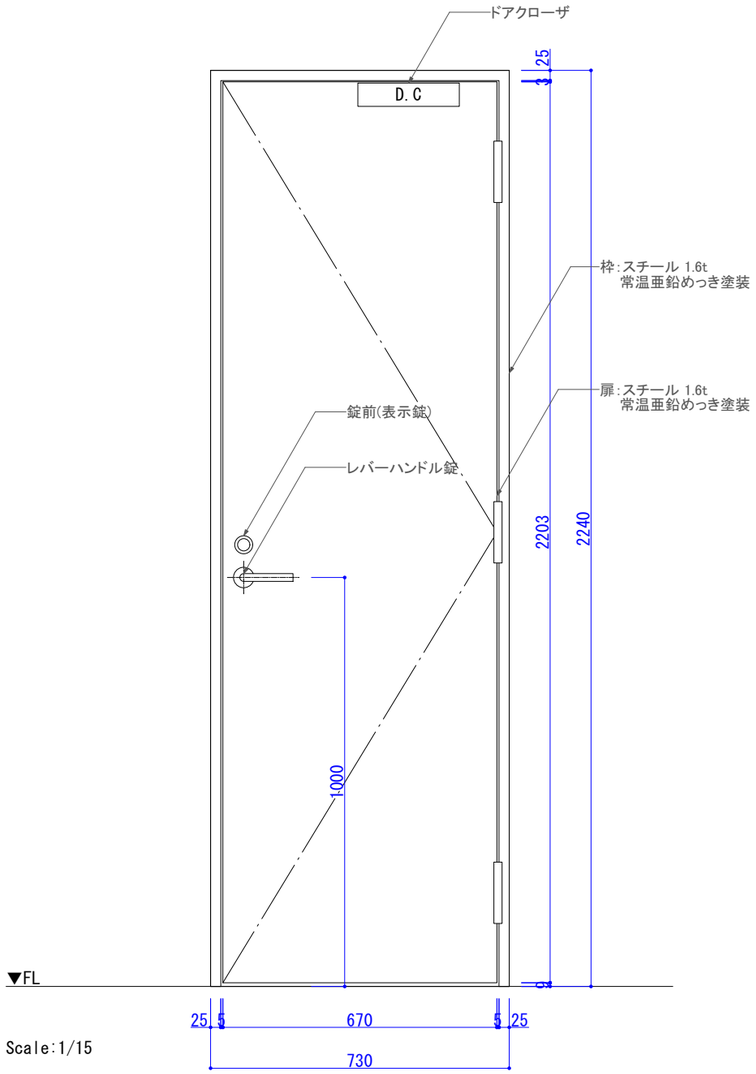
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	建具図詳細図 4 SD4	1/15

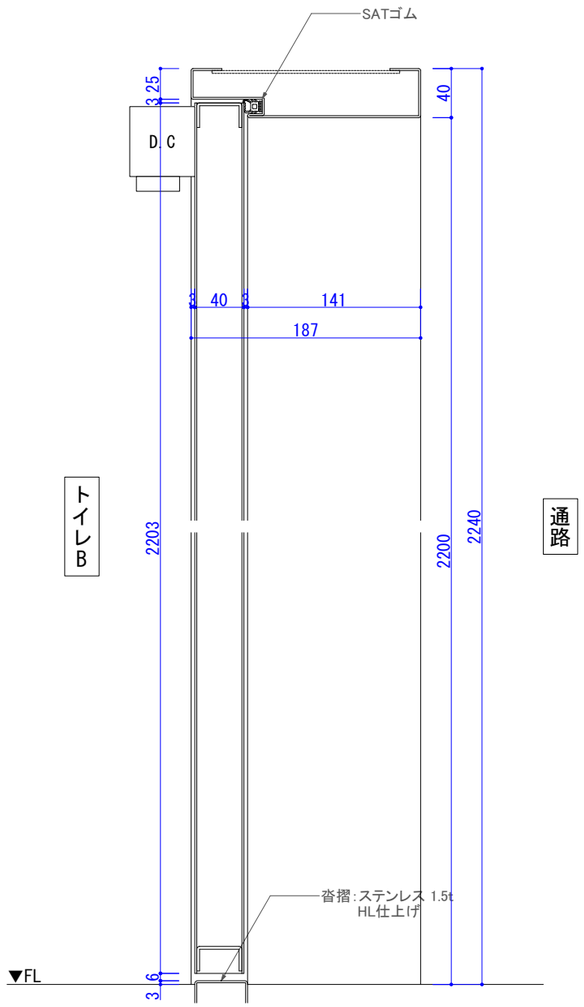
No. A-54







Scale:1/15

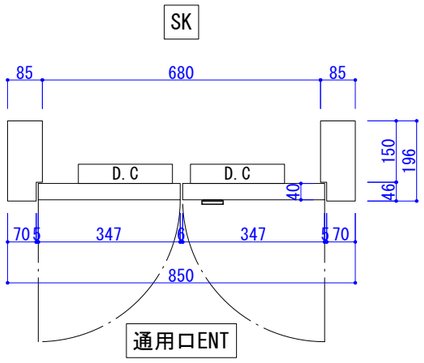


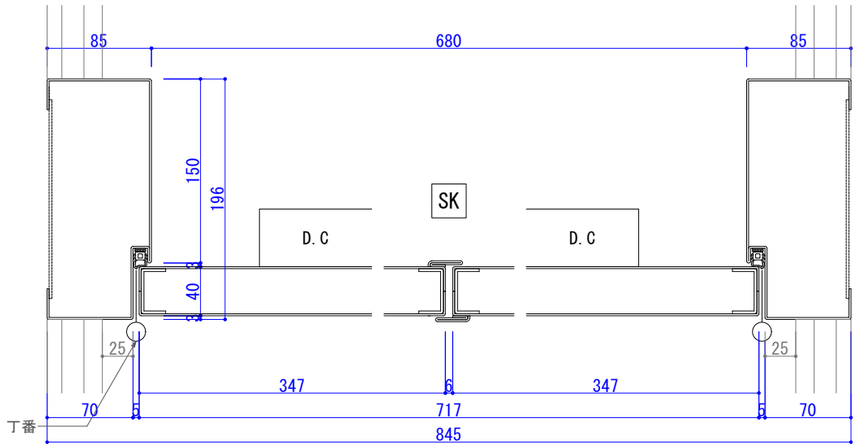
Scale:1/5

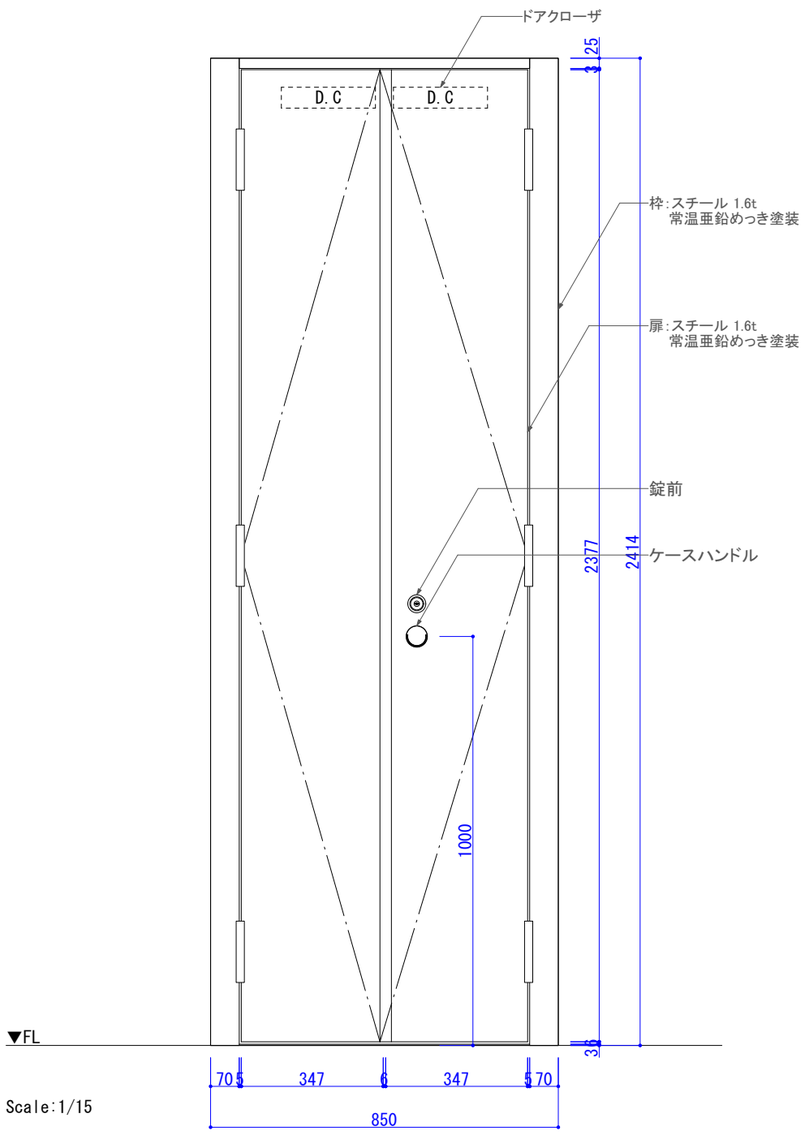
記号	数量	取付場所
SD 5	1	1F　トイレB
レバーハンドル		
錠前		
ドアクローザ		
三方枠		
丁番		
沓　　摺	ステンレス 1.5t HL仕上げ	
戸当たり		
SATゴム		
付属金物一式		
備考	スチール　枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	

PLAT
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

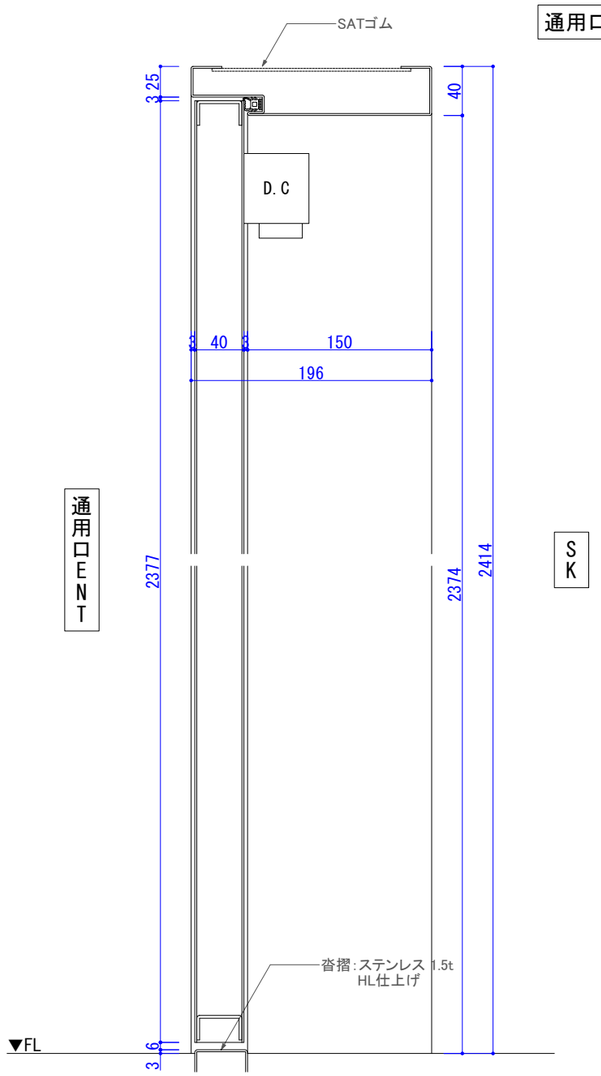
Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　建具図詳細図 5 SD5
Scale　1/5,1/15
No.　A-55







Scale:1/15



Scale:1/5

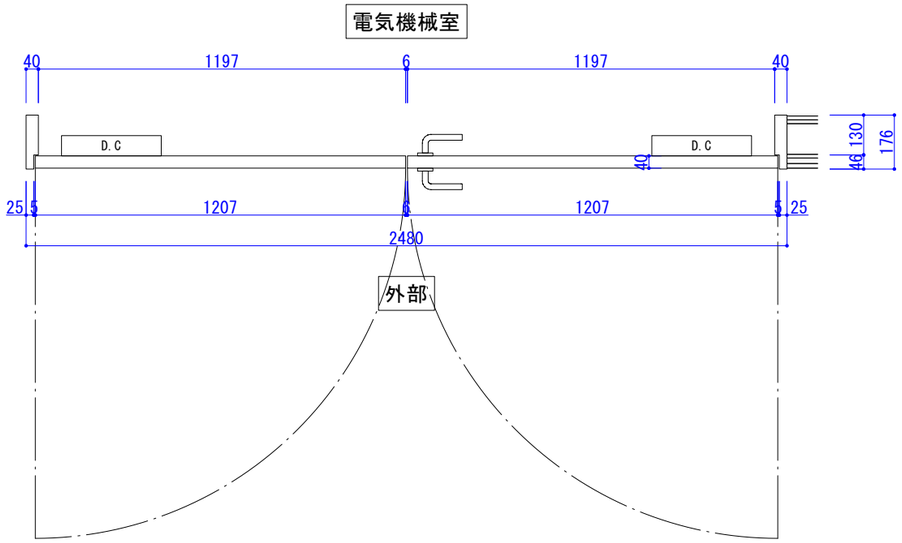
記号	数量	取付場所
SD 6	1	1F SK
ケースハンドル		
錠前		
ドアクローザ		
三方枠		
丁番		
沓摺	ステンレス 1.5t HL仕上げ	
SATゴム		
フランス落とし		
付属金物一式		
備考	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	

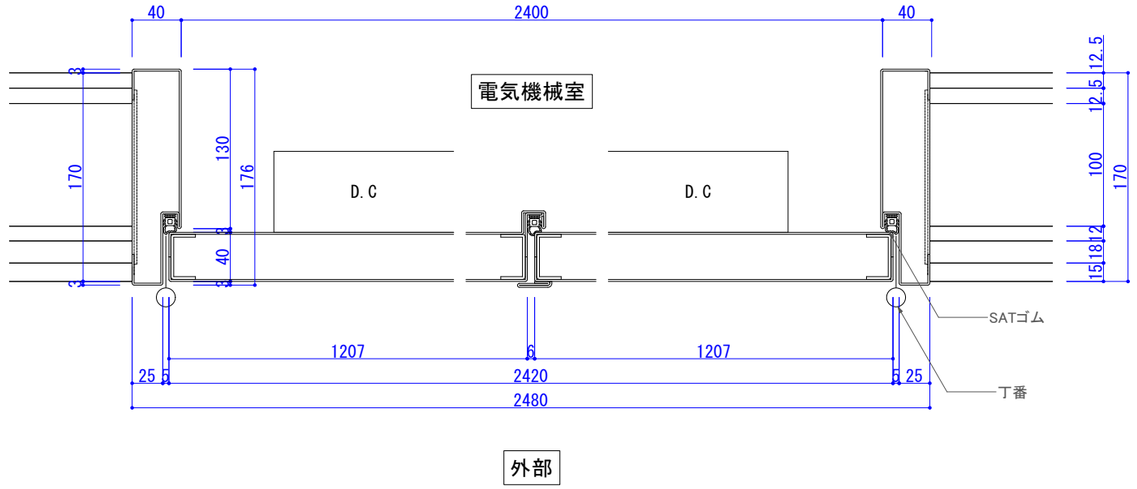
PLAT

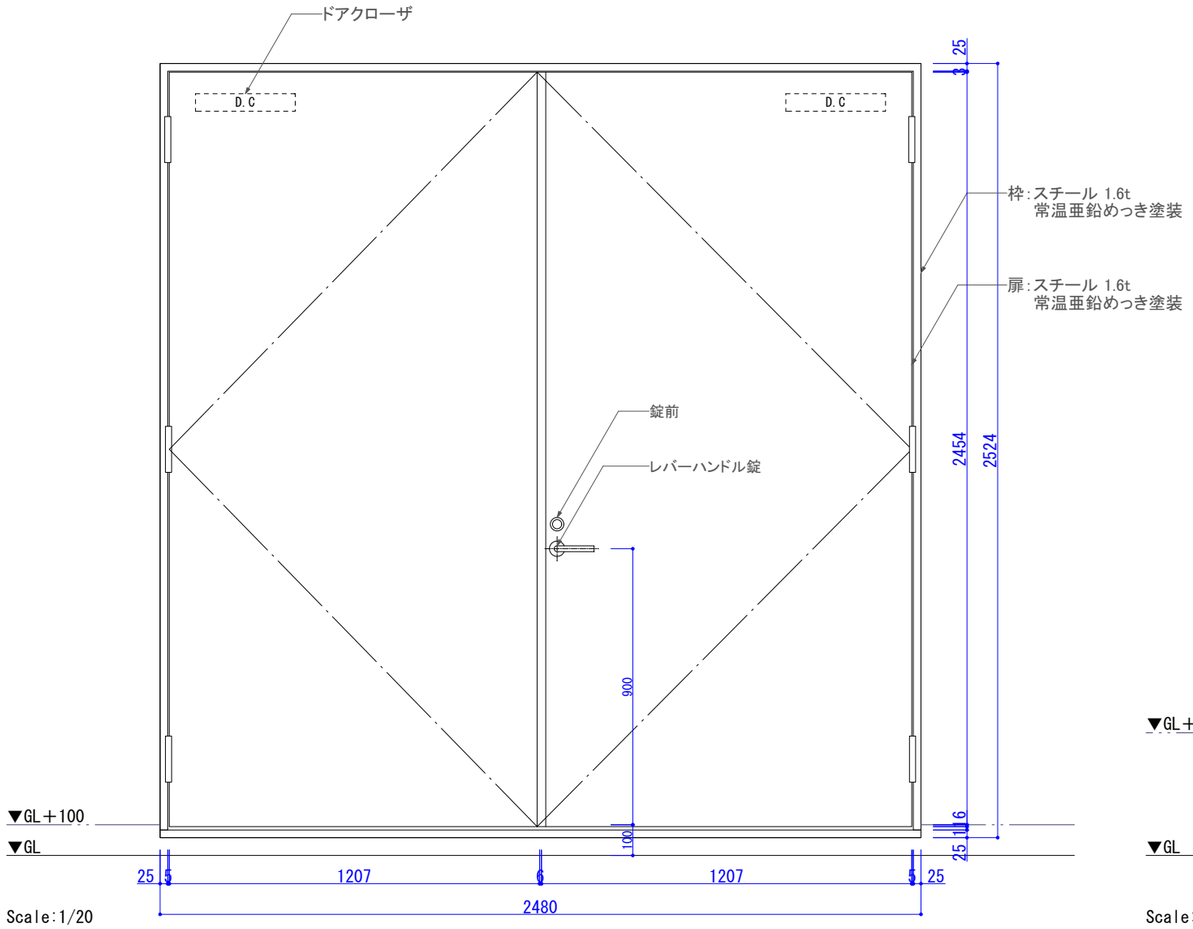
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	建具図詳細図 6 SD6	1/5,1/15

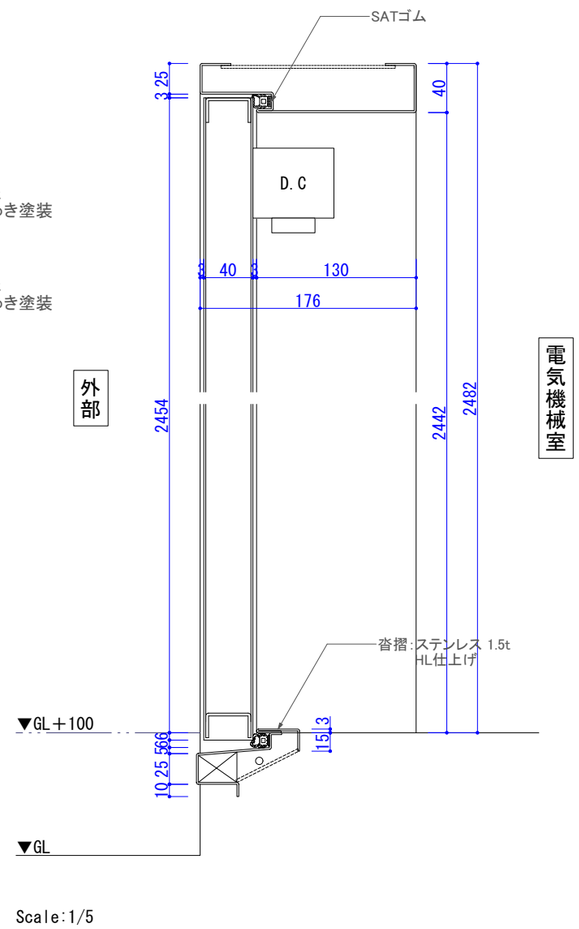
No. A-56







Scale:1/20



Scale:1/5

記号	数量	取付場所
SD 7	1	1F　電気機械室
レバーハンドル		
錠前		
ドアクローザ		
三方枠		
丁番		
沓摺	ステンレス 1.5t HL仕上げ	
SATゴム		
フランス落とし		
付属金物一式		
備考	スチール 枠1.6t 扉1.6t 常温亜鉛めっき塗装 SAT	

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11

Draw　上 林

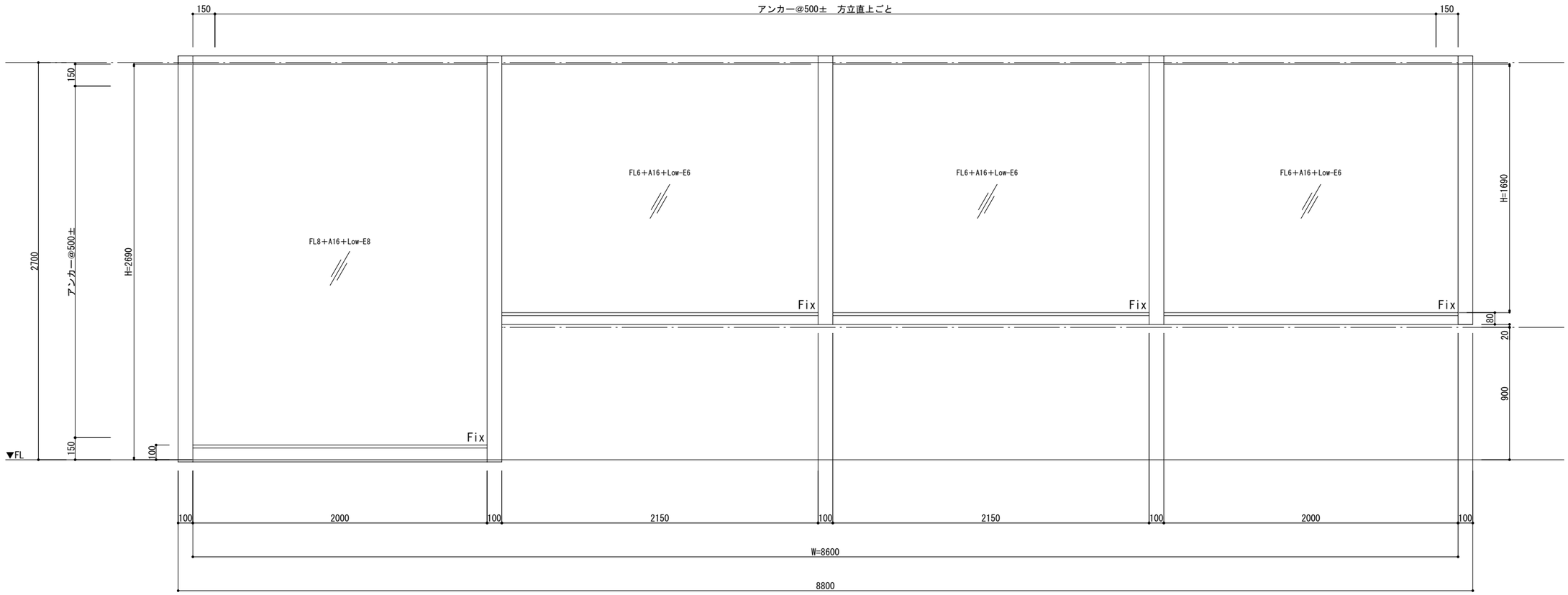
Date　2025.10.27

Title　建具図詳細図 7 SD7

Scale　1/5,1/20

No.　A-57

外部から観図



1F
カフェ

外　部

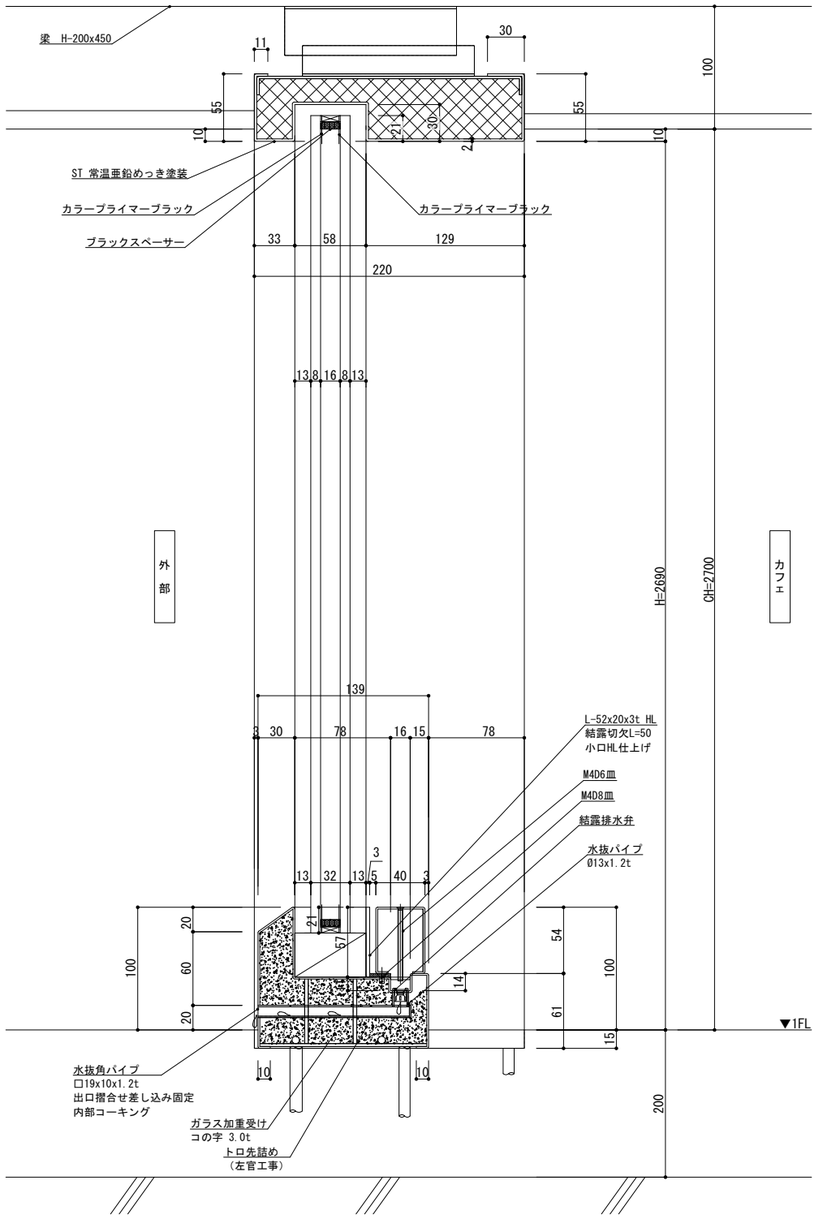
SW 1a	数量 1	枠性能 ☐ SAT ☐ PAT ☐ MAT	充填材 ■ GW ☐ RW	防火区分 ☐ 特定防火設備 ☐ 常閉 ☐ 防火設備 ☐ 常開	角曲げ ☐ A角 ☐ B角 ☐
仕様	枠	ST-1.6t 常温亜鉛めっき塗装			
	扉	ST-1.6t 常温亜鉛めっき塗装			
	ガラス	FL8+A16+Low-E8 FL6+A16+Low-E6			

結露排水弁		8	透明

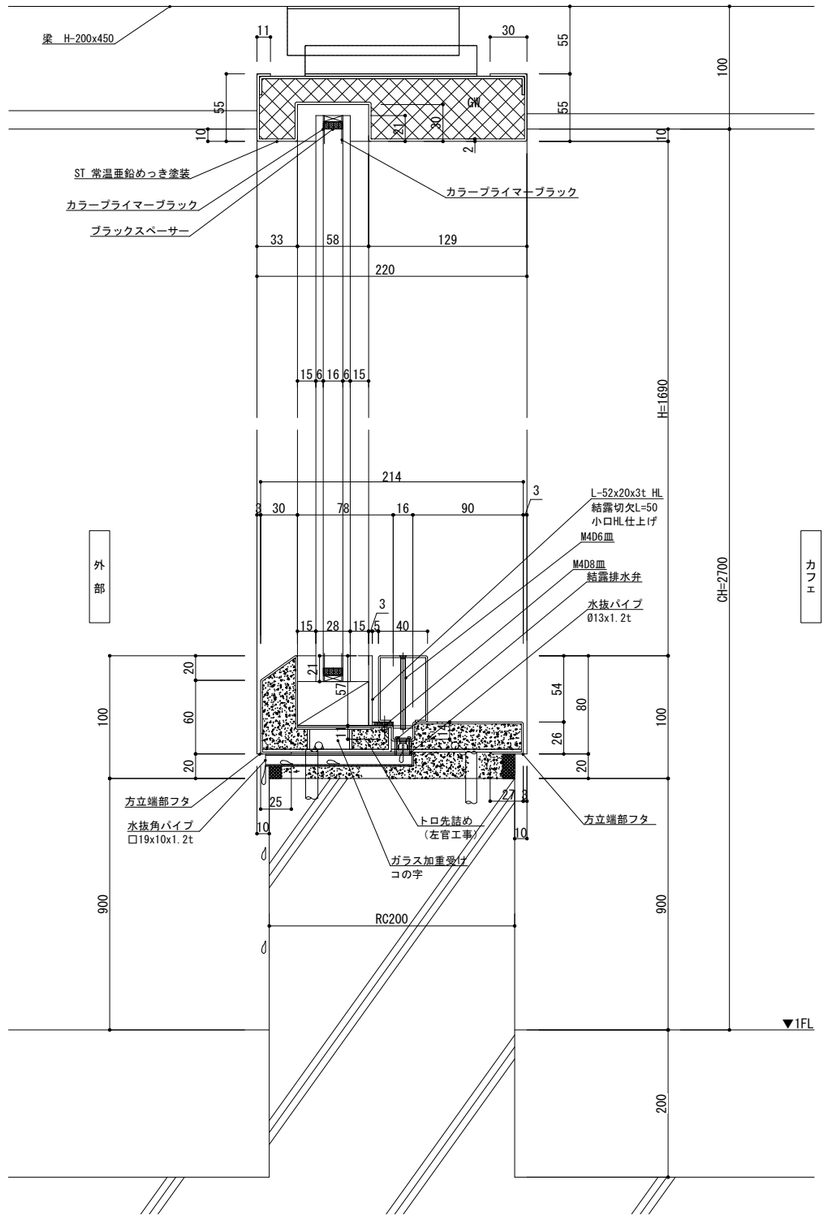
※金物は1ヶ所数量

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	建具詳細図 8 SW1	1/5	A-58



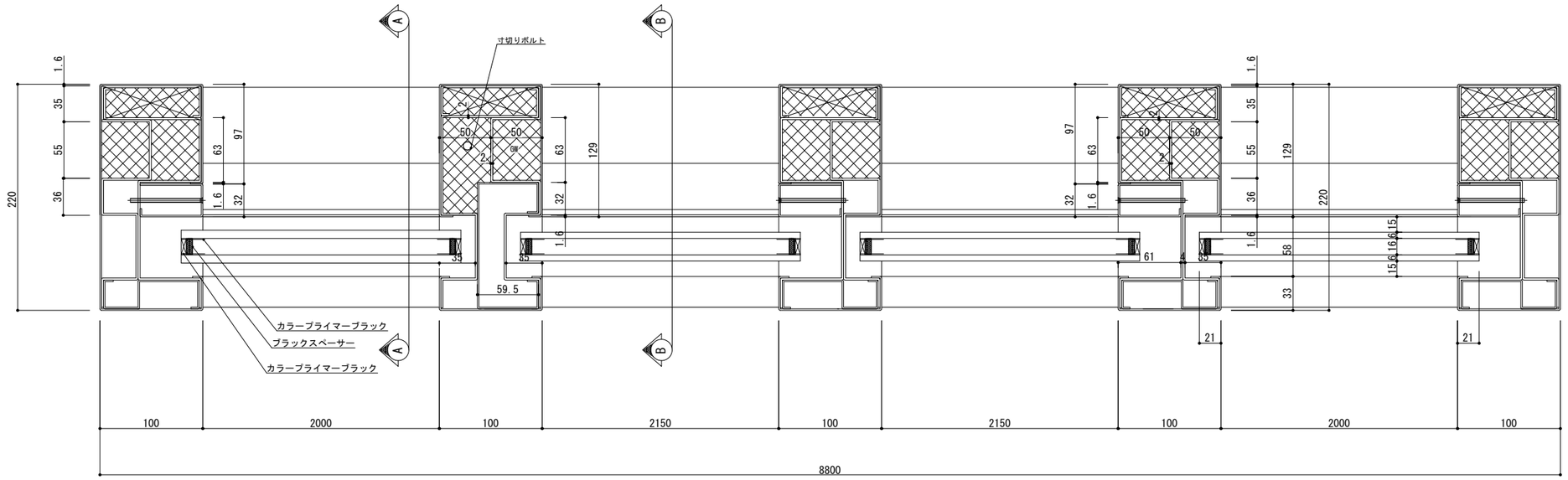
A-A 断面



B-B 断面

PLAT	一級建築士登録 第375314号 上林 剛典 東京都知事登録 第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site 鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 建具詳細図 9 SW1	Scale 1/5	A-59

物販店



外　部

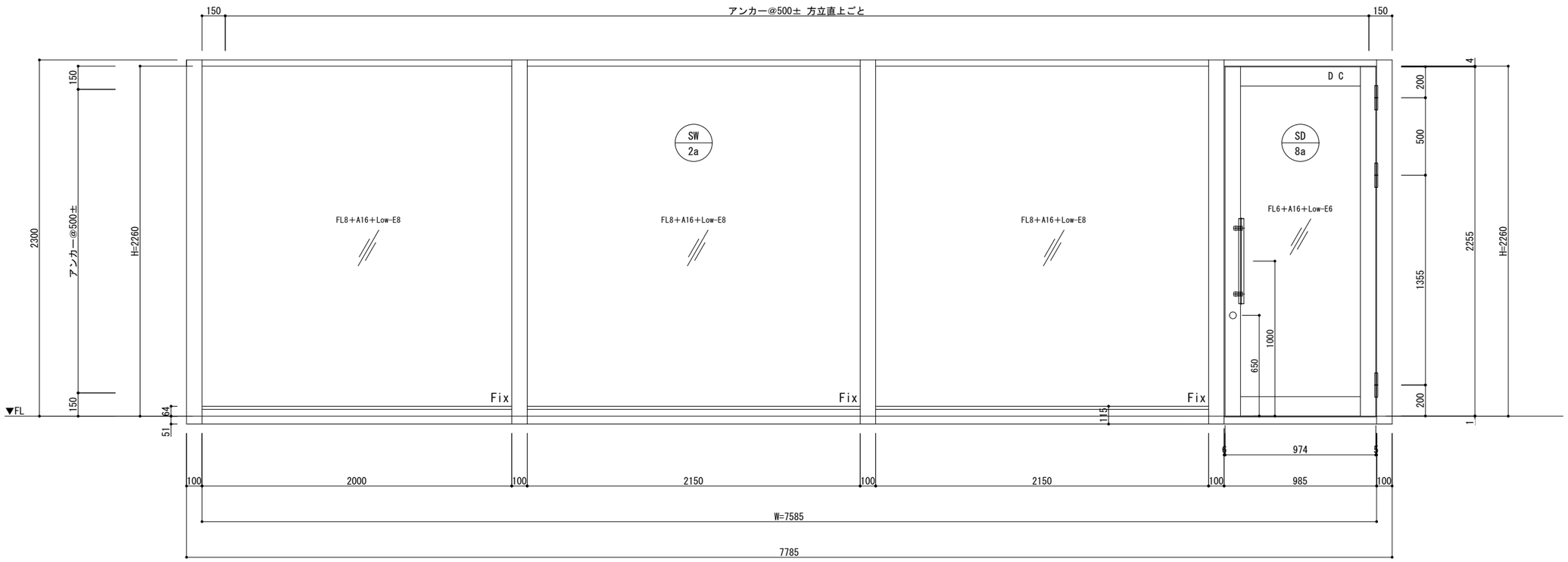
PLAT

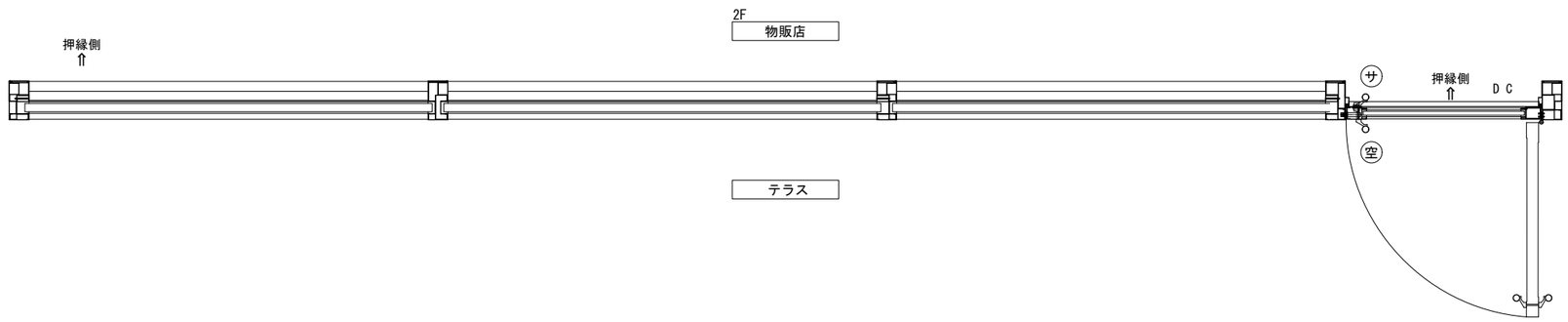
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	建具詳細図 10 SW1	1/5	A-60

テラスから観図





SW 2a	数量	枠性能	充填材	防火区分	角曲げ
	1	☐ SAT ☐ PAT ☐ MAT	☐ GW ☐ RW	☐ 特定防火設備 ☐ 常閉 ☐ 防火設備 ☐ 常開	☐ A角 ☐ B角 ☐

仕様	枠 ST-1.6t 常温亜鉛めっき塗装			
	扉 ST-1.6t 常温亜鉛めっき塗装			
	ガラス FL8+A16+Low-E8			
結露排水弁		8	透明	

※金物は1ヶ所数量

SD 8a	数量	枠性能	充填材	防火区分	角曲げ
	1	■ SAT ☐ PAT ☐ MAT	■ GW ☐ RW	☐ 特定防火設備 ☐ 常閉 ☐ 防火設備 ☐ 常開	☐ A角 ☐ B角 ☐

仕様	枠 ST-1.6t 常温亜鉛めっき塗装		
	扉 ST-1.6t 常温亜鉛めっき塗装		
	ガラス FL6+A16+Low-E6		
DC		1	STOP付 90度制限
丁番		3	
エアタイトゴム		3	
エアタイトゴム		1	くつずり
本締錠		1	
棒引手			

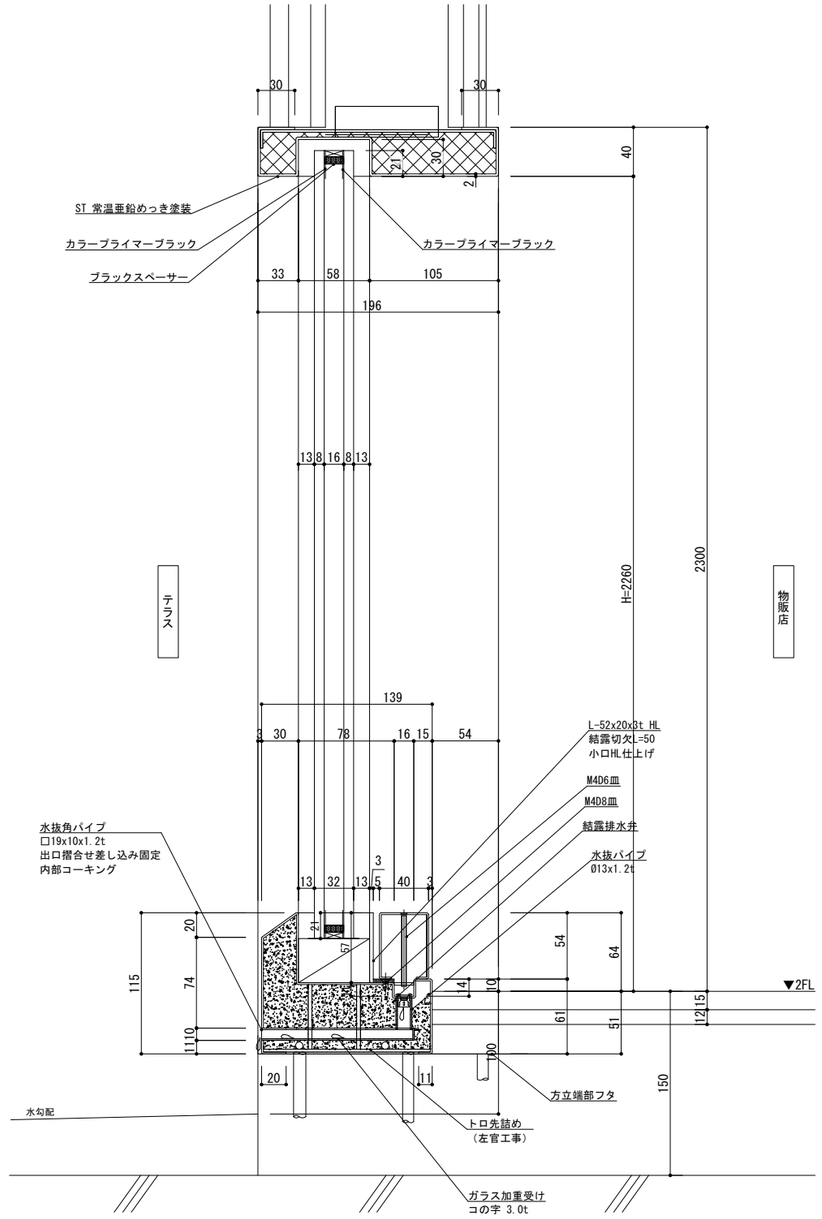
※金物は1ヶ所数量

PLAT

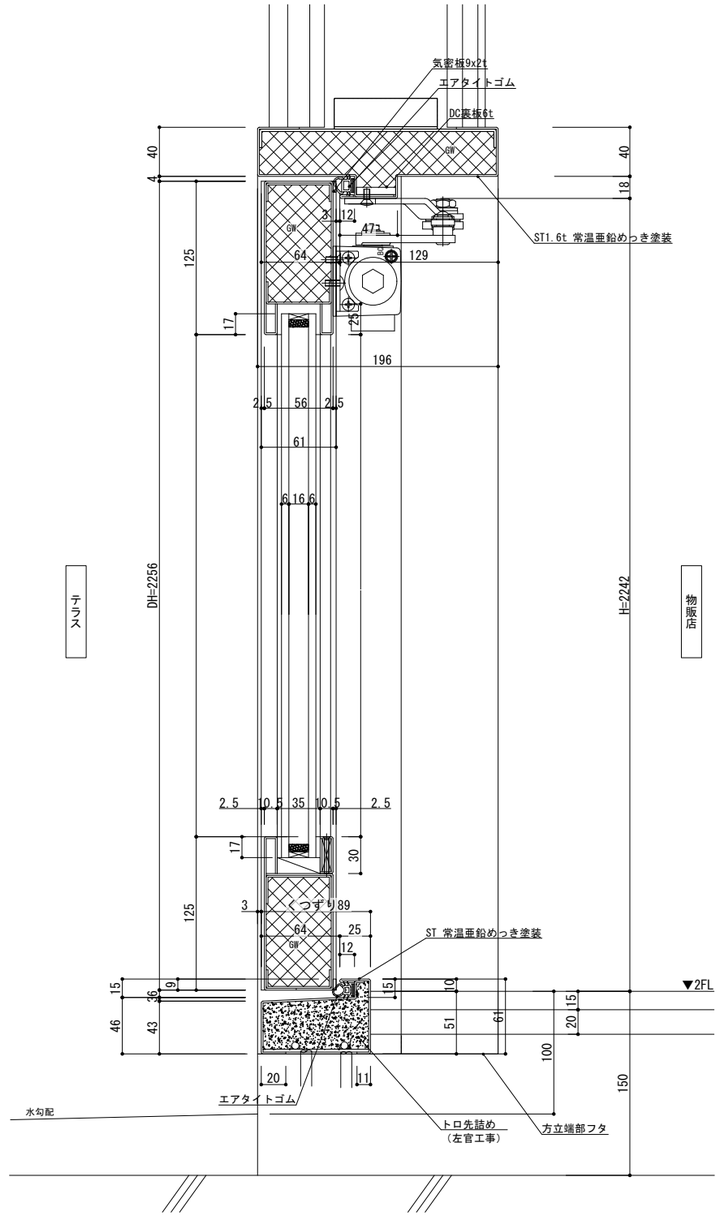
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	建具詳細図 11 SW2,SD8	1/30	A-61



A-A 断面



B-B 断面

訂正・備考 △	※サッシ廻りシール別途
△	※特記なき限りST1.6t
△	
△	
△	

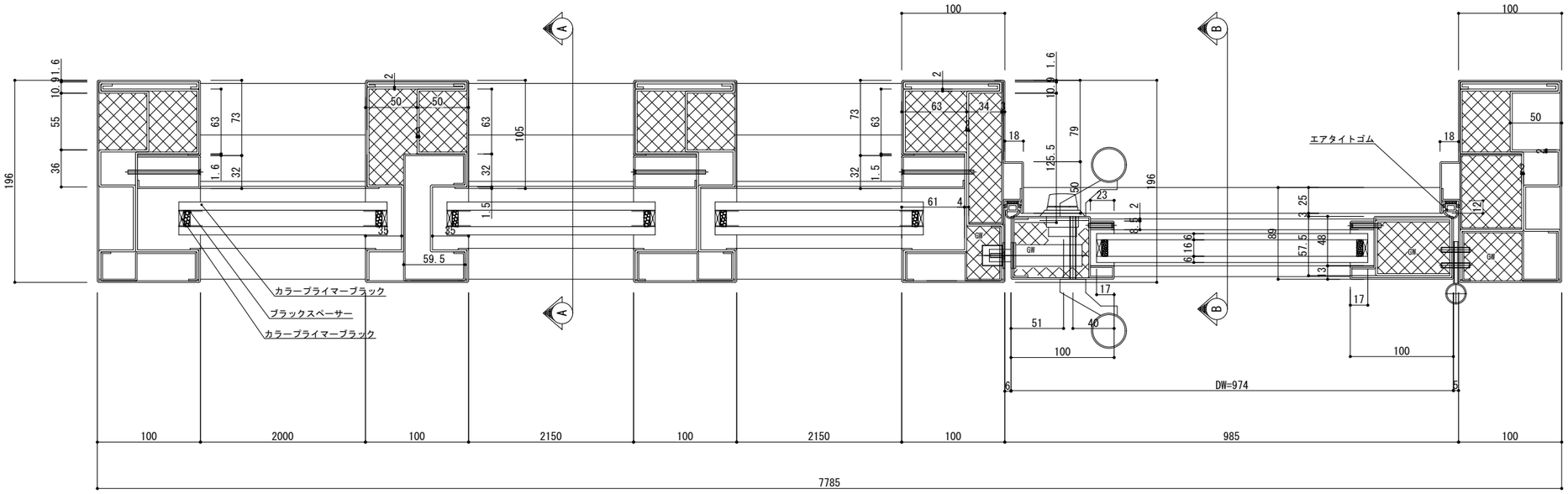
PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

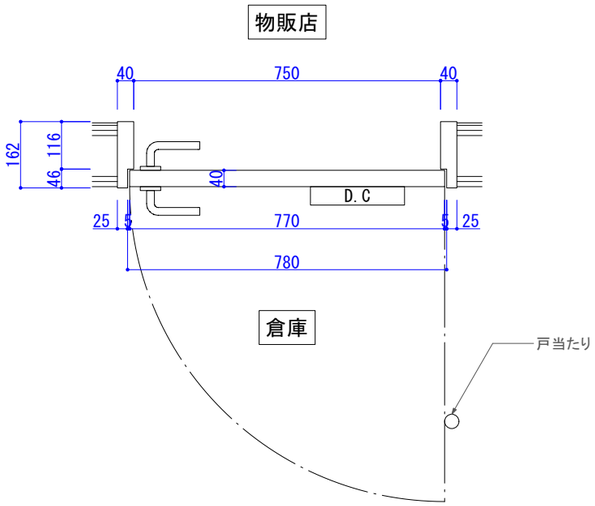
Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	建具詳細図 12 SW2,SD8	1/5	A-62

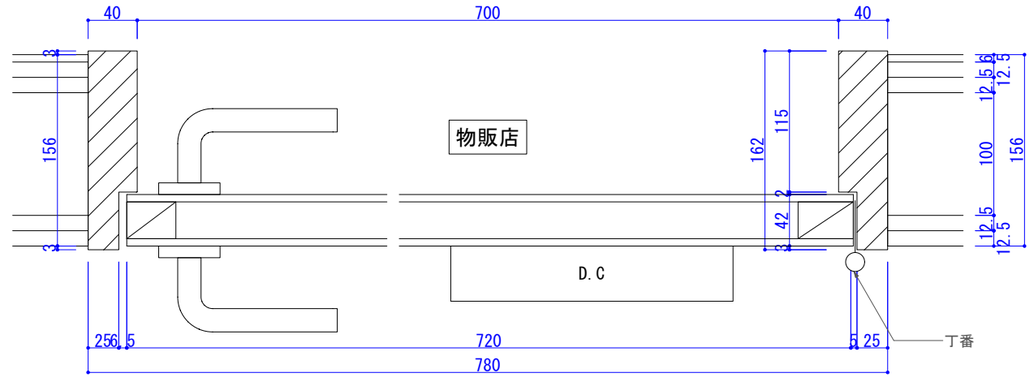
物販店



テラス

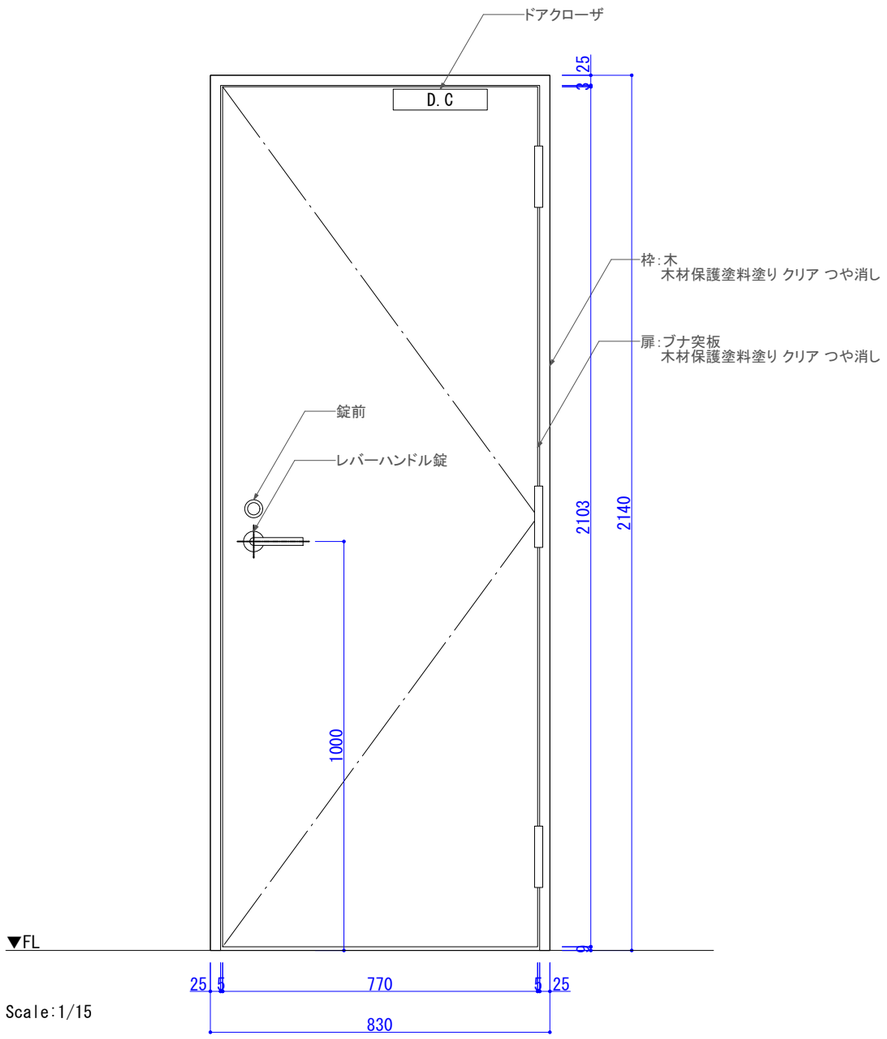
PLAT	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事		No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	A-63
		Date 2025.10.27	Title 建具詳細図 13 SW2,SD8	Scale 1/5	



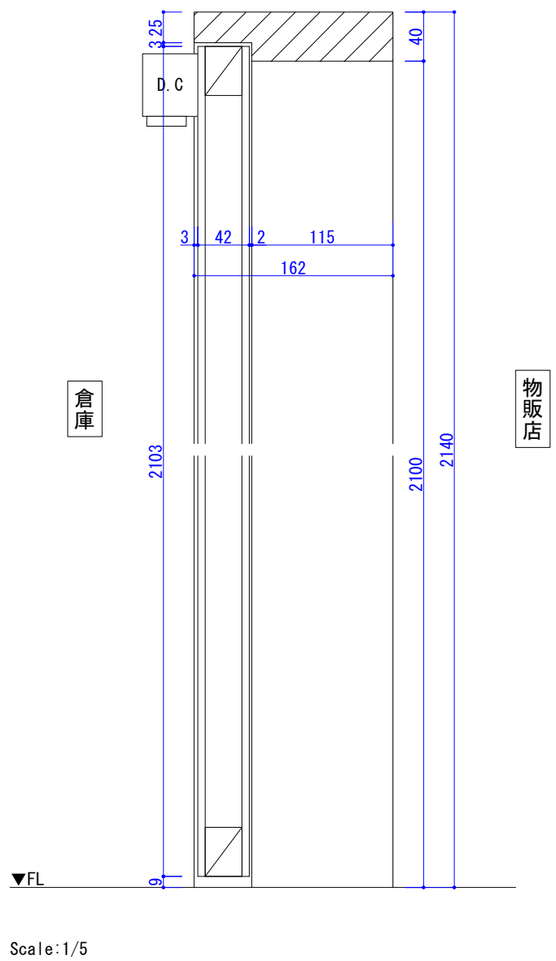


Scale:1/5

倉庫



Scale:1/15

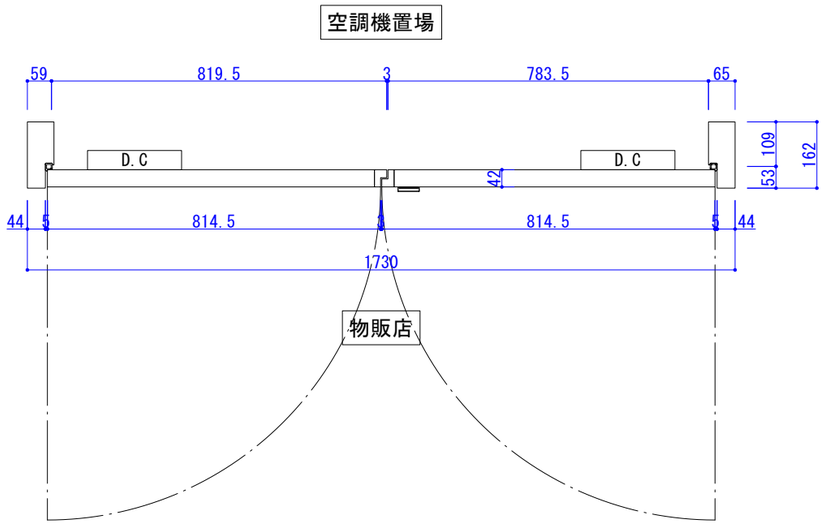


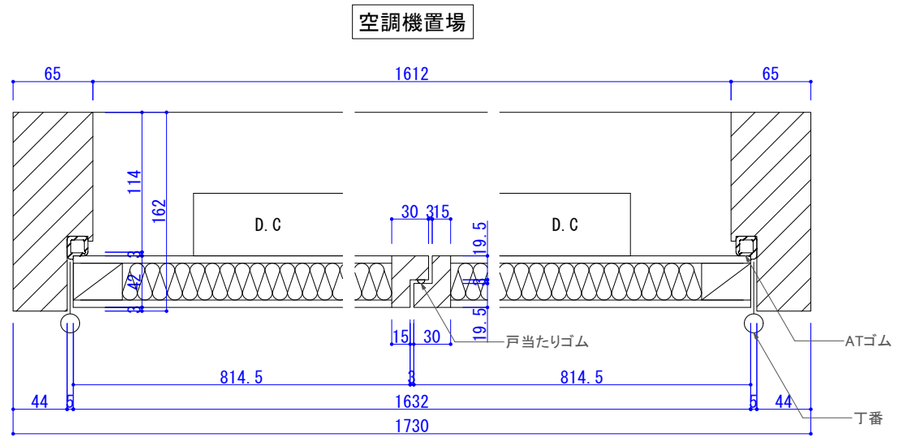
Scale:1/5

記号	数量	取付場所
WD 1	1	2F　倉庫
レバーハンドル		
錠前		
ドアクローザ		
三方枠		
丁番		
戸当たり		
付属金物一式		
備考	木製建具 ブナ突板 木材保護塗料塗り クリア つや消し	

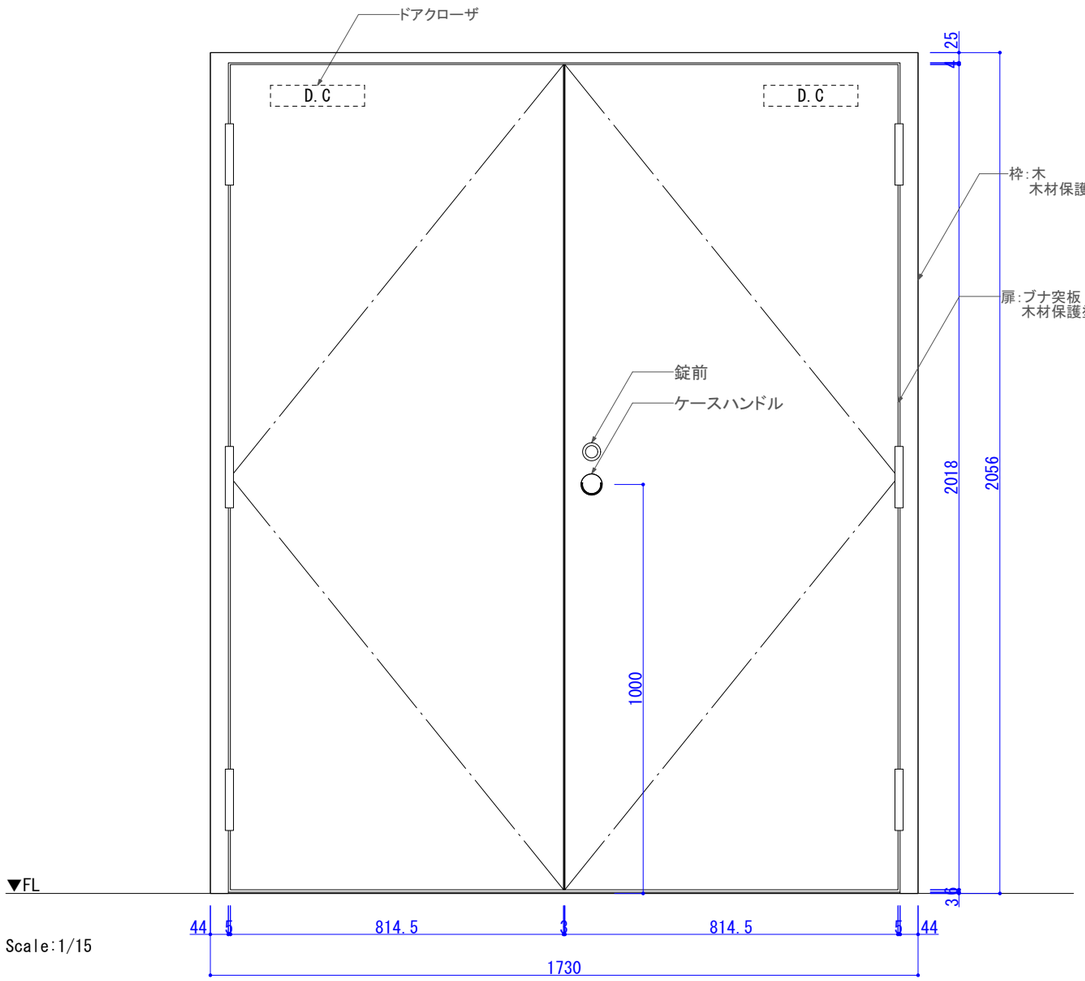
PLAT
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　建具図詳細図 14 WD1
Scale　1/5,1/15
No.　A-64

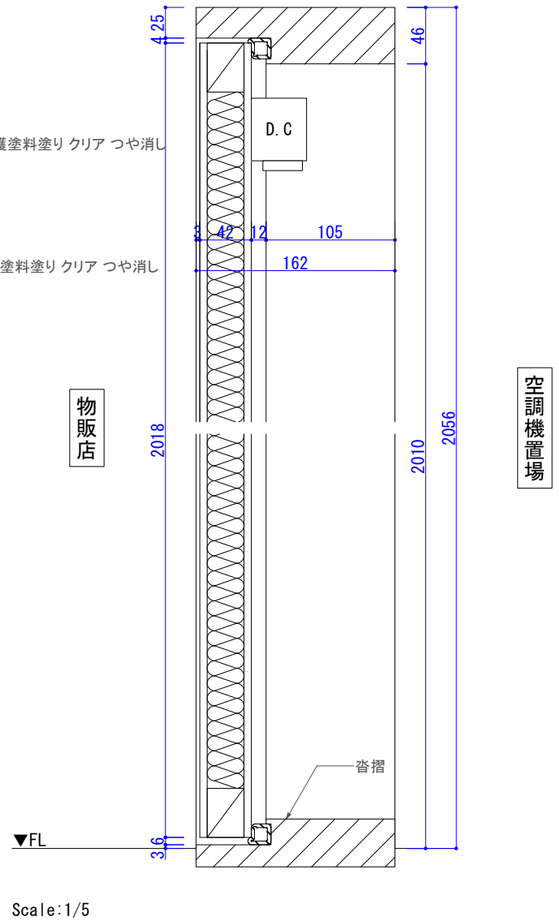




Scale:1/5



Scale:1/15



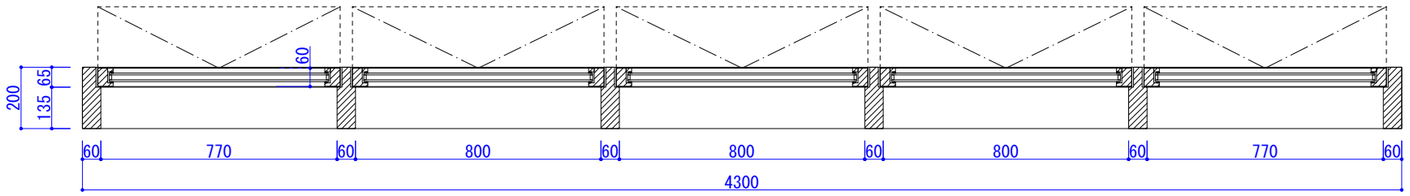
Scale:1/5

記号	数量	取付場所
WD 2	1	2F　空調機置場
ケースハンドル		
錠前		
ドアクローザ		
三方枠		
丁番		
沓摺		
ATゴム		
フランス落とし		
付属金物一式		
備考	木製建具 ブナ突板 木材保護塗料塗り クリア つや消し GW充填	

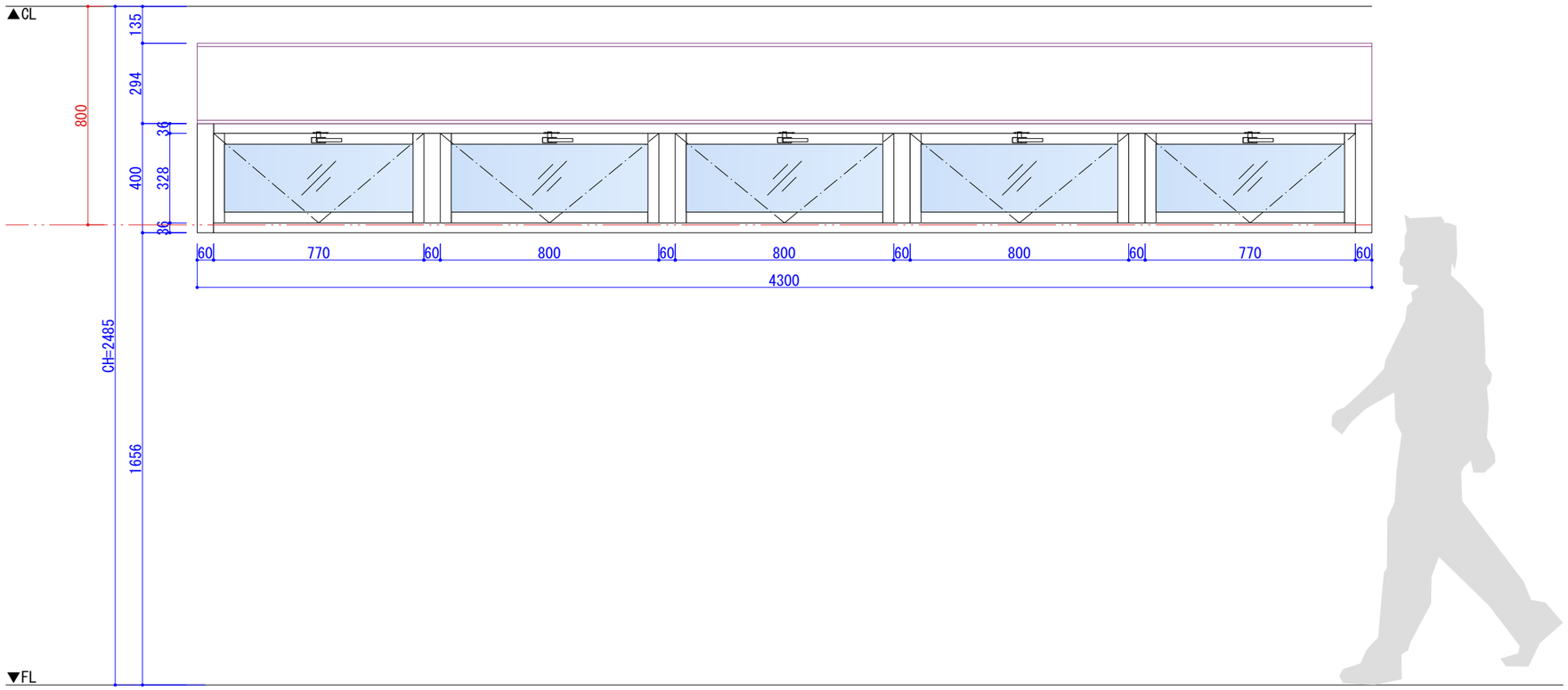
PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　建具図詳細図 15 (WD2)
Scale　1/5,1/15
No.　A-65

外部



物販店



記号	数量	取付場所
WW 1	1	2F　物販店
ガラス		PG(FL6＋A16＋Low-E6) 飛散防止フィルム貼り
窓締り		
スベリ出しアーム		
四方枠		
丁番		
戸当たり		
付属金物一式		
備考	木製建具 クリア塗装	

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11

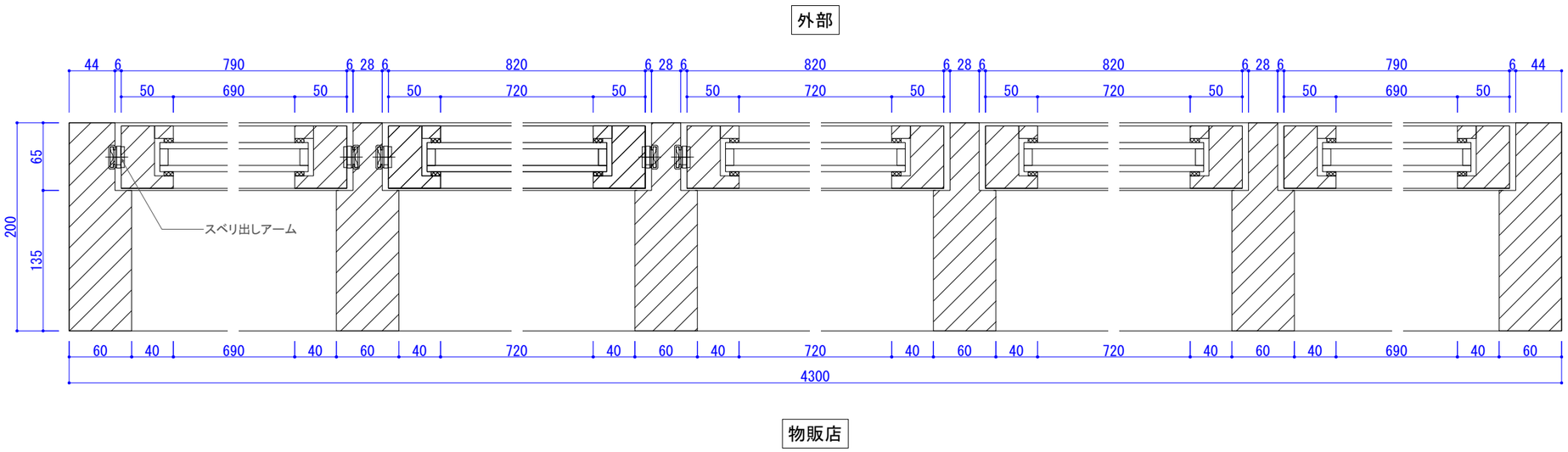
Draw　上 林

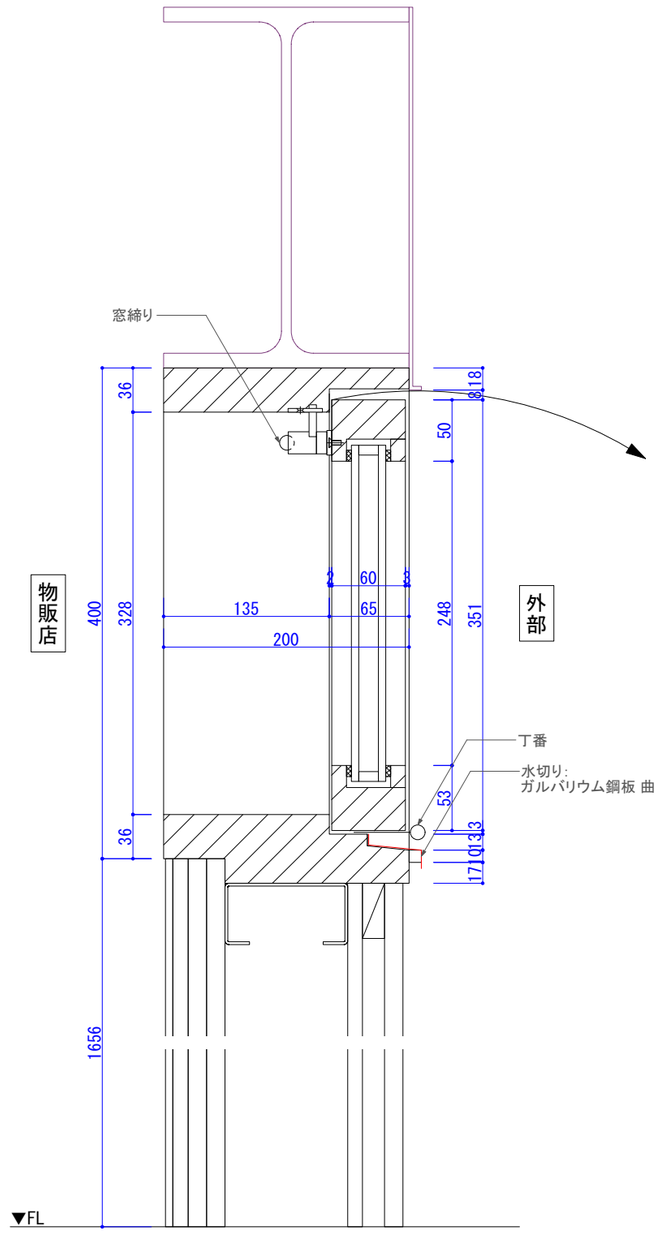
Date　2025.10.27

Title　建具図詳細図 16 WW1

Scale　1/20

No.　A-66





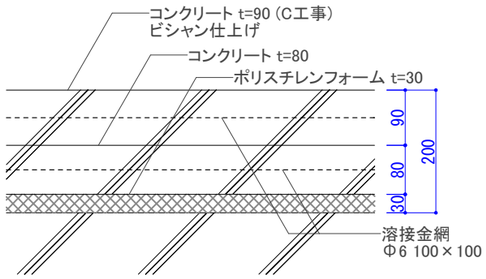
凡例

ガルバリウム鋼板

PLAT	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 建具図詳細図 17 WW1	Scale 1/5	A-67

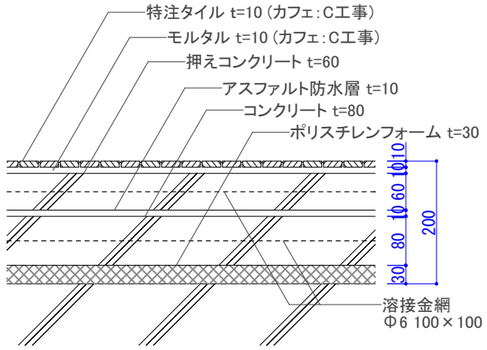
F-1 コンクリート t=90 ビシャン仕上げ 1/10

物販店・交流スペース・通路



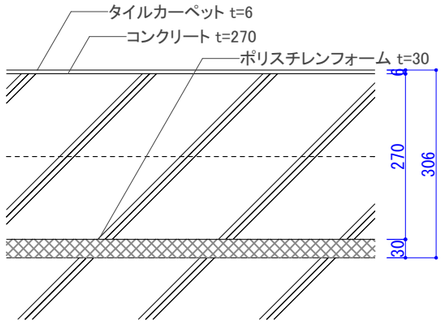
F-2 特注タイル t=10 (アスファルト防水) 1/10

カフェ・トイレ



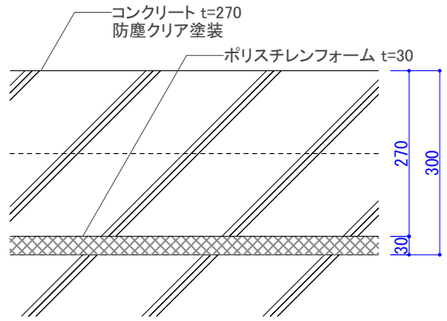
F-3 タイルカーペット t=6 1/10

管理室



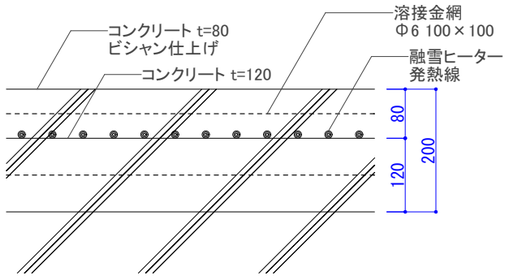
F-4 コンクリート 防塵クリア塗装 1/10

電気機械室



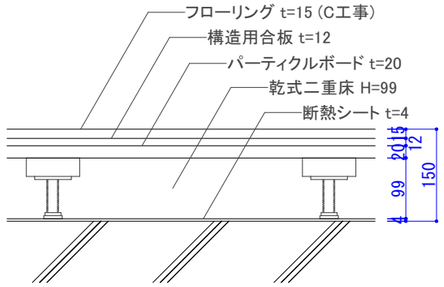
F-5 コンクリート ビシャン仕上げ(路面融雪) 1/10

ENT通路・スロープ・通用口ENT・SK



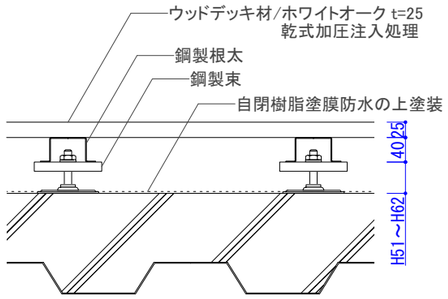
F-6 フローリング t=15 1/10

物販店・倉庫



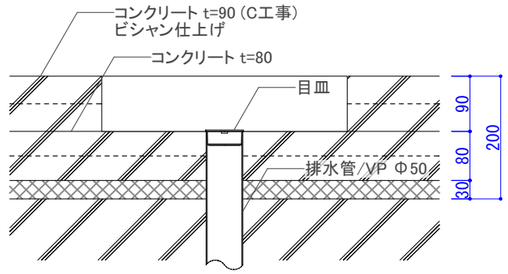
F-7 ウッドデッキ 1/10

テラス



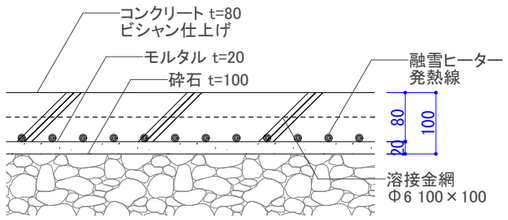
F-8 カウンター排水 1/10

物販店



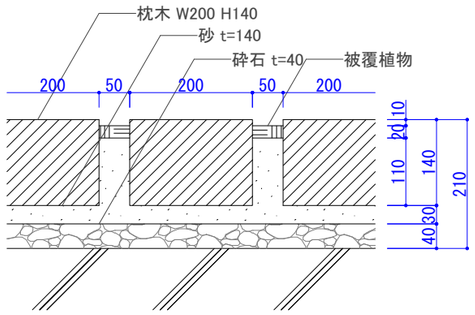
F-9 コンクリート ビシャン仕上げ(路面融雪) 1/10

外構



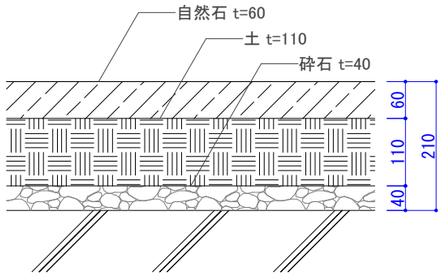
F-10 枕木 W200 H140 1/10

ENT



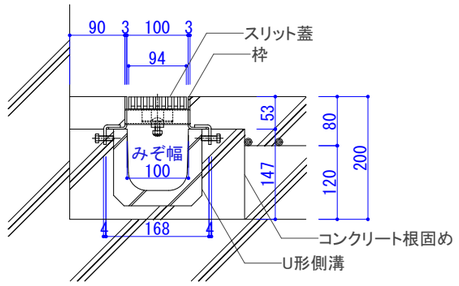
F-11 自然石 t=60 1/10

ENT



F-12 U型側溝＋グレーチング 1/10

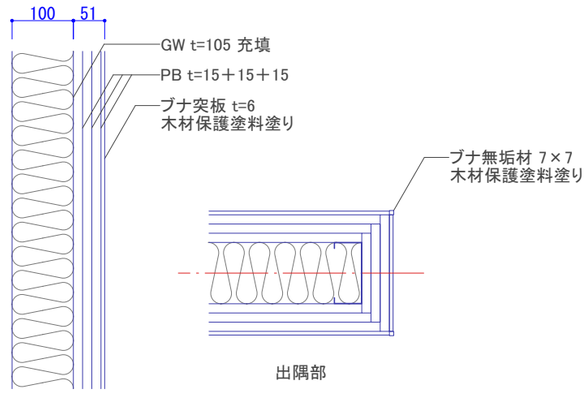
ENT通路・スロープ



PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

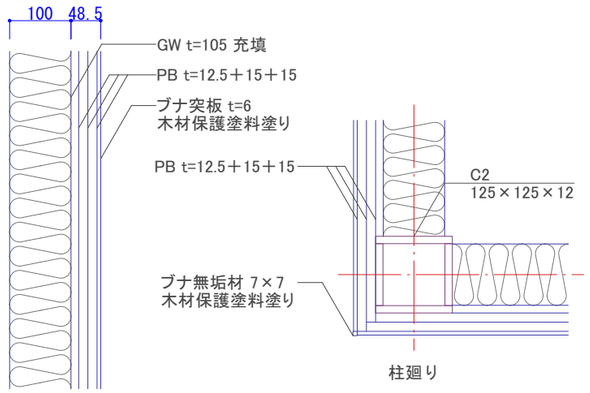
Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	部分詳細図１床	1/10	A-68

W-1　PB t=15＋15＋15の上 突板 t=6 木材保護塗料塗り　1/10



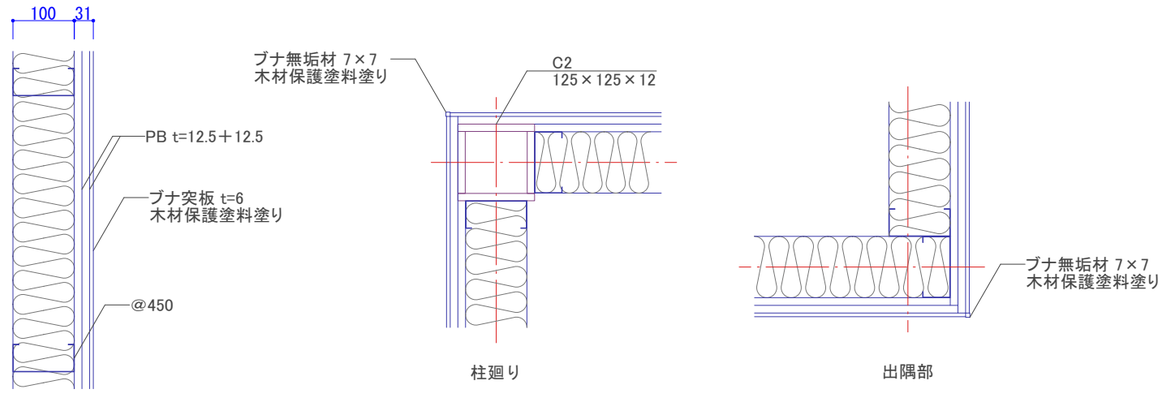
(鉄骨胴縁)
(LGS下地)

W-2　PB t=12.5＋15＋15の上 突板 t=6 木材保護塗料塗り　1/10



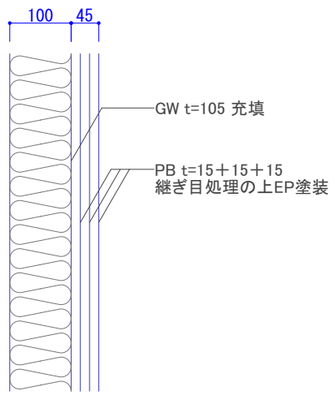
(LGS下地)

W-3　PB t=12.5＋12.5の上 突板 t=6 木材保護塗料塗り　1/10



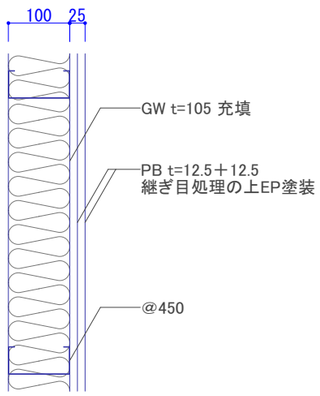
(LGS下地)

W-4　PB t=15＋15＋15の上EP塗装　1/10



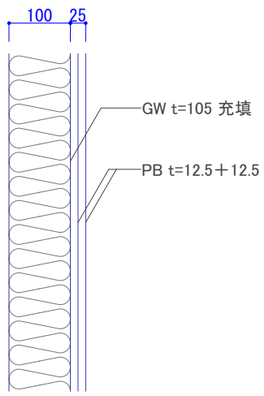
(鉄骨胴縁)

W-5　PB t=12.5＋12.5の上EP塗装　1/10



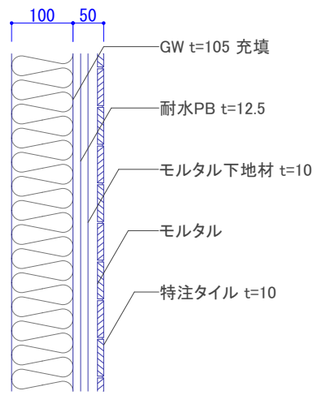
(LGS下地)

W-6　PB t=12.5＋12.5 仕上なし　1/10



(鉄骨胴縁)
(LGS下地)

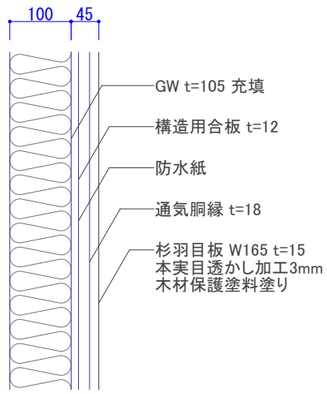
W-7　耐水PB t=12.5＋12.5の上特注タイル t=10　1/10



(鉄骨胴縁)
(LGS下地)

W-8　杉羽目板 W165 t=15 本実目透かし加工3mm 木材保護塗料塗り　1/10

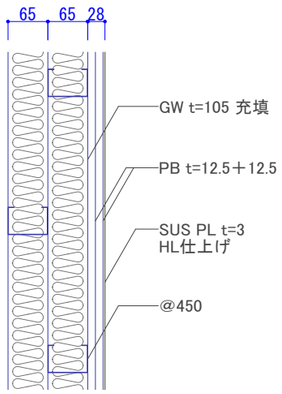
外壁



(鉄骨胴縁)
(LGS下地)

W-9　垂れ壁/ステンレスプレート t=3 HL仕上げ　1/10

外壁

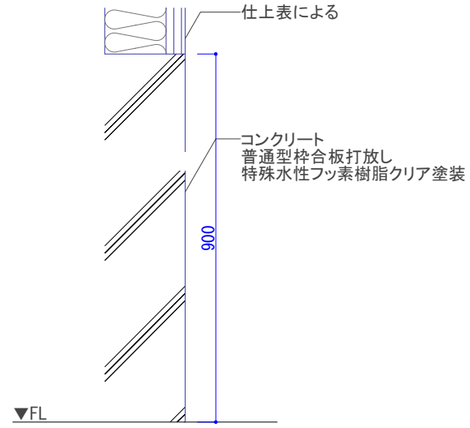


(LGS下地)

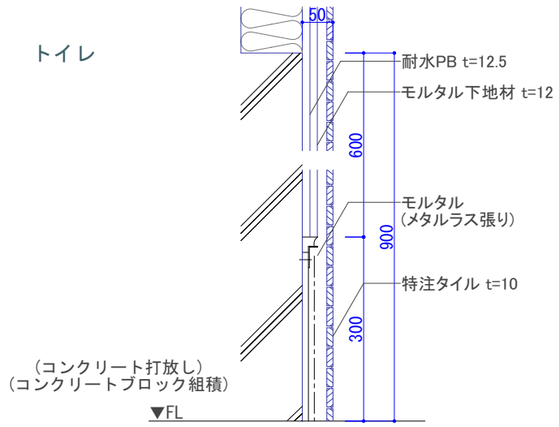
PLAT
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	部分詳細図 2 壁	1/10	A-69

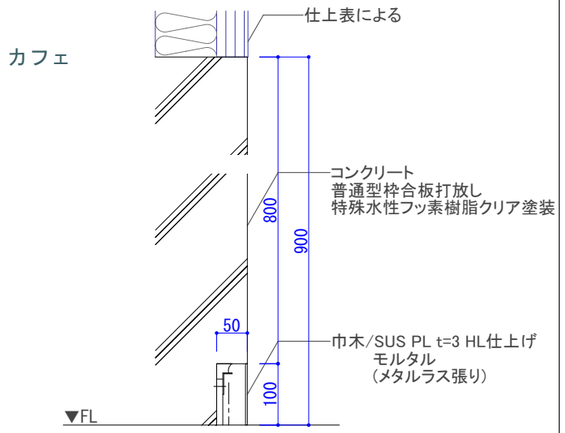
W-10 腰壁/コンクリート打放し 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装 1/10



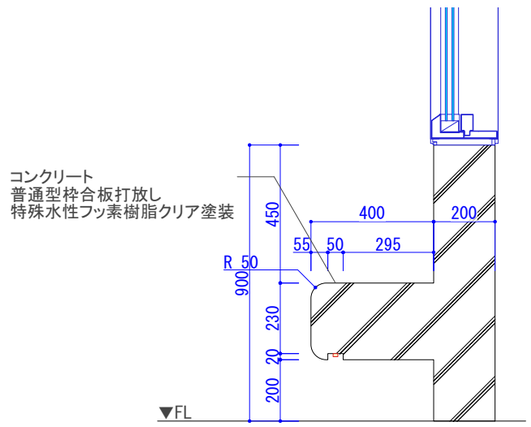
W-11 腰壁/特注タイル t=10 (アスファルト防水H300) 1/10



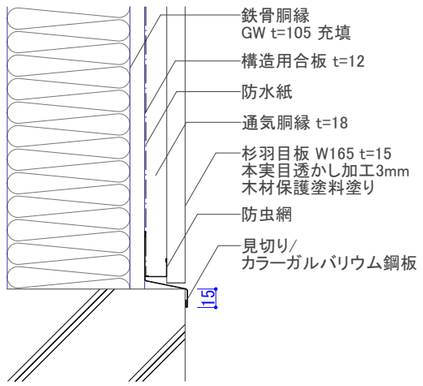
W-12 腰壁/コンクリート普通合板打放し 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装 (アスファルト防水H100) 1/10



W-13 腰壁 (ベンチ) /コンクリート普通型枠合板打放し 特殊水性フッ素樹脂クリア塗装 1/20



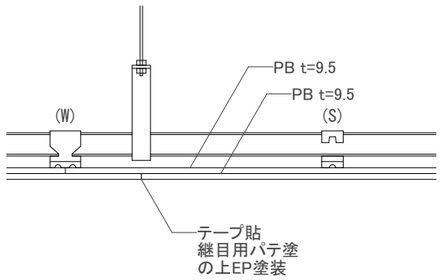
W-14 外壁・腰壁取合い 1/5



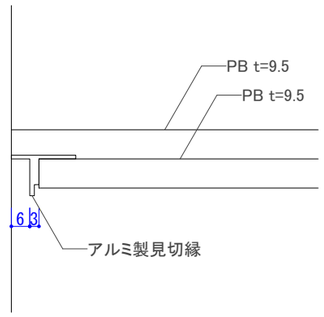
PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	部分詳細図３腰壁	1/5,1/10,1/20	A-70

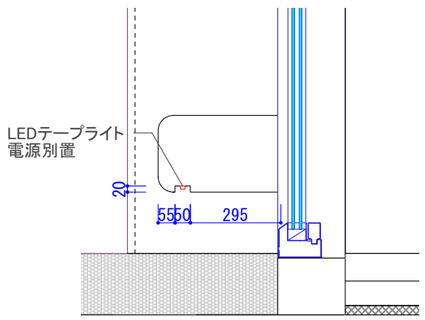
S-1 ボード天井(ジョイントレス)の上EP塗装 1/10



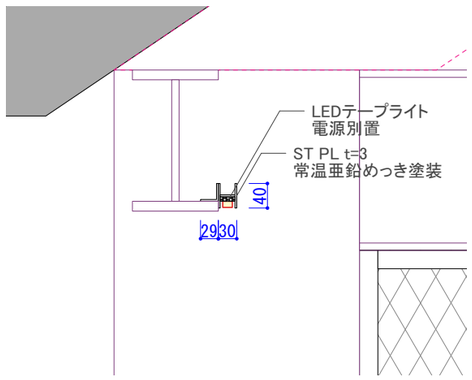
M-1 アルミ見切縁 1/2



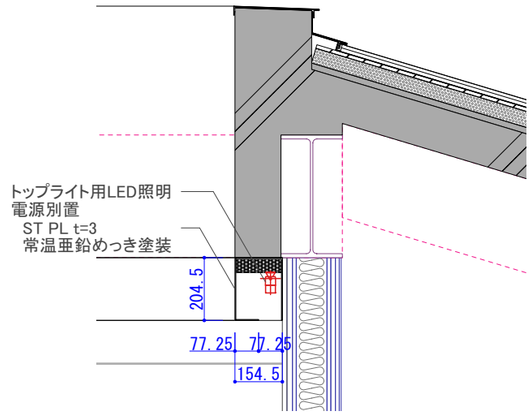
L-1 足元間接照明 1/20



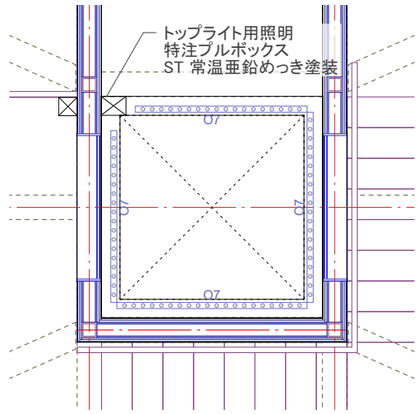
L-2 軒下LEDライン照明 1/10



L-3 トップライト用照明 1/20

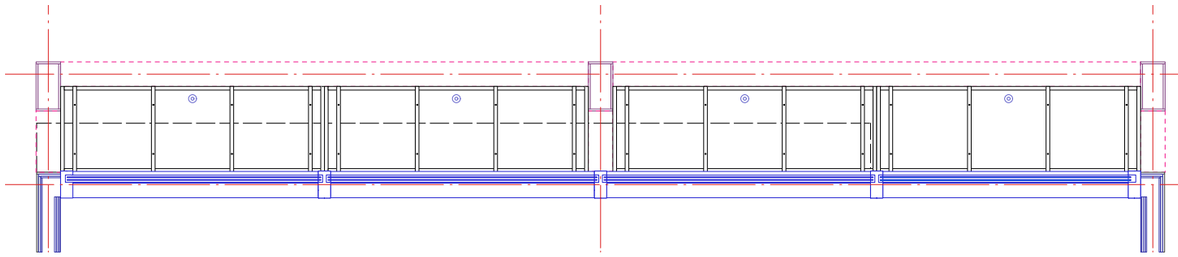


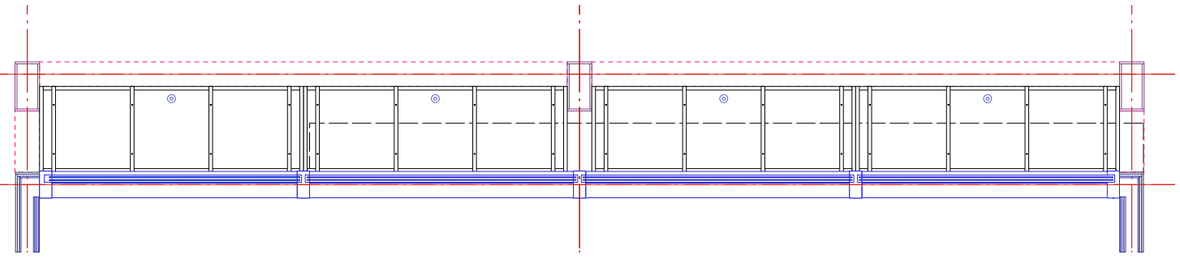
L-4 トップライト用照明特注プルボックス 1/100



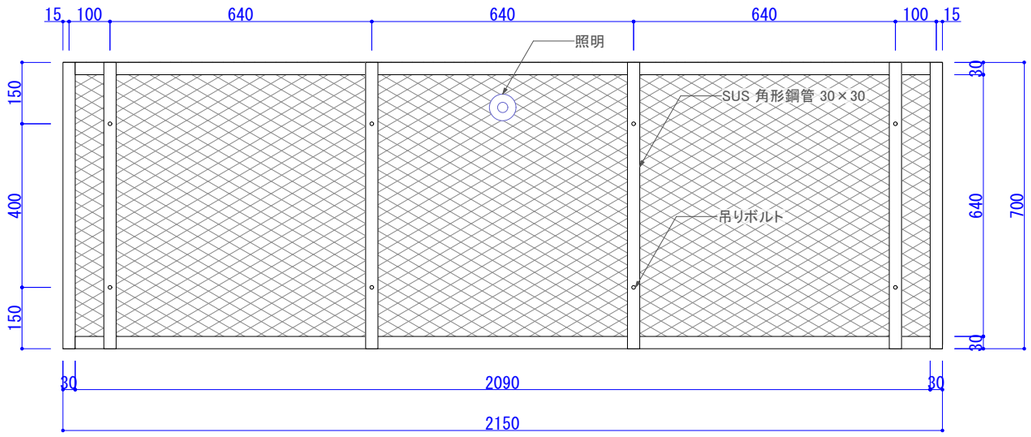
PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

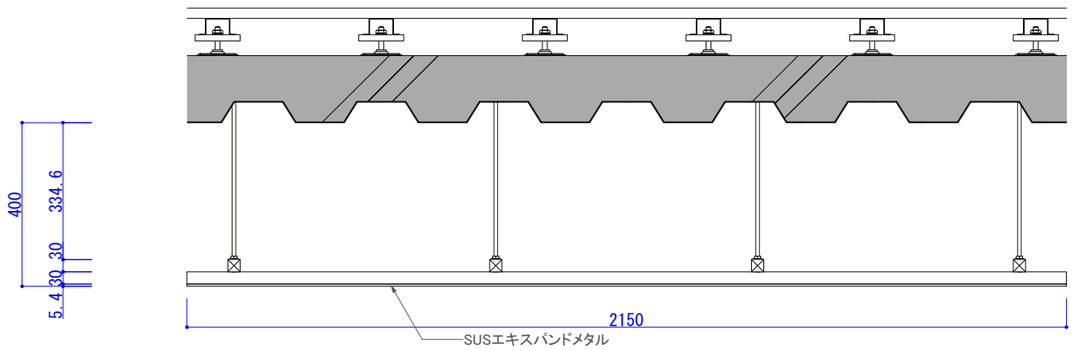
Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	部分詳細図４ 天井・照明金物	1/2,1/10,1/20/1/100	A-71

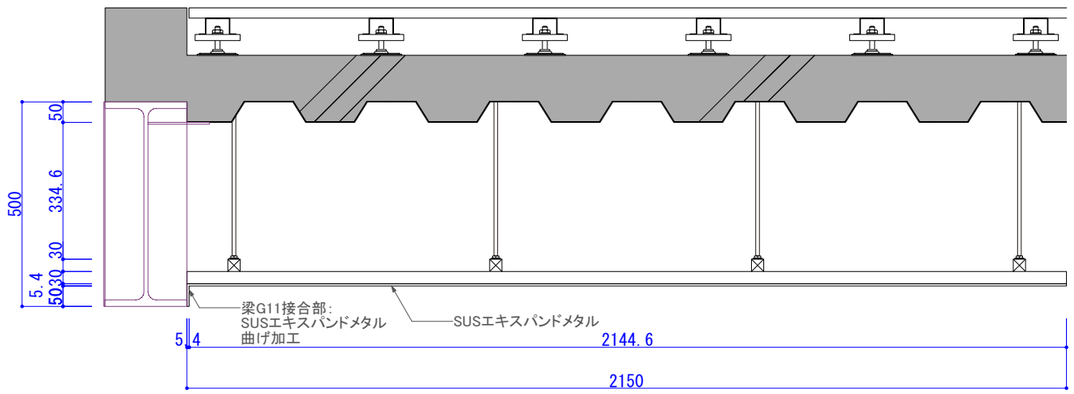


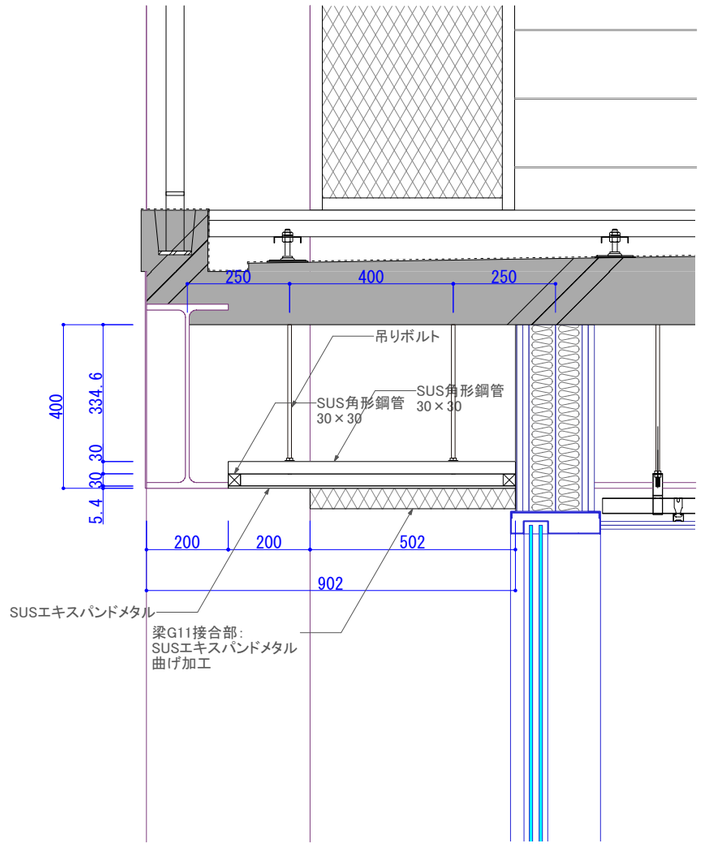


Scale:1/50









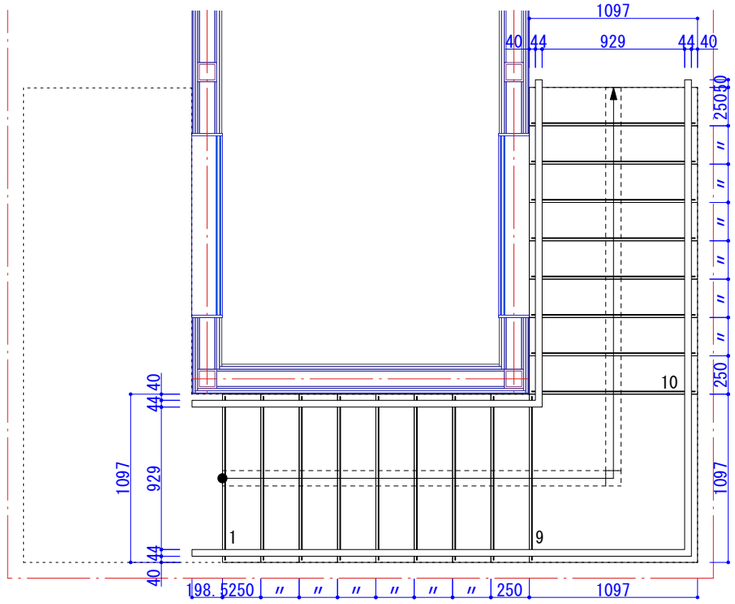
Scale:1/15

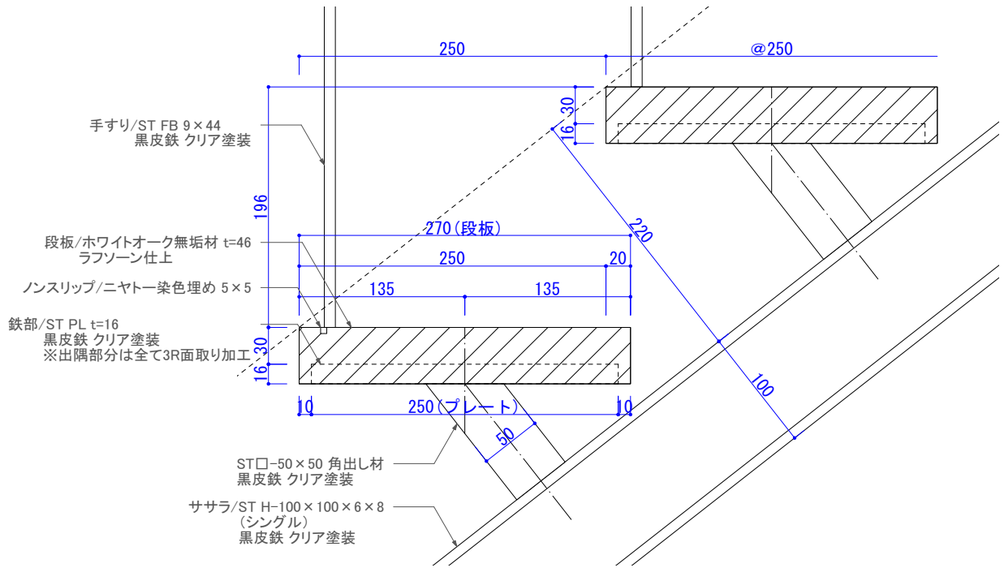
PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

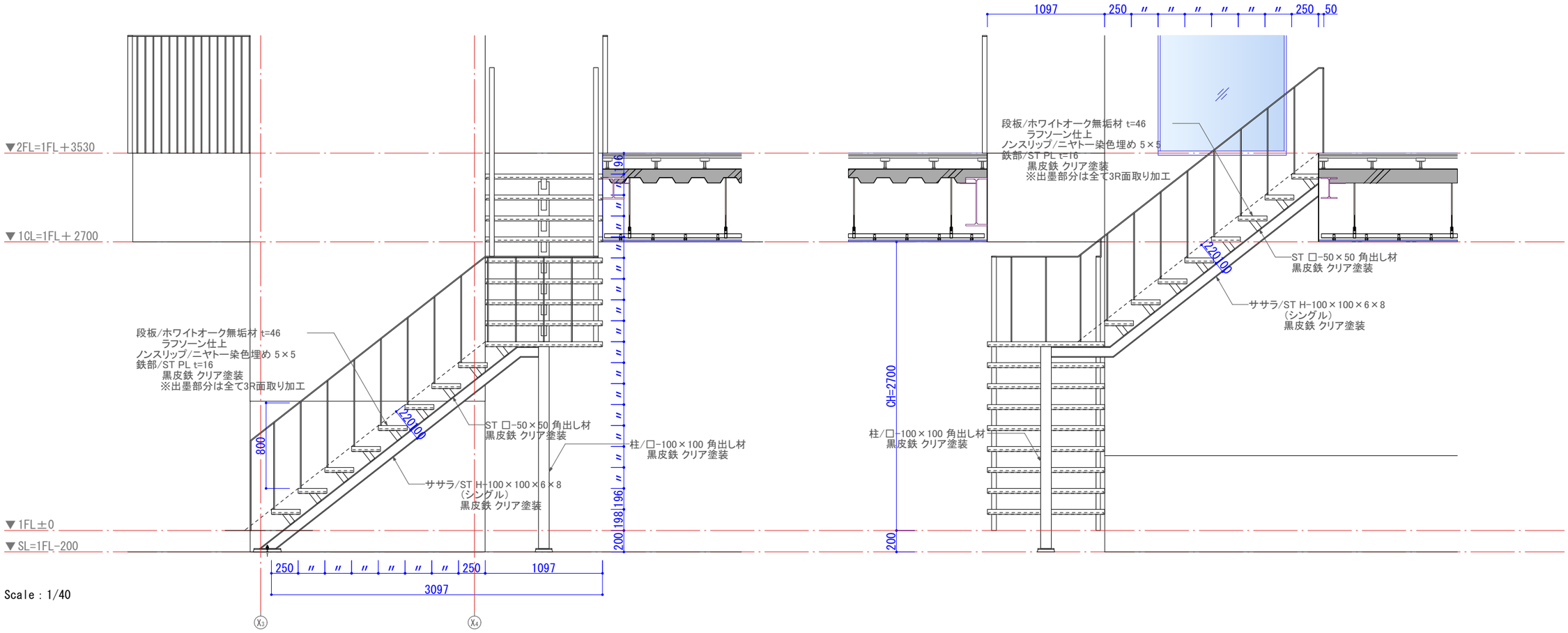
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	部分詳細図 5 ENT天井	1/15,1/50	A-72



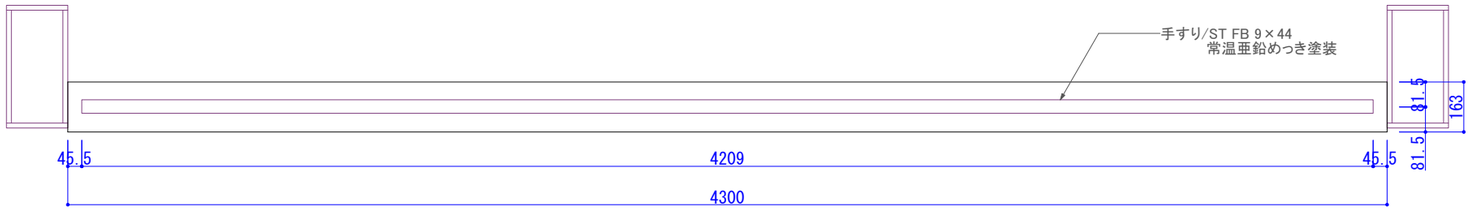


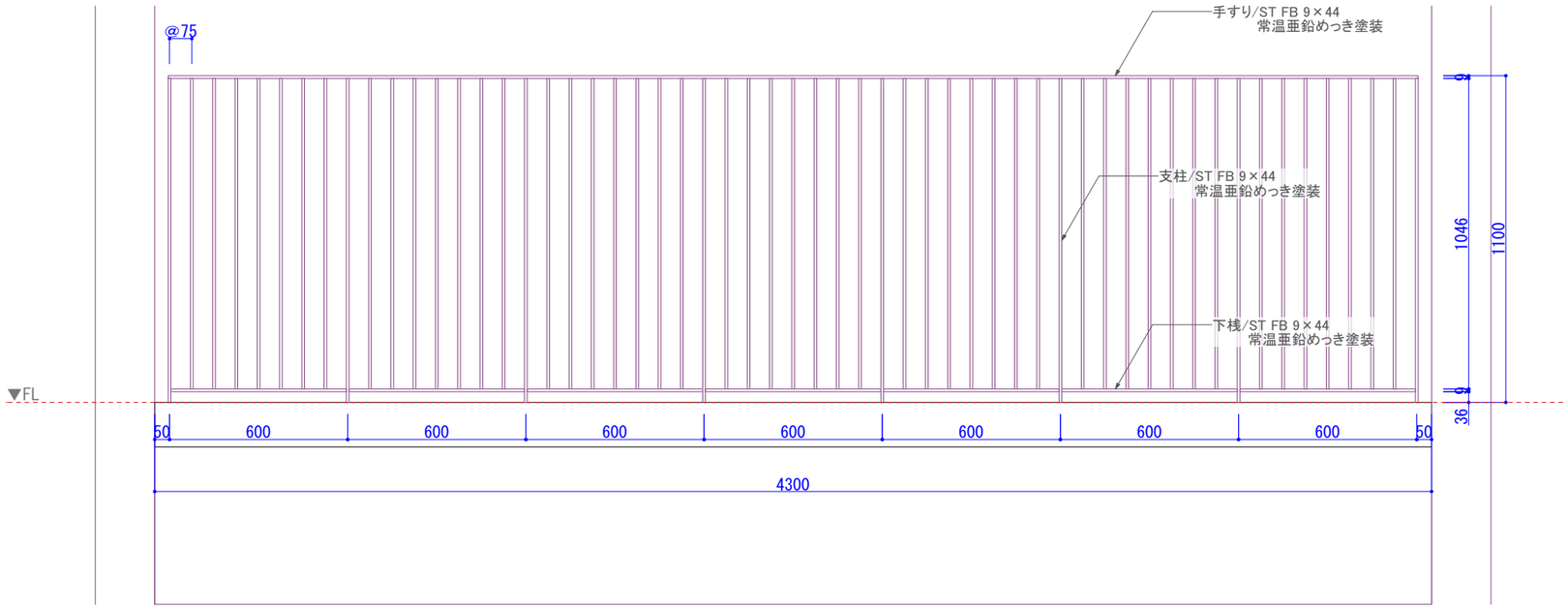
Scale:1/5

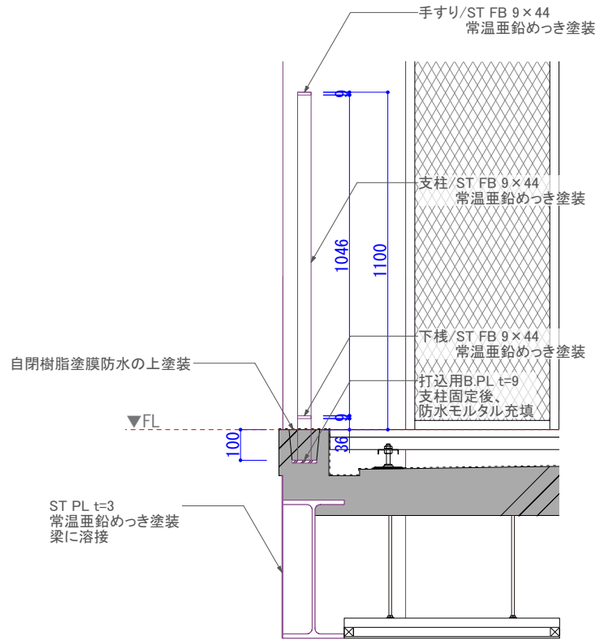


Scale : 1/40

PLAT	一級建築士登録 第375314号 上林 剛典 東京都知事登録 第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7		Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 部分詳細図 6 階段	Scale 1/5,1/40	A-73





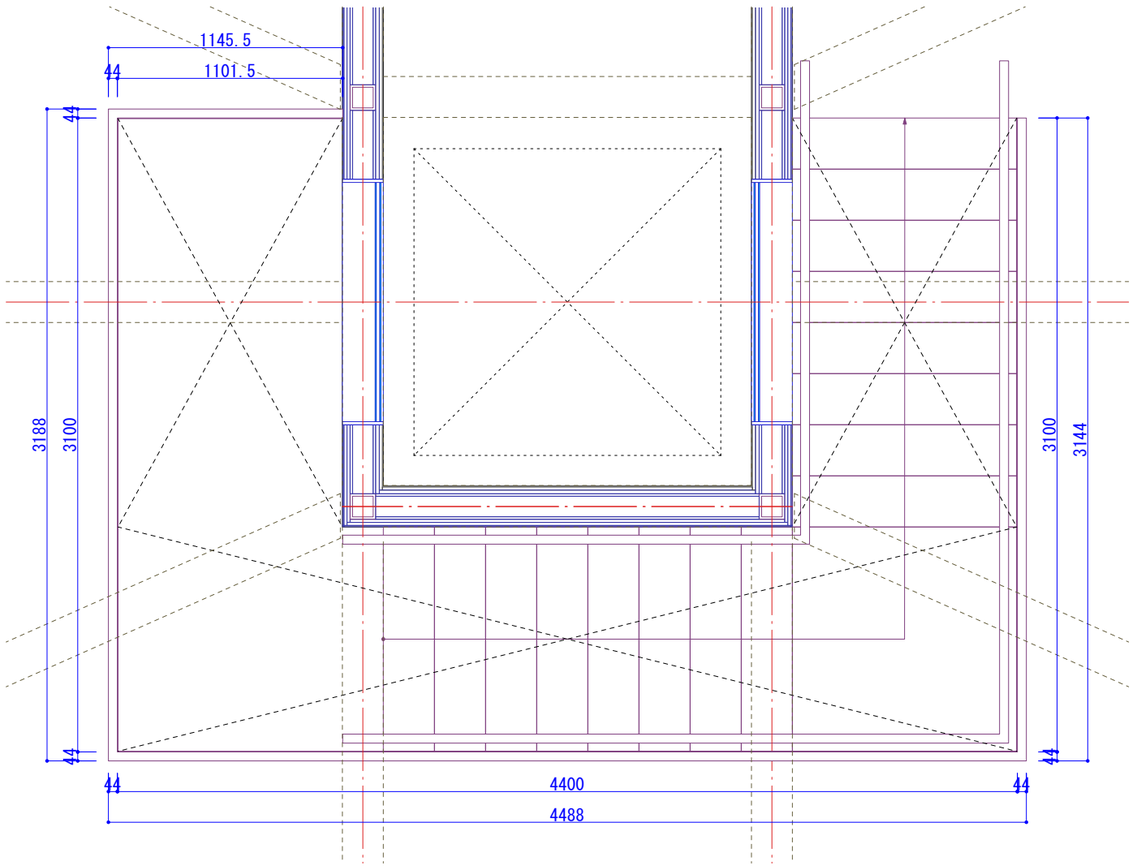


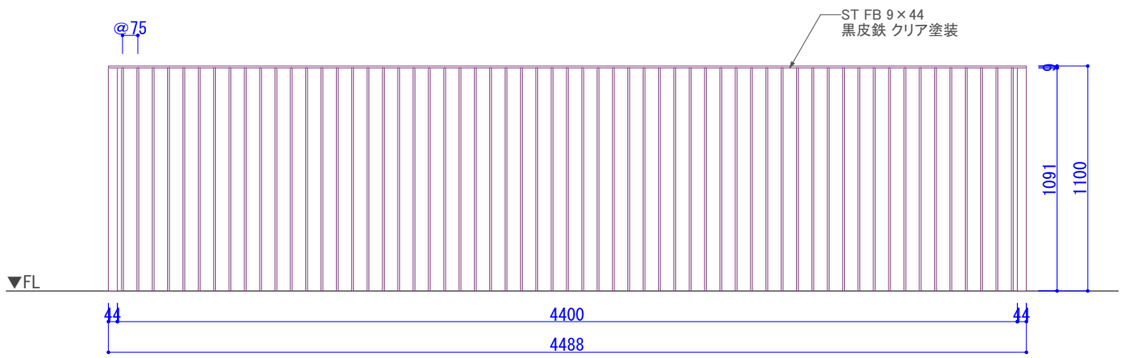
PLAT

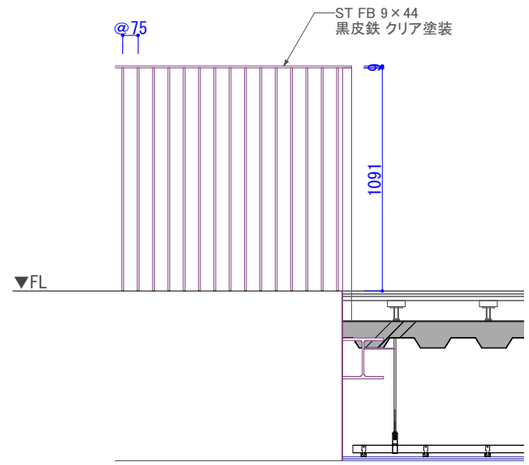
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

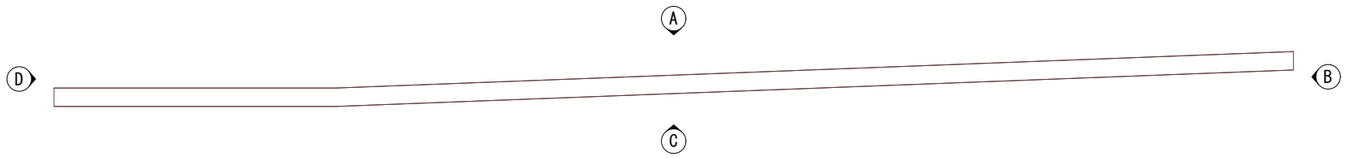
Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	部分詳細図７テラス手すり	1/20	A-74

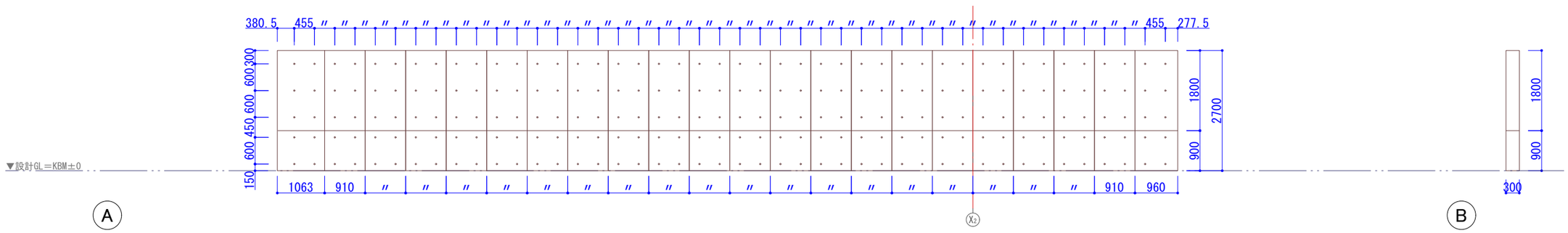


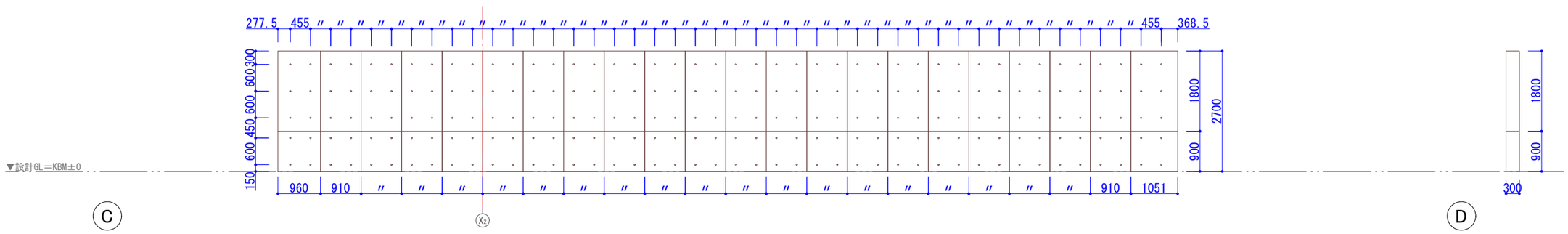




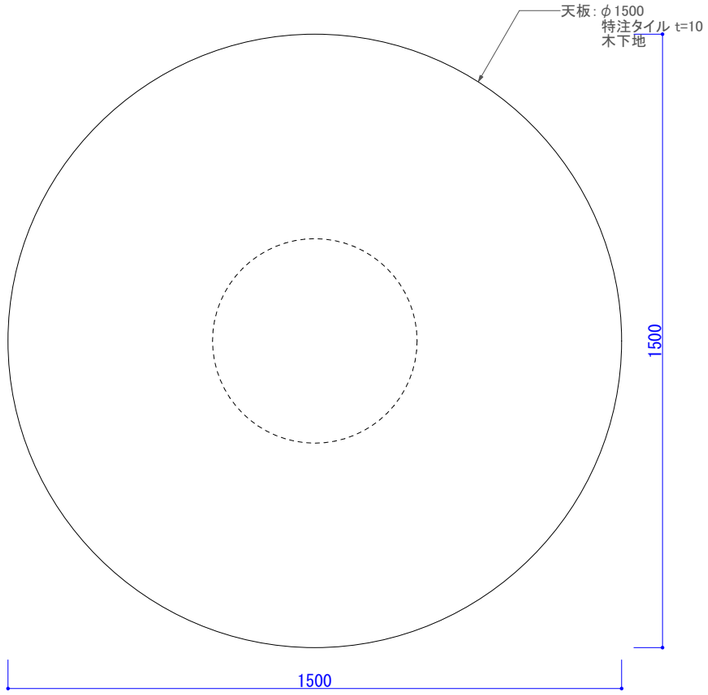
PLAT 株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号 〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事		No. A-75
		Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林 / Date 2025.10.27	Title 部分詳細図８(吹抜け手すり) / Scale 1/30



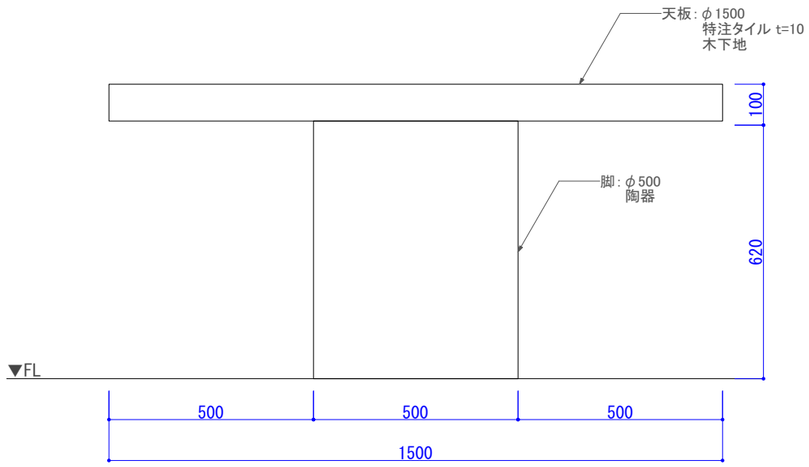




PLAT	一級建築士登録 第375314号 上林 剛典 東京都知事登録 第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事		No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上林 / Date 2025.10.27	A-76
		Title	部分詳細図９擁壁 型枠割付	Scale 1/100	

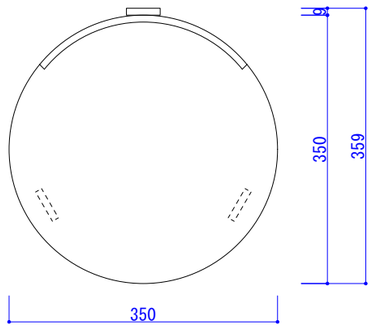


仕様
天板：特注タイル t=10 木下地
脚：特注陶器

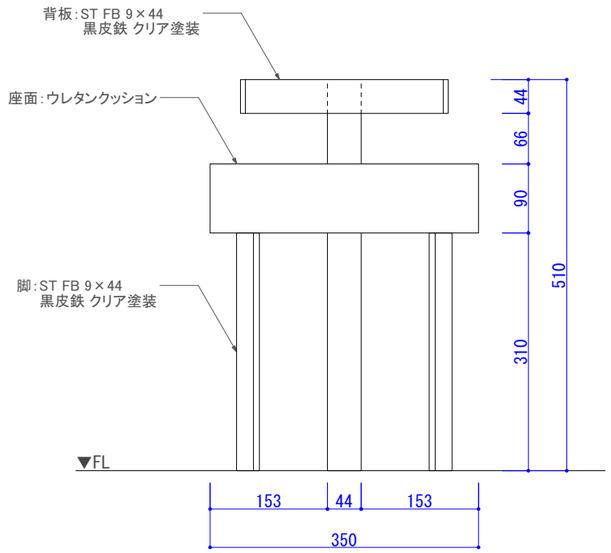


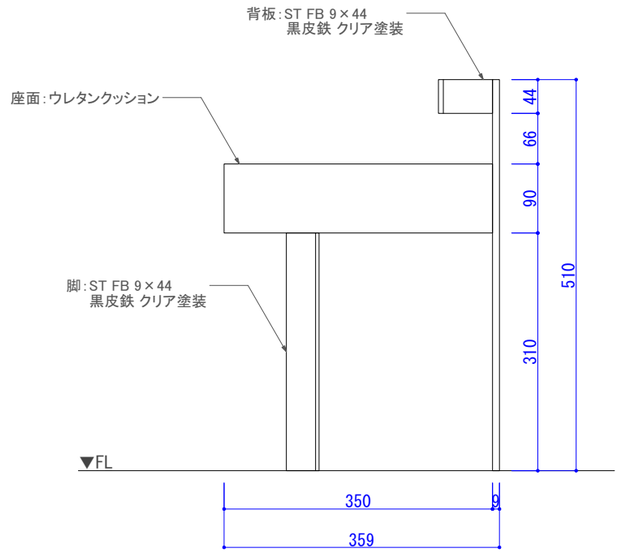
PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	家具詳細図１テーブル	1/15	A-77



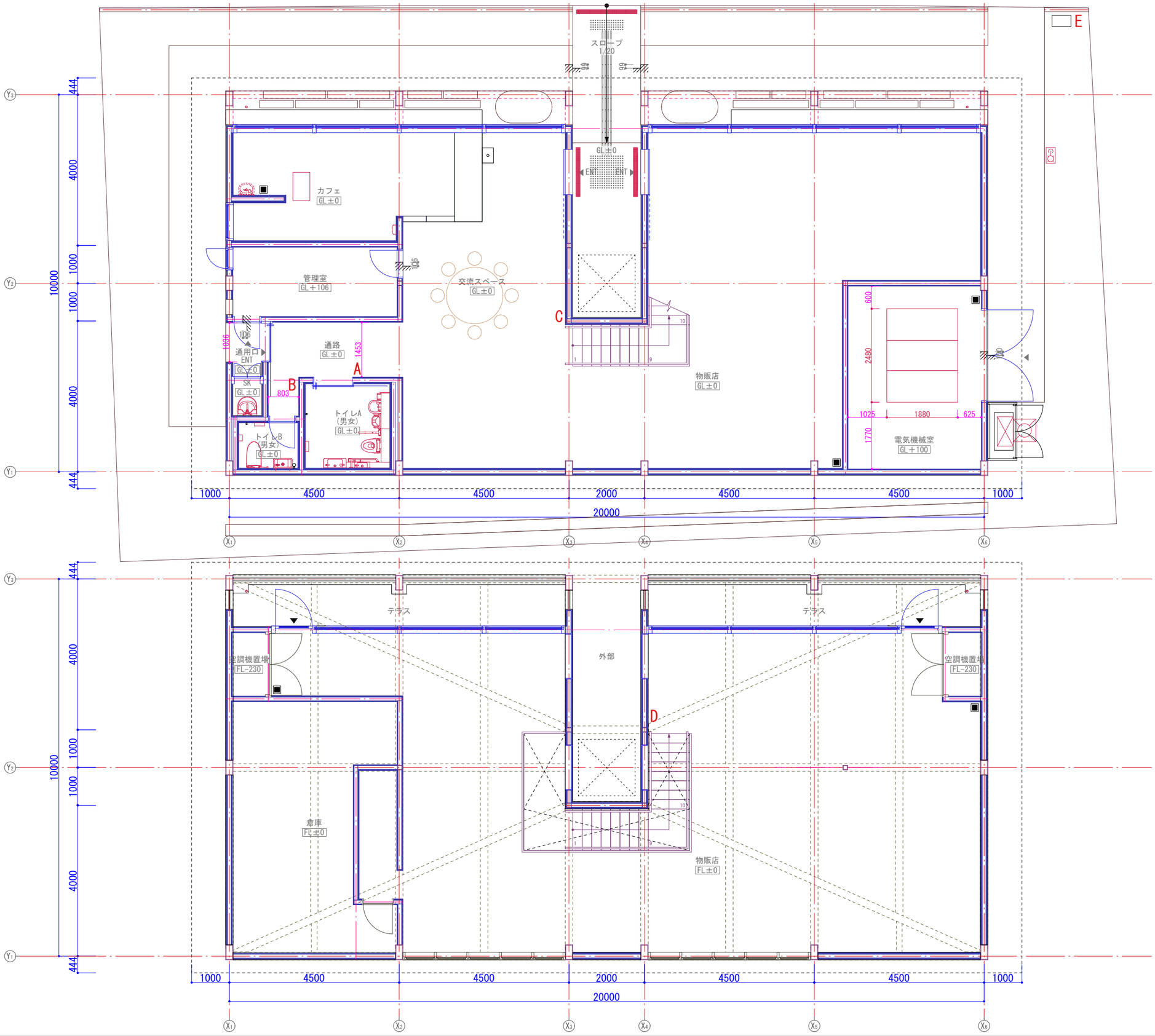
仕様
背板：ST FB 9×44 黒皮鉄 クリア塗装
脚：ST FB 9×44 黒皮鉄 クリア塗装
座面：ウレタンクッション





PLAT
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　家具詳細図２ スツール
Scale　1/8
No.　A-78



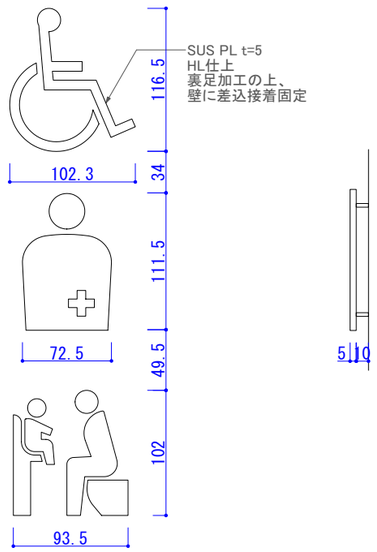
PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

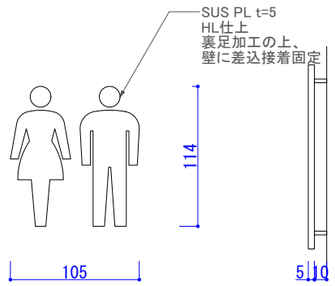
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事					No.
Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title サイン案内図	Scale 1/100	A-79

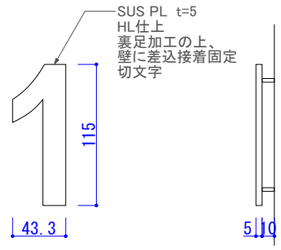
A	トイレA	1/5



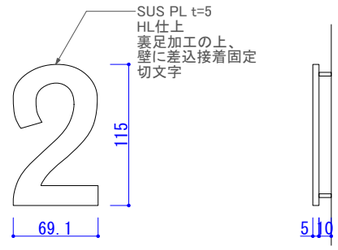
B	トイレB	1/5



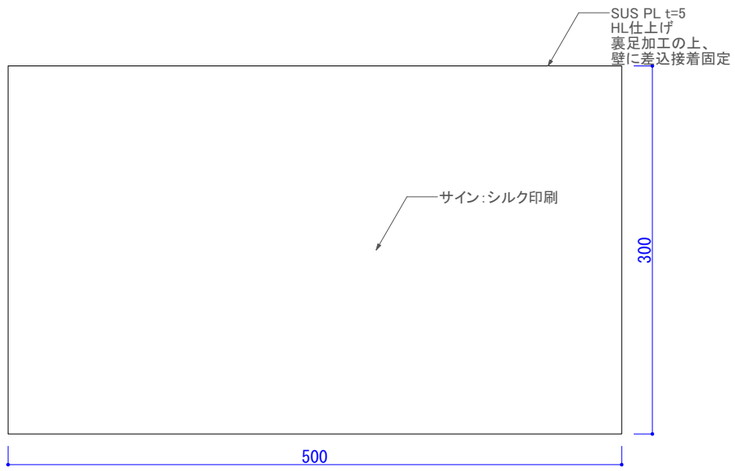
C	階数表示 1階	1/5

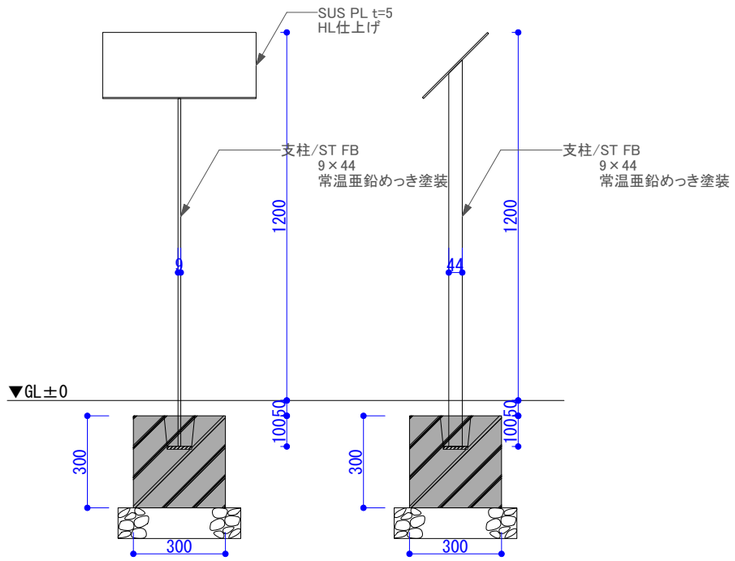


D	階数表示 2階	1/5



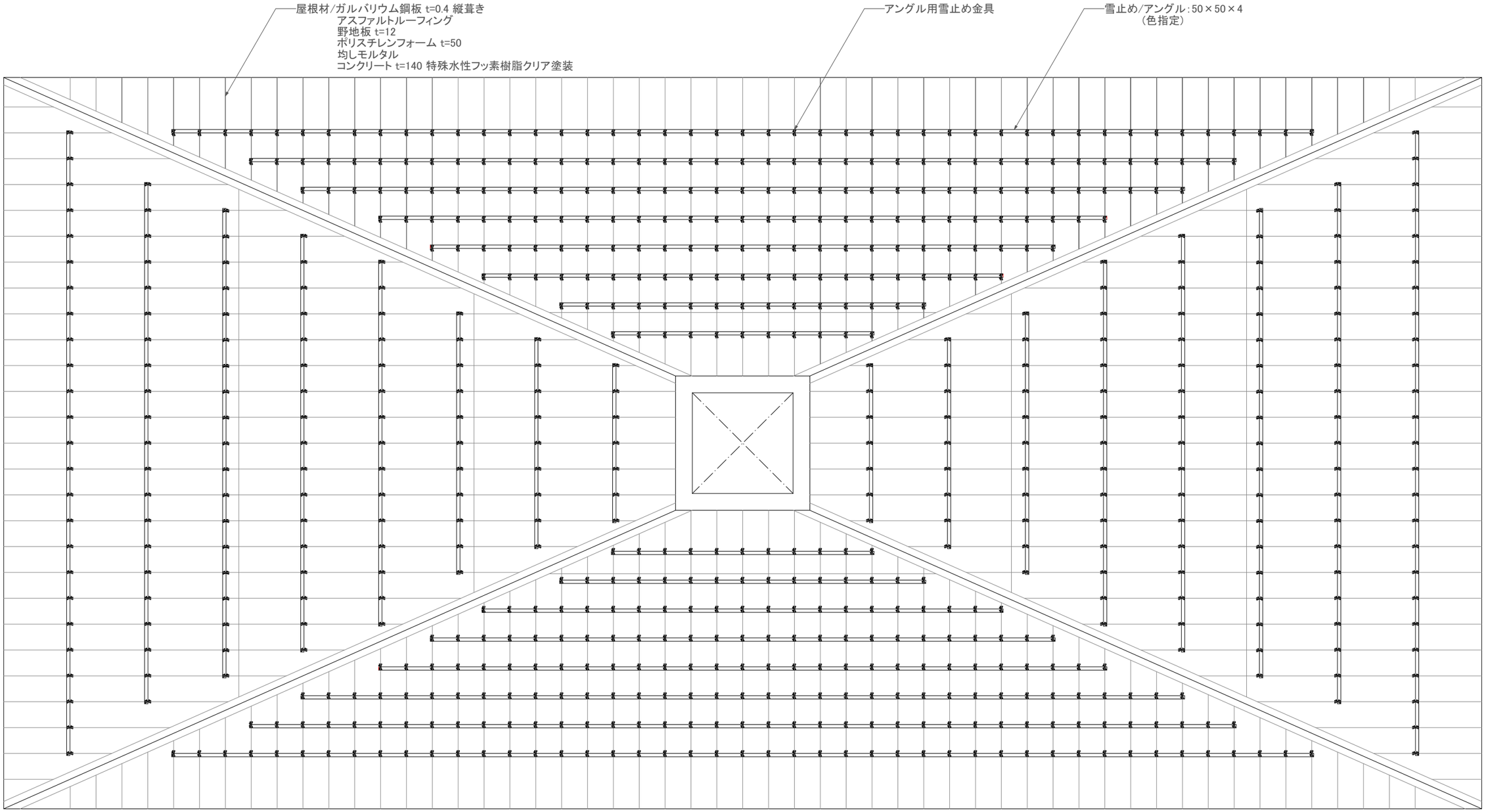
E	建物案内サイン	1/5, 1/20





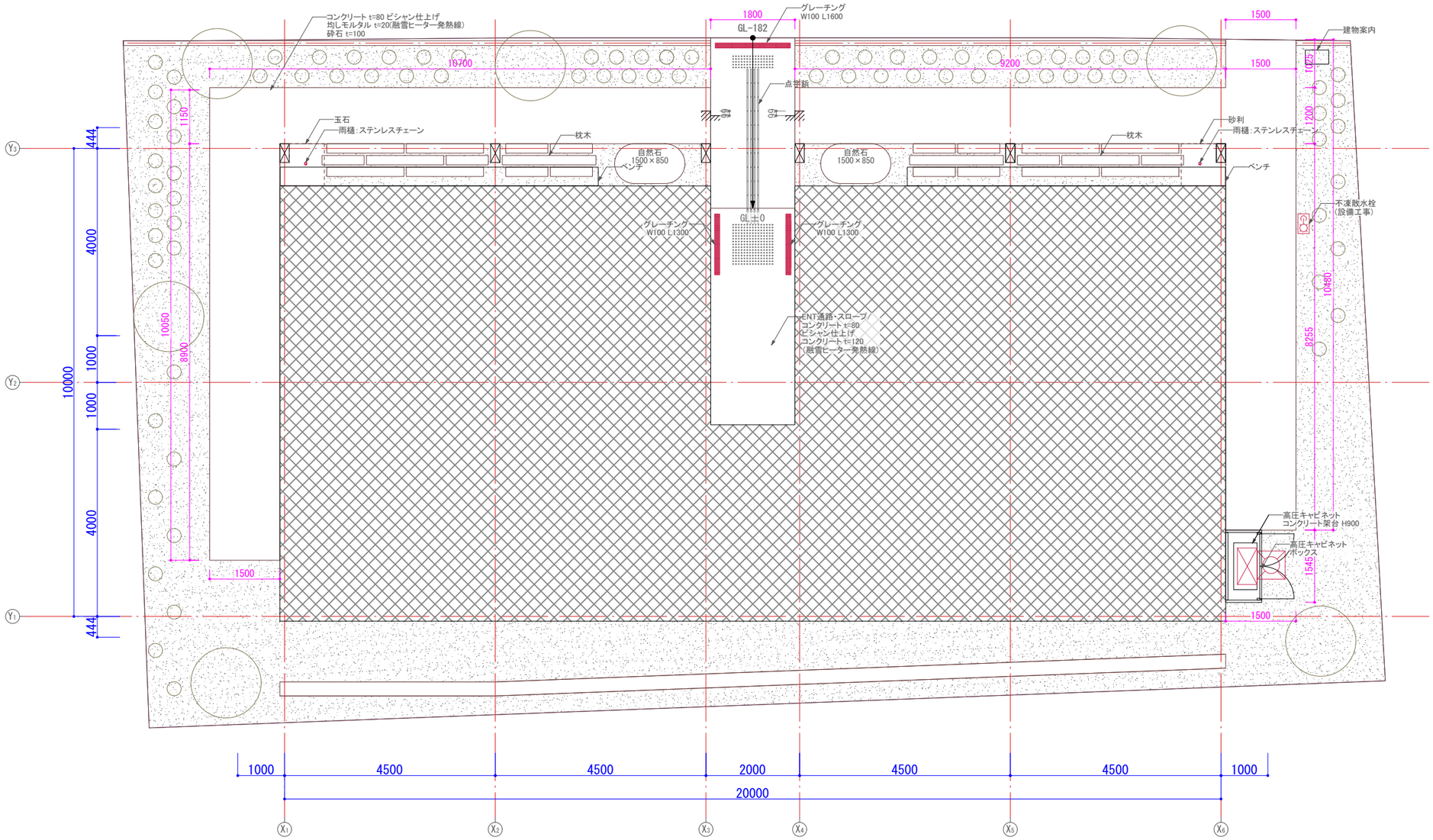
PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	サイン詳細図	1/5,1/20	A-80



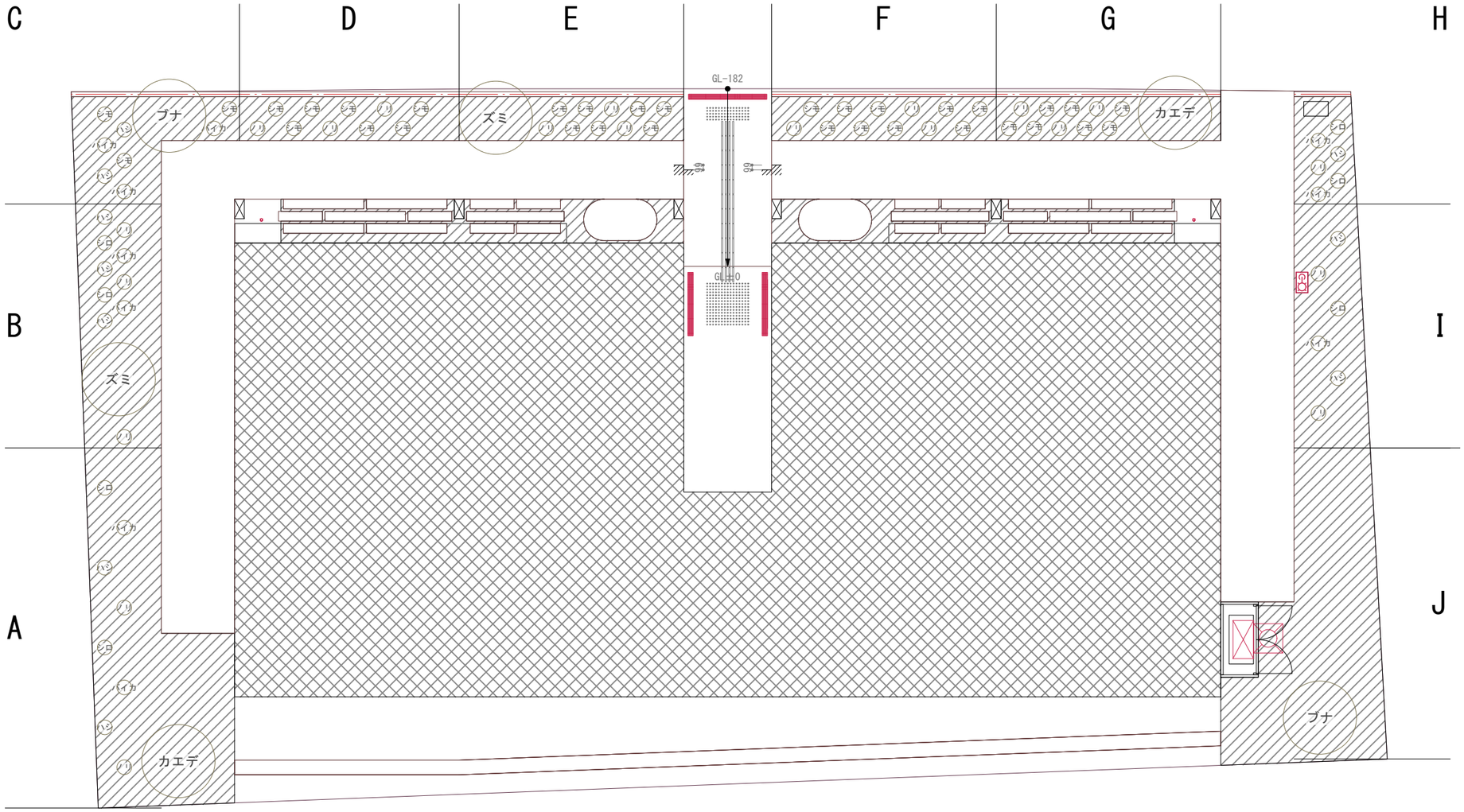
PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	屋根詳細図	1/60	A-81



ウッドチップ/土 106.5㎡

PLAT	一級建築士登録 第375314号 上林 剛典 東京都知事登録 第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 外構図 / Scale 1/100	A-82



エリア	高木	株	中低木	株	草類	株		株		株
A	カエデ	1	中-a	8	草-a	120				
B	ズミ	1	中-a	10	草-a	120	草-c	30		
C	ブナ	1	中-c	8	草-a	30	草-b	30	草-c	20
D			中-b	10	草-a	45	草-d	40		
E	ズミ	1	中-b	10	草-a	45	草-b	90		
F			中-b	12	草-a	45	草-b	90		
G	カエデ	1	中-b	10	草-a	45	草-d	40		
H			中-a	6	草-a	20	草-c	30		
I			中-a	6	草-a	120				
J	ブナ	1			草-a	150				

被覆植物 76.7㎡

中-a	ノリウツギ、ハシドイ、バイカウツギ、シロヤマブキ
中-b	シモツケ類、ノリウツギ
中-c	ハシドイ、シモツケ類、バイカウツギ
草-a	シダイノデ類、スゲ、ススキ、ギボウシ、サラシナショウマ
草-b	オダマキ、トラノオ、クガイソウ、マツムシソウ、オキナグサ、キキョウ
草-c	イチリンソウ、イチゲ、シャジャン、ルイヨウボタン
草-d	ヒヨドリバナ、チョウジソウ、ヨロイグサ、キセルアザミ

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11

Draw　上 林

Date　2025.10.27

Title　植栽計画図

Scale　1/100

No.　A-83

大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

図面番号	図面名	備考
S−00	構造図リスト	
S−01	構造共通特記仕様書	
S−02	鉄筋コンクリート工事特記仕様書1	
S−03	鉄筋コンクリート工事特記仕様書2	
S−04	鉄骨工事特記仕様書1	
S−05	鉄骨工事特記仕様書2	
S−06	1階伏図	
S−07	2階伏図	
S−08	屋根伏図	
S−09	X1,3通り軸組図	
S−10	Y3通り軸組図	
S−11	断面リスト1	
S−12	詳細図1	
S−13	詳細図2	
S−14	詳細図3	
S−15	詳細図4	
S−16	雑詳細図1	
S−17	QLデッキ合成スラブ設計・施工標準耐火仕様	

構造設計
一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社 （一級建築士事務所 千葉県知事登録第1-2402-9036号）
小山直丈（一級建築士　第353148号 ）

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　小山
Date　2025.10.27
Title　構造図リスト
Scale
No.　S-00

構造共通特記仕様書

1 建築物の構造内容 （■印を適用する）

1.1 構造種別

地上階：□ 鉄骨鉄筋コンクリート構造　□ 鉄筋コンクリート構造
■ 鉄骨構造　□ プレキャストプレストレストコンクリート構造
□ その他（ 木造 ）

地下階：□ 鉄骨鉄筋コンクリート構造　□ 鉄筋コンクリート構造
□ 鉄骨構造　□ その他（　　）

以下、"RC"は現場打ち鉄筋コンクリート、"PC"はプレキャストプレストレストコンクリートを指すものとする

1.2 階数

地上：2階
地下：0階

2 部材表示記号及び番号

2.1 部材記号

プレキャストコンクリート部材
CP：柱　GP：大梁　BP：小梁
PW：耐震壁

現場打ち鉄筋コンクリート部材
C：柱　G：大梁　B：小梁
FG：地中大梁　FB：地中小梁　F：基礎
W：壁　EW：耐震壁　RW：地下耐圧壁・擁壁
S：床版　FS：礎版・土間スラブ
SD：デッキプレート合成床版

鉄骨部材
CS：柱　GS：大梁　BS：小梁
RS：吊材　BR：ブレース

その他共通
ST：階段　P：杭

2.2 断面番号

Xn
番号等
部材記号

3 使用構造材料等 （■印を適用する）

3.1 プレキャストコンクリート関係

プレキャストコンクリート部材に使用する材料は"プレキャストプレストレストコンクリート工事標準図"による

3.2.12 現場打ちコンクリート

JIS A 5308 によるレディーミクストコンクリートとする
計画供用期間の級：□短期 ■標準 □長期 □超長期
試験練　：■不要 □必要
品質基準強度　：下記の設計基準強度及び耐久性基準強度以上の値とする。
調合管理強度　：Fm=Fq+mSn
※Fq 品質基準強度、 mSn 構造体強度補正値

使用箇所		地上	基礎,擁壁
種類		普通	普通
設計基準強度 Fc	N/mm²	24	24
耐久設計基準強度 Fd	N/mm²	24	24
スランプ	cm	18	15
細骨材径	mm	2.5	2.5
粗骨材径	mm	20	25
水セメント比	%	60 以下	60 以下
細骨材率	%	48以下	－
単位セメント量	kgf/m³	300 以上	300 以上
単位水量	kgf/m³	185 以下	185 以下
空気量	%	$4.5^{+0}_{-1.5}$	4.5

注：地上躯体の空気量の許容誤差は $^{+0\ \%}_{-1.5\ \%}$ とする

防水材を加える場合、単位水量は 175kgf/m³ 以下とする

3.3 鉄筋

□ SR 235
■ SD 295A（D16以下）
■ SD 345 （D19以上）
} JIS G 3112 の規格品
□ 溶接金網：JIS G 3551 のJISマーク表示品

3.4 鉄骨関係

A. 鋼材
■ SS 400　：JIS G 3101 の規格品
□ SN 400A　：JIS G 3136 の規格品
■ SN 400B　：JIS G 3136 の規格品
■ SN 400C　：JIS G 3136 の規格品
□ SN 490B　：JIS G 3136 の規格品
■ SN 490C　：JIS G 3136 の規格品
□ STKN 400W：JIS G 3475 の規格品
□ STKN 400B：JIS G 3475 の規格品
□ STKN 490B：JIS G 3475 の規格品
■ STKR 400　：JIS G 3466 の規格品
□ STKR 490　：JIS G 3466 の規格品
□ STK 400　：JIS G 3444 の規格品
□ STK 490　：JIS G 3106 の規格品
□ SWH 400　：JIS G 3353 の規格品
□ SWH 490　：建設大臣の認定品
□ SSC 400　：JIS G 3350 の規格品
□ BCR 295　：建設大臣の認定品
□ BCP 235　：日本建築センターの評価品
□ BCP 325　：日本建築センターの評価品
□ SNR 400A　：JIS G 3138 の規格品
□ SNR 400B　：JIS G 3138 の規格品
□ SNR 490B　：JIS G 3138 の規格品
□ SHC 400B　：建設大臣の認定品
□ SHC 490B　：建設大臣の認定品

B. PC鋼棒
□ SBPR 930／1080
□ SBPR 930／1180
} JIS G 3109 の規格品

C. 鋳鋼品
□ SN400A 相当品
□ SN490B 相当品

D. デッキプレート
□ SDP2　：デッキプレート
■ SDP2G：合成床用デッキプレート
□ SDP2G：セルラデッキプレート
} JIS G 3352 の規格品
□ SPHC　：捨て型枠用デッキプレート　JIS G 3131 の1種に亜鉛めっきを施したもの

E. 高力ボルト
■ S10T：特殊高力ボルト　JSSⅡ09の規格品
（図面中特記なきボルトは特殊高力ボルトとする）

F. アンカーボルト
■ JIS G 3101の2種

3.5 基礎

□ A. □ 場所打コンクリート杭　□ 拡底杭　□ 鋼管補強
工法：□ アースドリル工法　□ ベノト工法
□ リバースサーキュレーション工法　□ その他（ BH工法 ）
材料：3.2 場所打ちコンクリート による
耐力：杭図面による
施工者：（社）日本基礎建築協会の基礎施工士と同等の資格を有する者
試験杭：着工後に、標準貫入試験および試験杭により支持層レベルの確認を行うものとする
超音波孔壁測定：□ 不要　□1ヶ所
試験用の杭は本設用を兼ねてよいものとし、その位置は杭伏図による
標準貫入試験の試験位置は監督員の承認を得ること
標準貫入試験　：□ 不要　□1ヶ所

□ B. 既製杭
工法：□ セメントミルク　□ アースオーガー併用打撃工法
□ 先端拡大根固め
掘削　：□プレオーガー　□中堀り
杭周固定液：□使用　□不使用
□ その他（羽根付き鋼管杭）
材料：□ PHC（A，B，C種）　□ その他（STK490,SM490A）
耐力：杭図面による
施工者：大臣認定、日本建築センター評定取得者
試験杭：着工後に、標準貫入試験および試験杭により支持層レベルの確認を行うものとする
試験用の杭は本設用を兼ねてよいものとし、その位置は杭伏図による
標準貫入試験の試験位置は監督員の承認を得ること
標準貫入試験：□ 不要　□ 1ヶ所

■ C. 直接基礎
形式：□ 布基礎　■べた基礎
支持層：れき質土等
支持力：必要長期許容支持力 50 kN/m²
：必要短期許容支持力 100 kN/m²

平板載荷試験：□ 不要　■ 2ヶ所（実施済み）
標準貫入試験：□ 不要　□　ヶ所
□ 着工後にジオフォーム天端にて平板載荷試験により確認すること
詳細はS−28　平板載荷試験を参照のこと
地盤改良：□ 図面による
■ 不要
□ 地盤調査後決定する
※柱状改良体は頭部3ヶ所以上、深部1ヶ所以上（3mを超える場合）よりサンプリング資料を各3共試体以上採取し、一軸圧縮強度試験を行い、設計基準強度（600kN/m²）以上であることを確認すること。
仕様については日本建築センター「建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針」に従う。

□ D. その他（　　）

3.6 基礎・地盤説明書

深度	土質	N値	標準貫入試験 10	20	30	40	50	60

4 準拠規準及び図書

本工事特記仕様書，公建築工事標準共通仕様書（建築工事編）最新版以外、下記の規準 及び 図書の最新版に準拠する。

A. 土工事 及び 山留め工事
日本建築学会　JASS 3 土工事 及び 山留め工事
日本建築学会　山留め設計施工指針
日本建築学会　建築基礎構造設計基準・同解説

B. 地業工事
日本建築学会　JASS 4 地業 及び 基礎スラブ工事
専門業者の評定資料 等

C. 鉄筋コンクリート工事
日本建築学会　JASS 5 鉄筋コンクリート工事 2009
日本建築学会　鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説

D. 鉄骨工事
日本建築学会　JASS 6 鉄骨工事
日本建築学会　鉄骨工事技術指針・工場製作編 及び 工事現場施工編
日本建築学会　溶接工作規準・同解説 I～VIII
日本建築学会　鉄骨精度測定指針
日本建築学会　鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準
鉄骨建設業協会　突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル 等

E. プレキャストプレストレストコンクリート工事
日本建築学会　JASS 10 プレキャストコンクリート工事
日本建築学会　プレストレストコンクリート設計施工規準・同解説
日本建築センター　プレストレストコンクリート造設計施工指針
専門業者の評定資料 等

F. 検査等
東京都防災・建築まちづくりセンター　建築工事施工計画等の報告と建築材料試験の実務手引き

5 提出書類と提出期日

	提出書類名	提出期日	備考
全体工事	・全体工程表 ・部分工程表 ・協力業者リスト	決定後 10 日以内 決定後 10 日以内 決定後 10 日以内	直営業者を含む 各業者の窓口の氏名を記入
土工事	◎掘削計画書 ◎山留計画書	施工前 15 日以上 施工前 15 日以上	計算書も含む
コンクリート工事	◎調合計画書 ◎打設計画書 ・試験報告書	施工前 20 日以上 施工前 20 日以上 試験後 15 日以内	セメント、砂、砂利試験データを含む 生コンプラントからの所要時間 調合計画の計算書を含む 上記は打設期間の各区分毎 打設位置 バイブレイター機種、台数 等
型枠工事	◎躯体図	施工前 20 日以上	
鉄筋工事	☆材料試験報告書 ・ガス圧接試験要領書 ☆ガス圧接強度試験報告書 ◎加工図	施工前 10 日以上 施工前 10 日以上 試験後 10 日以内 施工前 20 日以上	規格品の場合は規格証明 標準部分（HOOP，STP，アンカー 等） 特に複雑な部分
鉄骨工事	☆材料試験報告書 ◎工場製作要領書 ◎現場施工要領書 ◎工作図 ☆超音波探傷試験報告書 ・製品検査報告書	製作前 10 日以上 製作前 30 日以上 建方前 30 日以上 製作前 30 日以上 検査後 10 日以内 検査後 10 日以内	規格品の場合は規格証明 （確認されていれば後日でも可） ハイテンションボルトを含む 特に溶接施工の要領を含む 溶接工リスト、資格リストを含む 同　上 同　上 検査資格者リストを含む
特殊工事	◎製作要領書 ◎工作図 ◎建方要領書 ・製品検査報告書 ・試験報告書	製作前 30 日以上 製作前 20 日以上 建方前 30 日以上 検査後 10 日以内 試験後 15 日以内	プレキャスト工事 ALC板工事 等 （計算書も含む）

（注）1. ☆印を付したものは、不合格の場合は直ちに報告すること
2. 提出部数（構造監理者用として）
・印のあるもの（返却を要しないもの）　1部
◎印のあるもの（返却を要するもの）　2部
（但し、最終のものは1部でよい）
3. 提出期日については協議により変更可能
4. 東京都における工事の検査項目と提出書類は、
『建築工事施工計画等の報告と建築材料試験の実務手引き』
に従うこと。

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1-2402-9036号）
小山直丈（一級建築士　第353148号 ）

鉄筋コンクリート工事特記仕様書

1 一般事項

1．1 適用範囲
この仕様書は、鉄筋コンクリート及び鉄骨鉄筋コンクリート造の鉄筋工事に適用する

1．2 配筋検査
監督員の検査に先立ち、工事場鉄筋責任者は配筋状態が設計図通りであることを確認し、監督員に報告する

1．3 単位
本設計図中、特記のない寸法は mm とする

1．4 鉄筋記号
特記なき場合の鉄筋径別断面記号は下記による

- ● D 10，9φ　● D 19　⊙ D 29
- × D 13，13φ　⊖ D 22
- ●̶● D 16　○ D 25

注）Dは異形鉄筋を示す

1．5 材料試験
コンクリート及び鉄筋の試験は「建築物の工事における試験及び検査に関する東京都取扱要綱」に基づく第三者検査とする

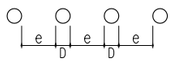
2 特記なき場合の鉄筋に対するコンクリートの被り及び開き間隔

2．1 被り厚（設計かぶり厚,最小かぶり厚は下記−10とする）

		上端	下端	側面
柱				40
梁	X方向	40＋D	40	40
	Y方向	40	40＋D	40
地中梁	X方向	40＋D	70	50
	Y方向	40	70＋D	50
床版		30	30	
礎版		30	60	
耐力壁				40
地下壁	内側			40
	外側			50
帳壁				30
基礎		40	70	70
擁壁				外 70，内 40

注：1．X1〜6通りの梁は"Y方向"，Y1〜3通りの梁は"X方向"を採るものとする
2．打放し仕上の場合は上記の値 +10 とする
3．上記の被り厚さは最も外側の鉄筋に対する値を示す
4．Dは鉄筋の最外径

2．2 鉄筋の開き間隔



e ≧ 粗骨材の最大寸法の 1.25倍
かつ 25mm
かつ 1.5d

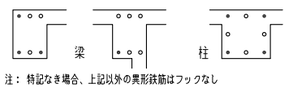
注）d は鉄筋の呼び名の数値
D は鉄筋の最外径

3 鉄筋のフック及び曲げ

3．1 加工寸法の許容差

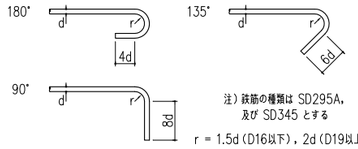
項目	許容差
帯筋、スパイラル筋、肋筋	± 5
上記以外の鉄筋	± 15
加工後の全長	± 20

3．2 鉄筋末端部のフックは下記の標準による
A．下記に示す鉄筋の末端部にはフックをつける
（1）丸鋼　（2）帯筋、肋筋、巾止め筋　（3）煙突の鉄筋
（4）片持ち梁・片持ちスラブの上端筋の先端
（5）柱及び梁の出隅部分の鉄筋（下図の・印の鉄筋）



注：特記なき場合、上記以外の異形鉄筋はフックなし

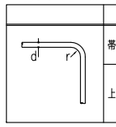
B．フックの寸法は下図による



注）鉄筋の種類は SD295A，及び SD345 とする

r = 1.5d（D16以下），2d（D19以上）

3．3 特記なき場合の鉄筋の曲げは下記の標準による、但し 90°以下とする



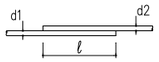
使用箇所	鉄筋の径	r
帯筋、肋筋、スパイラル筋	D16 以下	≧ 1.5d
	D19 以上	≧ 2d
上記以外	D16 以下	≧ 2d
	D25 以下	≧ 3d
	D29 以上	≧ 4d

注）鉄筋の種類は SD295A 及び SD345 とする

4 鉄筋の継手

4．1 特記なき場合のD19以上の鉄筋継手はガス圧接継手とし、D16以下の鉄筋継手は重ね継手とする

4．2 特記なき場合の重ね継手長さは下記の標準による

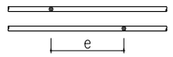


注）d1≠d2 の時、d は小さいほうをとる

ℓ	
フックなし	フックあり
40d	30d

4．3 特記なき場合の隣り合う鉄筋の継手は下記の標準による

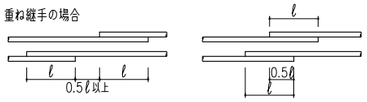
A．ガス圧接継手の場合



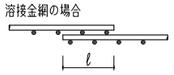
e ≧ 400mm

注）● 印は圧接箇所を示す

B．重ね継手の場合



C．溶接金網の場合

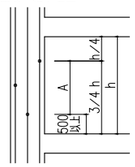


ℓ ≧ 鋼線間隔＋50mmかつ150mm

4．4 特記なき場合の継手位置及び曲げ位置は下記の標準による

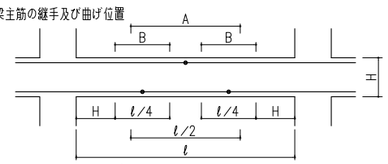
注）● 印は継手中心位置を示す

A．柱主筋の継手位置



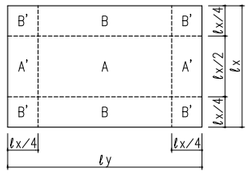
継手は左図のA部内に設ける

B．梁主筋の継手及び曲げ位置



・上端主筋の継手位置はA部内に設ける
・下端主筋の継手位置はB部内に設ける

C．床版鉄筋の継手及び曲げ位置



・鉄筋の折り曲げ位置は周辺より ℓx/4 の位置（左図の点線位置）とし、その位置に1−D13を配筋する

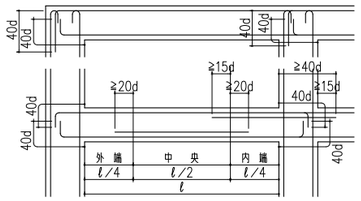
・鉄筋の継手位置は下表による

上端筋	短辺方向	A，A'内
	長辺方向	A，B内
下端筋	両方向	A'，B，B'内

耐圧スラブの場合は上表で、
上端筋→下端筋，下端筋→上端筋と読みかえる

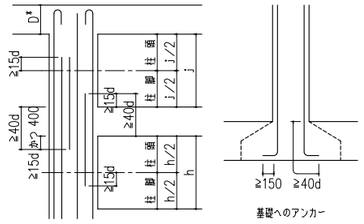
5 特記なき場合の鉄筋の定着

5．1 大梁主筋の柱への定着



注）引通し鉄筋以外は原則として柱内に定着し、柱の中心軸を越えてから縦におろす
特記のない腹筋の定着，継手長さは150mmとする

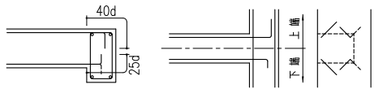
5．2 柱主筋の定着



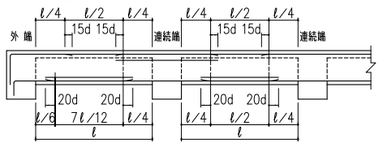
基礎へのアンカー

* D<750 の場合は監督員の指示による

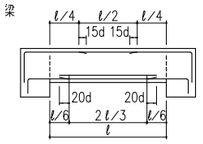
5．3 小梁の大梁への定着及び片持ち梁の先端の小梁への定着



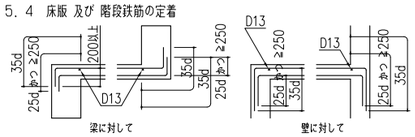
A．連続小梁



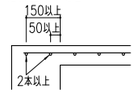
B．単独小梁



5．4 床版及び階段鉄筋の定着

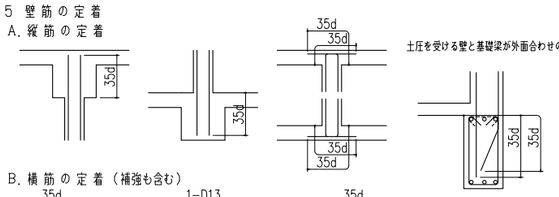


溶接金網の場合



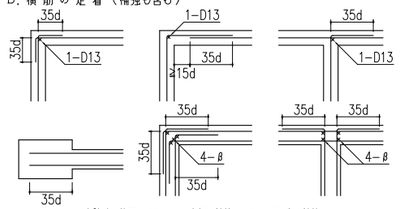
5．5 壁筋の定着

A．縦筋の定着



土圧を受ける壁と基礎梁が外面合わせの場合。

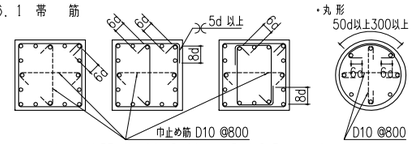
B．横筋の定着（補強も含む）



β：当該壁に使用されている最大径の鉄筋よりひと回り太い鉄筋

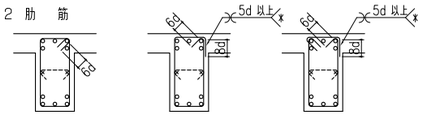
6 特記なき場合の帯筋、肋筋、腹筋及び巾止め筋は下記による

6．1 帯筋



注）帯筋の径及びピッチは特記により、柱・梁交差部（剛域内）には
一般部の1.5倍ピッチ以下かつ@200以下で巻く

6．2 肋筋



フックを90度とする場合　キャップ形式で片側のフックを90度とする場合

注）肋筋の径及びピッチは特記による
また特記なき腹筋は 2−D13 @300、巾止め筋は D10 @800 とする
* ：この部分にスラブが取付かない場合のみとする。

6．3 壁の巾止筋は D10 @800 程度とする

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1−2402−9036号）
小山直丈（一級建築士 第353148号）

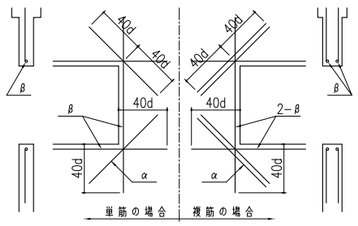
PLAT
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	小山	2025.10.27	鉄筋コンクリート工事特記仕様書1		S-02

7　特記なき場合の開口部の補強は下記による

7．1　壁の開口部補強

A．補強法



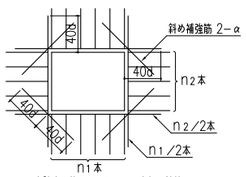
（α：斜め筋，β：縦筋・横筋）
α：当該壁に使用されている最大径の鉄筋
β：αよりひと回り太い鉄筋

B．開口部が柱、梁に接する部分、及び最大径が300以下で、鉄筋をゆるやかに曲げることにより、開口部を避けて配筋できる場合は、補強を省略することができる
ただし、これに該当する開口部が2つ以上近接している場合はこの限りではない

C．配電盤，コンセントボックスなども開口補強を行うこと

7．2　床版の開口部補強

A．補強法



α：当該床に使用されている最大径の鉄筋

B．床版開口の最大径が両方向配筋間隔以下で、鉄筋をゆるやかに湾曲させて、開口を避けて配筋できる場合は、補強筋を省略することができる

C．開口径が600以上の場合は、監督員の指示による

D．配電盤などの埋め込み，埋設管の密集部も開口と考えること。

8　貫通孔，埋設管の補強は下記による

8．1　原　則

A．梁のスパン中央部で、かつ梁丈中央部を貫通する

B．片持ち梁は先端近くで、かつ梁丈中央部を貫通する

C．梁丈中央部とは、梁の上下端より各々200避けた部分を指し、スパン中央部とは、内のりスパンの1／2の中央範囲を指す

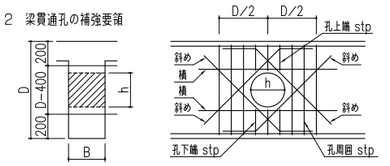
D．同一の梁を2箇所以上貫通する場合の間隔は、その中心距離を孔の径の平均値の3倍以上離す

E．柱には原則として貫通孔および埋設管を設けないこと

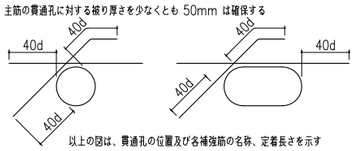
F．梁，壁，床への貫通孔および埋設管は躯体図に記入し、監督員の承認を得ること

G．コンセントボックスなどの柱梁への埋め込みは原則として増し打ち部に納めるものとし、構造断面に欠損の生じる場合は監督員の承認を得ること

8．2　梁貫通孔の補強要領



＊ 主筋の貫通孔に対する縁り厚さを少なくとも 50mm は確保する



以上の図は、貫通孔の位置及び各補強筋の名称、定着長さを示す

A．h ≦ D/10 の場合は、補強なしでよい

B．下記に該当しない場合は監督員の指示による

C．D/10 ＜ h ≦ D/3 ないし D−400 の場合については下記の標準補強による

a．孔周囲のstpは孔の中心から両側 D/2 の範囲でstpをD13@200（孔径φ1000の場合D13@150）を配する。
建物外周部でD13@100の基礎梁はD13@75とすること。

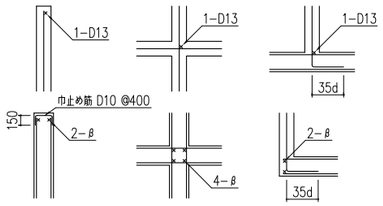
b．孔上端，孔下端のstpはstpD13@200（孔径φ1000の場合D13@150）を配する。
建物外周部でD13@100の基礎梁はD13@75とすること。

c．横，斜めの補強筋は下表による

適用範囲		鉄筋補強	
梁符号	孔径	横	斜め
FG1A,B,C FG11A,B FG2A,B FG22	φ600	2−D16 x 2ヶ所 2−D16 x 2ヶ所 2−D16 x 2ヶ所 2−D16 x 2ヶ所	2−D16 x 4ヶ所 2−D16 x 4ヶ所 2−D16 x 4ヶ所 2−D16 x 4ヶ所
FG1A,B,C FG11A,B	φ1000	2−D16 x 2ヶ所 2−D16 x 2ヶ所	2−D16 x 4ヶ所 2−D16 x 4ヶ所

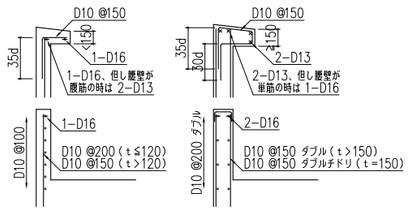
9　特記なき場合の各部の補強は下記による

9．1　壁交差部及び端部の標準配筋（一部 5.5.B 参照）

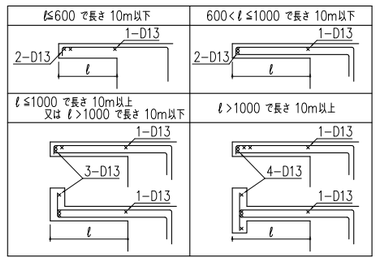


β：当該壁に使用されている最大径の鉄筋よりひと回り太い鉄筋

9．2　パラペット及び腰壁、下り壁の先端の補強　　注）下り壁は腰壁に準ずる



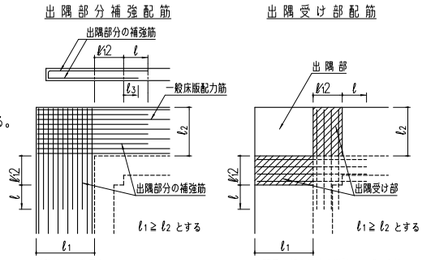
9．3　片持ち床版の先端部の補強



注1）三辺固定床版の自由端も上図に準ずる

9．4　片持ち床版の出隅の補強

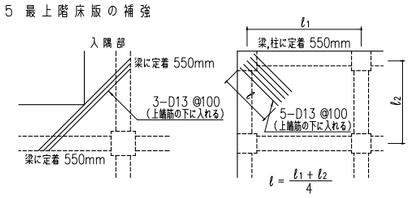
出隅部の配筋は当該スラブと同密度の配筋となる様に下図の補強を行う



補強筋の定着長さ
上端筋　ℓ ≧ ℓ1 かつ 40d
下端筋　ℓ ≧ ℓ1 かつ 25d
ℓ3 ≧ 150 かつ 10d

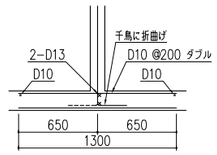
出隅受け部上端筋は当該スラブの主筋の3倍の密度とし、柱又は梁に35dのアンカーで定着する
柱又は梁と外れる場合は、反対側床版 ℓ1 以上のばす

9．5　最上階床版の補強

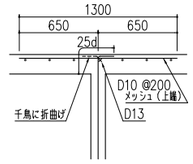


9．6　壁つき床版の補強

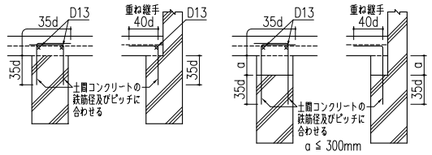
＊間仕切壁がスラブから立ち上がる場合



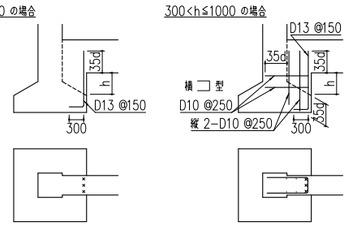
＊スラブに間仕切壁が取り付く場合（但しスラブ上端筋がない場合）



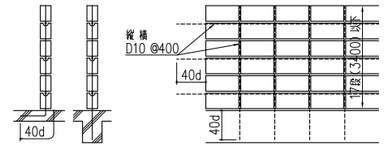
9．7　土間コンクリート（地中梁にのせる場合）の補強



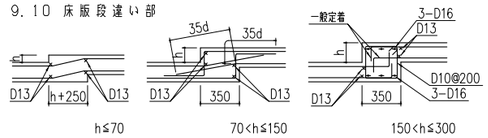
9．8　地中梁接合部の補強



9．9　間仕切用ブロックの補強



9．10　床版段違い部

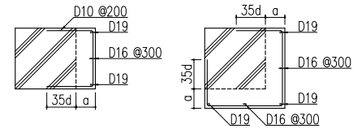


9．11　増し打ち部分の補強

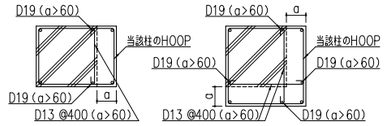
A．柱

（1）増し打ち厚さ a が a＜60 の場合は補強不要

（2）60＜a≦200 の場合は下図による



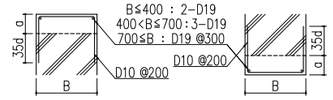
（3）以上（1）（2）の場合でも柱頭から柱脚にわたって連続して増し打ちとなる場合は、柱サイズが増し打ち部を含めた寸法になったものとして、下図のような配筋を行う



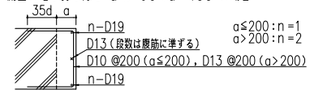
B．大梁・小梁・地中梁

（1）増し打ち厚さ a が a＜60 の場合は補強不要

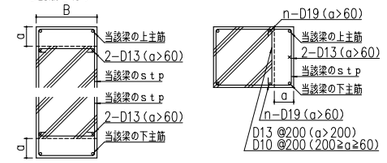
（2）上下の増し打ち厚さ a が 60＜a≦200 の場合は下図による



（3）側面の増し打ち厚さ a が 60＜a≦400 の場合



（4）以上（1）～（3）の場合でも梁の全長にわたって増し打ちとなる場合は、梁のサイズが増し打ち部を含めた寸法になったものとして下図の様な配筋を行う



一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1−2402−9036号）
小山直丈（一級建築士　第353148号 ）

鉄骨工事特記仕様書

1. 一般事項

1.1 適用範囲

この仕様書は、構造上主要な部材に鋼材を用いる工事に適用する

1.2 社内検査

製作工場による社内検査の基準は、あらかじめ監督員の承諾を受ける
製品は製作工場による社内検査を行い合格したものとし、検査成績表を監督員に提出して承諾を受ける

1.3 製作工場（■印を適用する）

□ 旧鉄建協S類以上 または 旧全鋼連Hグレード以上 とする
■ 旧鉄建協A類以上 または 旧全鋼連Mグレード以上 とする
□ 旧全鋼連Rグレード以上 とする
□ 指定なし
注）いずれの場合もグレードに認められた施工範囲を逸脱しないこと

2. 提出書類等

A. 材料試験報告書（規格品の場合は、規格証明）
B. 工作図
C. 工場製作要領書
D. 現場施工計画書
E. 立会検査（■印のものを行う）
　□ 工場検査
　□ 原寸検査
　■ 製品検査（第3者検査機関も立会うものとする）
　　事前に社内検査結果，第3者検査結果の報告書を提出すること。
　　立会検査は抜取りで行い、報告書のデータとの照合を行う。
　■ 建方完了検査（超音波探傷試験の対象となる現場溶接がある場合は第3者検査機関も立会うものとする）
　　事前に社内検査結果，第3者検査結果の報告書を提出すること。
　　立会検査は抜取りで行い、報告書のデータとの照合を行う。

3. 材料

特記仕様表，構造標準仕様図による

4. 工作一般

4.1 切断及び加工

A. 切断に先立ち、鋼材表面から浮きさびや油脂分の除去を行う

B. ガス切断は原則として自動ガス切断とする
　止むを得ず手動ガス切断とする場合は、形状及び寸法を正しく丁寧に行い、グラインダーなどで整形する

C. 鋼材のせん断切断は、板厚 13mm 以下のものに適用する
　但し、主要部材の自由端及び溶接接合部には、原則としてせん断縁を用いてはならない

D. 切断面に有害な凹凸、まくれ、切欠きなどが生じた場合、修正又は取り除く

E. 曲げ加工は、常温又は 900℃ ～ 1100℃ の加熱状態で行い、200℃ ～ 400℃ の範囲での曲げは行わない

F. 穴あけ加工は、原則としてドリルあけとし、穴の周囲のまくれ、たれ、あるいは切粉の挿入によって接合面の密着度が損なわれないよう、表面の突起物を完全に除去する
　高力ボルト、リベットボルト、アンカーボルトの公称軸径に対する穴径は、下表に示す通りである

（単位：mm）

	穴径（D）	適用範囲
高力ボルト	d+2.0	d ≦ 16
	d+2.0	20≦d≦30 但し、高力ボルトは 20≦d≦24
ボルト	d+0.5	
アンカーボルト	d+5.0	（ワッシャー穴径は高力ボルトに準ずる）

注）d：公称軸径

4.2 組み立て

A. 工場組み立て製品の寸法精度のばらつきが最少となるように、ジグ組み立てなどを採用する

B. 不良が発見された場合、その処置法は必ず監督員の承認を受ける

4.3 ひずみの矯正

素材あるいは組み立てられた部材のひずみは、各工程において材料を損なわないように矯正する

4.4 鉄筋の貫通孔

鉄筋の貫通孔は鉄筋の差込みに支障のない限りなるべく小さいものとし、鉄筋の外径に6mm程度を加えた大きさとする

5. 溶接接合

5.1 溶接一般

A. 溶接は、回転ジグ・ポジショナーなど適当なジグを使用して、なるべく下向きで行う

B. 縦手の形状や溶接順序の選定にあたっては、残留応力や溶接ひずみが少なくなるように選び、過度の拘束や極端な応力集中を与えないようにする

C. 溶接による変形を少なくするために適当な逆ひずみや拘束を与え、又、溶接による収縮量を見込んで、出来上がりの寸法・形状を正確に保つようにする

D. 溶接の表面はできるだけ平滑で規則正しい波形とし、溶接のサイズ及び長さは設計寸法を下まわらないようにしなければならない

E. 溶接は下記による
　「東京都アーク溶接工事管理規準」（建築構造設計指針 1991 資料4）
　「鉄骨造等の建築物の工事に関する東京都取扱要綱」（建築構造設計指針 1991 第12章）

5.2 突合せ溶接

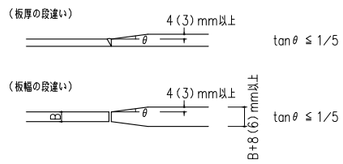
5.2.1 突合せ溶接一般

A. 突合せ溶接ののど厚は、母材の厚さ（母材の厚さが異なる場合においては薄いほうの母材の厚さとし、T継手及び角継手の場合においては、突合せるほうの母材の厚さとする）未満としてはならない

B. 突合せ溶接は、いずれの継手形式についても全断面にわたり完全な溶け込みを有しなければならない

C. T継手の場合は、母材の割裂に注意しなければならない

D. 突合せ部の表面に、板厚又は板幅の差によりわずかな段違いのある場合は、表面の形が緩やかに移行するように余盛をする
　段違いが手溶接及び半自動溶接で 4mm、自動溶接で 3mm を越える場合は、高いほうを1/5以下の緩い勾配に削り、突合せ部の表面をそろえる

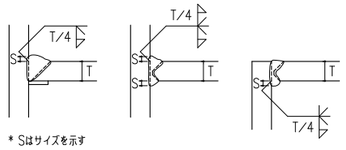


5.2.2 余盛

突合せ溶接は、特に指定のある場合を除き最少の余盛とし、余盛の高さは 3mm を越えてはならない

5.2.3 補強すみ肉溶接

T継手・角継手の場合は、母材の厚さの1/4以上の補強すみ肉溶接を付加する
但し、そのサイズが 10mm を越えるときは、10mm としてよい



＊ Sはサイズを示す

5.2.4 溶接方法

A. 突合せ溶接で両面から溶接できる場合には、一面から溶接した後、健全な溶着部分が現れるまで（深さ3mmを標準とする）裏はつりを行って、裏溶接する

B. 両面より溶接を行えない場合は、裏面に裏当て金を用い、ルート部分に溶け込み不良が残らないように注意して溶接を行う

　溶接終了後、裏当金は原則として除去し表面を滑らかに仕上げる。このとき割れなどに注意する

　裏当金の材質は原則として母材と同等の鋼製とするが、監督員の承諾を得てフラックスほかセラミックス系のものを用いてもよいものとする

　裏当金の仮付け溶接は母材端部および中央（ウェブ廻り）に行ってはならない

C. 突合せ部分においては、溶接ビードの継目は十分な溶け込みが得難いので、溶接の中断を避け、止むを得ず継目をつくる場合は欠陥の少なくなるよう処置し、かつ溶接後欠陥を完全に除去して補修するものとする

5.2.5 突合せ溶接の開先形状

A. I形グループ突合せ溶接

	裏はつりをする	裏当て金使用
突合せ継手	T　R ≦ T/2　T ≦ 6	T　R = T　T ≦ 6
角継手	T　R ≦ T/2　T ≦ 6	T　R = T　T ≦ 6

B. V形グループ突合せ溶接

	裏はつりをする	裏当て金使用
突合せ継手	60°　T　R ≦ 2　6 ≦ T ≦ 19	45°（35°）　T　R = 7　6≦T≦12（12<T≦50）
角継手	60°　5 ≦　T　R ≦ 2　6 ≦ T ≦ 19	45°（35°）　T　R = 7　6≦T≦12（12<T≦50）

C. L形グループ突合せ溶接

	裏はつりをする	裏当て金使用
突合せ継手	45°　T　R ≦ 2　6 ≦ T ≦ 19	45°（35°）　T　R = 7　6≦T≦12（12<T≦50）
角継手	45°　T　R ≦ 2　6 ≦ T ≦ 19	45°（35°）　T　R = 7　6≦T≦12（12<T≦50）
T継手	45°　T　R ≦ 2　6 ≦ T ≦ 19	45°（35°）　T　R = 7　6≦T≦12（12<T≦50）

D. X形グループ突合せ溶接

	裏はつりをする	
突合せ継手	60°　T_1　R ≦ 2　60°　$T_1/2$　$T_1/2$　16 ≦ T_1 ≦ 32	60°　T_2　R ≦ 2　60°　$2T_2/3$　$T_2/3$　16 ≦ T_2 ≦ 50

E. K形グループ突合せ溶接

	裏はつりをする	
突合せ継手	45°　T_1　2 ≧ R　45°　$T_1/2$　$T_1/2$　16 ≦ T_1 ≦ 32	45°　T_2　2 ≧ R　45°　$2T_2/3$　$T_2/3$　16 ≦ T_2 ≦ 50
角継手	45°　2 ≧ R　45°　$T_1/2$　$T_1/2$　T_1　16 ≦ T_1 ≦ 32	45°　2 ≧ R　45°　$2T_2/3$　$T_2/3$　T_2　16 ≦ T_2 ≦ 50
T継手	45°　2 ≧ R　45°　$T_1/2$　$T_1/2$　T_1　16 ≦ T_1 ≦ 32	45°　2 ≧ R　45°　$2T_2/3$　$T_2/3$　T_2　16 ≦ T_2 ≦ 50

注）1. 初層（Iグループの場合は全層）の溶接は、4mm以下の溶接棒で行う
　　2. 多層溶接又は溶接棒を交換する場合は、先に発生したスラグを十分除去した後、次の作業に進む
　　溶接終了後も、必ずスラグを除去する
　　3. X形及びK形グループにおいて裏はつりをする側を $T_2/3$ とする
　　4. t>50の突合せ溶接部の開先形状は、鉄骨加工業者と協議の上決定する

＊ 継手の開先は、図面の形状に自動ガス切断、はつり、グラインダー等により正確に削り加工する
　止むを得ず手動ガス切断によるものは、グラインダー等により平滑に仕上げをする

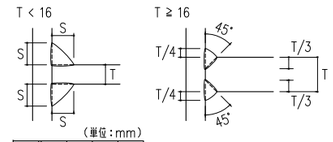
5.3 部分溶け込み溶接

原則として部分溶け込み溶接は行ってはならない
但し、設計図書に指示のある場合、又は設計者の承認を得た場合はこの限りではない

5.4 すみ肉溶接

A. 溶接部には最少の余盛を行う
　その高さは 0.4 S かつ 4mm（S はすみ肉のサイズ）以下とする

B. すみ肉溶接においては、肌合せを十分に行う

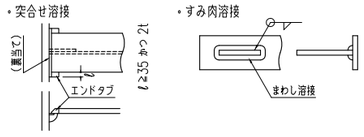


（単位：mm）

T	6	9	12	14
S	6	7	9	12

5.5 エンドタブ

突合せ及び部分溶け込み溶接の両端には縦手と同じ形状のエンドタブを取り付け、一方のエンドタブの端部より溶接を行い他方のエンドタブの端部で終了するようにし、溶接終了後エンドタブは原則として除去し、溶接端部を平滑に仕上げる
又、すみ肉溶接の場合も、突合せ溶接に準じてエンドタブを使用するか、隅角部をまわって連続してまわし溶接をする
なおエンドタブの長さは35mm以上かつ薄いほうの材の厚さの2倍以上とする



エンドタブの取付は裏当金にすること

5.6 検査

A. 溶接部は（1）溶接施工前、（2）溶接施工中、（3）溶接終了後の各工程において、それぞれの検査を行う
　（1）肌つき、開先の形状・寸法、ルート間隔、溶接面清掃の良否、仮付け溶接等
　（2）溶接順序・棒径・電流・運棒法、アークの長さ、溶け込み、各層間のスラグの清掃、裏はつり、予熱の確認 等
　（3）ビード表面の整否、割れ、融合不良、溶け込み不足、スラグの巻き込み、ピット、ブローホール、アンダーカット、オーバーラップ、クレータの状態、スラグ、スパッタの除去の良否、すみ肉の大きさ、余盛の寸法、エンドタブの処理 等

B. 溶接部の内部欠陥に対しては、超音波探傷試験（第三者検査）を行う

　工場溶接部　：　30%（旧全鋼連等のグレードを取得していない場合 100%）
　現場突合せ部 ：100%
　注）社内自主検査は全数とする
　　合格欠陥（不合格に相当しない程度の欠陥）も報告書に記載すること
　　合格欠陥でも監督員の判断により補修が必要な場合がある
　　外観検査も同様の割合で行うものとする

　検査機関は社団法人日本溶接協会「溶接構造物非破壊検査事業者の技術種別認定（CIW認定）」の超音波探傷検査部門の認定を取得している者とする

5.7 不良溶接の補正

A. 溶接継手に融合不良、溶け込み不足、スラグ巻き込み、ピット、ブローホールなどの有害な欠陥のある場合は、削り取り再溶接する

B. 溶接継手に割れが入った場合は、原則として、溶着金属を全長にわたり削り取り再溶接する
　適切な検査により、割れの限界を明らかにした場合でも、割れの端から50mm以上を削り取り再溶接する

C. アンダーカット、クレータのてん充不足、溶着金属の大きさ不足、溶接の長さ不足などは補足する

D. オーバーラップ、余盛の過大などは削り取る

E. 著しく外観の不良な場合は、修正する

F. 超音波探傷試験 又は 放射線試験の結果が不合格の部分は、削り取って再溶接を行い、更に検査を行う

G. 溶接により母材に割れが入った場合は、原則として母材を取り替える

H. 不良溶接の補正用溶接棒の径は、4mm以下とする

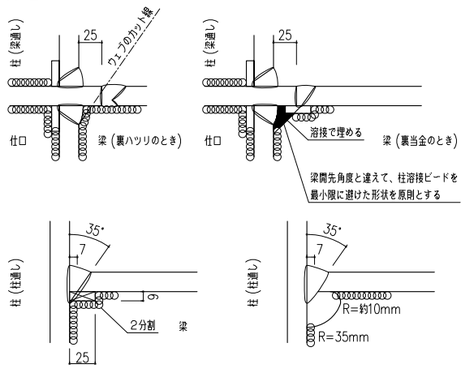
I. 突合せ継手の食違い、仕口のずれは、『突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル』に従い補修を行う。

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1-2402-9036号）
小山直丈（一級建築士 第353148号）

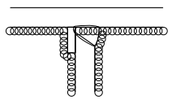
5.8 その他

A. スカラップ加工
下図に示す工法を原則とする
ただし、技術的等の問題がある場合は構造設計者と協議の上決定する

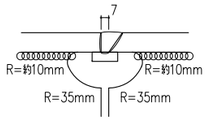
梁仕口



梁仕口以外



現場接合部分（RHまたは先組みBHの場合）



B. アンカーボルト
特記なき限り、アンカーボルトの定着長は 35d 以上とし、ダブルナットとする

6 高力ボルト接合

6.1 高力ボルトの長さ（トルシア型高力ボルトの場合）

高力ボルトの長さは首下寸法とし、締め付け長さに下表の値を加えたものを標準長さとする

（単位：mm）

ボルトの呼び径	締め付け長さに加える長さ
M16	25
M20	30
M22	35
M24	40

6.2 摩擦面の処理

A. 摩擦面は、黒皮などをショットブラスト・サンドブラスト・グリットブラスト・グラインダーなどを用いて除去した後、屋外に自然放置して発生した赤さび状態を標準とする

B. 摩擦力を低下させる浮きさび・じんあい・油・塗料などは、適切な時期に取り除く

6.3 組み立て

A. 部材接合面の密着性保持に注意し、接合部材のひずみ・そり・曲がりなどのきょう正は、摩擦面を損傷させないように適切な方法で行う

B. 部材接合面に 1mm 以上の肌すきが生じた場合は、フィラー板を入れて補う

C. ボルト頭部、又はナットと接合部材の面が1／20以上傾斜している場合は、勾配座金を使用する
列ボルトのような場合は、勾配付き板（通し板）を使用したうえに平座金を用いる

6.4 検査 及び 補正（トルシア型高力ボルトの場合）

A. 締め付け終了後、全数のボルトについて目視検査を行う

B. すべてのボルトについてピンテールが破断されていることを確認すると共に、一次締め付け後に付したマークのずれによって共回り・軸回りの有無、ナット回転量などを検査する

C. 締め忘れが認められたボルトは、異常のないことを確認したうえで締め付ける

D. ナットとボルト・座金などが共回り・軸回りを生じた場合や、ナット回転量に異常が認められた場合には新しいセットに取り換える

6.5 その他

A. トルシア型高力ボルトで締め付け不能の箇所が生じたときは、監督員と協議ののうえ、同径のＪＩＳ規格高力ボルトに置き換える

B. 以上に明記されていない事項については、日本建築学会制定「高力ボルト接合設計施工指針」に従う

7 塗 装

7.1 素地調整

A. 素地調整は、塗膜の耐久性を確保するために、ていねいに施工しなければならない

B. 腐食しやすい高力ボルト・リベットボルト・溶接部は、入念に二種の素地調整（完全に付着した黒皮は残すが、その他の不安定な黒皮・さびは除去する）を行う

7.2 工場で塗装しない部分

A. コンクリートに密着、又は埋め込まれる部分
B. 組み立てによって肌合せとなる部分
C. 密着又は回転のための削り仕上げをした部分
D. 閉鎖形断面をもつ部分の密閉される内面
E. 現場溶接を施す部分
（幅は、溶接部より両側それぞれ100mm以上）
F. 高力ボルト摩擦接合部の摩擦面
G. 現場で超音波探傷を行う部分

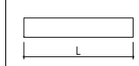
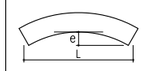
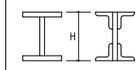
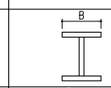
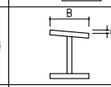
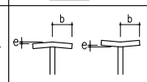
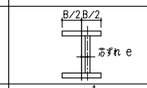
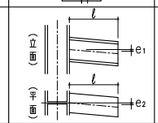
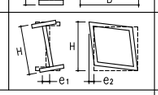
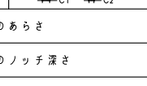
7.3 現場における未塗装部分 及び 損傷部分の塗装

A. 高力ボルト・リベットボルト・溶接部は、上の素地調整を行った後、工場塗装と同じさび止めペイントを使用して塗装を行う

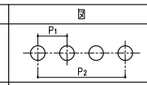
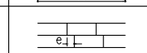
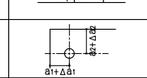
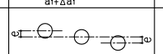
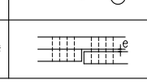
B. 塗膜の損傷した部分は活膜を残して除去し、さびを生じた部分は手工具を用いて旧塗装を除去した後、さび止めペイントで補修する

8 製 品 検 査

8.1 製品精度

名称	図	許容値
長さ（L）		±3mm
曲がり（e）		はり $e \leq \frac{L}{1000}$ かつ $e \leq 10$mm 柱 $e \leq \frac{L}{1500}$ かつ $e \leq 5$mm
せい（H）		H＜800　±2mm H≧800　±3mm
幅（B）		±2mm
接合部のフランジの傾斜（e）		$e \leq \frac{B}{100}$ かつ $e \leq 2$mm
接合部のフランジの折れ（e）		$e \leq \frac{b}{100}$ かつ $e \leq 1.0$mm
ウェブの芯ずれ（e）		$e \leq 2$mm
仕口部の角度（e）		$e_1, e_2 \leq l / 300$ かつ $e_1, e_2 \leq 3$mm
ウェブの曲がり（e）		$e_1 \leq H/150$ かつ $e_1 \leq 4$mm $e_2 \leq B/150$ かつ $e_2 \leq 4$mm （但し t>6）
ねじれ（e）		$e_1, e_2/H < 6/1000$ かつ $e_1, e_2 \leq 5$mm 但し、仕口部分は $e_1, e_2/H < 1/200$ かつ $e_1, e_2 \leq 3$mm
ガス切断面のあらさ		開先内　200 S 自由鋳造　100 S
ガス切断面のノッチ深さ		開先内　1.0mm 自由鋳造　0.5mm

8.2 高力ボルト接合の精度

名称	図	許容値
穴間隔（P）		P_1 ± 1mm（穴どうし） P_2 ± 2mm（全体）
穴の食い違い（e）		1mm
穴のはしあきへりあき		$\Delta a_1, \Delta a_2 \geq -2$mm かつ「高力ボルト接合設計施工指針」 のはしあき・へりあきの最小値以下
穴のずれ		1mm
高力ボルト接合部の肌すき（e）		1mm（締め付け前）

9 現 場 施 工

9.1 搬 入

A. 部材の曲がり・ねじれ・ひずみ・寸法誤差等の製品誤差を生じた場合は、全て工場において修正し、現場に搬入される製品は完全なものでなければならない

B. 搬入に当たっては、製品を損傷しないように必要な養生をする

9.2 建 方

高力ボルト本締め又は溶接作業は、建入れひずみを完全に調整した後に行い、主要部分の柱などについて事前に監督員の建入れ検査を受ける

9.3 現場接合

9.3.1 高力ボルト接合

A. 柱と梁の接合部において、高力ボルト引張形接合とせん断形接合を併用するときは、引張形高力ボルトを先に締め付け、ついでせん断形高力ボルトの締め付けを行う

B. その他については 6 の高力ボルト接合の項に準ずる

9.3.2 現場溶接

A. 現場溶接の際に、収縮による拘束力が過大にならないように溶接施工順序を計画する

B. 柱・梁の工事場溶接部は、一箇所について約2mm程度の溶接による収縮量を見込んで建入れを行う

C. 降雨時及び強風時には、作業を行ってはならない

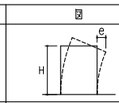
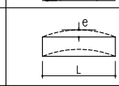
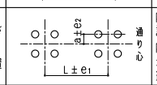
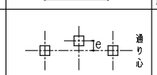
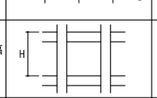
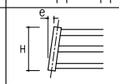
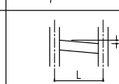
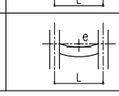
D. BOX断面材の現場溶接部には、必ず適当なエレクションピースを用いる

E. その他については 5 の溶接接合の項に準ずる

9.3.3 併用継手

高力ボルトと溶接の併用継手の場合、その順序については設計者の承認を受ける

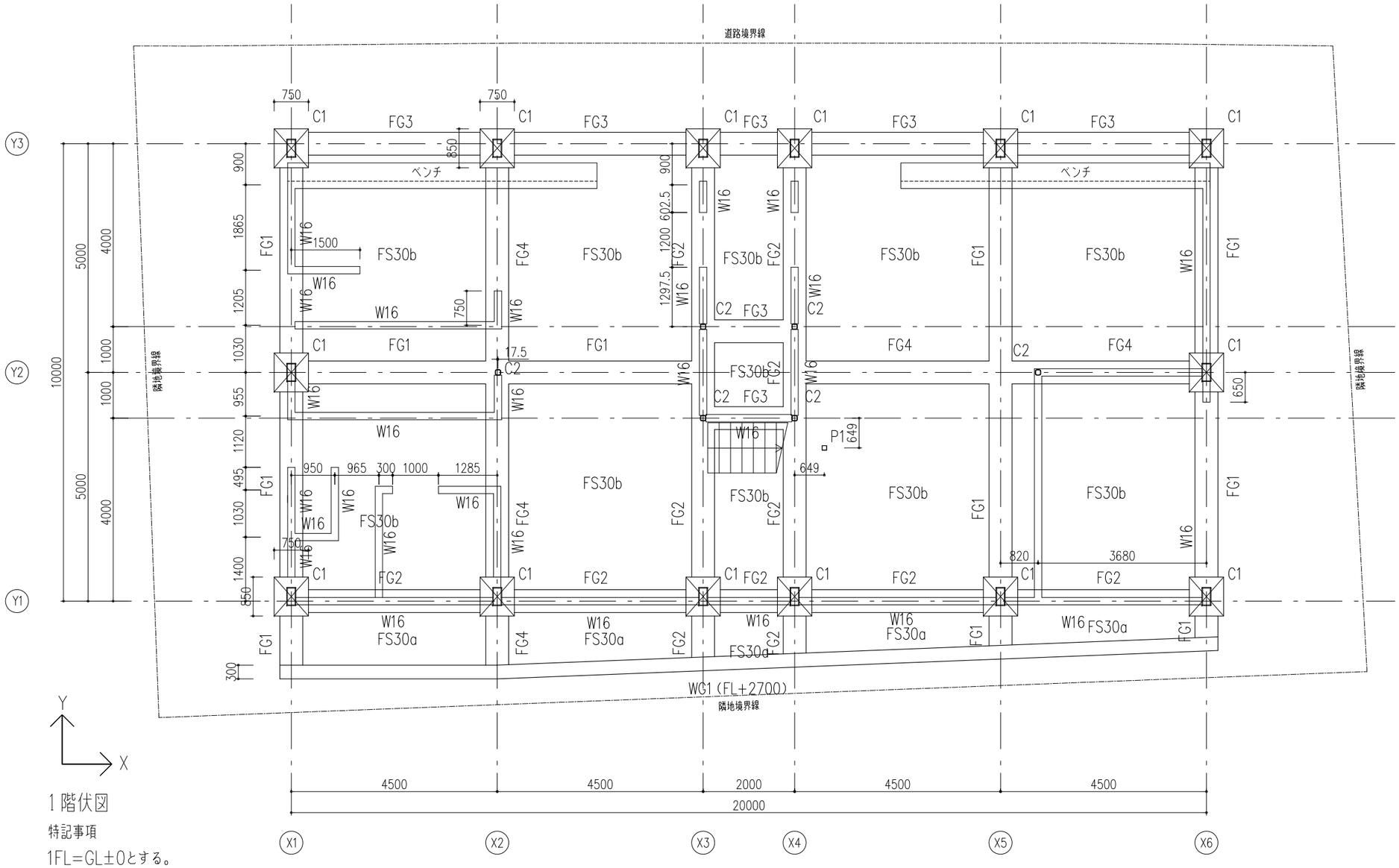
9.4 工事場施工の精度

名称	図	許容値
建物の倒れ（e）		$e \leq \frac{H}{4000} + 10$mm かつ $e \leq 30$mm
建物の湾曲（e）		$e \leq L / 4000$ かつ $e \leq 20$mm
柱すえ付け面の高さおよびアンカーボルトの位置		隣接柱すえ付け面の基準高さからの誤差は 3mm 以下 隣接柱間中央距離の誤差 e_1 は ±1mm 以下 通り心からの誤差 e_2 は 3mm以下
柱の出入り（e）		通り心からの誤差 5mm 以下
工事場継手階の階高（H）		±3mm
柱の倒れ（e）		$e \leq \frac{H}{1000}$ かつ $e \leq 10$mm
梁の水平度（e）		$e \leq L / 1000 + 3$mm かつ $e \leq 10$mm
梁の曲がり（e）		$e \leq L / 1000$

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1-2402-9036号）
小山直丈（一級建築士 第353148号）

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	小山	2025.10.27	鉄骨工事特記仕様書2		S-05



1階伏図

特記事項

1FL=GL±0とする。

特記外スラブ天端は FL−200とする。

特記外基礎梁天端は FL−200とする。

建物外周部雑壁はW16とし、天端レベル=GL+900とする。

基礎梁主筋、耐圧版はWG1へ40d以上定着のこと。

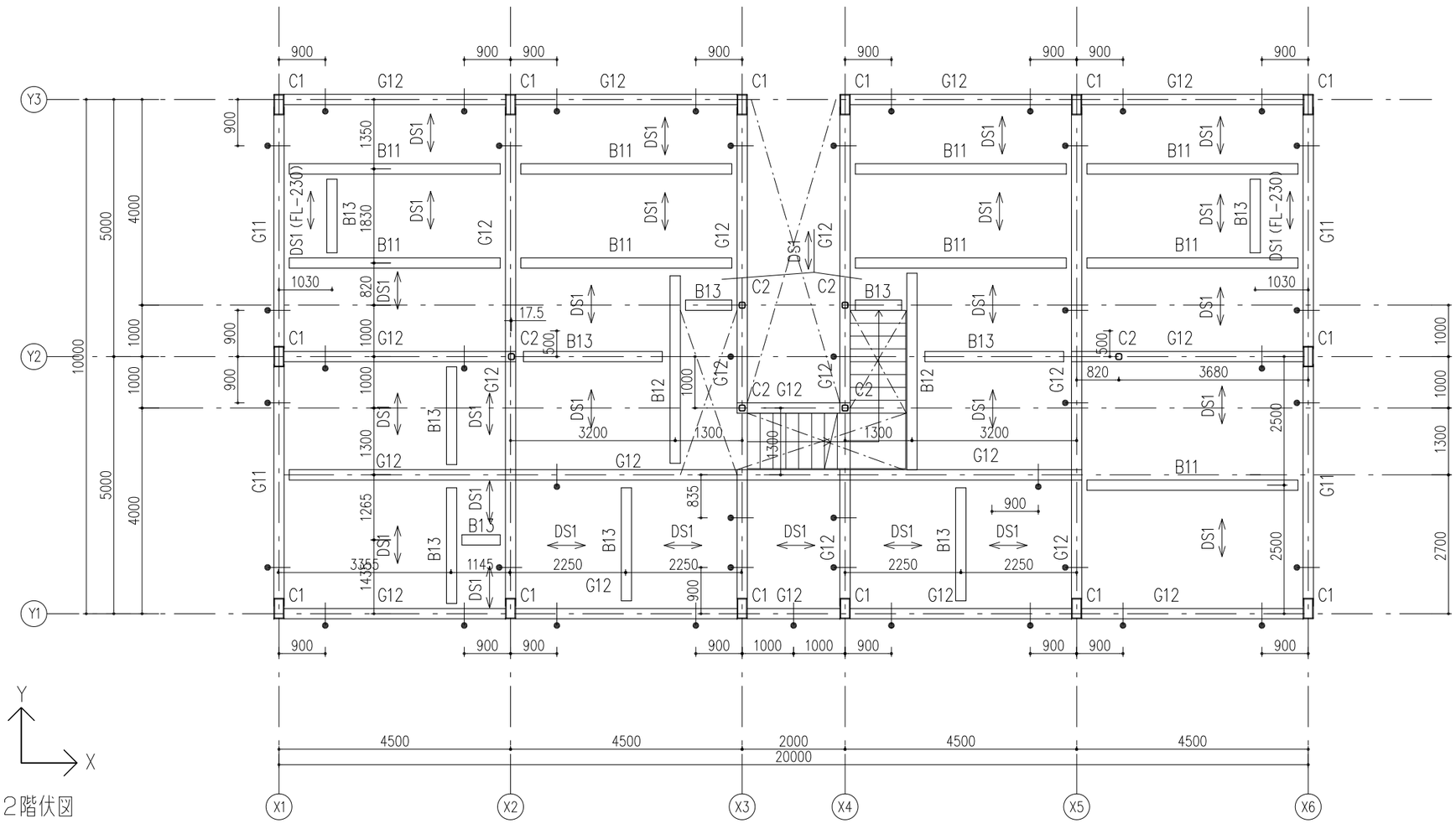
一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社 (一級建築士事務所 千葉県知事登録第1-2402-9036号)
小山直丈 (一級建築士 第353148号)

PLAT

一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	小山	2025.10.27	1階伏図	1/100	S-06



2階伏図

特記事項

2FL=1FL+3530とする。

特記外梁天端は FL−230とする。

特記外スラブ天端は FL−150 とする。

梁端部の隙間はウェブのみの高力ボルト接合を表す。

● は鉄骨梁の継手位置を表す。

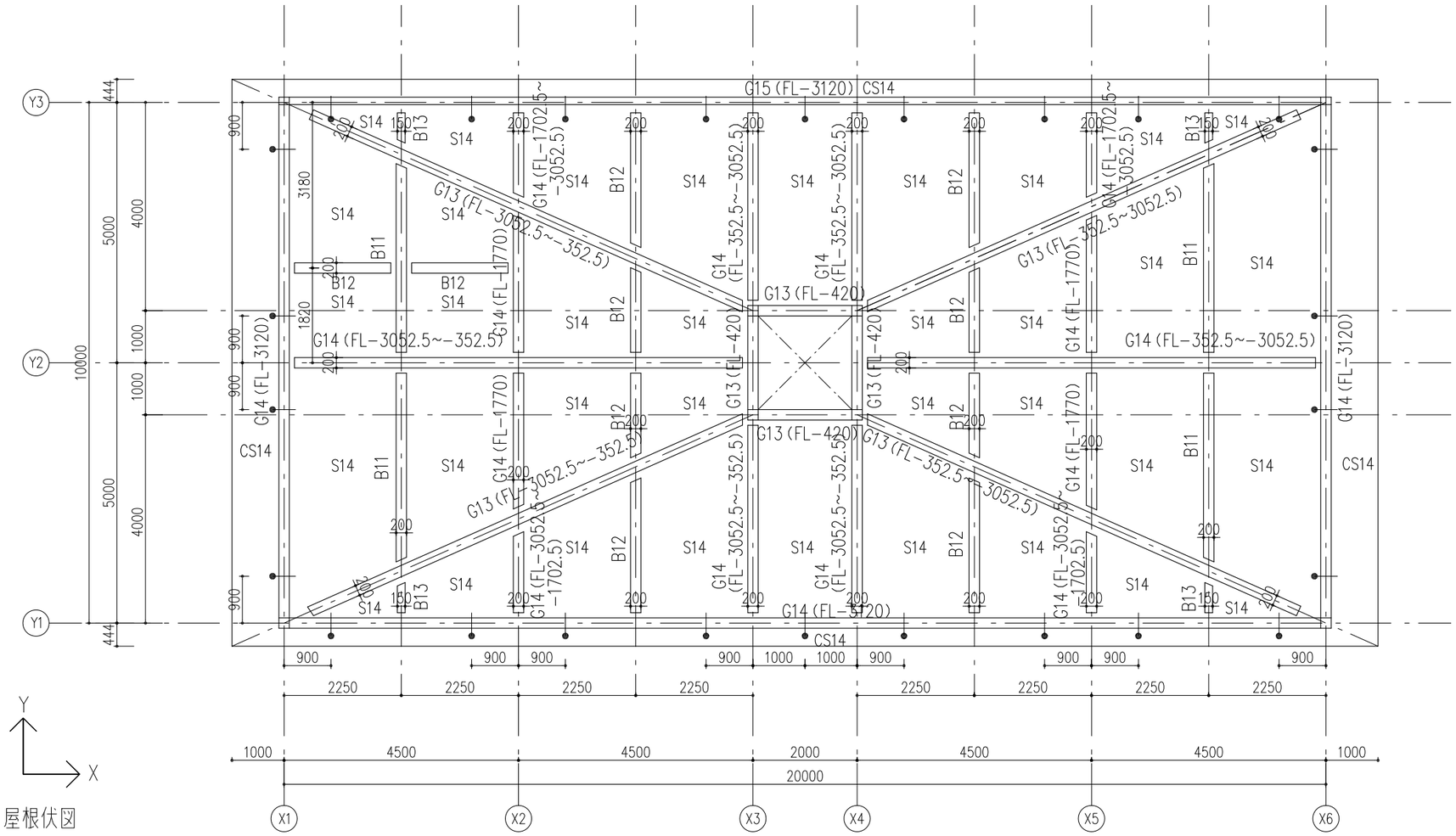
一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社 （一級建築士事務所 千葉県知事登録第1−2402−9036号）
小山直丈（一級建築士 第353148号 ）

PLAT

一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事				No.
Site	Draw	Date	Title	Scale	S-07
鳥取県西伯郡大山町大山40-11	小山	2025.10.27	2階伏図	1/100	



屋根伏図

特記事項

RFL（最高高さ）=2FL+5470（FL+9000）とする。

特記外スラブ天端は 梁天端+140 とする。

梁端部の隙間はウェブのみの高力ボルト接合を表す。

┃ は鉄骨梁の継手位置を表す。

屋根大梁,小梁（G13,G14,B11,B12,B13）、頭付スタッド 1−φ13, L=80, @300

軒部大梁（G14,G15）には頭付スタッド 1−φ13, L=120, @300設置のこと。

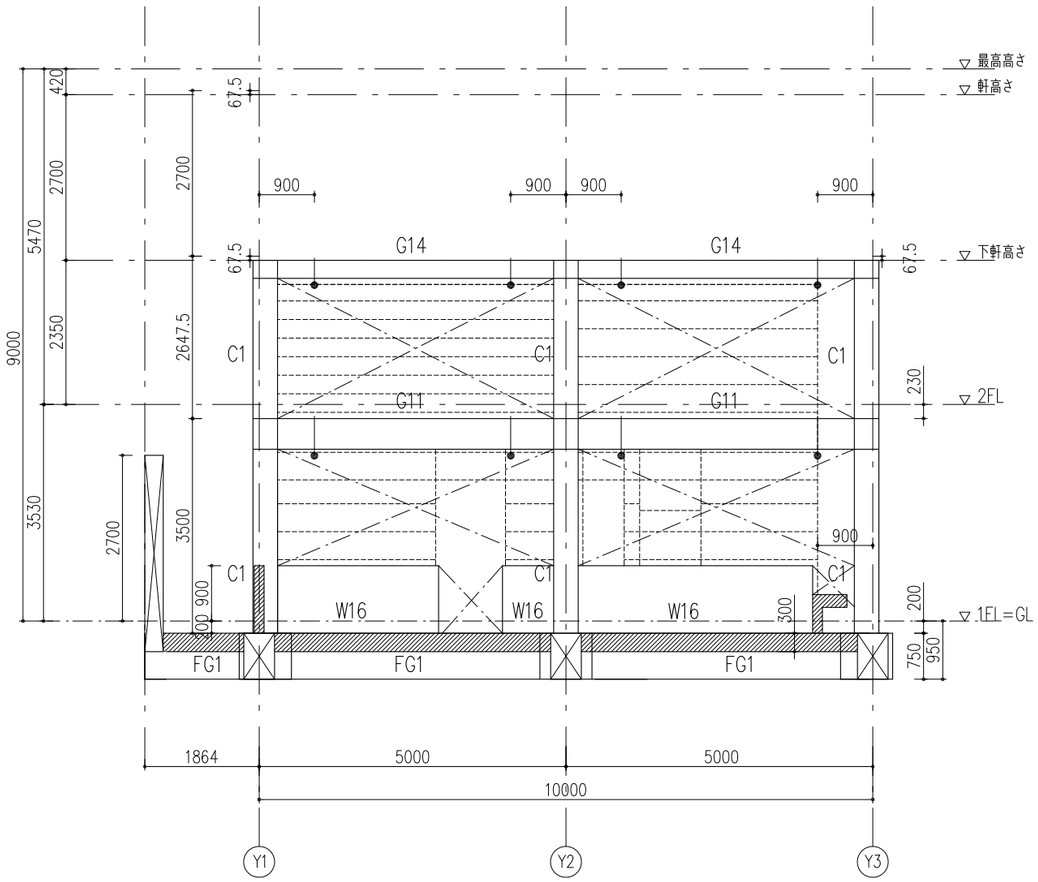
一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社 （一級建築士事務所 千葉県知事登録第1−2402−9036号）
小山直丈（一級建築士 第353148号 ）

PLAT

一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	小山	2025.10.27	屋根伏図	1/100	S-08



X1通り軸組図

特記事項

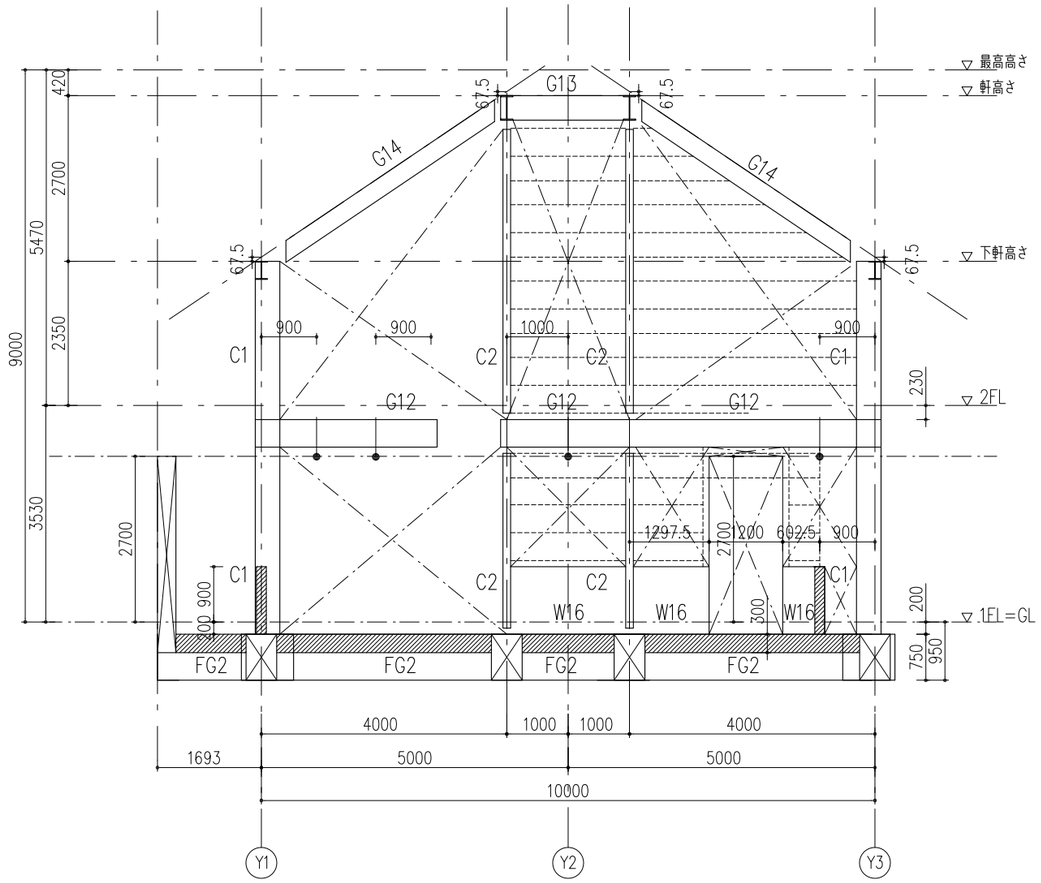
梁端部の隙間はウェブのみの

高力ボルト接合を表す。

┃は鉄骨梁の継手位置を表す。

-------- 横胴縁: C−100×50×20×3.2@455 (SS400)、縦胴縁: □−100×100×2.3 (STKR400) とする。

W16の厚み、開口寸法は意匠図を正とすること。



X3通り軸組図

特記事項

梁端部の隙間はウェブのみの

高力ボルト接合を表す。

┃は鉄骨梁の継手位置を表す。

-------- 横胴縁: C−100×50×20×3.2@455 (SS400)、縦胴縁: □−100×100×2.3 (STKR400) とする。

W16の厚み、開口寸法は意匠図を正とすること。

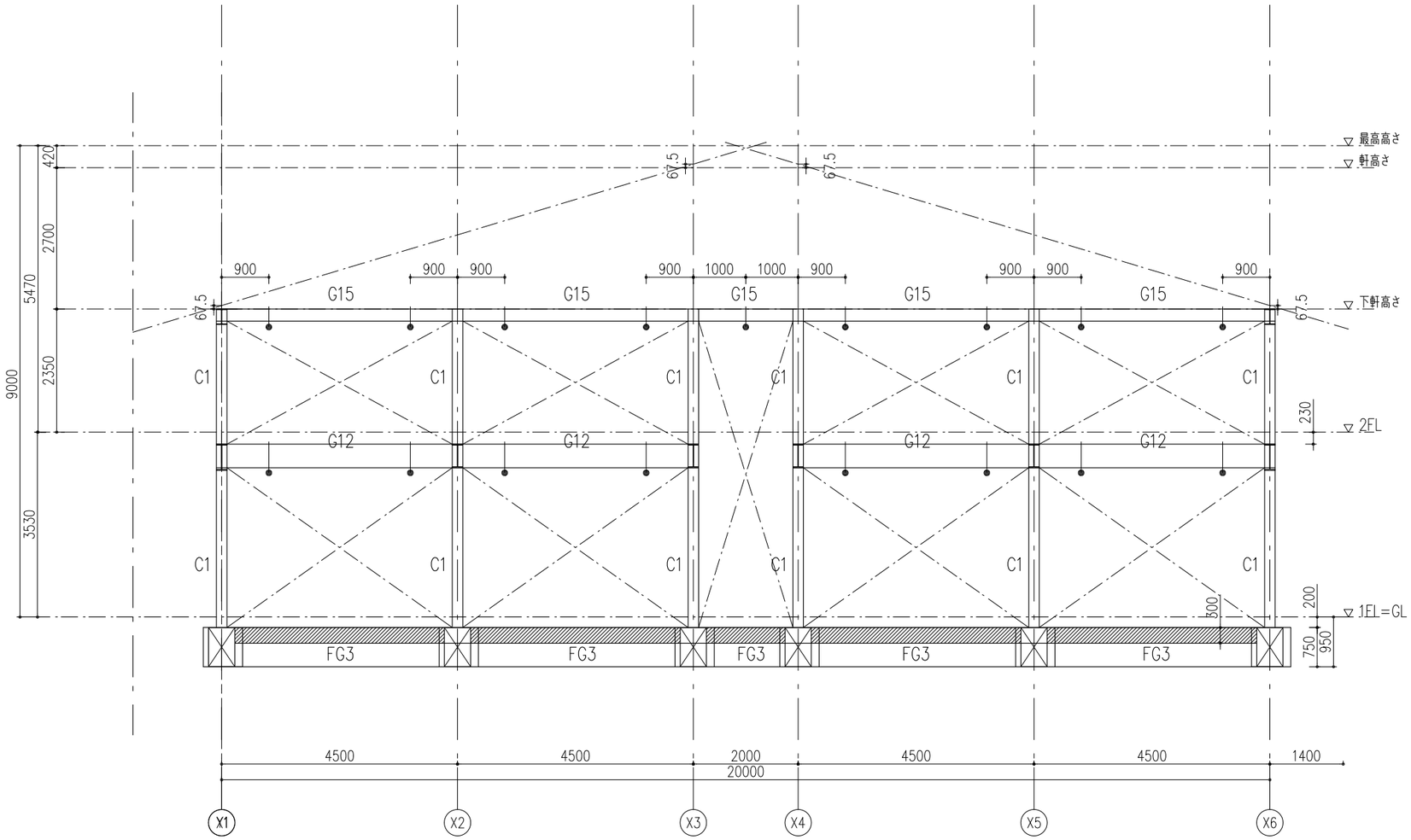
一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社 (一級建築士事務所 千葉県知事登録第1-2402-9036号)
小山直丈 (一級建築士 第353148号)

PLAT

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所

一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	小山	2025.10.27	X1,3通り軸組図	1/100	S-09



Y3通り軸組図

特記事項

梁端部の隙間はウェブのみの

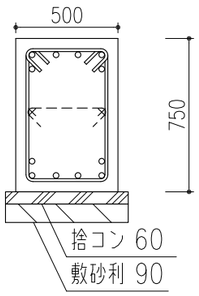
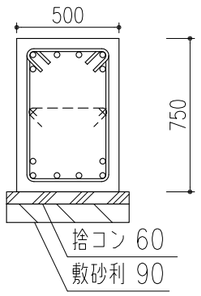
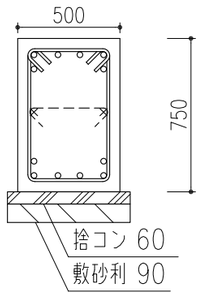
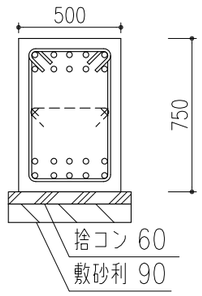
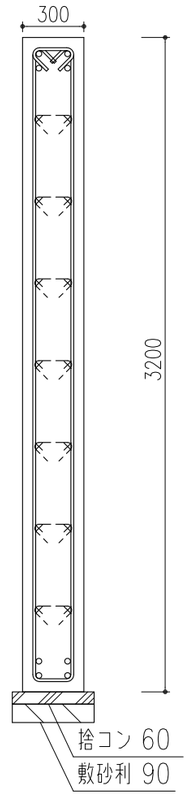
高力ボルト接合を表す。

●は鉄骨梁の継手位置を表す。

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1-2402-9036号）
小山直丈（一級建築士　第353148号 ）

PLAT	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事				No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 小山	Date 2025.10.27	Title Y3通り軸組図	Scale 1/100	S-10

基礎梁断面リスト

記号	FG1	FG2	FG3	FG4	WG1
					
断面形状	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
上端主筋	6−D25	6−D22	6−D19	10−D25	4−D25
下端主筋	6−D25	6−D22	6−D19	10−D25	4−D25
STP	D13@150	D13@150	D13@150	D13@75	D13@180
腹筋	2−D13	2−D13	2−D13	2−D13	14−D13
巾止筋	1−D10@800	1−D10@800	1−D10@800	1−D10@800	7−D10@800

共通事項：FS は基礎スラブを表し、敷砂利90mm,捨てコン60mm とする。
：巾止筋は D10@800x800 とする。

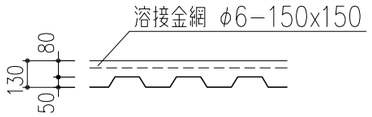
床断面リスト

記号	版厚	位置	短辺方向		長辺方向	
			端部	中央	端部	中央
FS30a	300	上端	D13@150	D13@150	D13@150	D13@150
		下端	D13@75	D13@75	D13@150	D13@150
FS30b	300	上端	D13@150	D13@150	D13@150	D13@150
		下端	D13@150	D13@150	D13@150	D13@150
S14 CS14	140	上端	D10@125	D10@125	D10@125	D10@125
		下端	D10@125	D10@125	D10@125	D10@125

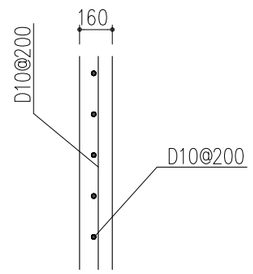
鉄骨部材リスト

種別	記号	部材	材質
柱	C1	Built□−400×200×16	SN400B
	C2	□−125×125×12	STKR400
大梁	G11	H−500×200×10×16	SN400B
	G12	H−450x200x9x14	SN400B
	G13	H−400x200x8x13	SN400B
	G14	H−294x200x8x12	SN400B
	G15	BuiltH−230×140×12×16	SN400B
小梁	B11	H−294x200x8x12	SS400
	B12	H−200x200x8x12	SS400
	B13	H−194x150x6x9	SS400
	P1	□−100x100x3.2	STKR400
RCスラブが天端につく場合、頭付スタッド 1−φ13, L=80,120 @300（S−08参照）			

デッキスラブ断面リスト

記号	DS1
断面形状	 デッキプレート QL99−50−12 デッキ上コンクリート厚 80 焼抜き栓溶接 φ18以上 構造区分 FP060FL 認定番号 0100

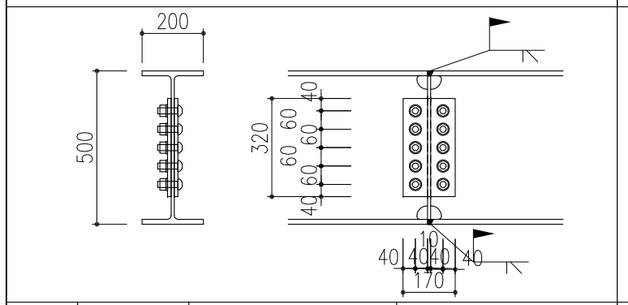
壁断面リスト

記号	W16（1階腰壁）
断面形状	
部位	全断面
縦筋	D10@200シングル
横筋	D10@200シングル
共通事項：巾止筋は D10@800x800 とする。	

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1−2402−9036号）
小山直丈（一級建築士 第353148号）

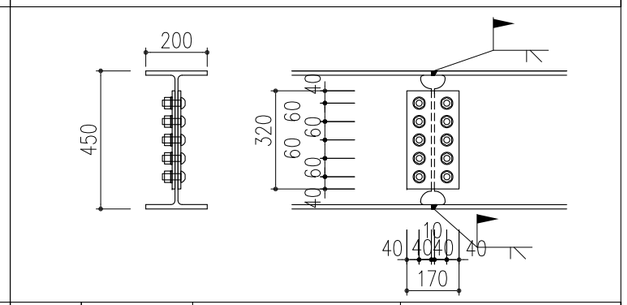
鉄骨継手リスト（フランジ: 現場溶接）

G11: H−500×200×10×16（SN400B）



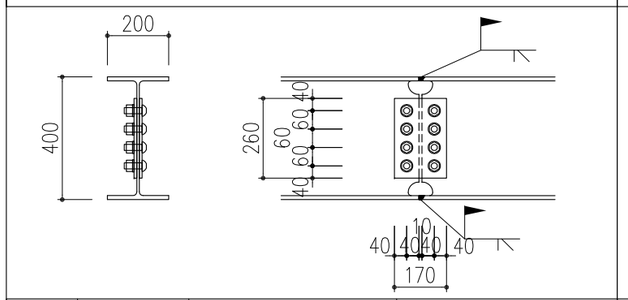
フランジ	現場溶接	−	−
ウェブ	5×2−M20	2−12×320×170	

G12: H−450×200×9×14（SN400B）



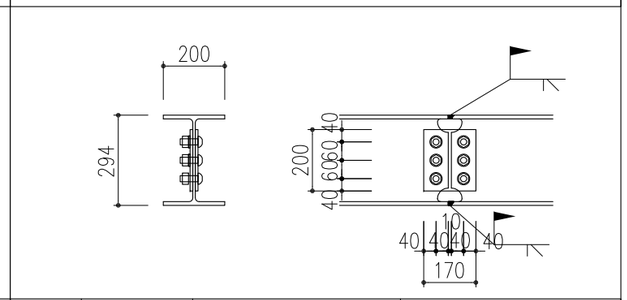
フランジ	現場溶接	−	−
ウェブ	6×2−M20	2−9×320×170	

G13: H−400×200×8×13（SN400B）



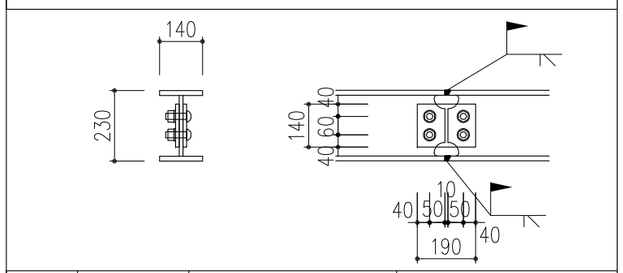
フランジ	現場溶接	−	−
ウェブ	4×2−M20	2−9×260×170	

G14: H−294×200×8×12（SN400B）



フランジ	現場溶接	−	−
ウェブ	3×2−M20	2−9×200×170	

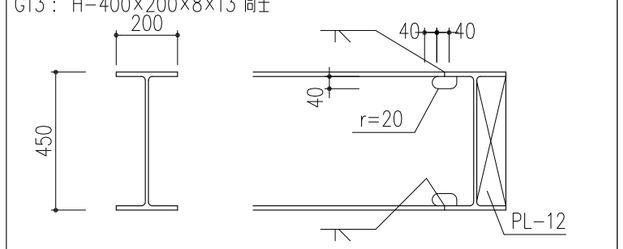
G15: BuiltH−230×140×12×16（SN400B）



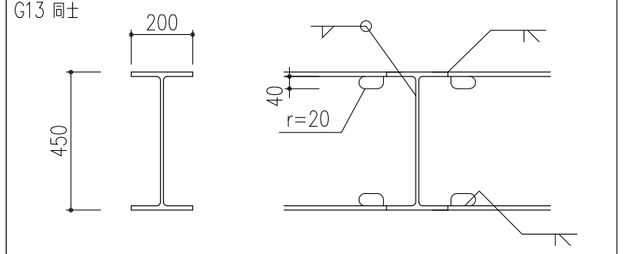
フランジ	現場溶接	−	−
ウェブ	2×2−M20	2−12×140×190	

梁交差部詳細図

G12： H−450×200×9×14 同士
G13： H−400×200×8×13 同士



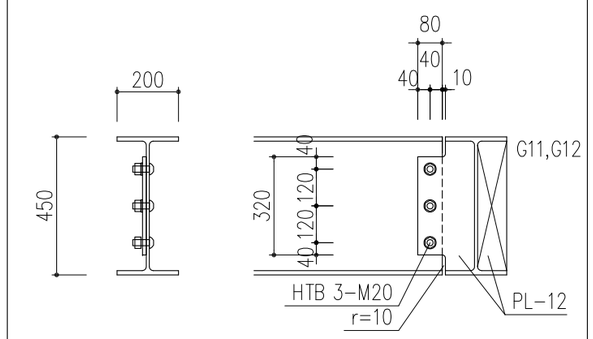
G12 同士
G13 同士



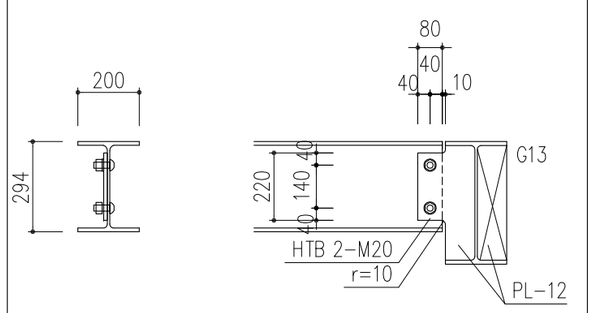
特記外鋼板は母材と同じ材料とする
特記外溶接部は全周すみ肉溶接とする

梁端部詳細図（大梁）

G12: H−450×200×9×14（2階）



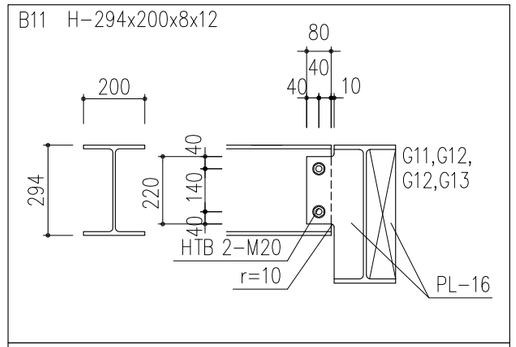
G14: H−294×200×8×12（R階）



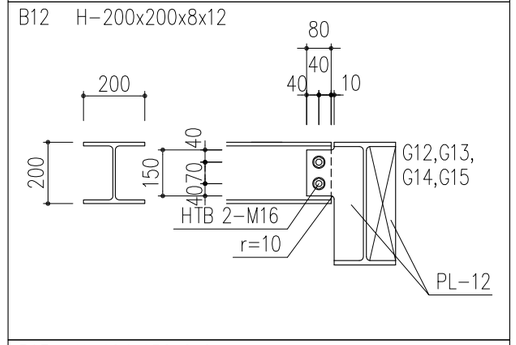
特記外鋼板は母材と同じ材料とする
特記外溶接部は全周すみ肉溶接とする

梁端部詳細図（小梁）

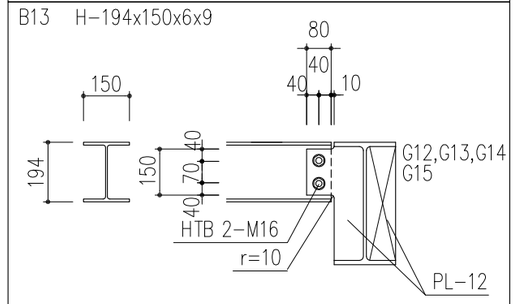
B11 H−294x200x8x12



B12 H−200x200x8x12



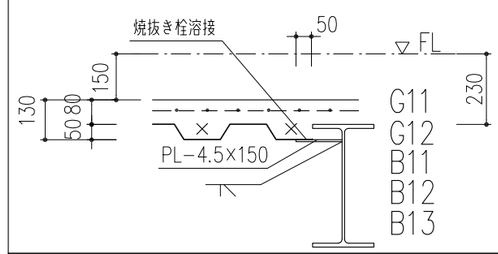
B13 H−194x150x6x9



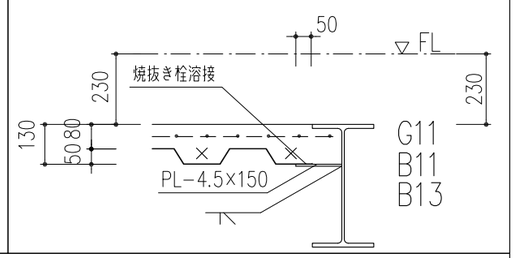
特記外鋼板は母材と同じ材料とする
特記外溶接部は全周すみ肉溶接とする

DS1落とし込み部詳細図

2階床：大梁,小梁とDS1（QLデッキ）

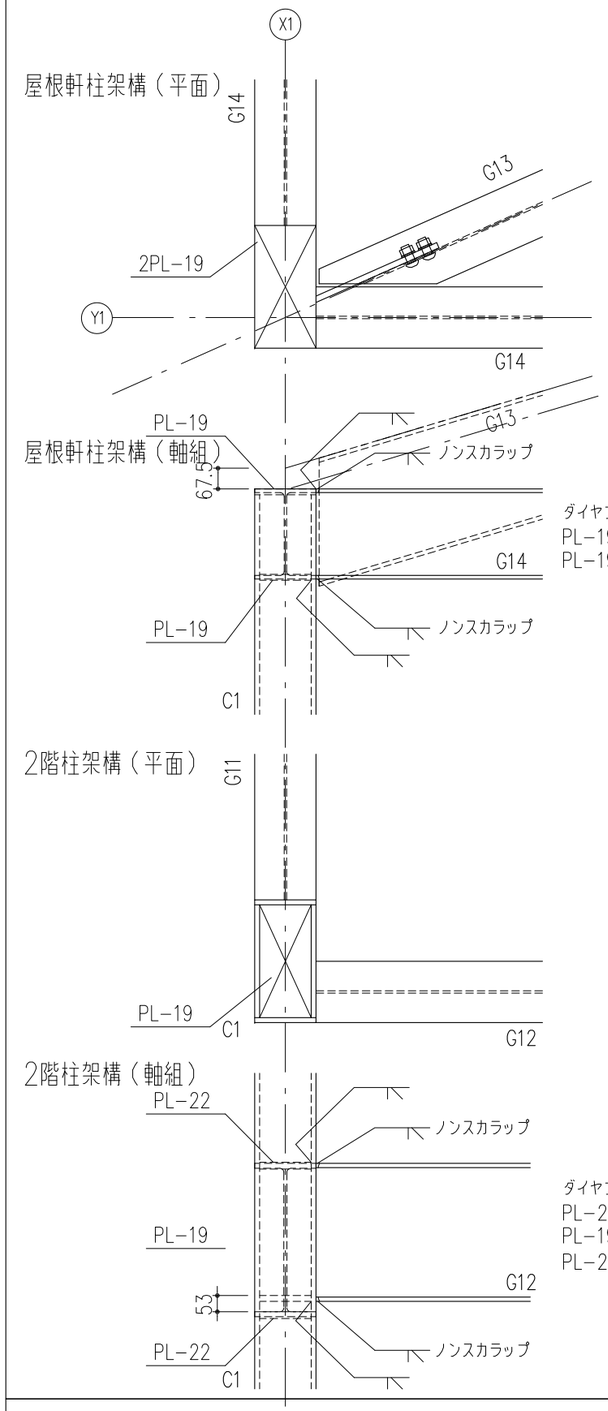


2階床：大梁,小梁とDS1（QLデッキ）



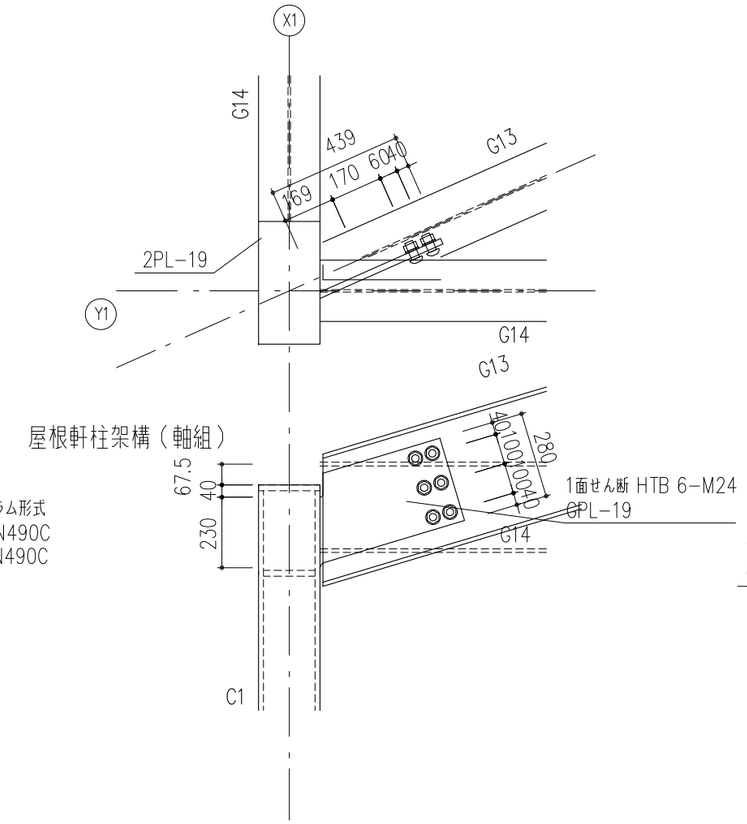
特記外鋼板は母材と同じ材料とする

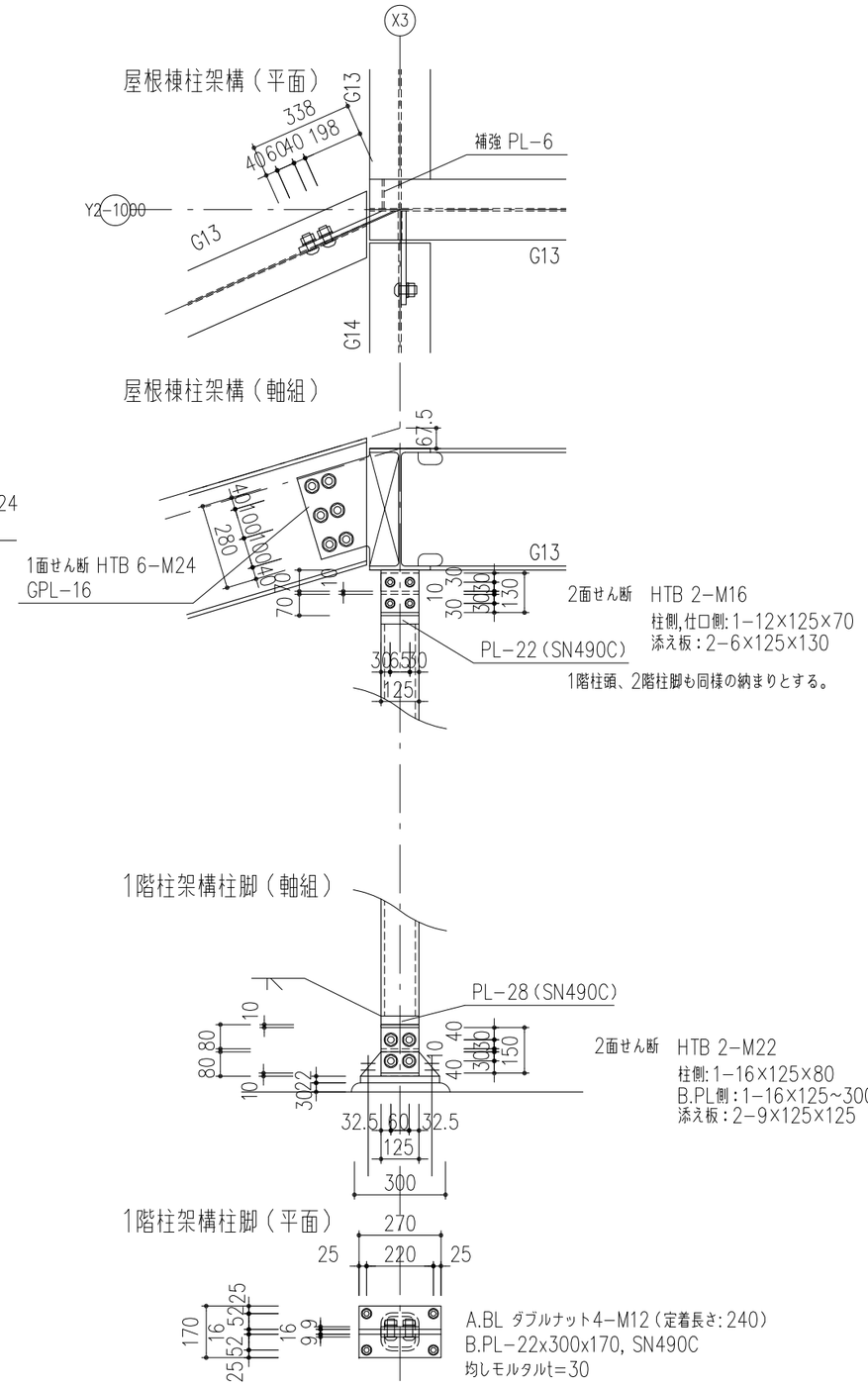
一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1−2402−9036号）
小山直丈（一級建築士 第353148号）



ダイヤフラム：内ダイヤフラム形式
PL-19x200x400, SN490C
PL-19x168x368, SN490C

ダイヤフラム：内ダイヤフラム形式
PL-22x168x368, SN490C
PL-19x168x368, SN490C
PL-22x168x368, SN490C





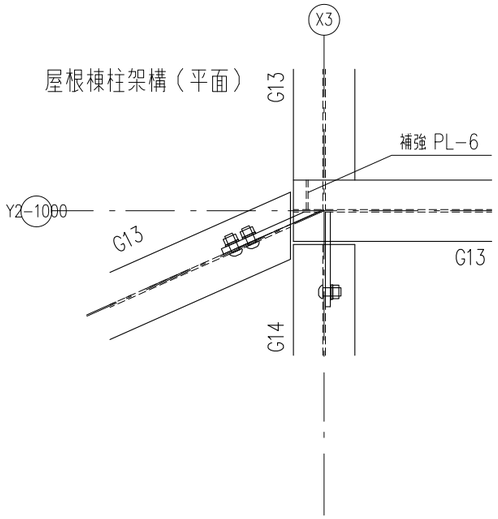
特記外鋼板は母材と同じ材料とする
特記外溶接部は全周すみ肉溶接とする
裏当金、エンドタブともフラックス製とし、除去すること

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1-2402-9036号）
小山直丈（一級建築士 第353148号）

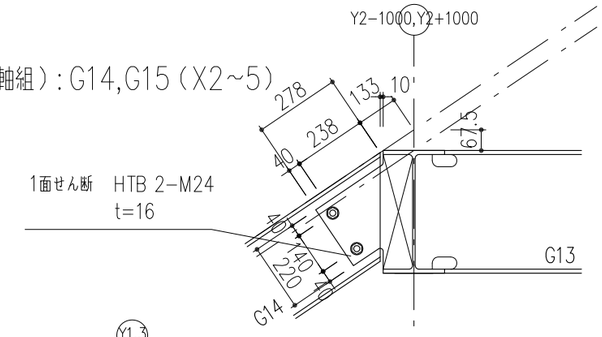
PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	小山	2025.10.27	詳細図2	1/20	S-13

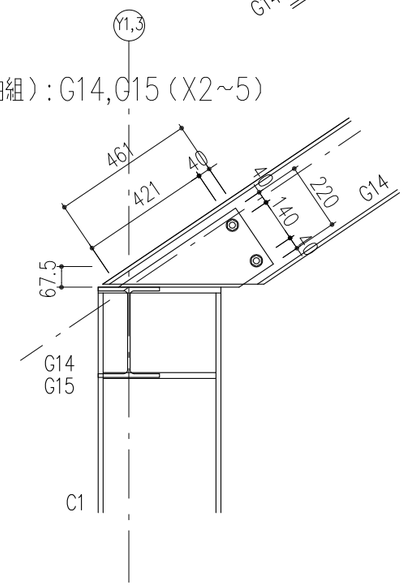
屋根棟柱架構（平面）



屋根軒（軸組）：G14,G15（X2~5）

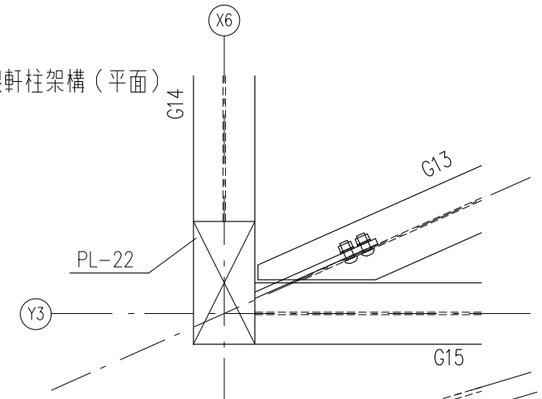


屋根軒（軸組）：G14,G15（X2~5）

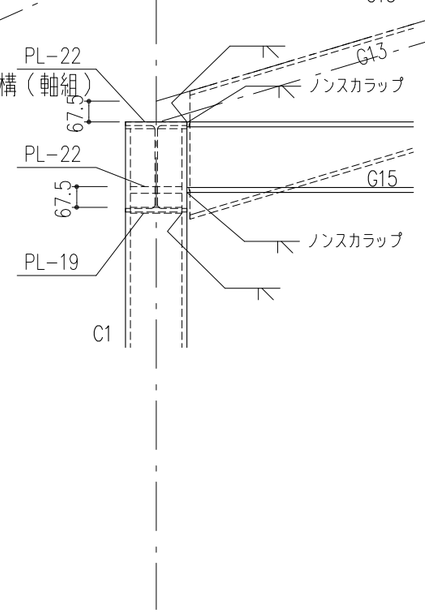


1面せん断　HTB 2−M24
t=16

屋根軒柱架構（平面）

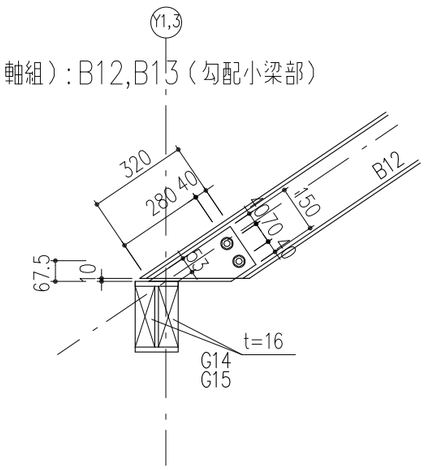


屋根軒柱架構（軸組）



ダイヤフラム：内ダイヤフラム形式
PL−22x200x400，SN490C
PL−22x168x368，SN490C
PL−19x168x368，SN490C

屋根軒（軸組）：B12,B13（勾配小梁部）



1面せん断　HTB 2−M16
t=16

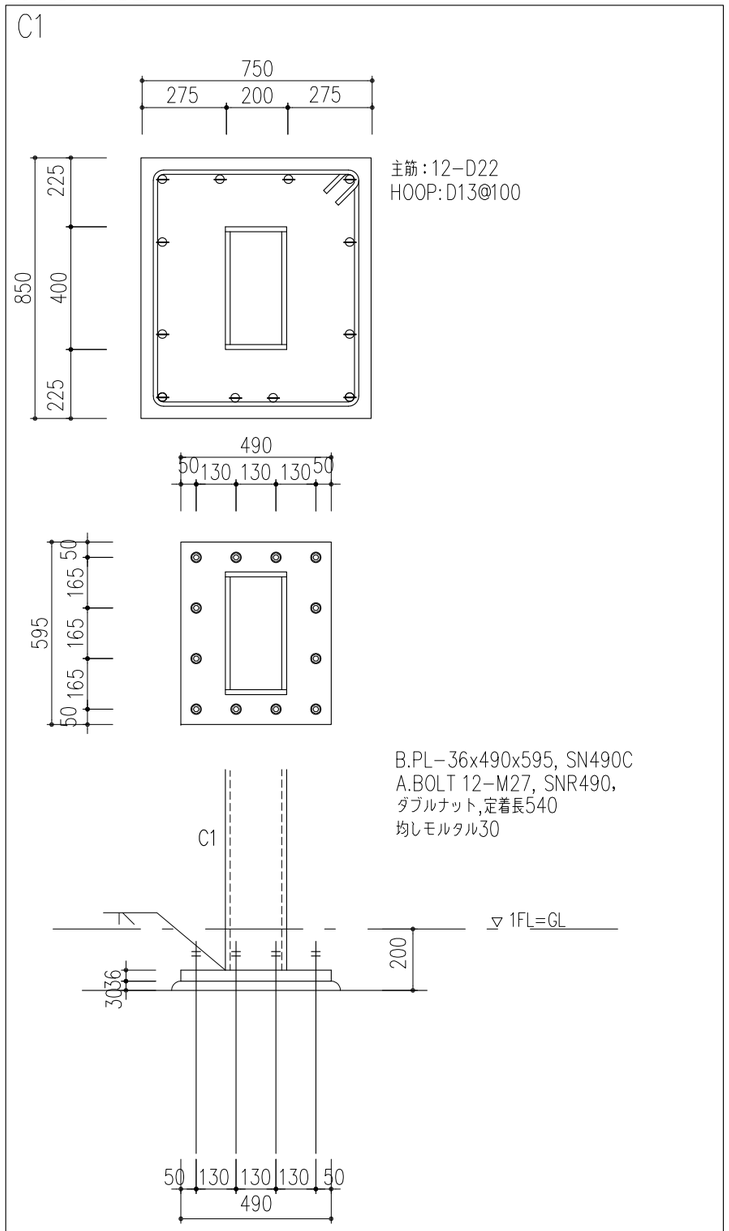
特記外鋼板は母材と同じ材料とする
特記外溶接部は全周すみ肉溶接とする
裏当金、エンドタブともフラックス製とし、除去すること

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1−2402−9036号）
小山直丈（一級建築士　第353148号 ）

PLAT
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	小山	2025.10.27	詳細図3	1/20	S-14

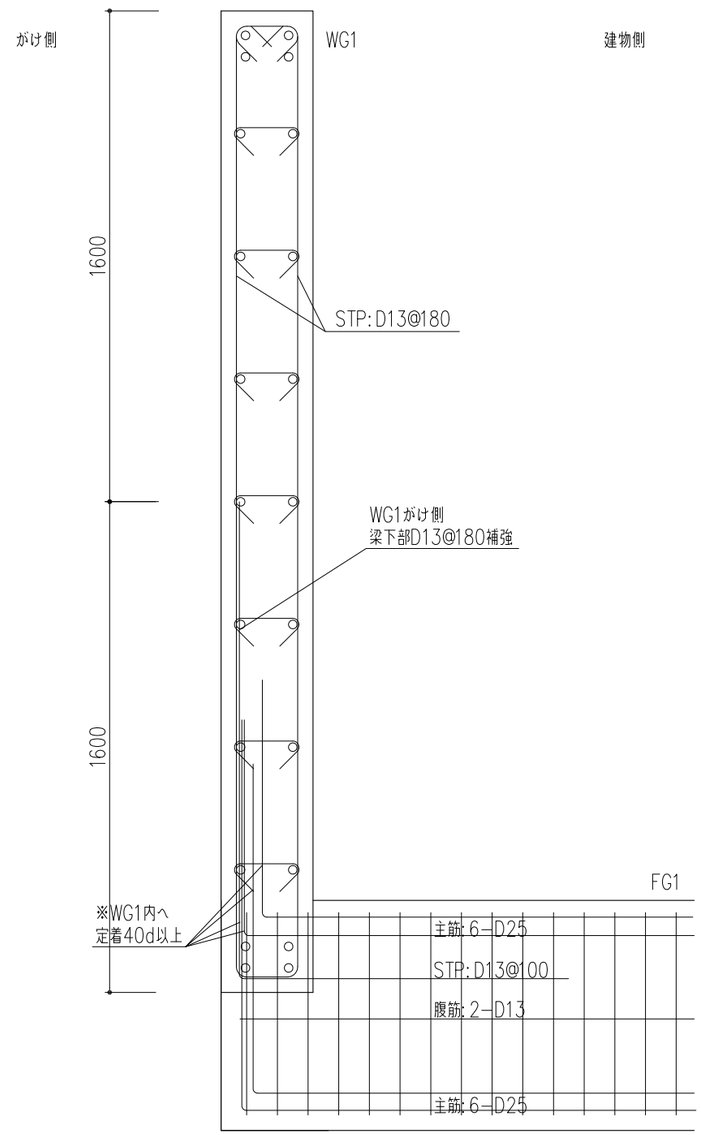
C1柱脚詳細図



特記外鋼板は母材と同じ材料とする

特記外溶接部は全周すみ肉溶接とする

WG1配筋詳細図



※FS30Aも同様にWG1内へ40d定着のこと

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社 （一級建築士事務所 千葉県知事登録第1-2402-9036号）
小山直丈（一級建築士　第353148号 ）

PLAT

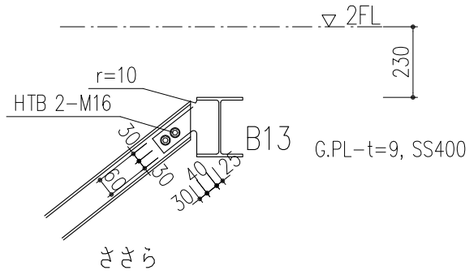
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

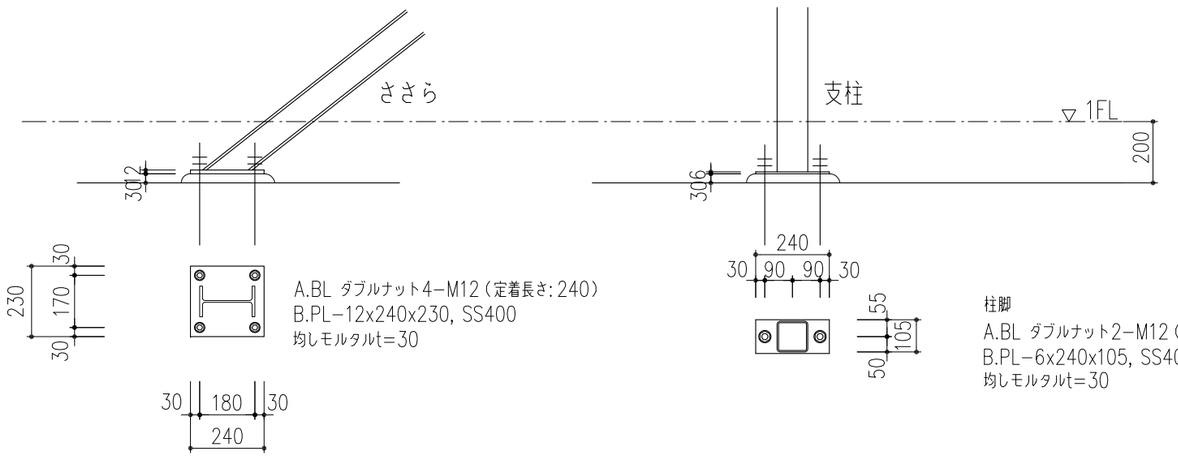
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	小山	2025.10.27	詳細図4	1/20	S-15

鉄骨階段詳細図

ささら	H−100x100x6x8	SS400
踏面	t=16	SS400
踏面支え	□−50x50x3.2	STKR400
P1: 支柱	□−100x100x3.2	STKR400



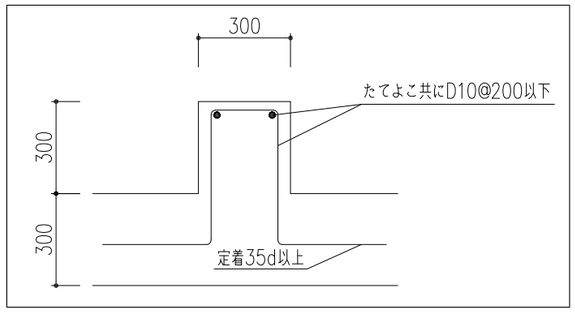


A.BL ダブルナット4−M12（定着長さ:240）
B.PL−12x240x230, SS400
均しモルタルt=30

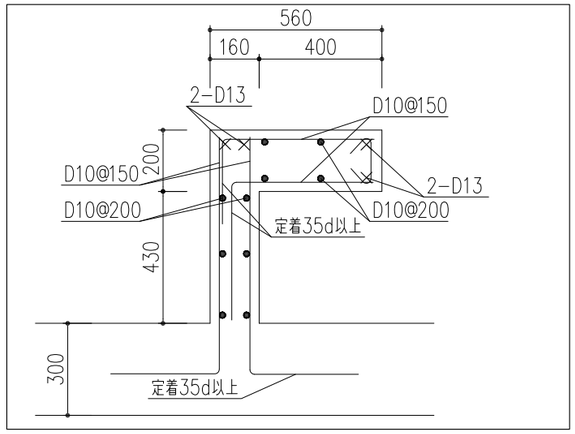
柱脚
A.BL ダブルナット2−M12（定着長さ:240）
B.PL−6x240x105, SS400
均しモルタルt=30

特記外鋼板は母材と同じ材料とする　　運搬を考慮して現場溶接、継手を適切に設けること
特記外溶接部は全周すみ肉溶接とする

キュービクル基礎配筋詳細図

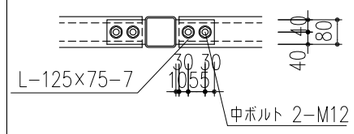


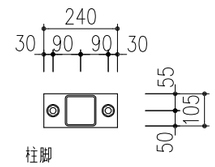
ベンチ配筋詳細図



外壁横胴縁と縦胴縁

横胴縁と縦胴縁





柱脚
アンカーボルト 2−M12
ダブルナット
均しモルタル 20
B.PL−6x240x105

横胴縁−本体柱は横胴縁−縦胴縁と同じ納まりとする
特記外鋼板は母材と同じ材料とする
特記外溶接部は全周すみ肉溶接とする

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1−2402−9036号）
小山直丈（一級建築士 第353148号）

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	小山	2025.10.27	雑詳細図1	1/20	S-16

ＱＬデッキ合成スラブ設計・施工標準　耐火仕様２　JFE 建材 株式会社
耐火補強筋不要仕様　［耐火認定FP060FL-0099,0100,0101,0102,0126,FP120FL-0127用］

ＱＬデッキ合成スラブの設計・施工は、(社)日本建築学会「各種合成構造設計指針・同解説」「鉄骨工事技術指針」「建築工事標準仕様書・同解説 JASS5鉄筋コンクリート工事及びJASS6鉄骨工事」、(一社)日本鋼構造協会「デッキプレート床構造設計・施工規準　2018」、ＱＬデッキ設計マニュアル・同施工マニュアルによる。

設　　計

材料／デッキプレート　［ISO 9001認証取得］

デッキプレート種類		板厚(mm)	表　面　処　理
■ＱＬ９９－５０ □ＱＬ９９－７５	端部加工 □ｴﾝｶﾞﾛ有り ■無し	□1.0 ■1.2 □1.6	□裏面防錆処理(一次塗装)*1　ＱＬプライマー(P)*2 ■亜鉛めっき　［■Z12 □Z27］ □JFEｴｺｶﾞﾙ(高耐食溶融めっき鋼板)［□Y18 □Y27］ □その他(　　)　□無し*2

*1 現場搬入までの一次防錆（ＪＩＳ Ｋ ５６２１ ２種または３種相当）
*2 板厚１.２mm，１.６mmに限る

材　質	ＪＩＳ Ｇ ３３５２に定めるＳＤＰ１Ｔ、ＳＤＰ２、ＳＤＰ２Ｇ

材料／コンクリート

種　　類	■普通コンクリート
設計基準強度	□１８　□２１　■（２４）N/mm²
厚さ(QLデッキ山上)	□６０　□７０　■８０　□８５　□９０　□９５　□１００　□（　　）mm

材料／溶接金網・異形鉄筋

■ 溶 接 金 網	ＪＩＳ Ｇ ３５５１	■φ６-１５０×１５０　□φ６-１００×１００ □（　　）
□ 異 形 鉄 筋	ＪＩＳ Ｇ ３１１２、３１１７	□D１０-２００×２００　□（　　）

接　　合

■焼抜き栓溶接	下記焼抜き栓溶接の項による
□打込み鋲	接合箇所は特記による
□頭付きスタッド	JIS B 1198　□φ１３　□φ１６　□φ１９　□φ２２　各長さ・ピッチは特記による ※最小長さはデッキ高さ＋３０mm以上とする。
□そ　の　他	

耐　　火

	ＱＬ９９－５０	ＱＬ９９－７５
床１時間	■ＦＰ０６０ＦＬ－０１００ □ＦＰ０６０ＦＬ－０１０１ □ＦＰ０６０ＦＬ－０１２６	□ＦＰ０６０ＦＬ－０１０２ □ＦＰ０６０ＦＬ－０９９９
床２時間		□ＦＰ１２０ＦＬ－０１２７
そ　の　他 □指定なし	□（　　） □（　　）	□（　　） □（　　）

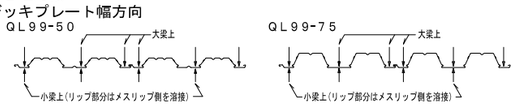
特　　記

支保工有無 □ 無　■ 有	その他：

上欄内の採用項目に☑を記して下さい。

焼抜き栓溶接

デッキプレート幅方向



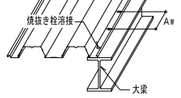
デッキプレートスパン方向

「ＱＬデッキ設計マニュアル」に基づいて決定する。

$$Aw = \frac{1.5Qa}{Qb} \times 1000mm \text{ かつ } 600mm \text{ 以下}$$

Aw：焼抜き栓溶接ピッチ
Qb：設計最大せん断力(N/m)
Qa：焼抜き栓溶接１個当たりの長期許容せん断力（N）

板厚	１．０	１．２	１．６
Qa（N）	4,000	4,900	7,350(SPW) 6,860(APW)



Aw ＝（６００）mm

(注) 接合に頭付きスタッドを用いる場合、焼抜き栓溶接は不要です。

耐　火　仕　様

○共通事項　支持梁：鉄骨梁、コンクリート：設計基準強度18～36 N/mm²の普通コンクリート
溶接金網[JIS G 3551]又は異形鉄筋[JIS G 3112, G 3117]　寸法は下表参照
耐火補強筋：不要

【ＱＬ９９－５０】

■認定番号［ＦＰ０６０ＦＬ－０１００（床１時間耐火）］

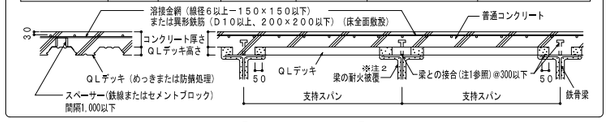
デッキプレート品名	支持形式	支持スパン	コンクリート厚さ	許容積載荷重	溶接金網または異形鉄筋	梁との接合(径)
ＱＬ９９-５０-１０ ＱＬ９９-５０-１２ ＱＬ９９-５０-１６	単純支持 連続支持	2,700mm 以下	80mm 以上	5,400N/m²以下	線径6mm以上-150×150mm以下 D10以上-200×200mm以下	焼抜き栓溶接(φ18以上) 打込み鋲(φ4.5) 頭付きスタッド(φ13以上)

□認定番号［ＦＰ０６０ＦＬ－０１０１（床１時間耐火）］

デッキプレート品名	支持形式	支持スパン	コンクリート厚さ	許容積載荷重	溶接金網または異形鉄筋	梁との接合(径)
ＱＬ９９-５０-１０ ＱＬ９９-５０-１２ ＱＬ９９-５０-１６	単純支持 連続支持	3,000mm 以下	80mm 以上	3,500N/m²以下	線径6mm以上-150×150mm以下 D10以上-200×200mm以下	焼抜き栓溶接(φ18以上) 打込み鋲(φ4.5) 頭付きスタッド(φ13以上)

□認定番号［ＦＰ０６０ＦＬ－０１２６（床１時間耐火）］

デッキプレート品名	支持形式	支持スパン	コンクリート厚さ	許容積載荷重	溶接金網または異形鉄筋	梁との接合(径)
ＱＬ９９-５０-１０ ＱＬ９９-５０-１２ ＱＬ９９-５０-１６	単純支持 連続支持	2,700mm 以下	80mm 以上	7,000N/m²以下	線径6mm以上-150×150mm以下 D10以上-200×200mm以下	頭付きスタッド(φ16以上)



【ＱＬ９９－７５】

□認定番号［ＦＰ０６０ＦＬ－０１０２（床１時間耐火）］

デッキプレート品名	支持形式	支持スパン	コンクリート厚さ	許容積載荷重	溶接金網または異形鉄筋	梁との接合(径)
ＱＬ９９-７５-１０ ＱＬ９９-７５-１２ ＱＬ９９-７５-１６	単純支持 連続支持	3,000mm 以下	80mm 以上	5,400N/m²以下	線径6mm以上-150×150mm以下 D10以上-200×200mm以下	焼抜き栓溶接(φ18以上) 頭付きスタッド(φ13以上)

□認定番号［ＦＰ０６０ＦＬ－０９９９（床１時間耐火）］

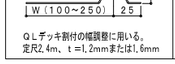
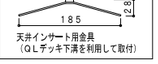
デッキプレート品名	支持形式	支持スパン	コンクリート厚さ	許容積載荷重	溶接金網または異形鉄筋	梁との接合(径)
ＱＬ９９-７５-１０ ＱＬ９９-７５-１２ ＱＬ９９-７５-１６	単純支持 連続支持	3,400mm 以下	80～100mm	3,500N/m²以下	線径6mm以上-150×150mm以下 D10以上-200×200mm以下	頭付きスタッド (φ16以上)

□認定番号［ＦＰ１２０ＦＬ－０１２７（床２時間耐火）］

デッキプレート品名	支持形式	支持スパン	コンクリート厚さ	許容積載荷重	溶接金網または異形鉄筋	梁との接合(径)
ＱＬ９９-７５-１０ ＱＬ９９-７５-１２ ＱＬ９９-７５-１６	単純支持 連続支持	2,500mm 以下	90mm 以上	6,000N/m²以下	線径6mm以上-100×100mm以下 D10以上-200×200mm以下	焼抜き栓溶接(φ18以上) 頭付きスタッド(φ13以上)

注1）梁との接合間隔は、焼抜き栓溶接・打込み鋲・頭付きスタッド共に、デッキ溝と直交する場合300mm以下、平行方向は600mm以下とする。
注2）梁の耐火被覆　梁に所定の耐火性能を要求される場合は、それらに応じて適切な耐火被覆を施す。（本認定仕様外）
注3）許容積載荷重は、床にかかる全荷重(仕上げ荷重も含む)から床荷重(デッキプレート+コンクリート+鉄筋)を差し引いた値を示す。

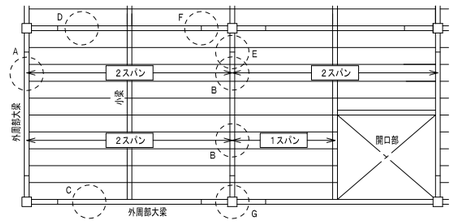
アクセサリー

フラッシング	クローサー		ハンガー金具
			
ＱＬデッキ割付の幅調整に用いる。 定尺2,4m、ｔ＝1,2mmまたは1,6mm	ＱＬデッキの小口ふさぎ用	梁の耐火被覆用面戸	天井インサート用金具 （ＱＬデッキ下溝を利用して取付）

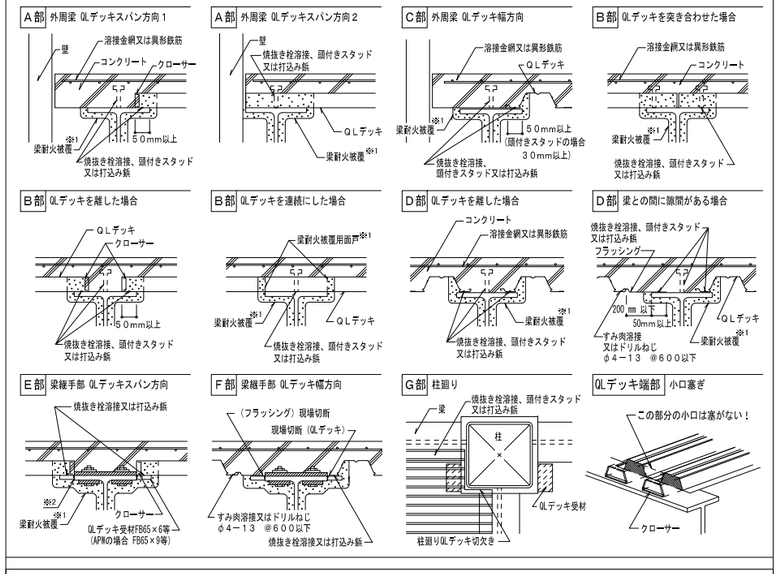
標　　準　　納　　まり

支持梁：鉄骨梁

図中※１は、梁に１、２または３時間の耐火性能が要求される場合のみ適用。
※２ 溶接方法等は別途検討が必要。（合成スラブ工業会Ｑ＆Ａ参照）



A：外周梁（デッキスパン方向）
B：内部梁（　〃　）
C：外周梁（デッキ幅方向）
D：内部梁（　〃　）
E：梁継手（デッキスパン方向）
F：　〃　（デッキ幅方向）
G：柱廻り



(参考)ひび割れ拡大防止のための留意事項

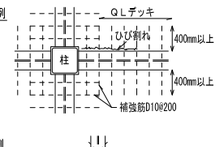
[1]設計上の留意点

1)小梁の剛性を大きくする。
2)ひび割れ拡大防止のため補強筋を配する。(右図補強例参照)
3)スパンとスラブ厚さの比を小さくし、配筋量を大きくする。
（コンクリート厚さをＱＬデッキ山上から 80～90mmと厚くする。）
4)デッキプレートは各溝で梁に接合すること。
頭付きスタッド使用の場合にも、デッキプレート各溝全てをアークスポット溶接するのが望ましい。

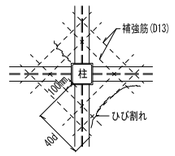
[2]施工上の留意点

1)水セメント比を小さくする。
［例］単位水量　175リットル/m³以下
ベースコンクリートスランプ　10cm　スランプ 15cm
高性能ＡＥ減水剤
2)溶接金網の位置－かぶり厚さ30mm－を確保する。(補強筋は溶接金網より下に配筋する)
3)コンクリート打込み後１週間は載荷作業を行わない。歩行程度は可。
4)打込み後初期には散水や養生シート等で湿潤養生を行う。
直射日光が当たる屋上は、散水養生は必須。
5)打込み後４～７日間はスラブに振動や荷重を加えないようにし、充分な養生期間を設ける。

大梁上の補強例



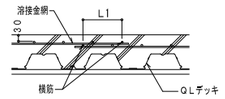
柱廻りの補強例



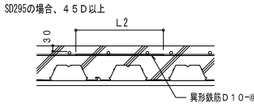
スラブの配筋

コンクリート表面よりのかぶり厚さが３０mmになるようレベル保持し、全面に配筋する。

溶接金網の重ね代Ｌ1：１メッシュと５０mm以上、且つ１５０mm以上
（線径6-１５０×１５０の場合２００mm以上、線径6-１００×１００の場合１５０mm以上）



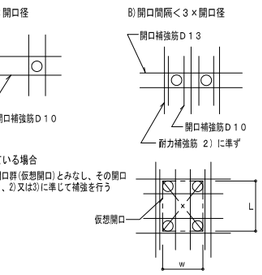
異形鉄筋の重ね代Ｌ2：JASS 5による
例）Fc18 SD295の場合、４５D以上



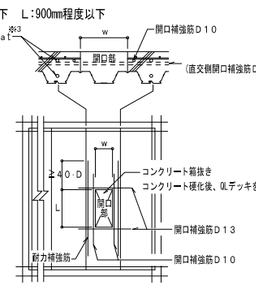
※配筋のスペーサーは鉄線またはセメントブロックとし、間隔は1，0m以下とする。

開口部補強案

１）開口が φ150mm程度の場合

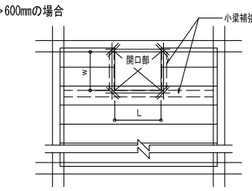


２）ｗ:600mm以下　Ｌ:900mm程度以下



※3 耐力補強筋 所要断面積 $at = \frac{M}{f t x j}$
M：開口によって生じる隣接スラブの増加曲げモーメント

３）ｗ＞600mmの場合



小梁で補強し、開口部周辺に開口補強筋を配筋（D10以上）

※開口補強の詳細は、合成スラブ工業会発行「合成スラブの設計・施工マニュアル」（1）合成スラブの設計　4．合成スラブの開口補強方法　を参照する。

施工順序

施工

墨　出　し
↓
敷込み仮止め溶接
↓
ＱＬデッキと梁との接合
1）頭付きスタッド
2）打込み鋲
3）焼抜き栓溶接
↓
ひび割れ防止筋敷込み
↓
検　　査
↓
コンクリート打設

敷　込　み

鉄骨梁の場合
1)墨出し線に合わせて１枚目のデッキプレートを仮止め溶接した後、順次適当な枚数(５～１０枚)ごとに仮止め溶接する。
2)各大梁上にデッキプレートの溝部が乗るように敷込む。

デッキプレート幅方向のかかり代は、５０mm以上あることを確認する。
(頭付きスタッドの場合は３０mm以上)
3)デッキプレート長手方向の大梁のかかり代は、５０mm以上あることを確認する。

デッキプレートと梁との接合

1）頭付きスタッド
施工は、JASS6「鉄骨工事」による。
デッキプレートと梁とはアークスポット溶接等で接合する。

2）打込み鋲
施工は打込み鋲製造業者の施工要領による。
施工の仕様等については別途製造業者へご確認下さい。
日本ヒルティ(株)

3）焼抜き栓溶接
国土交通省告示第３２６号(平成14年4月16日制定)及び国土交通省告示第６０６号(平成19年6月20日改正)の第２接合ハ(4)焼抜き栓溶接に基づく下記仕様による。（梁フランジの表面処理条件：黒皮または一般錆止め塗装）
合成スラブ工業会主催の「焼抜き栓溶接講習会」の受講が望ましい。

焼抜き栓溶接［ＳＰＷ］ ―アーク手溶接―

（１）溶接機
交流アーク溶接機 ＡＷ２５０Ａ以上　エンジン溶接機 ２３０Ａ以上
（２）溶接棒
JIS Z 3211のE4316、E4916 に定める低水素系被覆アーク溶接棒で棒径４mmφのもの
（３）標準溶接条件
梁フランジ板厚：６mm以上
溶 接 電 流　：１９０～２３０Ａ(標準２１０Ａ)
（４）溶接工の資格
JIS Z 3801、JIS Z 3841 における基本級の有資格者
（５）手順・要領
右の１～４の順に行う。

	工　程	手　順　・　要　領
1	アーク発生	ＱＬデッキを梁になじませ(隙間２mm以下)溶接棒をＱＬデッキに垂直にしてアークを発生させる。
2	ＱＬデッキ焼抜き	溶接棒を若干引き上げてアークを飛ばし、径10mm弱で"の"の字を描いてＱＬデッキを焼抜く。
3	押し込み・溶着	溶接棒を梁上まで押し込み、焼抜きの内側をなぞるように円中央へ２～３回転しながら運棒。
4	整　　形	溶着金属を整え、中央部でそっと溶接棒を引き上げる。スラグを除去して仕上がりを確認。

溶接時間の目安：電流値２１０Ａ(標準)の場合８秒程度

自動焼抜き栓溶接［Ａ．Ｐ．Ｗ］ ― CO2アークスポット溶接 ―

（１）一次側電源の必要容量：仮設電力の場合　１８ＫＶＡ以上　３相　２００Ｖ
発電機の場合　３５ＫＶＡ以上　３相　２００Ｖ
（２）ワイヤの種類と直径　：ＹＧＷ　１１、１２　φ１.２mm
（３）標準溶接条件：下表

ＱＬデッキ板厚	梁フランジ板厚	電流（Ａ）	電圧（Ｖ）	アークタイム（秒）
１.２mm	６～９mm未満	３００～３２０	３３～３５	３.０～４.０×１度打ち
	９mm以上	３００～３２０	３３～３５	３.０～４.０×２度打ち
１.６mm	６～９mm未満	３００～３２０	３４～３６	３.５～４.５×１度打ち
	９mm以上	３００～３２０	３４～３６	４.０～４.５×２度打ち

注１.デッキプレート　板厚１.０mm　表面条件：Ｚ１２、Ｚ２７、裏面塗装
２.CO2ガス流量：２０ℓ/分以上

検　　査

【焼抜き栓溶接（ＳＰＷ）及び自動焼抜き栓溶接（Ａ.Ｐ.Ｗ）】
□事前検査
ＳＰＷ：適正な溶接を行うための下記1)または2)の方法で電流値をチェックする。
1) 検流計での計測
2) 溶接棒の消費長さによる確認 ―― 未使用の規定の溶接棒を用いて、アーク長さを約３mmに保持し、１０mm程度の円を描いて１０秒間溶接した時の溶接棒の消費長さが４５～５３mmであること。
Ａ.Ｐ.Ｗ：試し溶接を行って溶接径を確認する。
□溶接後の外観検査
1) 溶接箇所の確認　2) 焼き切れ、余盛り不足の有無
3) 標準余盛り径　SPW：18mm以上　A.P.W：25mm±3
□不良部の補修
ＳＰＷ　の場合：スラグ除去後、梁にデッキプレートを密着させて再溶接する。
不具合箇所に溶着金属を流し込む要領で補修。
Ａ.Ｐ.Ｗの場合：重ね溶接して補修する。
【そ　の　他】
(1)ＱＬデッキ相互の嵌合状況　(2)ひび割れ拡大防止筋の敷込み状況　(3)開口部の補強状況

特記事項：

施工時許容スパン表(デッキプレートの検討)

注１：普通コンクリート、D10-200×200、表面処理が亜鉛めっきの場合
注２：表を超える場合は、別途実験工が必要です。

QL99-50　（単位：m）

コンクリート厚(mm)		60			70			80			90			100		
板厚(mm)		1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6
支持条件	単純(内法)	2.38	2.52	2.75	2.33	2.47	2.69	2.29	2.42	2.64	2.24	2.38	2.59	2.21	2.33	2.55
	2連続	3.20	3.39	3.67	3.10	3.32	3.62	3.01	3.26	3.55	2.93	3.18	3.49	2.85	3.09	3.43
	3連続	2.95	3.13	3.41	2.89	3.06	3.34	2.84	3.00	3.28	2.78	2.95	3.22	2.74	2.89	3.16

QL99-75　（単位：m）

コンクリート厚(mm)		60			70			80			90			100		
板厚(mm)		1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6
支持条件	単純(内法)	3.13	3.31	3.62	3.07	3.25	3.55	3.02	3.19	3.49	2.96	3.13	3.43	2.92	3.08	3.38
	2連続	3.57	3.91	4.31	3.46	3.80	4.25	3.37	3.70	4.19	3.28	3.60	4.14	3.20	3.52	4.09
	3連続	3.64	3.79	4.06	3.58	3.74	4.00	3.52	3.69	3.95	3.46	3.64	3.90	3.40	3.60	3.85

S造・施工時のスパンの取り方

その他の納まり・参考例等については、ＱＬデッキ施工マニュアルまたは別途『納まり図』(技術資料CADデータ収録)を参照下さい。

一級建築士事務所小山直丈構造設計事務所合同会社（一級建築士事務所 千葉県知事登録第1-2402-9036号）
小山直丈（一級建築士　第353148号 ）

大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
（機械設備工事）

図面番号	図面名称	縮尺
M： 00	図面リスト	N/S
M： 01	特記仕様書（1）	N/S
M： 02	特記仕様書（2）	N/S
M： 03	凡例・衛生器具集計表	N/S
M： 04	機器表	N/S
M： 05	給排水衛生設備　1階平面図	1/100
M： 06	給排水衛生設備 平面詳細図	1/50
M： 07	冷暖房換気設備　1階平面図	1/100
M： 08	冷暖房換気設備　2階平面図	1/100
M： 09	計装設備　1階平面図	1/100
M： 10	計装設備　2階平面図	1/100
M： 11	融雪設備　路面融雪機器仕様書	N/S
M： 12	融雪設備　路面融雪平面図	1/100
M： 13	融雪設備　屋根融雪機器仕様書	N/S
M： 14	融雪設備　屋根融雪平面図	1/100

第１章　工　事　概　要

１－　１　工　事　件　名

大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事（機械設備工事）

１－　２　建　築　場　所

鳥取県西伯群大山町大山40-11

１－　３　建　築　概　要

用途　（１）建築基準法　飲食店又は物販販売業を営む店舗
　　（２）消防法　店舗

構造　鉄骨造

階数　地上２階

面積　（１）敷地面積　374.47 ㎡
　　（２）建築面積　200.00 ㎡
　　（３）延床面積　378.19 ㎡

１－　４　地区・地域指定

都市計画区域外、防火地域指定なし、国立公園内

１－　５　竣　工　期　間

本工事は令和９年３月３１日までに全部の工事を竣工するものとする。工事の竣工とは全工事を完成し仮設物の取り払い、片付け、清掃を終わり、竣工検査に合格し、建物本来の用途に適した状態をいう。

１－　６　工　事　項　目

Ａ．給排水衛生設備工事
　１．給水設備工事
　２．給湯設備工事
　３．排水通気設備工事
　４．衛生器具設備工事

Ｂ．冷暖房換気設備工事
　１．冷暖房設備工事
　２．冷暖房配管設備工事
　３．冷暖房ダクト設備工事
　４．換気設備工事
　５．計装設備工事
　６．融雪設備工事

第２章　一　般　事　項

２－　１　工　事　基　準

本工事は工事諸般の準備、材料、労務等一切について常に充分な注意を払い、工事の完全な施工とその進捗を期するよう努める。なお、適用を受ける法令、規則、規定等は遺漏なく遵守し、届出、手続きは遅滞なく行い、工事完了の上は、期日内に係員の立ち会いの上竣工検査を受け、その承認を得て引き渡しを行う。

この仕様書でいう「係員」とは監理技師またはその代理人とし、仕様書の記載事項に基づき行った係員の現場代理人に対する指示及び承認もしくは検査は、全て監理技師の権限と責任によったものとみなす。

２－　２　共　通　仕　様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は下記による。

「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（最新年度）」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（最新年度）」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（最新年度）」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「建築設備設計・施工上の運用指針」（最新年度版）日本建築設備・昇降機センター
以降、「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」は「標準仕様書」といい、「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」は「改修標準仕様書」といい、「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」は「標準図」と呼ぶ。
「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」空気調和・衛生工学会規格。
以降「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」は「ＨＡＳＳ－１０７，２０４」と呼ぶ。
「建築設備耐震設計・施工指針」（最新年度版）日本建築センター
「建築物の調査・劣化診断・修繕の考え方（案）・同解説」日本建築学会編
以降「建築設備耐震設計・施工指針」といい、「建築物の調査・劣化診断・修繕の考え方（案）・同解説」は「修繕の考え方」と呼ぶ。
請負者は、この仕様書並びに設計図面に示す範囲において明示なき部分でも技術上、施工上もしくは保守上、工事完成に欠くことのできない当然必要と認められる工事は、係員の指示通り異議なく施工する。

２－　３　他工事との調整

本工事請負者は、下請工事の請負者と充分に協議し、全ての調整の遂行を円滑ならしめるために設備担当者を置くものとする。

２－　４　施　工　計　画

工事着手に先立ち工程表を作成し、工事用機械設備材料置場、場内通路、仮設給排水などの計画図を作成し、承認を受け、工事の進行順序、作業法、材料搬出入の手筈、盗難、火災予防の準備方法等について概略説明を添えて提出する。
尚、神社催事などの年間行事については事前に発注者との協議を行い、工程管理を行うものとする。

２－　５　現場責任者の選定

本工事に従事する請負者側の現場責任者および現場係員は、同規模工事の経験が十分にあり、かつ人格、技術共に優秀なそれぞれの立場に適合した資格を持った技術者（原則として建設業法による技術検定のうち１級施工管理技術者とする。）で、建築主及び係員が承認する者とする。
承認に当たっては、資格、担当業務内容等を明示の経歴書を添付した人員表を提出する。なお、工事進行中、建築主あるいは、係員が不適任と認め、その理由を明示して現場責任者及び現場係員の更迭を要求した場合には、請負者は異議なくこれに従うものとする。

２－　６　敷 地 内 整 理

工事中生じた塵埃、木片、鉄屑等は絶えずこれを整理し、所定の場所に採集して随時敷地外に搬出し、常に場内を清潔に保ち、かつ、適切な準備をする。

２－　７　災　害　責　任

工事中の仮設備及び工事用諸材料の盗難、火災破損等の被害に備えて充分警備する。
なお、道路等の破損、又は工事従業員、通行者に損傷を及ぼし、もしくは隣地、隣地の工作物その他に損害を与えぬよう充分処置を施し、万一事故が生じた場合には速やかに係員の指示を受け、請負者はその費用を負担し、修復あるいは補償する。

２－　８　火　災　保　険

工事に関する全ての物件に対して請負者は、自己の負担をもって建築主の承認する妥当な金額の火災保険を付し、その写しを提出する。

２－　９　工事用水 電力等

工事用電力、機械設備工事用水（飲料水を含む）設備は各取締り規定に従い設置する。
これらの設備費用は発注者との協議により、使用量の按分精算を行う。なお、新築建物への本設より引き渡しまでの電気・水道・ガス等の料金（基本料金を含む）は請負者の負担とする。

２－１０　諸　手　続

工事場内は関係法規により管理し、工事に必要な関係官公署その他に対する願届、手続き一切は迅速に処理し、この費用は一切請負者の負担とする。なお、関係法規は仕様書の一部とみなす。

２－１１　協力業者の選定

本工事請負者は、優秀な作業技術と有能な作業員を有する協力業者を各工事につき選定し、係員の承認を受けた後、施工に従事させることができる。ただし、工事進行中係員が不適任と認めた場合は更迭を要求する。

２－１２　協定施工者並び

本計画図に指定された製造業者並びに材料、製品等は単に経済上又は取引の都合等、請負者の一方的な都合による変更は認めない。万一やむを得ない事情によって変更を申し出る場合には、その理由及び代替が指定者、指定品に比較して技術並びに品質につき同等以上である事を明らかにする。なお、変更によって建築主に不利な結果をもたらすことを避けるため、変更した結果が指定の場合の工事費に比較し、低廉となることが認められる場合には、係員の認定する工事費の減額を行う。

２－１３　施工図及び見本

係員の指示により請負者は必要な施工図（施工図工程表を含む）を遅滞なく作成し、その承認を得て後に施工するものとする。なお、材料、製品はすべて係員に見本を提出し、その承認を得なければならない。ただし、作成の必要性の少ないものは、係員の承認を得て省略することが出来る。
製作品は製作前に製作図を提出し、係員の承認を得て製作にかかるものとする。

２－１４　機器・材料規格

各工事用機器、材料その他でＪＩＳ（ＪＥＳ）の制定のあるものは別の指示のない限りすべてこれらの規格を適用する。

２－１５　機器・材料検査

機器、材料は係員立ち会いのもとに指定する場所、方法により必要な検査を行う。工場にて納品前検査を必要とする製作品については工場において検査立ち会いを行うが、係員の指示に従い交換又は調整を遺漏なく行う。なお、検査に必要な一切の費用は請負者の負担とする。

２－１６　養　　生

工事中必要のある箇所、機器類は適当な材料で充分な養生を行い、汚染、破損を防ぐ。特に植栽については保存樹木への対応について係員の承認を得て近接工事を行うものとする。

２－１７　質　　疑

図面、仕様書に質疑のあるときは、着手前に係員に照会してその指示に従う。なお、質疑およびその回答は書面にて行うものとする。

２－１８　記載漏れ　事項

図面及び本仕様書に明記のない場合も機能上、または体裁上、当然必要と係員が認めたものについては、請負者は工事金額内で取付け、又は施工を行う。

２－１９　軽 微 な 変 更

現場のおさまり、取り合わせ等の関係で材料の寸法、取付位置または取付工法を多少変え、あるいはこれらによって取引員数を幾分増減する等の軽微な変更は、係員の指示によって行う。この場合において工事金額は増減しない。尚、軽微変更に関わる申請書類作成は現場にて作成し、設計者がチェックを行う。

２－２０　設　計　変　更

工事の都合により、部分的な変更又は一部の追加工事等を委嘱された場合には、請負者は実施に先立ち、その都度材料・工費の増減を精算した内訳明細書を係員に提出し、書類による承認を得るものとする。なお、設計変更に伴う関係官公署その他への手続き一切は迅速に処理し、この費用は請負者の負担とする。また、設計変更は、設計変更図および変更指示書によるものとする。尚、設計変更に関わる申請書類作成は現場にて作成し、設計者がチェックを行う。

２－２１　工　程　報　告

工事の進捗状況その他、必要な記録を記入した工程報告書を毎月１回提出する。

２－２２　施 工 の 検 査

各工事は予め係員の指定した工程に達した時に検査を受け、合格承認を得た後、次の工程に移る。施工後に検査が不可能又は困難な工事は、次の施工に当たり係員の立ち会いを受ける。

２－２３　協力工事の検査

工事の一部および各種機器類等が、協力業者によって納入、又は施工される場合、その納入品または施工箇所は必ず本工事請負者が先ずこれを検査し、合格と認めた後に初めて係員の検査を受ける。

２－２４　工　事　写　真

工事報告用として工事中は毎月２回２カ所以上、竣工時は２０カ所を「サービスサイズ相当」で撮影し、編集後提出する。なお、工事中、係員の指示する場所の写真は適宜提出する。

２－２５　試運転　調整

本設備は引き渡し前に充分な試運転調整を行い、各場合における調整方法を充分担当者に説明し引き渡しするものとする。

２－２６　竣　工　検　査

工事完了の上は係員立ち会いの上竣工検査を行い、不良箇所は係員の指示に従い速やかに改修し、引き渡しの手続きを行う。なお、事前に請負者の社内検査を行い、その報告書を竣工検査時に提出する。また、監督官庁その他立ち会いを要するものは速やかに請負者において一切の手続きの代行をする。これらに要する一切の費用は請負者の負担とする。

２－２７　竣工後の年次検査

ａ．本工事竣工引き渡し日より起算し、１１ヶ月目より１年以内に１年目検査を実施する。
ｂ．１年目検査は施主立ち会いのもとに係員の検査を受ける。上記の検査で発見された欠陥の内、材料又は工法に起因するものは、即時無償で修復する。
　その他のものについては、関係者協議して修理方法および費用負担方法を決定する。
ｃ．係員より指示のある場合には２年目検査を実施する。２年目検査は１年目検査に準じる。

２－２８　竣工図の提出

（１）本工事竣工検査１ヶ月以内に竣工図を提出する。竣工図の作成は請負者の責任において行うものとする。
（２）竣工図は施工途中において変更を生じた場合、関係する全ての設計図の訂正を行うと共に、新たに追加を必要とするものは、係員の指示に従い提出する。
（３）提出書類および図面（部数に関しては別に定める）

イ）製本	竣工図、施工図	３部（施主、建築設計者、設備設計者）
ロ）ＣＡＤデータ（ＤＸＦ形式）、ＰＤＦデータ	竣工図、施工図	２部（建築設計者、設備設計者）
ハ）設備システムの取扱い説明書および保守に関する指導書		３部（施主、建築設計者、設備設計者）
ニ）機器等性能試験成績表		１部（施主）
ホ）各種測定表		１部（施主）
へ）申請書、届出書、許可書の写し		１部（施主）
ト）各機器承認図		３部（施主、建築設計者、設備設計者）
チ）現場指示協議書		１部（施主）
リ）黒表紙金文字製本		２部（施主、建築設計者）

［竣工図、施工図、下請承認願写、使用材料承認願写、各機器承認図（決定図）、各申請書等写］

２－２９　重要書類の提出

工事のために調整した各官公署宛の書類並びに各官公署より下付された許可書の類、あるいは建築主において将来とも保存を必要とする書類記録等は、工事完成引き渡し時に一括して目録添付の上、係員を通じて建築主に引き渡す。

２－３０　工　事　保　証

建築竣工引き渡し後に工事上の瑕疵が発見されたときは、請負者が監理者と共に速やかにその原因調査を行い、それが材料又は工法に起因する場合には、工事請負契約約款に基づき請負者は建築主及び係員の承認を受けて、即時無償で補修を行うものとする。なお、建築主、及び係員の承認を受け、また、検査に合格した材料又は工法に起因するものといえども、請負者はその瑕疵担保責任を免れることはできないものとする。また、瑕疵が別途工事業者との境界線上で発生した場合には、その瑕疵に対する責任は、当該別途工事請負者との共同責任とし、その補修の方法や費用の分担については係員の指示によるものとする。前述の瑕疵の原因が設計上の原因に基づく場合においては請負者はこれの解決にあたっては設計者、係員に協力するものとする。

２－３１　近隣住民への配慮

危害防止、騒音、振動対策、工事用車両による交通障害対策、ゴミ、ホコリ、サビ対策等、事前に万全の工事計画を立て、近隣住民の生活をおかさぬようにすると共に、近隣住民に対し事前に充分な了解を得ることによって近隣住民対策のために工事の進捗に遅れがないように責任をもって処置すること。
なお、工事施工上の問題以外の近隣対策に関しても、建築主に対して請負者は全面的な協力を行うものとする。

２－３２　特 許 権　使　用

材料、機構、工法が第三者の所有する特許に触れるような場合には、あらかじめ、その権利の使用に対する所要の手続きをふんだ後、実施する。万一、第三者の特許権を侵害するようなことが起こった場合には、その動機の故意、または不注意とにかかわらず請負者は自己の負担でこれを解決する。

第３章　設備概要

A．給排水衛生設備工事

１．給水設備工事

本工事は北西側道路内埋設の給水本管150φより敷地内への既設給水引込管２５φを利用し、止水弁、量水器を経由し、水道直結方式にて給水必要箇所へ給水を行う。
寒冷地のため土中埋設配管については凍結深度以下に埋設を行い、不凍水抜栓を必要箇所に設置する。水抜が十分に行えない箇所については電気ヒーター巻とし、
凍結を防止する。

［配管材料］　（土中）　水道用耐震型高性能ポリエチレン管<PWA 005/006>（継手：電気融着継手）
　　（屋内一般）　水道用耐震型高性能ポリエチレン管<PWA 005/006>（継手：電気融着継手）
［弁　　類］　（直結部）ＪＩＳ－１０Ｋ
［防　　露］　グラスウール保温筒２０mm＜ＪＩＳ－Ａ－９５０５　２号４０Ｋ＞
　　屋外露出部はステンレスラッキング仕上げとする。

２．給湯設備工事

本工事は、カフェ厨房内に電気瞬間湯沸器を設置し、給湯必要箇所へ給湯を行う。
［配管材料］　（屋内外一般）　ステンレス鋼管（継手：拡管継手）
［弁　　類］　ＪＩＳ－１０Ｋ
［防　　露］　グラスウール保温筒２０mm＜ＪＩＳ－Ａ－９５０５　２号４０Ｋ＞
　　屋外露出部はステンレスラッキング仕上げとする。

３．排水通気設備工事

本工事は汚水、雑排水を屋内合流にて排水し、屋外設置の排水桝に接続する。集水した排水は、屋外にて合流させた後、
既設公設桝を介して下水道本管に排水接続を行う。カフェ厨房排水についてはグリーストラップを介して放流を行う。
雨水については竪樋より集水した後宅内浸透を行い、オーバーフローを道路側溝へ放流を行う。
［配管材料］　（汚水・雑排水管）　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）＜ＪＩＳ－Ｋ－６７４１＞
　　（厨房高温排水管）　耐熱性硬質塩化ビニル管（ＨＴＶＰ）＜ＪＩＳ－Ｋ－６７７６＞
　　（土中・ピット内）　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）＜ＪＩＳ－Ｋ－６７４１＞
［屋外桝］　（汚水桝）　硬質塩化ビニル製小口径桝
［防　露］　グラスウール保温筒 ２０mm<JIS-A-9505 2号40K>

４．衛生器具設備工事

本工事は、建物内外における便所等の必要箇所に衛生陶器及び水洗金具を強固に取付ける。各水栓には流量調整のための止水栓を取付ける。陶器色及び取付
高さ等については監督員の指示による。尚、衛生陶器及び衛生金具類は、ＪＩＳ認定品及び同等品以上を使用することとし、全て節水器具、節水コマを使用する。

B．冷暖房換気設備工事

１．冷暖房設備工事

本工事は寒冷地仕様電気空冷ヒートポンプエアコン方式により、必要箇所に空調室内機を設置し、屋外機は外部設備スペースに設置し、防振・騒音に留意する。

２．冷暖房配管設備工事

各系統空調機の屋外機と屋内機間の冷媒配管及びドレン配管を行う。冷媒管はメーカー標準品または、脱酸銅管（Ｌ型）とし、接合は不燃焼ガスを
通しながらリン銅ろう付けとする。耐圧試験並びに真空取引は十分に行い、監督員の承諾を受ける。尚、ドレン排水系統は雑排水とは別に単独系統とし、
屋外ドレン浸透桝に接続する。
［配　　管］　（冷媒管）　メーカー標準品又は、脱酸銅管（Ｌ形）
　　（ドレン管）　屋内一般：結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレン管)
　　耐火二層管（ＶＰ、乾式目地タイプ）
［断熱防露］　（冷媒管）　グラスウール保温筒２０mm<JIS-A-9505 2号 40K>
　　屋外露出部はグラスウール保温筒にて成形の上ステンレスラッキング仕上げとする。
　　（ドレン管）　グラスウール保温筒20mm <JIS-A-9505 2号 40K>
［区画貫通］　認定工法により区画貫通処理を行う。

３．冷暖房ダクト設備工事

ダクト形空調室内機に接続するダクトの敷設及び制気口・制気口ボックスを設置する。制気口は全て指定色塗装仕上げとする。
［風　　道］　（矩形・丸形ダクト）　亜鉛鉄板、グラスウールダクト　６４Ｋ
　　（ボックス類）　亜鉛鉄板、グラスウールダクト　６４Ｋ
［保　　温］　グラスウール保温板又は保温帯２５mm＜ＪＩＳ－Ａ－９５０５ ２号－４０Ｋ＞
［制 気 口］　ライン状吹出口他

４．換気設備工事

本工事は法令に準拠し、必要箇所に適宜換気設備を設置すると共にダクトの敷設を行う。
各居室は、シックハウス対策用換気として給気口を設け水廻りの換気扇を２４時間運転が行えるようスイッチは専用スイッチとする。
［風　　道］　（丸形ダクト）　スパイラルダクト
　　（ボックス類）　亜鉛鉄板
［保　　温］　グラスウール保温板又は保温帯２５mm＜ＪＩＳ－Ａ－９５０５ ２号－４０Ｋ＞

５．計装設備工事

本工事は各所エアコン用リモコン及び給湯器用リモコンの設置及び配線を行う。

６．融雪設備工事

本工事は電気ヒーターによる建物周囲路盤ロードヒーティング及び屋根融雪を行う。

第４章　指定製作所一覧

本工事に使用する機材は下記に示す製作所、あるいは同等品以上のもので、監督員が承認したものとする。

［機器類］	［製作所名］
鋼管類	新日本製鉄（株）、日本鋼管（株）、住友金属工業（株
管継手類	日本鋼管継手（株）、東尾鉄鋼（株）、日立金属（株）、理研ビストリング工業
硬質塩化ビニル管	積水化学工業（株）、久保田鉄鋼（株）
ステンレス鋼管	日新製鋼（株）、日本冶金工業（株）
耐火二層管	トーアトミジ（株）、浅野スレート（株）、昭和電工（株）
冷媒用銅管	古河電気工業（株）、三菱マテリアル（株）、住友軽金属工業（株）
防振材・フレキシブル継手	特許機器（株）、東洋ゴム工業（株）、昭和電線電覧（株）、明治ゴム（株）
弁類	東洋バルブ（株）、（株）北沢バルブ、巴バルブ（株）
保温材	日東紡績（株）、旭ファイバーグラス（株）、内外アスベスト（株）
断熱材	サンベック（株）、ニチアス（株）
防火区画貫通処理材	積水化学工業（株）、因幡電機産業（株）、
排水金物	ダイドレ（株）、（株）長谷川鋳工所、伊藤鉄工（株）、第一機材（株）
小口径塩ビ桝	アロン化成（株）、前澤化成工業（株）、積水化学工業（株）
電気瞬間給湯器	（株）日本イトミック、日本スティーベル（株）、（株）エマックス
ポンプ類	（株）荏原製作所、（株）川本製作所、（株）テラルキョクトウ
衛生陶器・水栓類	ＴＯＴＯ（株）、CERA TRADING（株）、（株）TOOLBOX
ドルゴ通気弁	森永エンジニアリング（株）
ヒートポンプエアコン	ダイキン工業（株）、三菱電機（株）、パナソニック産機システムズ（株）
換気扇	三菱電機（株）、パナソニック産機システムズ（株）、（株）東芝
吹出口・吸込口	西邦工業（株）、空研工業（株）、協同工業（株）
ダンパー類	クリフ（株）、（株）協立エアテック
換気用ベントキャップ	パナソニック産機システムズ（株）、（株）ユニックス、サンベック（株）、西邦工業（株）
矩形・スパイラルダクト	（株）栗本鉄工所
遮音シート	ゼオン化成（株）
融雪設備	アオキ住宅機材販売（株）

第５章　その他

１．屋外露出の各種配管はすべて保温の上、ステンレスラッキング仕上げとする。
２．保温、断熱、塗装の仕様は全て機械設備共通仕様書（最新版）による。
３．各水栓には、流量調節可能なように止水栓を全て取り付ける
４．工事着手前に、水道局、保健所、ガス会社、消防署、建築指導課等の関係諸官庁との打ち合わせを行い、議事録を監督員へ提出する。
５．室内表面に露出する設備器具（吹出口・吸込口・スイッチ類等）は見本を提出し、形状・色等について監督員の確認を得るものとする。
６．屋外設置の機器のボルトナットは全てステンレス製とする。また、屋内外共に機器のボルトナットには塩ビ製のキャップを取付ける。
７．空調室内機及び天井扇等の天井吊機器には防振ゴムを有効に設置すること。
８．工事完成に際しては、建物の内外の清掃片付けを入念に行う。
９．フレキシブルダクトを使用する場合は鉄フレキまたはＳＵＳフレキを使用し、アルミフレキは使用しないこと。
１０．流体の水温により膨張・収縮を起こすおそれのある配管には伸縮継手を必要箇所に適宜設置する。
１１．冷媒管と制御線の結束についてはインシュロックを使用しテープ巻きのみとしないこと。

□凡　例

記号	名称	備考	記号	名称	備考	記号	名称	備考
	給水管	土中:水道用耐震型高性能ポリエチレン管（継手：電気融着継手）		給水栓			矩形ダクト	亜鉛鉄板、グラスウールダクト
		屋内外一般:水道用耐震型高性能ポリエチレン管（継手：電気融着継手）		給湯栓			スパイラルダクト	亜鉛鉄板、ステンレスダクト
				湯水混合栓		SA	給気ダクト	
	給湯管（往）	屋内外一般:ステンレス鋼管（継手：拡管継手）		シャワーユニット		RA	還気ダクト	
		保温仕様は公共建築工事標準仕様（モデル建物法の保温仕様D）とする。		シャワー金具		OA	外気ダクト	
				散水栓	ｽﾃﾝﾚｽ製ボックス（鍵付）共	EA	排気ダクト	※火気使用排気ダクトについてはネットルマット20t巻きとする
	汚水管	建物内一般：硬質塩化ビニル管（VP）	M	量水器	親メーター（水道局貸与）			※ダクト板厚については火災予防条例に準拠するものとする。
		屋外：耐候性カラー硬質塩化ビニル管（VP）				VOA	換気(往)ダクト	
		ピット、土中：硬質塩化ビニル管（VP）		床排水金物	Aタイプ：非防水層用，Bタイプ：防水層用	VEA	換気(還)ダクト	
	雑排水管	建物内一般：硬質塩化ビニル管（VP）		床上掃除口	Aタイプ：非防水層用，Bタイプ：防水層用			
		屋外：耐候性カラー硬質塩化ビニル管（VP）		ベントキャブ	埋込形、SUS製		フレキシブルダクト	
		ピット、土中：硬質塩化ビニル管（VP）					キャンバス継手	
	屋外排水管	土中：硬質塩化ビニル管（VP）		インバート桝	コンクリート桝、鋳鉄製防臭蓋、化粧蓋(防臭タイプ)			
	雨水管	土中：硬質塩化ビニル管（VP）		ため桝	コンクリート桝、コンクリート蓋、鋳鉄製防臭蓋、化粧蓋			
			T	トラップ桝	コンクリート桝、、鋳鉄製防臭蓋、化粧蓋(防臭タイプ)	VD	風量調整ダンパー	
	通気管	建物内一般：硬質塩化ビニル管（VP）		集水桝	コンクリート桝、格子蓋	FD	防火ダンパー	
				小口径塩ビ桝	ワンタッチ式ステンレス蓋	CD	逆流防止ダンパー	
			公	公設桝		MD	モーターダンパー	
							丸形フード	ステンレス製、防虫金網付、指定色塗装仕上
						FD	丸形フード	ステンレス製、防虫金網付、FD付、指定色塗装仕上
						R	冷媒管ユニット	メーカー標準品又は冷媒用被覆銅管（L型）、屋内外連絡配管配線共
						D	ドレン管	横引管：空調ドレン用結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレン管)
								竪　管：空調ドレン用結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレン管)
GV	仕切弁	（直結）JIS−10K						屋外：耐候性カラー硬質塩化ビニル管（VP）
CV	逆止弁	JIS−10K						
	フレキシブル継手	SUS製					加湿給水管	耐衝撃性塩化ビニル管（HIVP）
	ゴムフレキ継手						冷媒管分岐ユニット	メーカー標準品
	減圧弁							
	電磁弁					GV	仕切弁	（直結）JIS−10K，（その他）JIS−5K
	定流量弁					CV	逆止弁	JIS−10K、SUS製
	安全弁						フレキシブル継手	SUS製
	自動エア抜弁							
	Y形ストレーナー							
	ストレーナー					R	リモコンスイッチ	空調換気扇用
						R	リモコンスイッチ	空調機用
						R	リモコンスイッチ	給湯器用
							配管配線	
							配管配線	

□衛生器具集計表

器具名称	型番（参考）	付属品	合計	1階 トイレA（男女）	1階 トイレB（男女）	1階 SK	1階 カフェ	1階	1階	屋外	備考
洋風大便器	CES9710	洗浄便座一体形大便器、床排水、 100V-1279W、エコリモコン（擬音装置付）、紙巻器：YH702、他付属品一式	1		1						(TOTO)
多機能トイレパック	UADBK61R1A1ADD2BA	壁掛壁排水大便器、洗浄便座：TCF5841AUP(100V-1261W)、エコリモコン（擬音装置付）、オストメイト先止式電気温水器(REWF03)、	1	1							(TOTO)
		洗面器元止式電気温水器(RE01M)給湯配管L=500以下、他付属品一式									
掃除用流し	SK507	横水栓：T23AEQ20C、壁排水金具、アングル形止水栓、他付属品一式	1			1					(TOTO)
壁掛手洗器	DV075150-00	単水栓：HG13132(HANSGROHE)、壁排水金具、止水栓、他付属品一式	1		1						(DURAVIT)
壁掛手洗器	L30DM	自動混合水栓：REAH03B1RS28SK(100V-600W)元止式電気温水器給湯配管L=500以下、壁排水金具、止水栓、水石けん入れ、	1				1				(TOTO)
		バックハンガー、他付属品一式									
立形自在水栓	700-765-13	付属品一式	3				3				(KAKUDAI)
床埋込散水栓	D-EN3	伸縮式不凍散水栓(0.4m)、鍵付SUS製床埋込BOX、他付属品一式共	1							1	(竹村製作所)

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	凡例・衛生器具集計表		M-03

機器表

電源周波数：60Hz

記号	機器名称	台数	機器仕様	相(φ)	電圧(V)	消費電力(KW)	設置場所 階	設置場所 室名	備考(参考型番)
＜給排水衛生設備＞									
EH－1	電気温水器	1台	形式：電気瞬間湯沸器	1	200	12.0	1階	カフェ	日本イトミック
			号数換算：6.9号相当、						EIWX2120A0
			壁掛設置取付金物、配管カバー、安全弁、他付属品一式共						
			本体寸法：255Wx97Dx397H						
			運転重量：8.0kg						
GT－1	グリーストラップ	1台	形式：FRP製土間埋設型グリーストラップ、パイプ導入型、	-	-	-	1階	カフェ	下田エコテック
			許容流入流量:50.0L/min、阻集グリース量：16.6kg、						SE-50NS-RD
			流入管：75A、流出管：75A、						
			嵩上げスリーブ300H、蓋仕様：鋼板製亜鉛メッキ、						
			他付属品一式						
			本体寸法：750Lx450Wx600H						
＜換気設備＞									
SF－1	送風機	1台	型式：　ストレートシロッコファン　消音形 給気タイプ	1	100	0.28	1階	電気機械室	三菱電機
			口径：　250 φ　風量：　1200 m3/h						BFS-100SSUA2
			静圧：　100 Pa						
			防振吊金具共、温度スイッチ（FS-10TE3）、						
			他附属品一式						
EF－1	排風機	1台	型式：　ストレートシロッコファン　厨房用	1	100	0.247	1階	電気機械室	三菱電機
			口径：　200 φ　風量：　1200 m3/h						BFS-100SUG2
			静圧：　100 Pa						
			防振吊金具共、SF-1連動（電気工事）、						
			他附属品一式						
EF－2	排風機	1台	型式：　天井埋込形換気扇　低騒音	1	100	0.024	1階	トイレA（男女）	三菱電機
			口径：　150 φ　風量：　150 m3/h						VD-17ZSC14
			静圧：　70 Pa						
			防振吊金具共、						
			人感知センサー換気遅れスイッチ（電気工事）、						
			他附属品一式						
EF－3	排風機	1台	型式：　天井埋込形換気扇　低騒音	1	100	0.016	2階	倉庫	三菱電機
			口径：　100 φ　風量：　100 m3/h						VD-15ZC14
			静圧：　60 Pa						
			防振吊金具共、動作表示灯付スイッチ（電気工事）、						
			他附属品一式						
EF－4	排風機	1台	型式：　天井埋込形換気扇　低騒音	1	100	0.016	1階	トイレB（男女）	三菱電機
			口径：　100 φ　風量：　80 m3/h						VD-13ZC14
			静圧：　60 Pa						
			防振吊金具共、						
			人感知センサー換気遅れスイッチ（電気工事）、						
			他附属品一式						
EF－5	排風機	1台	型式：　レンジフードファン 同時給排気型	1	100	0.045	1階	カフェ	アリアフィーナ
	＜シックハウス対策換気＞		口径：　150 φ　風量：　450 m3/h						CFEDL-952V S
			静圧：　100 Pa						
			天井吊設置、DCモーター風量一定制御、常時換気付						
			他附属品一式						
AC－1	エアカーテン	2台	型式：　エアカーテン	1	100	0.082	1階	物販店	パナソニック
			本体幅：　120 cm　風量：　1250 m3/h				1階	観光案内所	FY-25ELS1
			天井吊金具、強弱スイッチ(FY-SV11W)、						
			他附属品一式						

注記

1．電気温水器の定格加熱能力及び定格消費電力は、JIS C 9219の定格条件及び試験方法による。
2．空冷ヒートポンプエアコンの能力及び消費電力は、JIS B 8616,JIS9612及びJRA4002、JRA4069、JRA4053に規定された定格条件による。
3．全熱交換機の全熱交換効率は、JIS B 8628に規定された定格時エンタルピ交換効率とする。
4．換気ファンの電動機出力[kW]は、JIS C 9603（換気扇）で規定された消費電力に、0.75を乗じた値とする。
5．換気ファンの電動機は、JIS C 4213に規定された低圧トップランナーモーターとする。
6．全ての機器の型式は参考型番とする。
7．屋外設置機器のアンカーボルトナットはステンレス製とし、塩ビ製キャップにて保護する事とする。
8．特記なき天吊機器は防振吊金具にて防振対策を行うこと。
9．給湯設備機器は告示1388号5に基づき固定を行うものとする。
10．R32冷媒使用系統は冷媒配管接続部及び機器接続部はISO14903に適応する「ねじ接合継手またはろう付による接合」を採用すること。
11．特記なき機器は公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）最新版を適用とする。

記号	機器名称	台数	機器仕様	相(φ)	電圧(V)	冷房消費電力(KW)	暖房消費電力(KW)	設置場所 階	設置場所 室名	備考(参考型番)
HEX－1	空調換気扇	1台	型式：　全熱交換器　業務用　天井埋込ダクト形	1	100	0.556	0.556	2階	物販店	ダイキン工業
	＜シックハウス対策換気＞		口径：　250 φ　風量：　1000 m3/h							VAMD100AS
			静圧：　100 Pa　温度交換効率：　70 %							
			エンタルピー交換効率：　（冷房）　59 %							
			（暖房）　67 %							
			24時間換気対応リモコン(BRC301G4)、防振吊金具							
			他付属品一式共							
HEX－2	空調換気扇	2台	型式：　全熱交換器　業務用　天井埋込ダクト形	1	100	0.237	0.237	1階	観光案内所	ダイキン工業
	＜シックハウス対策換気＞		口径：　150 φ　風量：　350 m3/h					1階	物販店	VAMD35AS
			静圧：　100 Pa　温度交換効率：　71 %							
			エンタルピー交換効率：　（冷房）　62 %							
			（暖房）　68 %							
			24時間換気対応リモコン(BRC301G4)、防振吊金具							
			他付属品一式共							
HEX－3	空調換気扇	1台	型式：　小型全熱交換器　天井埋込カセット形	1	100	0.059	0.059	1階	管理室	ダイキン工業
	＜シックハウス対策換気＞		口径：　100 φ　風量：　100 m3/h							VAC150GFS
			静圧：　80 Pa　温度交換効率：　76.5 %							
			エンタルピー交換効率：　（冷房）　65.5 %							
			（暖房）　67 %							
			24時間換気対応リモコン(BRC301G4)、防振吊金具							
			他付属品一式共							
＜冷暖房設備＞										
HPA－1	空冷ヒートポンプエアコン	1台	型式：　高暖房店舗・オフィス用マルチ室外機	3	200	5.32	4.97	屋外	屋外機置場	ダイキン工業
	屋外機		冷房能力：　16.0 kW　暖房能力：　18.0 kW							RDTP160F
			冷媒：R410A、吹出口用防雪フード、							
			鋼製壁ブラケット架台、他付属品一式共							
			製品寸法：940x320x1430H　製品重量：　128 kg							
HPA－1A	空冷ヒートポンプエアコン	3台	型式：　天井埋込ダクト形室内機	1	200	0.148	0.136	1階	物販店	ダイキン工業
	屋内機		冷房能力：　5.6 kW　暖房能力：　6.3 kW					1階	観光案内所	FXYMP56EB
			風量：　960 m3/h							
			フィルターチャンバー、ロングライフフィルター、							
			ドレンアップ、ワイヤードリモコン、他付属品一式							
HPA－2	空冷ヒートポンプエアコン	2台	型式：　高暖房店舗・オフィス用マルチ室外機	3	200	5.32	4.97	屋外	屋外機置場	ダイキン工業
	屋外機		冷房能力：　16.0 kW　暖房能力：　18.0 kW							RDTP160F
			冷媒：R410A、吹出口用防雪フード、							
			鋼製壁ブラケット架台、他付属品一式共							
			製品寸法：940x320x1430H　製品重量：　128 kg							
HPA－2A	空冷ヒートポンプエアコン	2台	型式：　壁ビルトイン（下吹出タイプ）室内機	1	200	0.973	0.973	2階	物販店	ダイキン工業
	屋内機		冷房能力：　14.0 kW　暖房能力：　16.0 kW							FXYWUP140MD
			風量：　2400 m3/h							
			ロングライフフィルター、ワイヤードリモコン、他付属品一式							
HPA－3	空冷ヒートポンプエアコン	1台	型式：　厨房用エアコン(高暖房仕様)	3	200	2.00	2.45	屋外	屋外機置場	ダイキン工業
	屋外機		冷房能力：　7.1 kW　暖房能力：　8.0 kW		※屋外機電源送り					SDRT80BC
			冷媒：R32、吹出口用防雪フード、							
			鋼製壁ブラケット架台、他付属品一式共							
			製品寸法：940x320x1430H　製品重量：　90 kg							
HPA－3A	空冷ヒートポンプエアコン	1台	室内機：厨房用天井吊型					1階	カフェ	
	屋内機		ワイヤードリモコン、ドレンアップ、							
			スポット吹出口1mx2本、他付属品一式							
HPA－4	空冷ヒートポンプエアコン	1台	型式：　高暖房住宅用室外機	1	200	0.69	1.02	屋外	屋外機置場	ダイキン工業
	屋外機		冷房能力：　2.8 kW　暖房能力：　4.0 kW		※屋外機電源送り					S284ACDV
			冷媒：R32、吹出口用防雪フード、							
			鋼製壁ブラケット架台、他付属品一式共							
			製品寸法：795x300x610H　製品重量：　40 kg							
HPA－4A	空冷ヒートポンプエアコン	1台	型式：　天井埋込カセット1方向吹室内機					1階	管理室	
	屋内機		ロングライフフィルター、ワイヤレスリモコン、他付属品一式							
PH－1	パネルヒーター	2台	型式：　鋼製壁掛形	1	100		0.5	1階	トイレA（男女）	インターセントラル
			暖房能力：　0.5 kW					1階	トイレB（男女）	TPN-0501A
			他付属品一式							

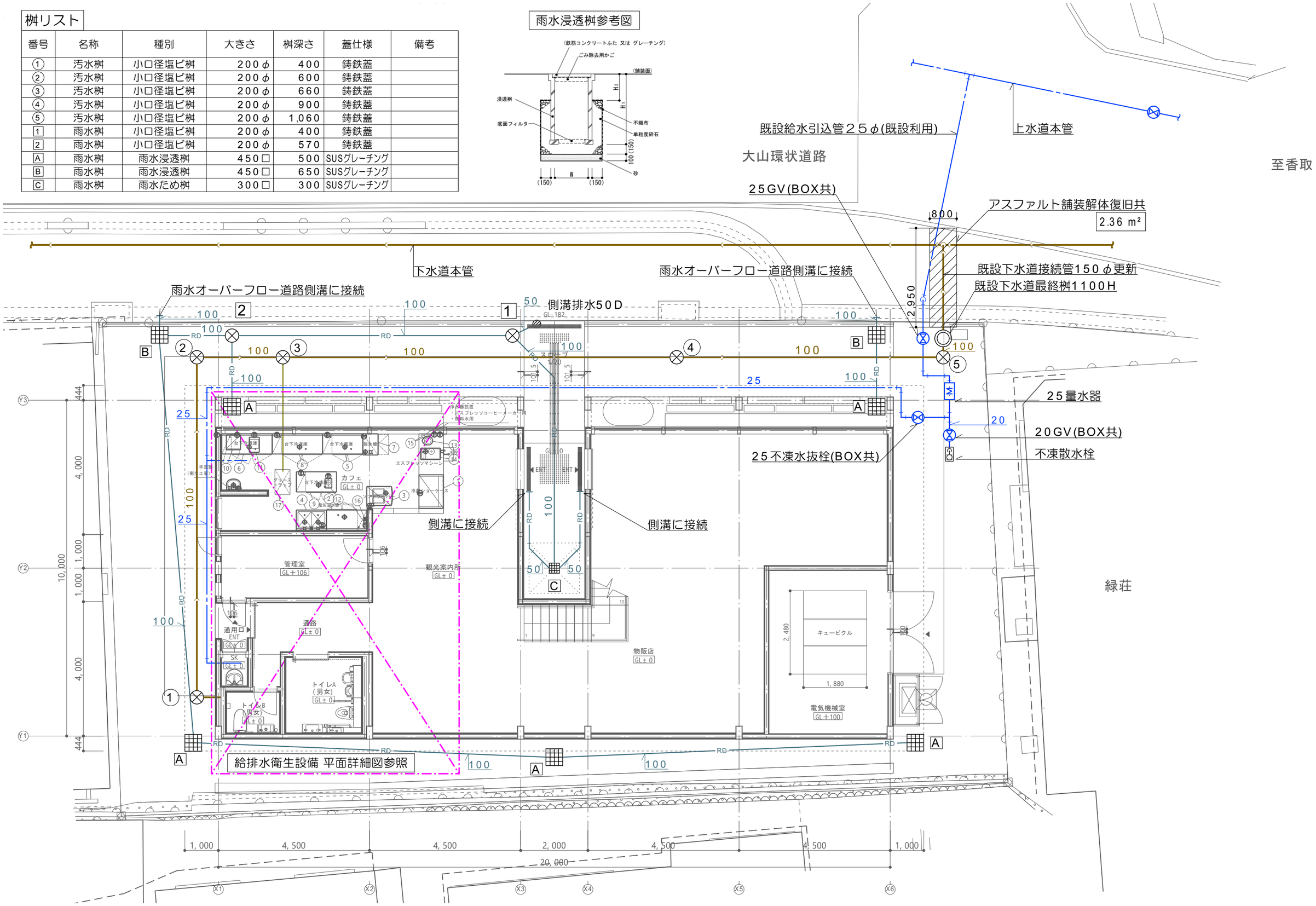
PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　機器表
Scale
No.　M-04

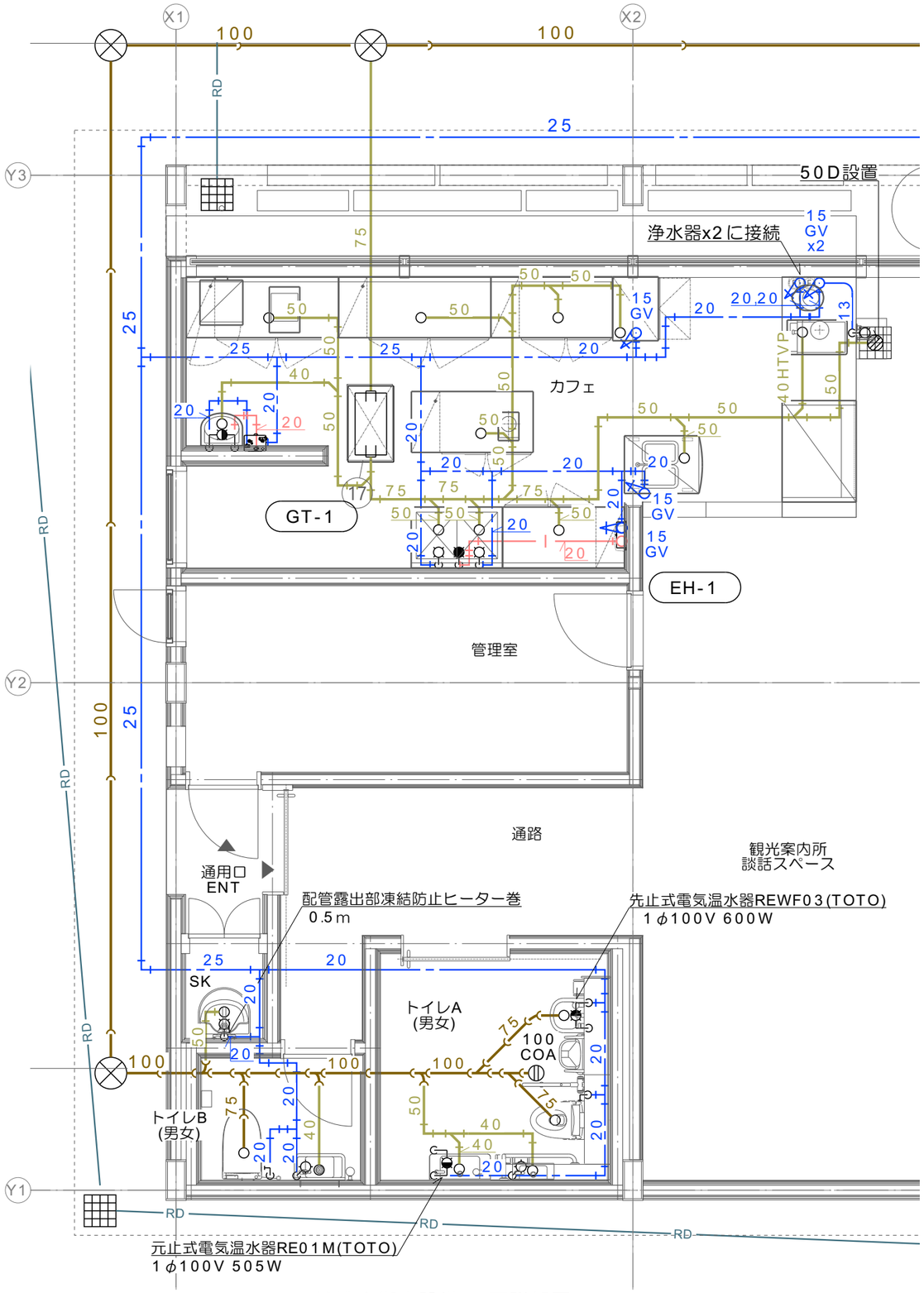
桝リスト

番号	名称	種別	大きさ	桝深さ	蓋仕様	備考
①	汚水桝	小口径塩ビ桝	200φ	400	鋳鉄蓋	
②	汚水桝	小口径塩ビ桝	200φ	600	鋳鉄蓋	
③	汚水桝	小口径塩ビ桝	200φ	660	鋳鉄蓋	
④	汚水桝	小口径塩ビ桝	200φ	900	鋳鉄蓋	
⑤	汚水桝	小口径塩ビ桝	200φ	1,060	鋳鉄蓋	
1	雨水桝	小口径塩ビ桝	200φ	400	鋳鉄蓋	
2	雨水桝	小口径塩ビ桝	200φ	570	鋳鉄蓋	
A	雨水桝	雨水浸透桝	450□	500	SUSグレーチング	
B	雨水桝	雨水浸透桝	450□	650	SUSグレーチング	
C	雨水桝	雨水ため桝	300□	300	SUSグレーチング	

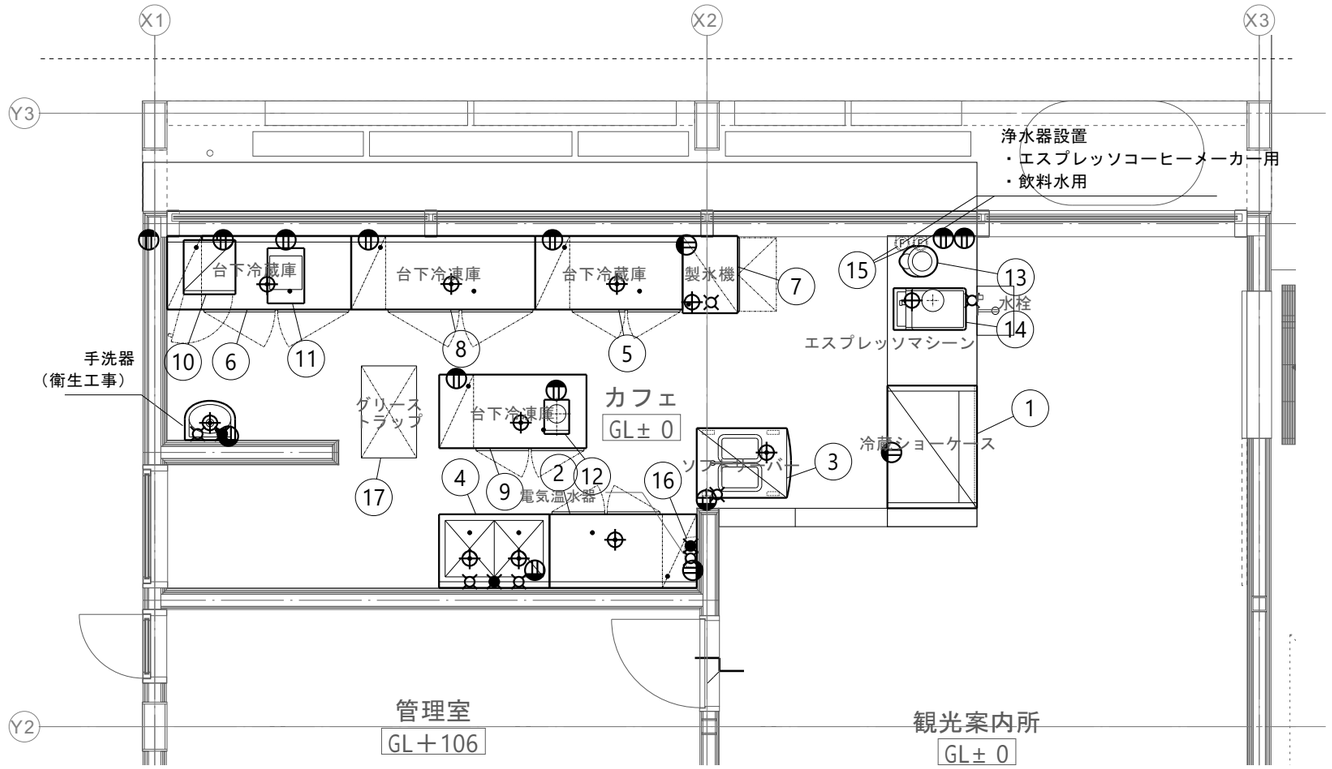
雨水浸透桝参考図



PLAT	株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023	東京都目黒区八雲3-19-7	Project 大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No. M-05
				Site 鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 給排水衛生設備 1階平面図 Scale 1/100



給排水衛生設備 平面詳細図 1/50



厨房機器配置図 1/50

セクション	No.	品名	MODEL	寸法(mm) 間口	奥行	高さ	台数	配管口径(A) 給水(A)	給湯(A)	排水(A)	電気 1φ100V (kW)	1φ200V (kW)	3φ200V (kW)	フード	備考
	1	冷蔵ショーケース		1000	580	800	1				(0.82)				
	2	コールドテーブル	(FRT1260KB)	1200	600	800	1			50	0.130				冷蔵238L、背立付、ライン取手
	3	ソフトクリームフリーザー	CI-6563WE	568	768	1523	1	15		50			2.8		水冷式、製造能力630個/h
	4	二槽シンク	(FSW0960)	900	600	800	1	15×2	15	50×2					
	5	コールドテーブル	(FRT1260KB)	1200	600	800	1			50	0.130				冷蔵238L、背立付、ライン取手
	6	コールドテーブル	(FRT1560KB)	1500	600	800	1			50	0.134				冷蔵326L、背立付、ライン取手
	7	アイスメーカー	IM-45M-2	630	450	800	1	15		50	0.225				貯氷量:23Kg
	8	冷凍コールドテーブル	(FRFT1560KB)	1500	600	800	1			50	0.331				冷凍326L、背立付、ライン取手
	9	冷凍コールドテーブル	(FRFT1260KB)	1200	600	800	1			50	0.177				冷凍238L、ライン取手
	10	電子レンジ	NE-1802VFM	422	476	337	1					2.8			
	11	ＩＨコンロ	FIC3045 20A	300	450	120	1					2.0		G	
	12	ミキサー（バイタミックス）	A3500i	203	279	432	1				1.0				
	13	エスプレッソコーヒーグラインダー	E80S GbW	240	340	630	1				0.78				ホッパー容量：1800g、定格時間：3秒／回（作動後3秒待機）
	14	エスプレッソコーヒーメーカー	Profitec Drive	340	590	420	1			高温25	(1.5)				浄水器付
	15	浄水器	FL-07	121.8	120	356.5	2								
	16	電気瞬間湯沸器	EIWX2120A0	255	97	397	1	15	15			12.0			6.9号相当、A工事（建築工事・設備工事）区分
	17	グリーストラップ	SE-50NS-RD	750/610	450/310	600	1								ｼﾝｸﾞﾙ-内埋設型、実容量:50ﾘｯﾄﾙ A工事（建築工事・設備工事）区分
		設備容量合計									5.227	16.8	2.8		

PLAT

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project: 大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

Site: 鳥取県西伯郡大山町大山40-11　Draw: 上 林　Date: 2025.10.27　Title: 給排水衛生設備 平面詳細図　Scale: 1/50

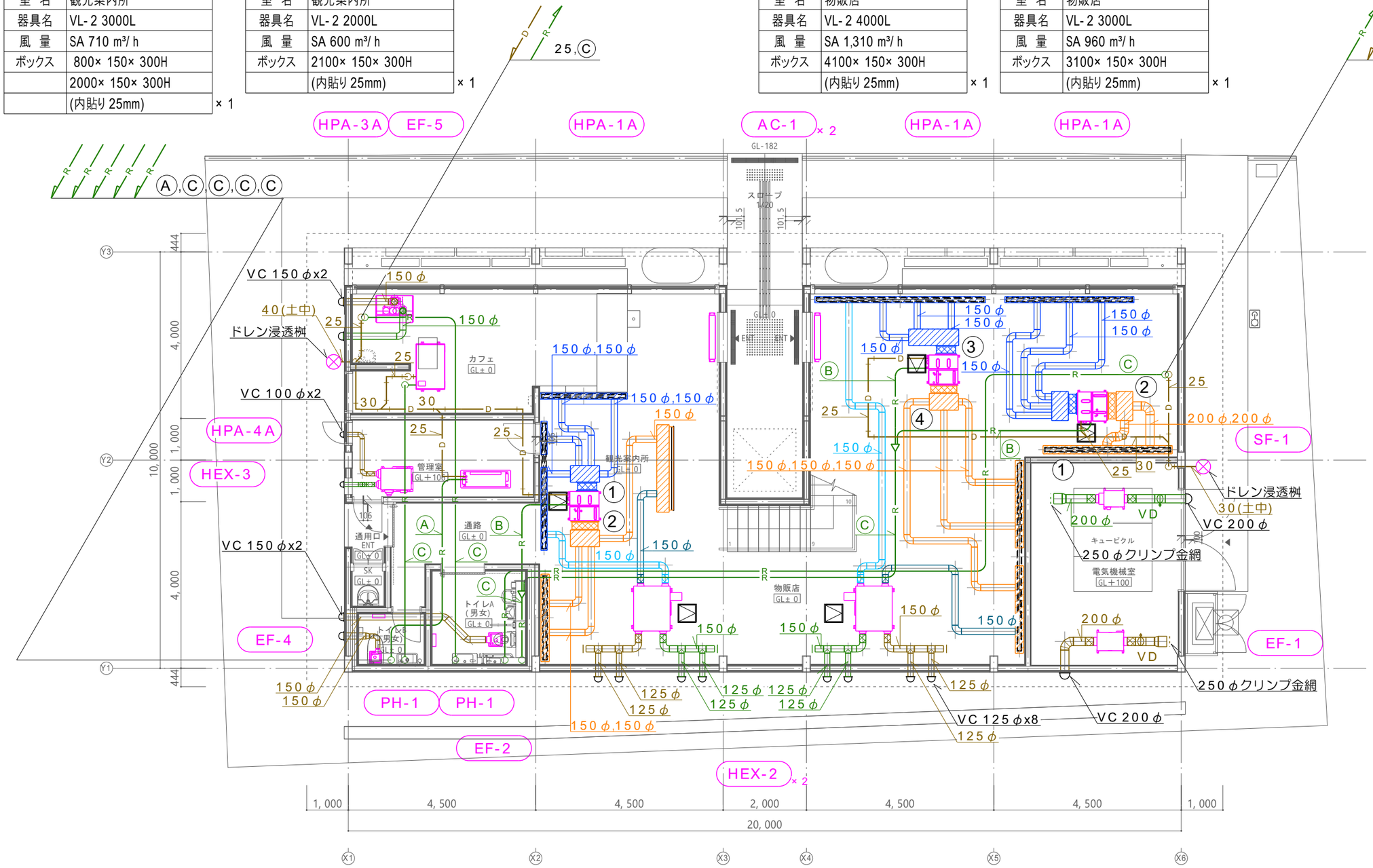
No. M-06

室 名	観光案内所
器具名	VL-2 3000L
風 量	SA 710 m³/ h
ボックス	800× 150× 300H
	2000× 150× 300H
	(内貼り 25mm) × 1

室 名	観光案内所
器具名	VL-2 2000L
風 量	SA 600 m³/ h
ボックス	2100× 150× 300H
	(内貼り 25mm) × 1

室 名	物販店
器具名	VL-2 4000L
風 量	SA 1,310 m³/ h
ボックス	4100× 150× 300H
	(内貼り 25mm) × 1

室 名	物販店
器具名	VL-2 3000L
風 量	SA 960 m³/ h
ボックス	3100× 150× 300H
	(内貼り 25mm) × 1



室 名	物販店
器具名	KL-4 3000L
風 量	RA 960 m³/ h
ボックス	3100× 200× 300H
	(内貼り 25mm) × 1

室 名	物販店
器具名	KL-4 4500L
風 量	RA 1,310 m³/ h
ボックス	2100× 200× 300H
	2100× 200× 300H
	(内貼り 25mm) × 1

室 名	観光案内所
器具名	KL-4 2000L
風 量	RA 640 m³/ h
ボックス	2100× 200× 300H
	(内貼り 25mm) × 1

室 名	観光案内所
器具名	KL-4 2000L
風 量	RA 670 m³/ h
ボックス	2100× 300× 200H
	(内貼り 25mm) × 1

チャンバー表

系 統	記号	名 称	寸 法	個数	備 考
HPA-1A	①	サプライ	700x400x300H	2	GW25t(内貼)
HPA-1A	②	レタン	700x400x300H	2	GW25t(内貼)
HPA-1A	③	サプライ	1200x4000x300H	1	GW25t(内貼)
HPA-1A	④	レタン	700x400x300H	1	GW25t(内貼)

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project 大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site 鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw 上 林
Date 2025.10.27
Title 冷暖房換気設備 1階平面図
Scale 1/100
No. M-07

室 名	物販店
器具名	NZ #8
風 量	VOA 500 m³/ h
ボックス	
	× 2

室 名	物販店
器具名	ライン型床吹出口KFL- B#2 4500L
風 量	SA 1,550 m³/ h
ボックス	
	× 2

室 名	物販店
器具名	ライン型床吹出口KFL- B#2 2500L
風 量	SA 850 m³/ h
ボックス	
	× 2

チャンバー表

系統	記号	名称	寸法	個数	備考
HPA-2A	①	レタン	1600x550x600H	2	GW25t(内貼)

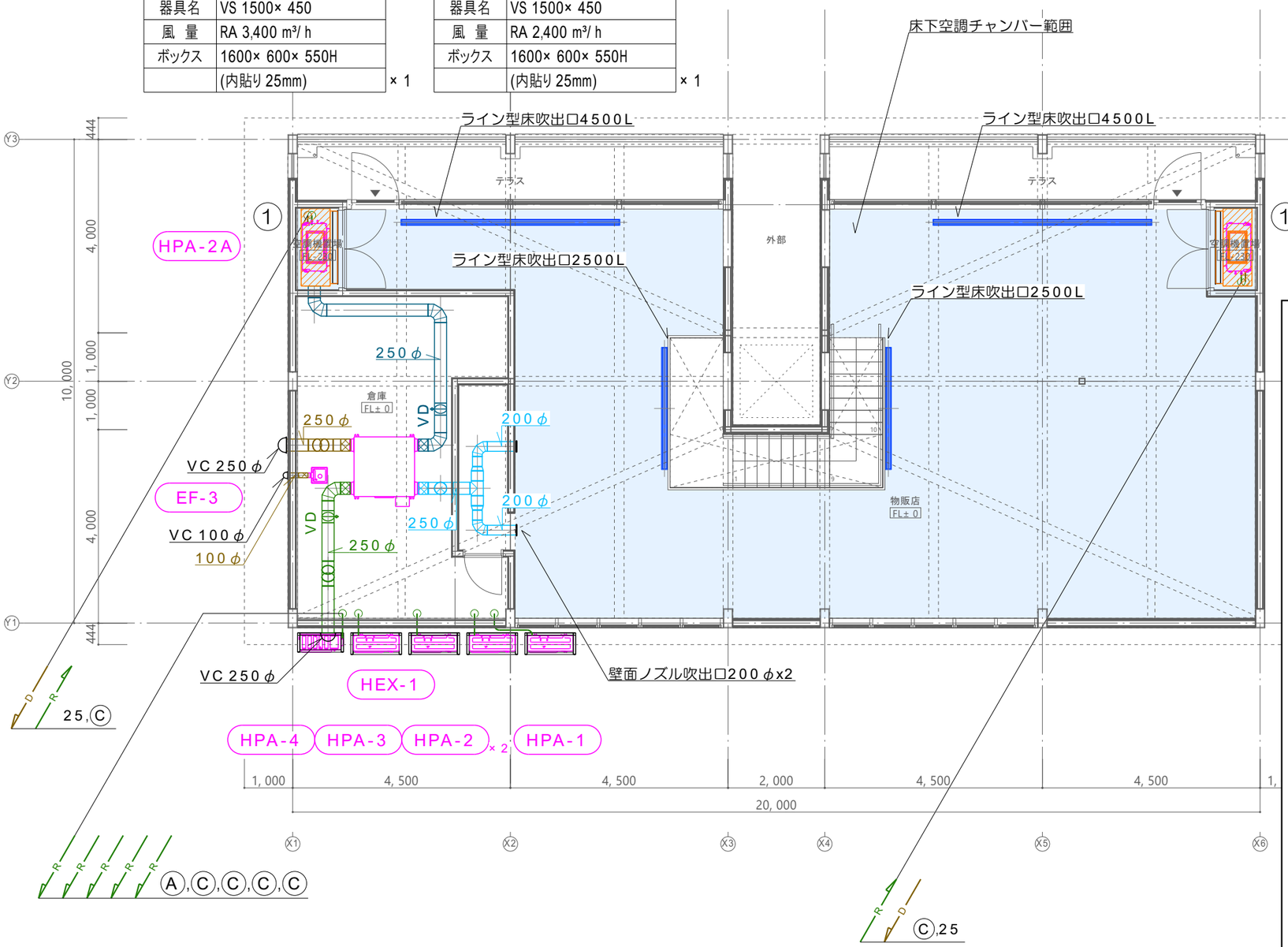
室 名	物販店
器具名	VS 1500× 450
風 量	RA 3,400 m³/ h
ボックス	1600× 600× 550H
	(内貼り 25mm) × 1

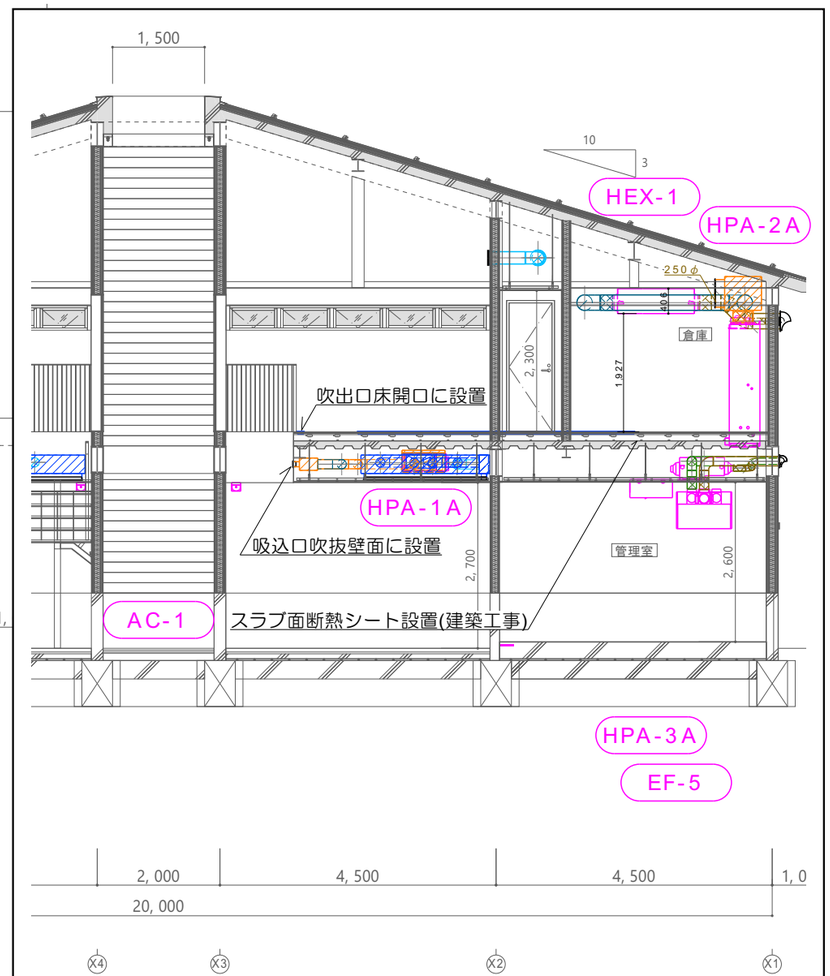
室 名	物販店
器具名	VS 1500× 450
風 量	RA 2,400 m³/ h
ボックス	1600× 600× 550H
	(内貼り 25mm) × 1

注 記

1. 給気ダクトは全てGW25にて防露のこと。
2. 排気ダクトの外壁から1m部分はGW25にて防露のこと。
3. 図中 ▷ は点検口を示し、全て建築工事とする。
4. アンダーカット(UC)及びドアガラリ(DG)は全て建築工事とする。
5. 防火区画貫通処理は認定部材を用い評定工法による施工を行う。
6. 冷媒管の口径は下表による。
7. ドレン配管エアコン接続部には全てエアカットバルブを設置とする。

記号	冷媒サイズ
Ⓐ	6.4 φ× 9.5 φ
Ⓑ	6.4 φ× 12.7 φ
Ⓒ	9.5 φ× 15.9 φ

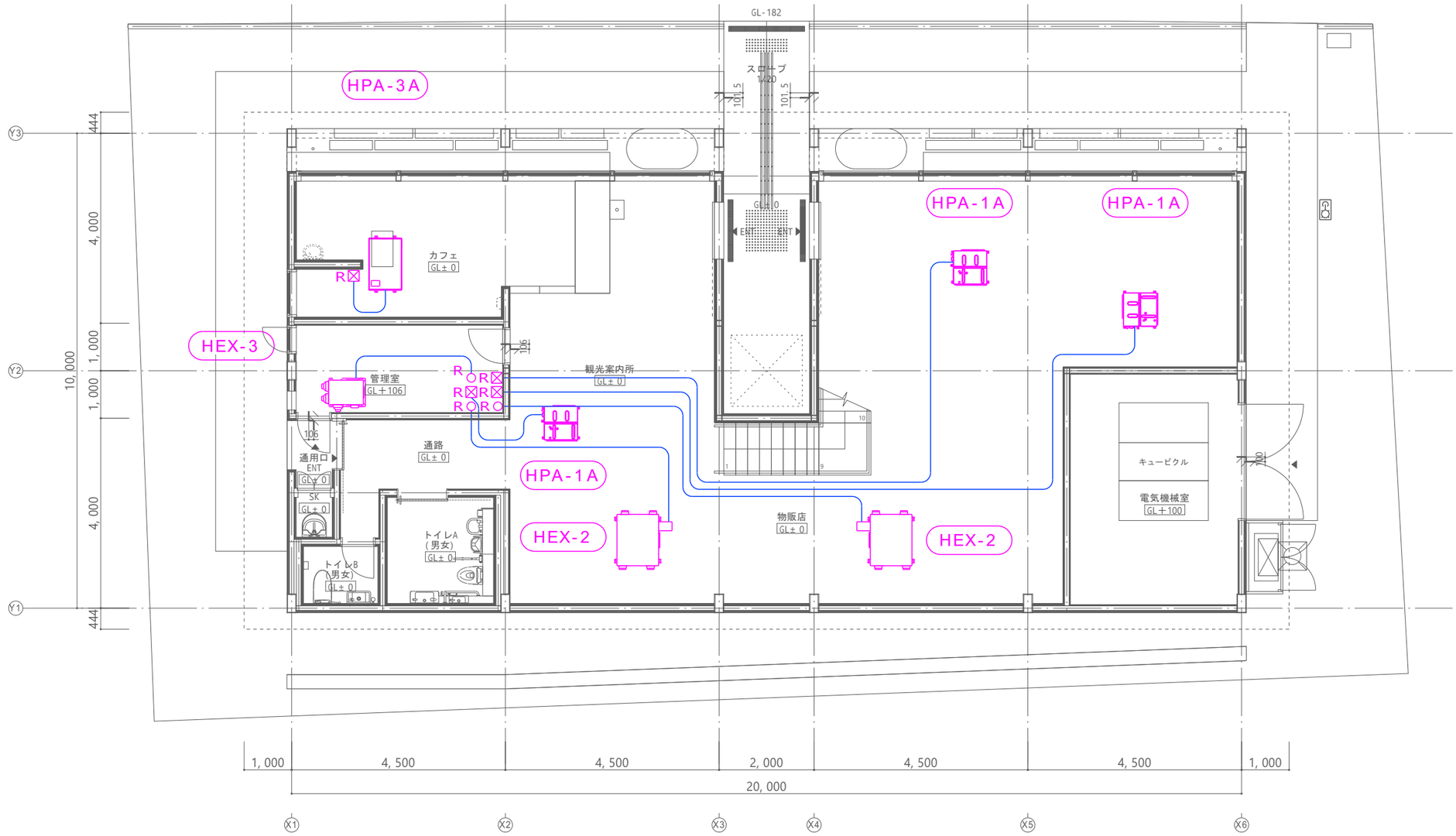




空調設備 断面参考図 1/100

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project 大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site 鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw 上 林
Date 2025.10.27
Title 冷暖房換気設備 2階平面図
Scale 1/100
No. M-08

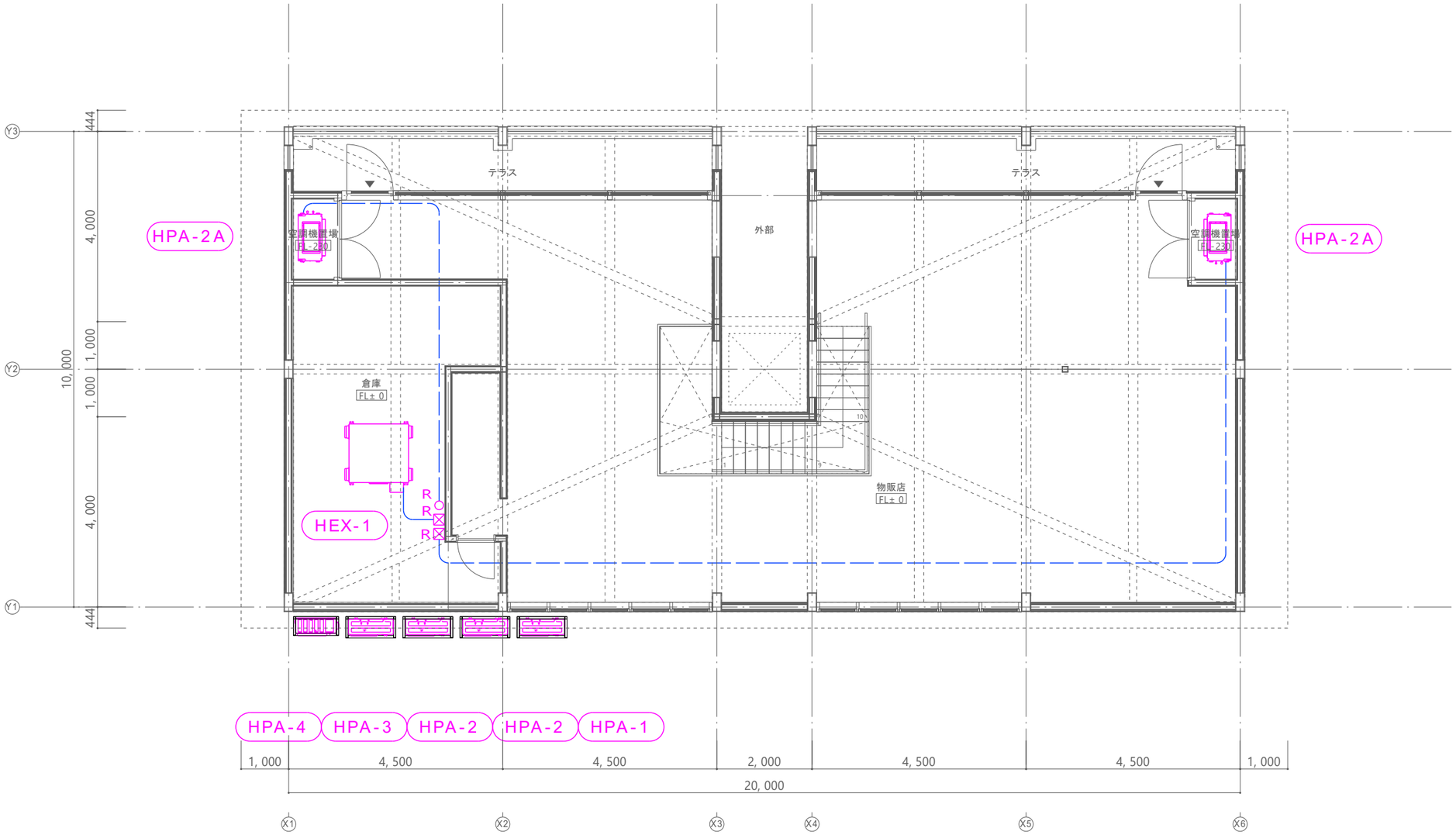


特記なき配線は下記による。		
————	CVV-S1.25-2C(PF16)	

注　記

1．　室外機～室内機制御配線渡り配線についてはCVVS1.25°-2C
を冷媒配管共巻きとして見込むものとする。

PLAT	建築設計	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事				No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 計装設備 1階平面図	Scale 1/100	M-09



PLAT	建築	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事				No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	電話 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 計装設備 2階平面図	Scale 1/100	M-10

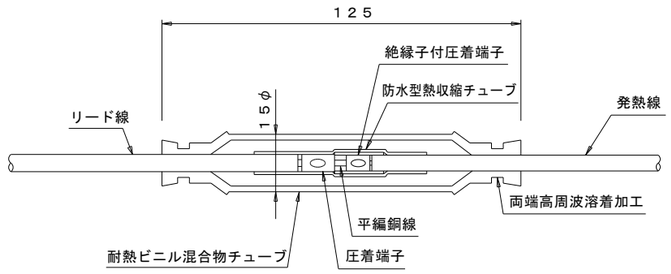
1 床暖房設備概要

工事件名 - 大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
工事場所 - 鳥取県西伯郡大山町大山40-11
工事期間 - 令和　　年　　月 ～ 令和　　年　　月
工事概要 - 別図床暖房対象室において、電熱式ロードヒーティングシステムを使用した昼間電力利用の融雪ヒーター設備工事である。

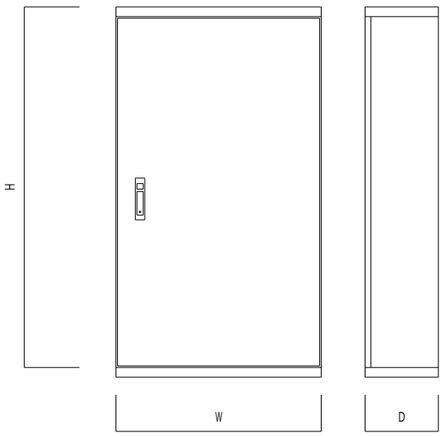
工事範囲

	内　容	工事区分		
		融雪工事	土木工事	電気工事
1	躯体工事		○	
2	ヒーター敷設工事	○		
3	床仕上げ工事		○	
4	一次側電気工事 「制御盤結線まで」（電源接続を含む）			○
5	二次側電気工事 「制御盤以降」	○		
6	制御盤取付工事	○		
7	一次側アース工事 「制御盤結線まで」（電源接続を含む）			○

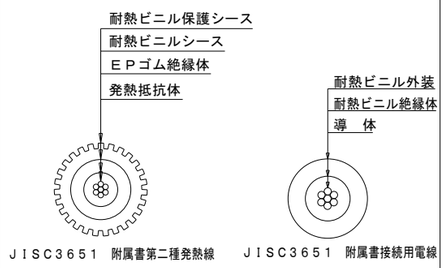
2 接続部構造図(参考図)



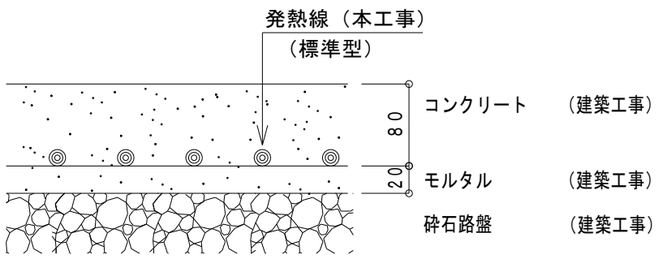
3 制御盤外形図(参考図)



4 ヒーティングケーブル・リード線の仕様

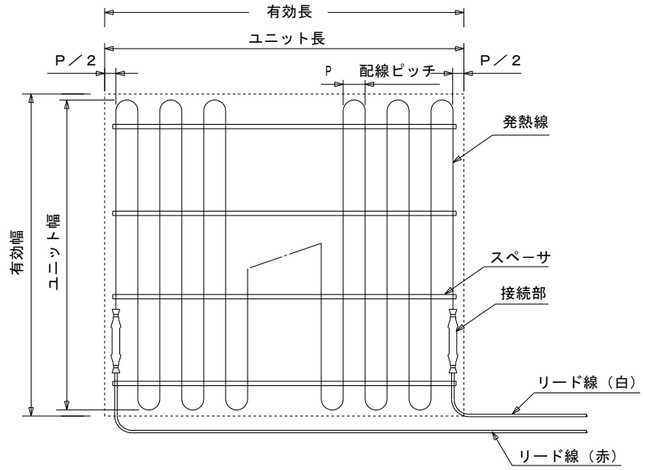


5 床断面図

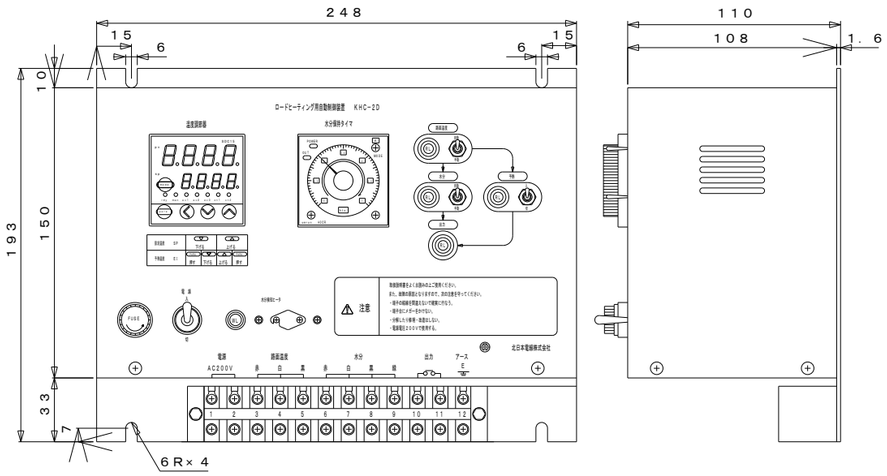


※注意点１：舗装時の温度は１３０℃以下とする。
〃　２：手引き舗装とする。
〃　３：ローラーの質量は２トン以下とする。

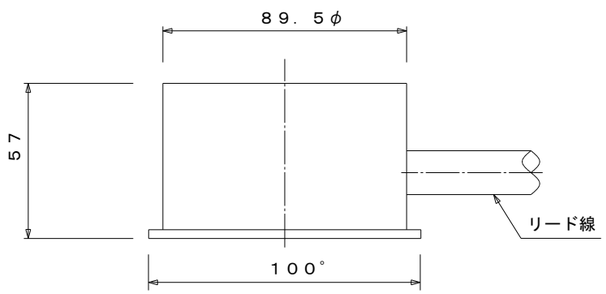
6 ヒーティングユニット外型図



7 ２要素自動制御装置本体姿図（制御盤組込）参考

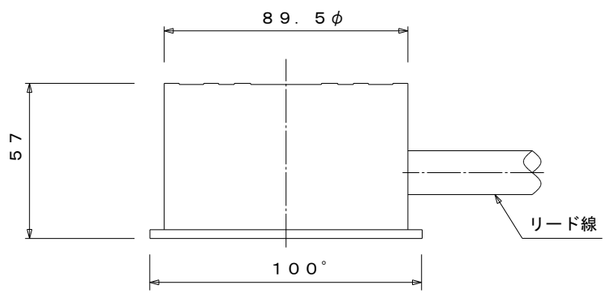


8 路面温度センサー(参考図)



白金測温抵抗体	ＪＩＳ　０．５級　１００Ω　３導線式
ケース材質	ＳＵＳ　３０４
リード線	2PNCT 1.25°-3C 10m

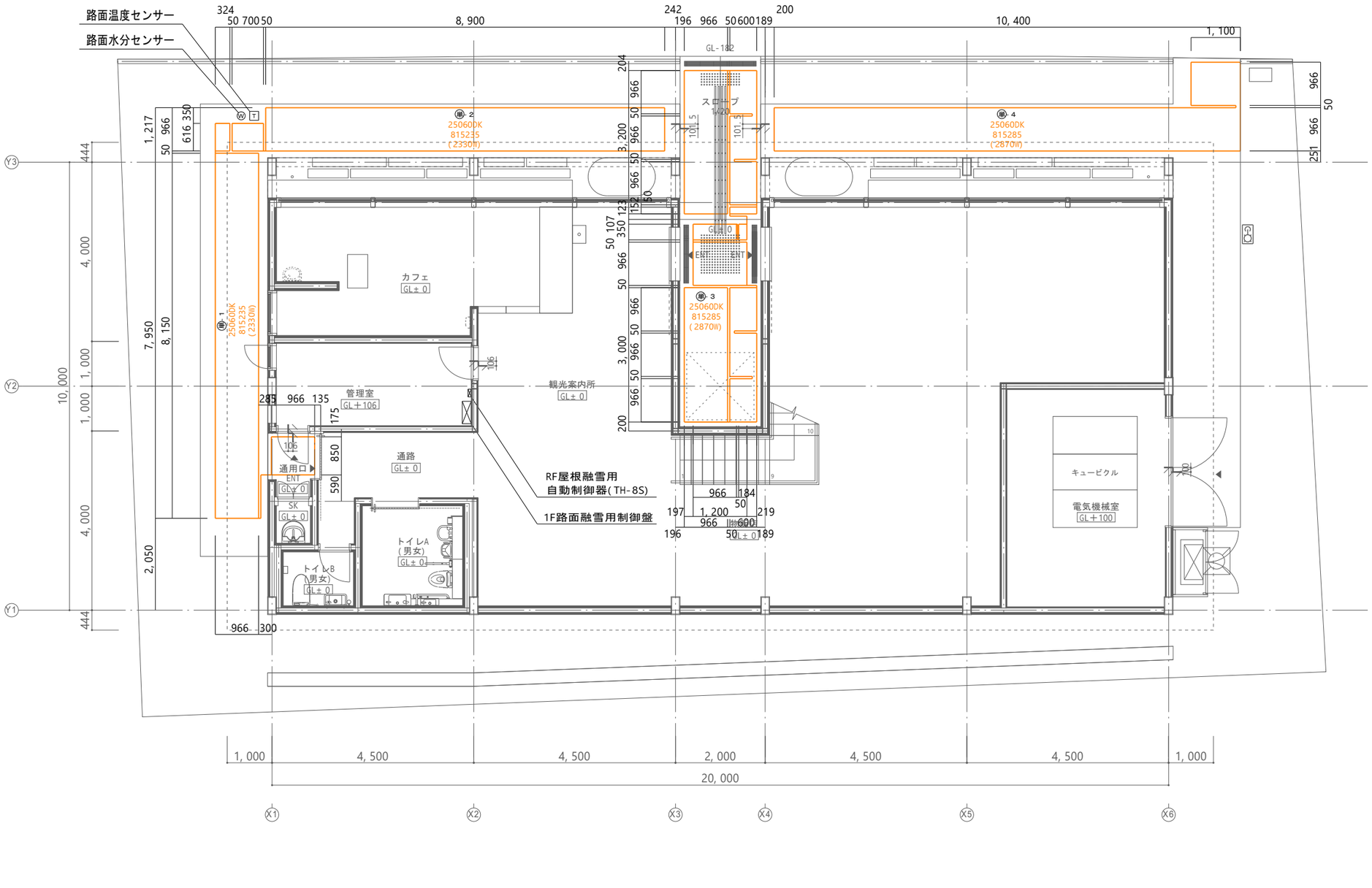
9 路面水分センサー(参考図)



検知方式	抵抗式
ケース材質	ＳＵＳ　３０４
内蔵ヒータ	５ｗ
リード線	２ＰＮＣＴ　０．７５°－４Ｃ　１０ｍ

10 床暖房設備容量及び部材選定リスト

階数	敷設箇所	敷設面積	電気容量	融雪用ﾛｰﾄﾞﾋｰﾀｰ 25060 DK （200V 250W/㎡）		小計	制御盤	路面温度センサー	路面水分センサー
				815235	815285				
		(m2)	(kw)	(9.3㎡)	(11.5㎡)				
1F	外構	41.6	10.40	2	2	4	1	1	1



PLAT	建築	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事				No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 融雪設備 路面融雪平面図	Scale 1/100

M-12

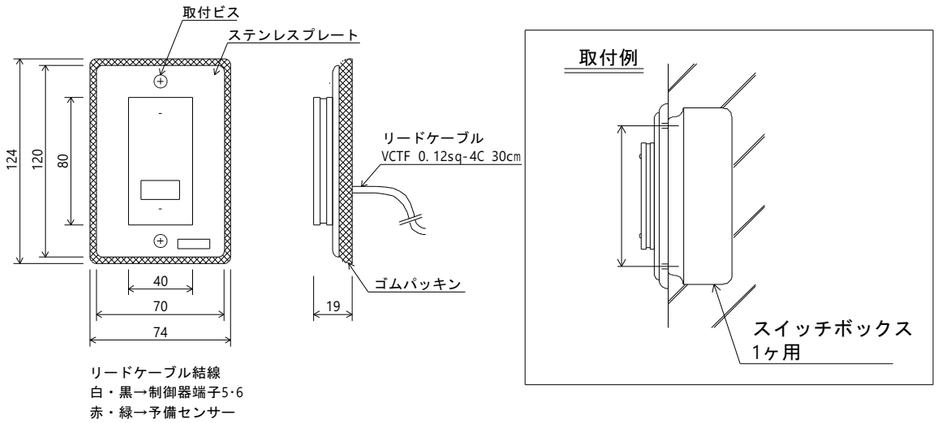
1 床暖房設備概要

工事件名 - 大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
工事場所 - 鳥取県西伯郡大山町大山40-11
工事期間 - 令和８年　　月 ～ 令和　　年　　月
工事概要 - 別図において、アルミ外装付ルーフヒーターを使用し、昼間電力を熱源とした融雪ヒーター設備工事を行う。

工事範囲

	内　容	工事区分 建築工事	ﾋｰﾀｰ工事	電気工事
1	断熱及び屋根工事	○		
2	足場工事	○		
3	ルーフヒーター敷設工事		○	
4	ヒーターからジョイントＢＯＸまでの電気配管工事		○	
5	一次側電気工事 「自動制御器まで」（電源接続を含む）			○
6	二次側電気工事 「ジョイントＢＯＸ～自動制御器までのヒーター及びセンサーの配管工事」			○
7	自動制御器取付工事			○
8	一次側アース工事 「自動制御器結線まで」			○

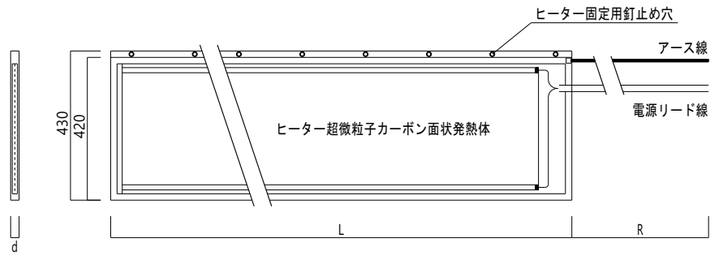
2 ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ外気温ｾﾝｻｰ(TH-5TOS)



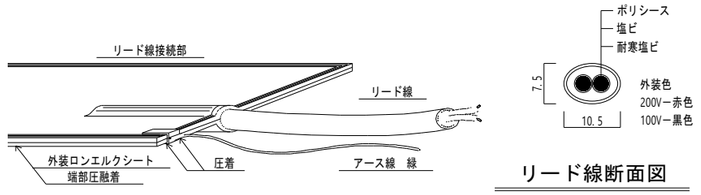
3 屋根融雪設備容量及び部材選定リスト

階数	敷設箇所	ゾーン	敷設面積	電気容量	ルーフヒーター(1φ200V) RH20-2										小計	自動制御器	水分ｾﾝｻｰ	気温ｾﾝｻｰ
																TH	TH	TH
			(m2)	(kw)	016	020	052	053	054	063	064	066	068	070		8S	88AL	5TOS
RF	屋根	A	6.4	2.226			1	4	1						6	1	1	1
		B	8.0	2.786						2		2		2	6			
		C	4.1	1.414							1		1	1	3			
		D	1.4	0.504	2	2									4			
合計			19.8	6.930	2	2	1	4	1	2	1	2	1	3	19	1	1	1

4 アルミ外装付ルーフヒーター（ＢＬ認定品）

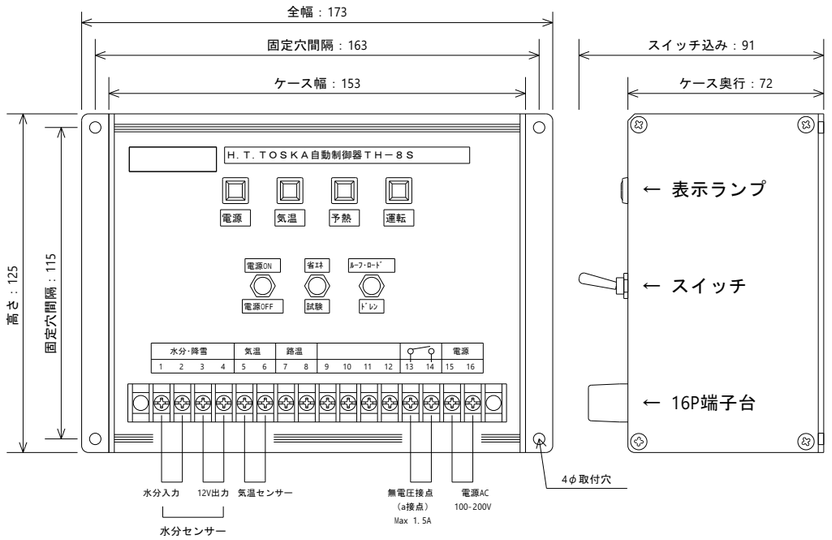


釘止穴付ヒーター



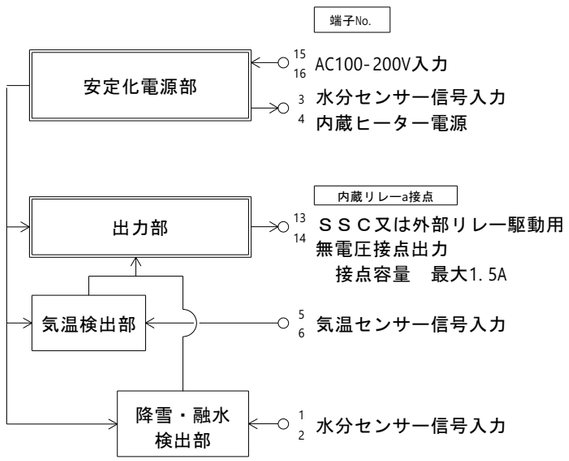
リード線断面図

5 自動制御器(TH-8S)



外観図

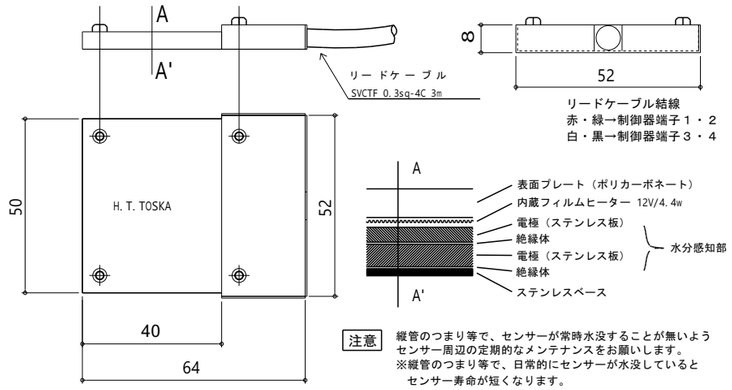
ルーフヒーター仕様
（気温・降雪融水感知）



ブロック図

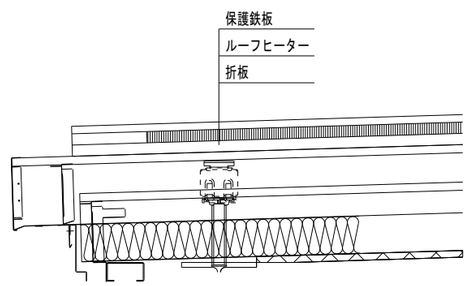
◎端子1, 2, 3, 4に接続するセンサー（赤･緑→1・2）（白･黒→3・4）
・汎用型水分センサー　TH-88AL
◎端子5, 6に接続するセンサー（白・黒→5・6）
・気温センサー　TH-5TOS
※TH-8Sの消費電力はおよそ2.2wです。

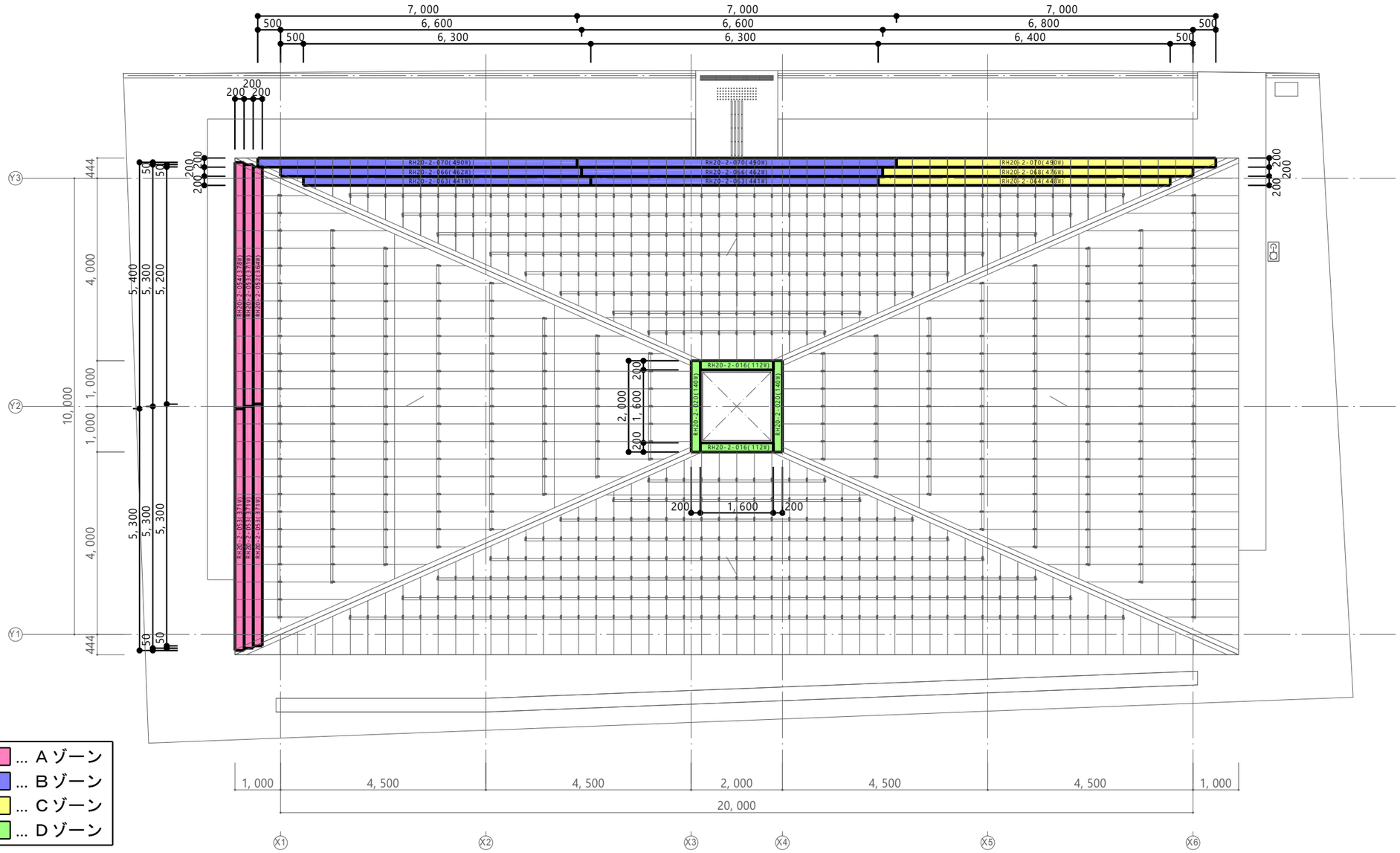
6 ルーフドレン水分センサー(TH-88AL)



注意　縦管のつまり等で、センサーが常時水没することが無いようセンサー周辺の定期的なメンテナンスをお願いします。
※縦管のつまり等で、日常的にセンサーが水没していると センサー寿命が短くなります。

7 屋根融雪断面図（参考図）





... Aゾーン
... Bゾーン
... Cゾーン
... Dゾーン

RH-2(200V)70w/m
1F管理室内、自動制御器(TH-8S)1台設置

PLAT	建築士事務所	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事				No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7	Site 鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 融雪設備 屋根融雪平面図	Scale 1/100	M-14

大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
電気設備 実施設計図

図面番号	図面名称	縮尺
E-01	特記仕様書	N/S
E-02	受変電設備結線図	N/S
E-03	動力盤結線図(1)	N/S
E-04	動力盤結線図(2)	N/S
E-05	電灯盤結線図	N/S
E-06	幹線・動力設備 系統図	N/S
E-07	幹線・動力設備 1階平面図	1/100
E-08	幹線・動力設備 2階平面図	1/100
E-09	非常照明・誘導灯設備 1階平面図	1/100
E-10	非常照明・誘導灯設備 2階平面図	1/100
E-11	照明器具姿図	N/S
E-12	電灯設備 1階平面図	1/100
E-13	電灯設備 2階平面図	1/100
E-14	ｺﾝｾﾝﾄ設備 1階平面図	1/100
E-15	ｺﾝｾﾝﾄ設備 2階平面図	1/100
E-16	弱電設備 系統図	N/S
E-17	弱電設備 1階平面図	1/100
E-18	弱電設備 2階平面図	1/100
E-19	自動火災報知設備 系統図・機器姿図	N/S
E-20	自動火災報知設備 1階平面図	1/100
E-21	自動火災報知設備 2階平面図	1/100
E-22	ITV・機械警備設備 1階平面図	1/100

電 気 設 備 工 事　特 記 仕 様 書

Ⅰ．工事概要

1．工 事 名　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

2．工事場所　鳥取県西伯郡大山町大山40-11

3．建物概要

建物用途	構造	階数	延べ面積（㎡）	消防法施行令 別表第一	備考
複合施設	鉄骨造	2階	意匠図による	4項	

（（注）延べ面積は建築基準法による表記）

4．工事種目・設備概要　（●印のついたものを適用する）

建物別及び屋外 工事種目		工事種別
⊙電灯設備	一式	幹線　●単相３線式２００／１００Ｖ
		分岐　●単相２線式１００Ｖ　●単相２線式２００Ｖ
		非常照明器具　●電池内蔵形　○電池別置形
⊙動力設備	一式	幹線　●３相３線式２００Ｖ　○３相３線式４００Ｖ
		分岐　○３相３線式２００Ｖ　○３相３線式４００Ｖ
・電熱設備	一式	
・避雷設備	一式	受雷部　○突針　○棟上げ導体　○その他金属体
		引下げ方法　○引下げ導線　○建築構造帯利用
⊙受変電設備	一式	○　業務用電力　W　○高圧電力　想定契約電力（　　KW）
		高圧　●３相３線式　６．６　ＫＶ
		低圧　○単相３線式２００／１００Ｖ　○●相３線式２００Ｖ
		変圧器総容量（　１００ＫＶＡ）
		形　式　○屋無形　●屋内形　○消防認定キュービクル
		進相コンデンサ　●高圧　○低圧　／　自動力率制御　●あり　○なし
・直流電源設備	一式	種　類（　　　）　容　量（　　Ａｈ）
		収納方式　○キュービクル式（○整流器と一体　○別置）
		電気方式　　相　　線式　入力電圧　　Ｖ
		盤形式　○キュービクル式　○
・無停電電源設備	一式	種　類（　　　）　容　量（　　Ａｈ）
		収納方式　○キュービクル式（○整流器と一体　○別置）
		電気方式　　相　　線式　入力電圧　　Ｖ
		盤形式　○キュービクル式　○
・発電設備	一式	運転形態　○非常用　○常用　○常用非常用兼用
		形　式　○オープン式　○簡易式　○キュービクル式
		電気方式　三相三線式２００Ｖ　50Ｈｚ，定格出力　115ＫＶＡ，力率80%
		原動機　○ディーゼル機関　○ガスタービン　○
		○定格出力　１０７ＫＷ以上
		始動方式　○電気式　○空気式
		冷却方式　○ラジエータ式（○搭載形　○別置形）
		冷却方式　○水冷循環式（冷却塔　○あり　○なし）
		燃料の種別　○軽油　○灯油　○重油
		主燃料槽　○あり　ｍ３（　99ﾘｯﾄﾙ）（○共用　○単独）
		○なし
		燃料小出槽　ｍ３（　　ﾘｯﾄﾙ）
		運転可能時間　ｈ
		騒　音　煙道出口１ｍにおいて　７５ｄＢ以下
⊙構内交換設備	一式	工事範囲　●配管のみ　○配管配線　○配線器具　○交換機
		種類　○ボタン電話主装置　○電子交換機
⊙構内情報通信網設備	一式	工事範囲　●配管のみ　○配管配線　○配線器具　○ＨＵＢ
		ネットワーク方式　○ＦＤＤＩ　○ＡＴＭ　○イーサネット　○その他
		種別　○ＣＡＴ５　○ＣＡＴ５ｅ　○ＣＡＴ７
・電気時計・拡声設備		電気時計　水晶式　回線，○ラック　○壁掛型　○自立型
		拡声設備　○業務放送　○非常放送専用　○業務兼非常放送
		アンプ仕様　○卓上形　○壁掛形　○ラック形（放送架）　／　容量　360W
・映像・音響設備	一式	工事範囲　○配管のみ　○配管配線　○配線器具　○機器取付
		仕様詳細　図示による
・出退情報表示設備	一式	○出退表示盤　○ランプ式　○マグネット式　○壁掛形　○卓上形
		○情報表示盤　○ランプ式　○ＬＥＤ式　○磁気式　○ﾌﾟﾗｽﾞﾏﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
⊙誘導支援設備	一式	設置機器：トイレ呼出設備
		仕様詳細
⊙呼出設備	一式	○電話形同時通話方式　○電話ｽﾋﾟｰｶ形同時通話方式　○ｽﾋﾟｰｶ式交互通話式
		通信網方式　○親子式　○相互式
⊙テレビ共同受信設備	一式	アンテナ　○ＶＨＦ　●ＵＨＦ　○ＡＭ　○ＦＭ　●ＢＳ
		○ＣＳ（スカイ）　○ＣＳ（パーフェク）　●ＣＳ（１１０°）
		○ゴースト対策アンテナ　○ステンレス製
⊙監視カメラ設備	一式	工事範囲　○配管のみ　○配管配線　○配線器具　○機器取付
		仕様詳細　図示による
⊙防犯　・入退室管理設備	一式	工事範囲　●配管のみ　○配管配線　○配線器具　○機器取付　●電源供給
		仕様詳細　図示による　*配管は適宜見込む事
・駐車場管制設備	一式	車両検知方式　○光電式　○ループコイル式
		管制機能　○入出車管制　○満車・空車表示　○在車監視
		○駐車台数
		カーゲート　○あり　○なし
		発券機　○あり　○なし
		発券機種別　○手動　○自動
⊙自動火災報知設備	一式	受信機　Ｐ型　１級　１０回線　●壁掛形　○自立形
		副受信機　回線　○壁掛形　○自立形
		感知器種別　●差動スポット　●定温スポット　●煙
		○空気管　○炎
		発信機・ベル　●単独　○機器収容箱（○単独　○消火栓組込）
		連動制御器　回線　○単独　○火報受信機と一体
		防火扉等　○火災報知設備と共用　○専用
		防火シャッター　○火災報知設備と共用　○専用
		ガスの種類　○都市ガス　○ＬＰＧ
		ガス漏れ受信機　回線　○単独　○火報受信機と一体

建物別及び屋外 工事種目		工事種別
・中央監視制御設備	一式	形　式　○警報盤　○表示操作盤　○監視制御装置
		監視制御点数　電　灯　点　，　動　力　点
		受変電自家発　点　，　防　災　点
		点　，　点
⊙構内配電線路	一式	電気方式　高圧　相　線式　ＫＶ　Ｈｚ
		低圧　３相　３線式　２００Ｖ　５０Ｈｚ
		低圧　単相　３線式　１００／２００Ｖ　５０Ｈｚ
		配線方式　○１号柱以降地中線式　○架空線式　●地中線式
		装柱器材　○一般形　○重耐塩形（ケーブル端末処理材共）
⊙構内通信線路	一式	通信線の種別　●電話用　○時計・拡声用　○火災報知用
		●ＣＡＴＶ（将来用）　●ＬＡＮ
		配線方式　○１号柱以降地中線式　●架空線式　○地中線式
・テレビ電波障害設備	一式	○都市形CATVへの加入　○共同受信方式（○共同ｱﾝﾃﾅ○館内用ｱﾝﾃﾅ利用）
		対策戸数　戸
・屋外	一式	
・太陽光発電設備	一式	

Ⅱ．工事仕様

1．一般事項

（１）特記仕様及び本工事図面、施主指定仕様書に記載のない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」（最新版），「公共建築工事標準図（電気設備工事編）」（最新版）による。また，工事写真は，国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「デジタル写真管理情報基準（案）」（最新版）による。

（２）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は，機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

2．特記事項

（１）項目は番号に○印の付いたものを適用する。

（２）特記事項において選択する事項は，○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項
① 機材等	本工事に使用する設備機材等は，設計図書に規定するもの又は，同等のものとする。ただしこれらと同等のものとする場合は，監督員の承諾を受ける。
② 電源周波数	⊙５０Ｈｚ　・６０Ｈｚ
③ 電気工作物の種類	・事業用電気工作物　⊙一般用電気工作物
④ 電気保安技術者	⊙適用する　・適用しない
⑤ 電気工事士	契約電力５００ｋＷ以下の電気工作物においても，第一種電気工事士により施工を行うものとする。
⑥ 工事用電力･水･その他	本工事に必要な工事用電力，水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。
⑦ 監督員事務所	⊙設けない　・設ける 構内につくることが　・できる　・できない
⑧ 施工図の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は，発注者に移譲するものとする。
⑨ 他工事との工事区分	工事区分表による。　ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。
⑩ 工事用仮設物	・すべて請負者の負担とする　⊙建築仕様に準ずる 構内につくることが　・できる　・できない
⑪ 事故報告	施工中に事故が発生した場合は，直ちに監督職員に通報するとともに，別に指示する「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。
12　足場，さん橋類	・別契約の関係請負者が定置したものは，無償で使用できる。 ・本工事で設置とする　・できない　⊙建築仕様に準ずる
⑬ 完成図等	・完成図等をＣＡＤで提出する場合の保存形式及び保存媒体は監督員の指示による。 ・既存完成図（ＣＡＤデータ）の修正を行う。
⑭ 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「デジタル写真管理情報基準（案）」（最新版）による。
⑮ 発生材の処理	1）建設リサイクル法の規定に基づく，通知義務等の該当。 ・有（　　　） 2）引渡しを要するもの ・有（　　　） 3）引渡しを要するもの以外 ・構外搬出とし，搬出及びその処分費は含むものとする。 4）特別管理産業廃棄物 ・有（ＰＣＢ使用機器：　　　） ＰＣＢ使用機器は関係法令により適切に取り扱い，建物管理者に引渡す。 5）再利用又は再資源化を図るもの ・有（　　　）

⑯ 残土処理

・埋戻し後の建設残土は，監督員が指示する構内の場所に敷きならしとする。

⊙埋戻し後の建設残土は，場外搬出処分とする。

⑰ 耐震施工

⊙設備機器の固定は，「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」により，耐震強度計算書を作成して，監督員に提出し，承諾を受けるものとする。なお設計用水平地震力，設計用鉛直地震力は下記による。

1）設計用水平地震力

設計用水平地震力は機器の重量に，次に示す設計用水平地震力を乗じたものとする。

設計用水平震度

設置場所	耐震安全性の分類			
	・特定の施設（甲類・乙類）		⊙一般の施設（乙類）	
	重要機器・水槽	一般機器・水槽	重要機器・水槽	一般機器・水槽
上層階の天井以上	２．０ （２．０） ＜２．０＞	１．５ （２．０） ＜１．５＞	１．５ （２．０） ＜１．５＞	１．０ （１．５） ＜１．０＞
１階天井～上層階の床	１．５ （１．５） ＜１．０＞	１．０ （１．５） ＜１．０＞	１．０ （１．５） ＜１．５＞	０．５ （１．０） ＜０．６＞
１階の床以下	１．０ （１．０） ＜１．５＞	０．６ （１．０） ＜１．０＞	０．６ （１．０） ＜１．０＞	０．４ （０．５） ＜０．６＞

（注）（　）内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。

＜　＞内の数値は水槽類に適用する。

重要機器

⊙配電盤　⊙自家発電装置　・交流無停電電源装置　・直流電源装置

・交換機　⊙火災報知受信機　・中央監視装置

上層階の定義は次による。

６階建以下の場合は最上階，７～９階建の場合は上層２階，１０～１２階建の場合は上層３階，１３階以上の場合は上層４階とする。

2）設計用鉛直地震力

設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の１／２とし，水平地震力と同時に働くものとする。

⑱ 電線本数管路など

分電盤，制御盤及び端子盤等の二次側以降の配線経路は，電線太さ，電線本数及び管経等は監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。

また，機械室等の床配線は図面上ＣＤ管で記載している場合であっても，立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし，その場合は全長に亘って接地線を設ける。

⑲ 二種金属製可とう管

露出場所　⊙ ビニル被覆あり　・ビニル被覆なし

いんぺい箇所　⊙ ビニル被覆あり　・ビニル被覆なし

⑳ 呼び線

長さ１ｍ以上の入線しない電線管には，電線太さ１．２ｍｍ以上ビニル被覆鉄線を挿入する。

㉑ 金属製電線管の塗装

下記の露出配管は塗装を行う。（プライマ１回・指定色２回塗装すること。）

⊙屋外　⊙屋内（バックヤード以外の箇所　　）

㉒ 蛍光灯安定器及びLED制御装置の種類

蛍光灯安定器及びLED制御装置の種類は、標準図及びＪＩＬ５００４－２００９「公共施設用照明器具」に指定のあるもの、図面特記があるものを除き下記による。

蛍光灯の種類			回路方式	電圧（Ｖ）
直管形のランプ	ＨＦ形	１６形、３２形	ＰＸ	１００／２００
		８６形		
コンパクト形のランプ		24形、３２形、	ＰＮ	１００／２００
		４２形		
高輝度誘導灯			ＥＬ	100
LED灯			ＰＮ	１００／２００

ＨＦ形器具はユニバーサル電圧（１００～２４２Ｖ等）対応品でもよい。

㉓ 非常用の照明装置の照度測定箇所数

測定数５箇所以上

24　電磁開閉器用押しボタン

遠方操作用押しボタンは，連用形とする。

㉕ コンセント

図面に特記なき場合は，ｺﾝｾﾝﾄ2P15A（接地端子付）は，プラグ不要とする。

26　ﾊｲﾃﾝｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ

・外部固定　・内部固定　・上下動形

27　フロアベース

フロアベースは，水平高低調整機能付（空転防止リング付）とする。

㉘ プレートの材質

ﾌﾗｯｼｭﾌﾟﾚｰﾄ　・新金属製　⊙樹脂製(JIMBO:NKｼﾘｰｽﾞ相当品)

ﾌﾛｱﾌﾟﾚｰﾄ　・砲金製　⊙アルミ合金製

29　ﾛｰﾃﾝｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ

１個用

㉚ 保安器用接地

⊙本工事　・別途

㉛ 地中線の埋設標

構内線路における埋設標の材質及びその個数は，図面に記載のない場合は次による。

⊙鉄製（　箇所）　⊙コンクリート（　箇所）

㉜ 天井仕上げ表示

図面において，室名に（）を付したものは直天井の，それ以外は二重天井の室を示す。

㉝ 接地極

接地極の材料は下記による。なお，接地棒ＥＢ（１４φ）の長さは１５００ｍｍ以上とし、１０φ，１４φは，Ｗ＝４０としてよい。

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
⊙	Ａ種接地	ＥＡ	１０Ω以下	接地銅板 1.5t×900×900
⊙	Ｂ種接地	ＥＢ	Ｖａ／Ｉｇ以下	接地銅板 1.5t×900×900
・	Ｃ種接地	ＥＣ	１０Ω以下	接地銅板 1.5t×900×900
⊙	Ｄ種接地	ＥＤ	１００Ω以下	ＥＢ（１４φ）×１(L=1500mm)
・	避雷設備	ＥＡ	１０Ω以下	接地銅板 1.5t×900×900
・	共同接地	ＥＡ･Ｄ	１０Ω以下	接地銅板 1.5t×900×900
・	共同接地	ＥＡ･Ｃ･Ｄ	１０Ω以下	接地銅板 1.5t×900×900
⊙	測定用	Ｅｐ･ｔ	１００Ω以下	ＥＢ（１４φ）×１(L=1500mm)

Ｖａ：対地電圧，Ｉｇ：１線地絡電流

㉞ ハンドホール蓋

強電＝「電」・通信＝「通」マークとし、チェーン付とする。

㉟ はつり

既存のコンクリート床，壁などの配管貫通部の穴あけは，図面に特記なき場合，原則としてダイヤモンドカッターによる。

㊱ 再使用機器

取外し再使用機器は，清掃及び絶縁抵抗測定のうえ，取付ける。

㊲ 取付高さ

壁付，壁掛形の機器等の取付高さは，図面に記載のない場合は原則、凡例による。

項目	特記事項
Ⓐ 防火区画貫通	⊙防火区画を貫通する配管配線等は耐火処理を行うこと。
Ⓑ 材　質	⊙ケーブルラック、金属ダクト、ボックス等の材質にて特記なき箇所は、屋内は鋼製、ピット及び屋外・水気のある場所は溶融亜鉛メッキ製とする。 ⊙屋外及び水気のある箇所の支持金具、架台、ボルト、アンカー類の材質はステンレス製とする。
Ⓒ 結露防止	⊙外壁への打込配管は、原則として行わないこと。やむを得ず行う場合の外壁の打込ボックスには、断熱材を充填すること。又、断熱材のある躯体を貫通する部分は内壁配管に結露を生じさせない様に対策すること。
Ⓓ 地中埋設配管	⊙地中配管には標識シート（２倍折込）を路盤と地中配管上端の中間深さに布設すること。 ⊙地中埋設の深さにて、特記なき箇所は路盤ＧＬ－６００ｍｍ以上とする。
Ⓔ 諸手続き費用	⊙ＣＡＴＶ会社への加入に伴う初期費用（加入金・導入負担金・工事費）は本工事に含むものとする。
Ⓕ 納入品	⊙保守、管理上必要な予備品、付属品を納品リストと共に納入すること。
Ⓖ 施工留意点	⊙設計図書に示す範囲にて明示がない部分でも、技術上、施工上、もしくは保安上当然必要と認められる工事は請負者負担にて施工すること。 ⊙本工事は工事着手前に十分調査を行い、現場の収まり取付位置、ダクト、配管、配線経路の変更等軽微な変更による請負金額の増減はしない。 ⊙配電盤、制御盤、分電盤、端子盤等盤類の鍵は、別途建築及び他設備施工者と協議の上、全て統一すること。 ⊙本工事に使用する機器の現品を参考提出をもとめられた際は、請負者負担にて提出すること。 ⊙消防指導による計画変更その他があった場合それを対応し、請負者が負担するものとする。

工　事　区　分　表

工事区分は　・下記による　⊙建築仕様に準ずる

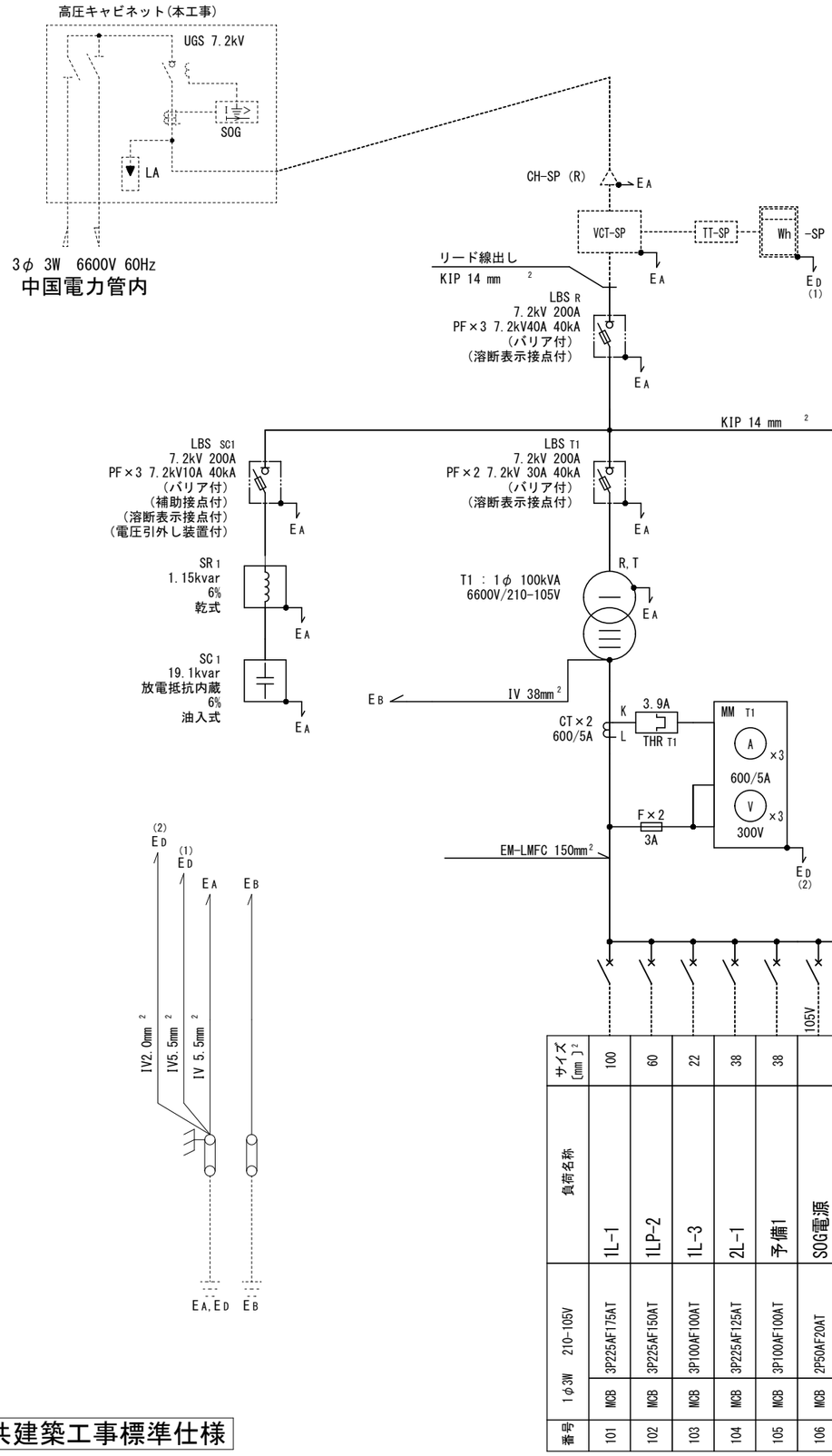
工事内容			建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	○		
		スリーブ、型枠		○	○
	埋込形（分電盤、端子盤、プルボックス）	鉄筋補強	○		
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、換気扇、大便器等	スリーブ、型枠		○	○
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類埋込み	補強共	○		
		補強のない場合		○	○
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		○	○	○
基礎	屋内　配電線、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	○		
		上記以外		○	○
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○		
		無筋基礎	○		
	屋上　テレビアンテナ、避雷針 高架水槽、ｸｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	○		
		上記以外		○	○
	架台、アンカーボルト			○	○
点検口	床、天井		○		
	配線ピット、トレンチピット		○		
配管配線	機器付属の制御盤（接地共）	一次側		○	
		二次側			
	制御盤と動力盤の間（接地共）	電源供給		○	
		操作回路　配管			
		操作回路　配線（　）			
	天井吊り形ＦＣＵ及び全熱交換形換気扇（接地共）	電源供給		○	
		操作回路　配管			
		操作回路　配線（　）			
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線			○	
	節水小便器の制御盤以降				○
	防油堤		○		
	インサート、吊りボルト		○	○	○
	換気扇枠				○
	外部取り付けギャラリー（ダクト、チャンバー接続用フランジを含む）		○		

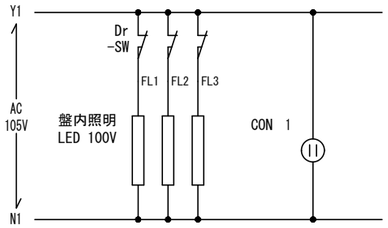
設　備　機　材　等　指　定　表

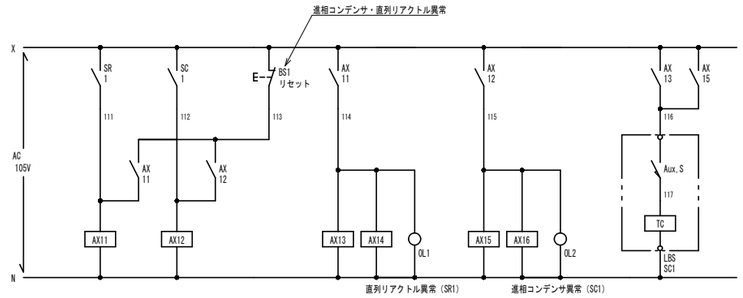
設備機材製造業者は　・下記による　・別表にて指定する　⊙指定しない

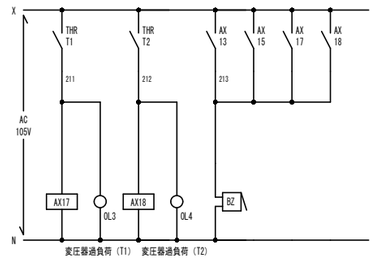
変圧器	ダイヘン、東芝、日立製作所、富士電機、三菱電機、明電舎、日新電機
発電機	東芝、東洋電機製造、日立製作所、富士電機、三菱電機、明電舎
ディーゼルエンジン	川崎重工、新潟鉄工、三菱重工、ヤンマーディーゼル、ダイハツディーゼル
進相コンデンサ	東芝、ニチコン、日立製作所、マルコン電子、三菱電機、日新電機
盤類（製作盤）	かわでん、中立電機、別川製作所、古河電気工業、共和電機産業
盤類（既製盤）	Panasonic、日東工業、内外電機、河村電器産業
整流器及び蓄電池	日本電池、古河電池、ユアサコーポレーション、新神戸電機、Panasonic
照明器具	Panasonic、東芝ライテック、日立ライティング、三菱電機照明、ヤマギワ、山田照明、小泉産業、大光電機、オーデリック、岩崎電気
配線器具	Panasonic、神保電器、東芝ライテック、寺田電機
電気時計	Ｔ．Ｉ．Ｃシチズン、セイコーＣ．Ｓ．Ｔ．、Panasonic
拡声装置	日本ビクター、Panasonic、ＴＯＡ、東芝ライテック
インターホン（ナースコールを含む）	ケアコム、Panasonic、アイホン、東芝ライテック
テレビ監視装置	日本ビクター、Panasonic、ＴＯＡ、ソニー
表示装置	Ｔ．Ｉ．Ｃシチズン、Panasonic、アイホン、ケアコム
テレビ共聴機器（ﾗｼﾞｵｱﾝﾃﾅを含む）	日立国際電気、ＤＸアンテナ、日本アンテナ、東芝ライテック、ホーチキ、Panasonic、マスプロアンテナ
火災報知装置（防、排煙を含む）	能美防災、ホーチキ、Panasonic、ニッタン
電話交換機	日本電気、日立製作所、富士通、東芝、Panasonic、岩崎通信機
会議室ＡＶ装置	日本ビクター、Panasonic、ＴＯＡ、東芝ライテック、ソニー
駐車場管制	アマノ、オムロン、三菱プレシジョン
鍵管理装置	ゴール、美和ロック、オムロン、ニッタン、能美防災、ホーチキ
中央監視制御装置	沖電気工業、日本電気、横河ジョンソンコントロールズ、山武ビルシステム
避雷針	エースライオン、東京避雷針工業、村田避雷針、ワールド避雷針

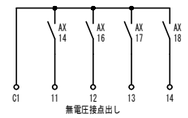
※□の製造業者を優先すること。なお、表記以外の製造業者を採用する場合は監督員との協議による。

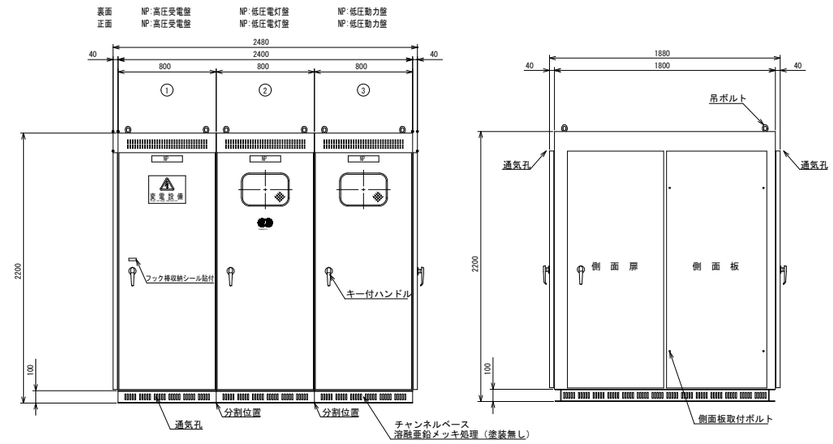


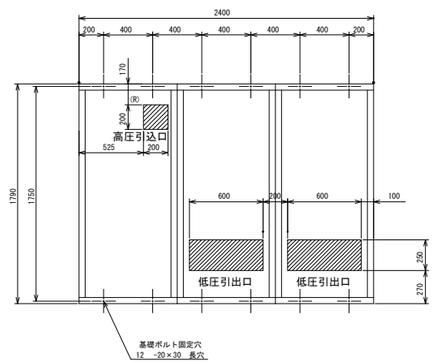












番号	1φ3W 210-105V		負荷名称	サイズ [mm 2]
101	MCB	3P225AF175AT	1L-1	100
102	MCB	3P225AF150AT	1LP-2	60
103	MCB	3P100AF100AT	1L-3	22
104	MCB	3P225AF125AT	2L-1	38
105	MCB	3P100AF100AT	予備1	38
106	MCB	2P50AF20AT	SOG電源	
S1	MCB	2P50AF20AT	照明・コンセント電源	Y1, N1 105V
S2	MCB	2P50AF20AT	警報回路電源	X, N 105V

番号	3φ3W 210V		負荷名称	サイズ [mm 2]
201	MCB	3P225AF125AT	P-1	38
202	MCB	3P100AF75AT	1LP-2	8
203	MCB	3P100AF75AT	1L-3	8
204	MCB	3P100AF100AT	予備1	

公共建築工事標準仕様

PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

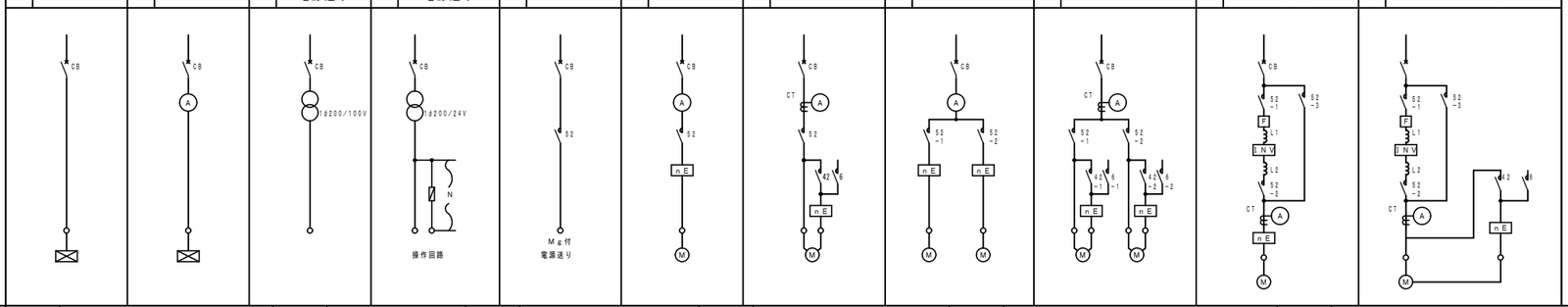
Project 大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

Site	Draw	Date	Title	Scale
鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	受変電設備結線図	

No. E-02

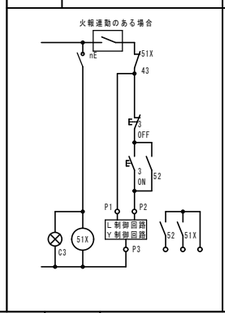
主回路結線図

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
電源送り	電源送りＡ付	トランス付電源送り	トランス付電源送り	直入起動	直入起動	Ｙ－Δ起動	直入起動	Ｙ－Δ起動	インバータ制御（始動切換）	インバータ制御（Ｙ－Δ起動）

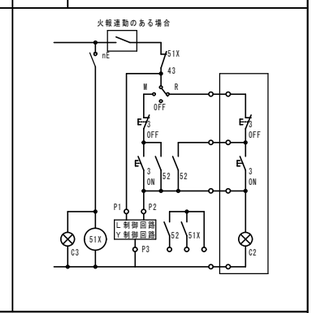


制御回路展開図

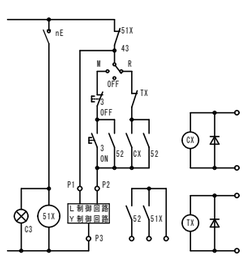
Ｃ－１　手　動



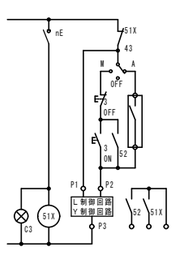
Ｃ－２　手元（試験）－遠方



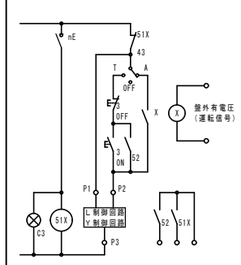
Ｃ－３　手元（試験）－遠方



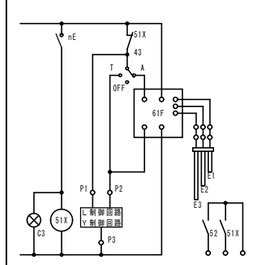
Ｃ－４



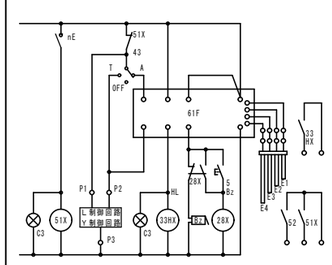
Ｃ－５　手元（試験）－自動（連動）



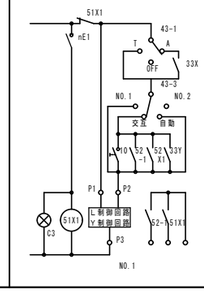
Ｃ－６　排水単独運転（警報なし）

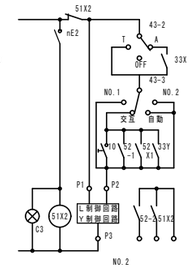


Ｃ－７　排水単独運転（警報付）

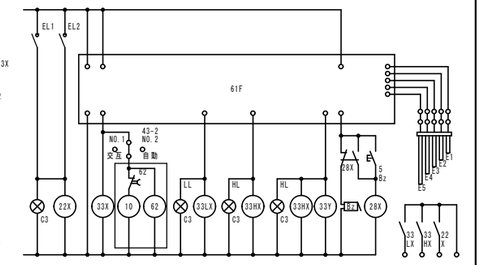


Ｃ－８　複式自動交互運転

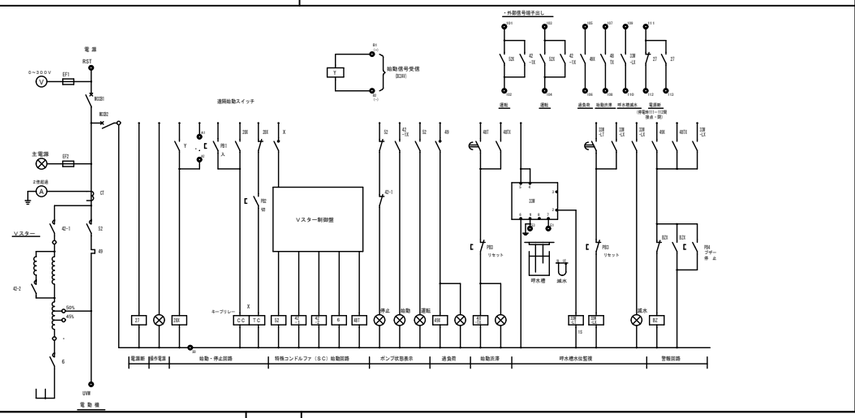




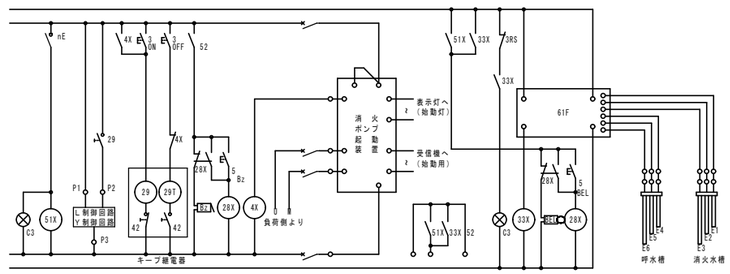
Ｃ－９　複式自動交互運転（同時起動）



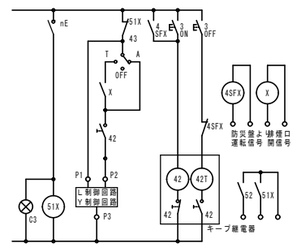
Ｃ－１０　Ｖスター（特殊コンドルファ）回路図



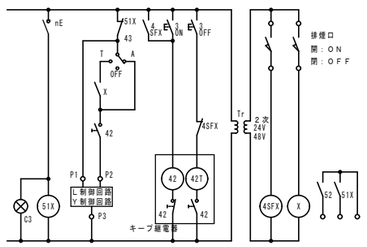
Ｃ－１２　消火ポンプ（連動始動）



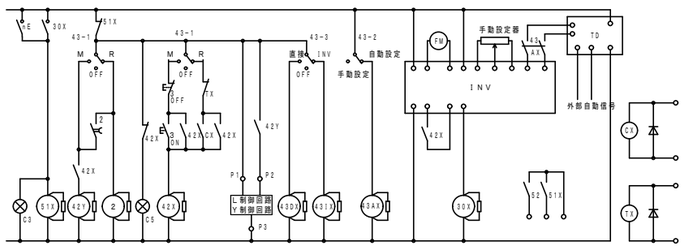
Ｃ－１３　排煙ファン



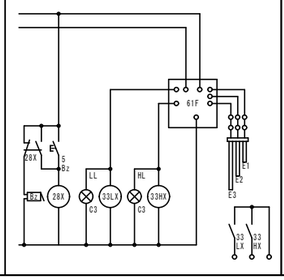
Ｃ－１４　排煙ファン



Ｃ－１５　可変速運転（バイパス回路付）

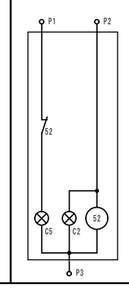


Ｃ－１６　警報用液面継電器（消火水槽、呼水槽、膨張水槽）

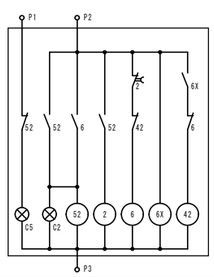


制御方式

Ｌ制御回路



Ｙ制御回路



注記

1）　ＭＣＣＢ，ＥＬＣＢの使用区分は負荷表による。

2）　連動接点、インターロック接点は必要に応じ設ける事。

3）　主回路電流計は２００Ｖ電動機で電流値が１５Ａを超えるもの及び４００Ｖ電動機は変流器付とする。

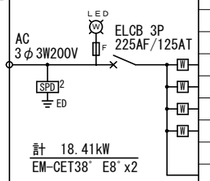
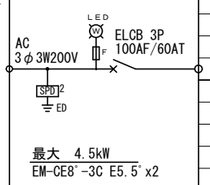
4）　汚物排水ポンプ及び雑排水ポンプはフリクトレベルスイッチとする。

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	動力盤結線図(1)		E-03

動力制御盤												現場盤									警報盤（鋼板製・露出型）						制御機器名等	備考
盤名称	幹線・結線図	機器内容						分岐開閉器	結線制御回路		インターロック及び連動	操作					表示				操作		表示（外部移報接点付）					
		記号	機器名称	容量（Kw）	台数	電圧種別	設置場所		主回路記号	制御回路記号		手元	遠方	連動	自動		発停	水位	故障		発停		状態	水位	故障			
(屋外) P-1 SUS製自立型 指定色塗装 ｷｰ付 P1 1		HPA-1	室外機(1階物販店系統)	5.32	1	3φ3W200V	外構設備ｽﾍﾟｰｽ	ELCB 3P 100AF/ 75AT	1	—	—	—	—	—	—		—	—	—		—		—	—	—			EM-CE8°-3C E5.5(G28)(F2#30)
		HPA-2	室外機(2階物販店系統)	5.32	1	3φ3W200V	外構設備ｽﾍﾟｰｽ	ELCB 3P 100AF/ 75AT	1	—	—	—	—	—	—		—	—	—		—		—	—	—			EM-CE8°-3C E5.5(G28)(F2#30)
		HPA-2	室外機(2階物販店系統)	5.32	1	3φ3W200V	外構設備ｽﾍﾟｰｽ	ELCB 3P 100AF/ 75AT	1	—	—	—	—	—	—		—	—	—		—		—	—	—			EM-CE8°-3C E5.5(G28)(F2#30)
		HPA-3	室外機(1階ｶﾌｪ系統)	2.45	1	3φ3W200V	外構設備ｽﾍﾟｰｽ	ELCB 3P 50AF/ 50AT	1	—	—	—	—	—	—		—	—	—		—		—	—	—			EM-CE5.5°-3C E5.5(G28)(F2#30)
			予備			3φ3W200V		ELCB 3P 50AF/ 50AT																				
(ｶﾌｪ) 1LP-2 屋内壁掛型 指定色塗装 ｷｰ付 P1 2			ｹｰﾌﾞﾙ接続端子																									

PLAT

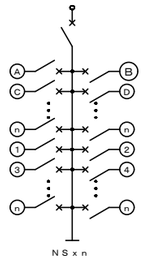
一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project 大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site 鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw 上 林
Date 2025.10.27
Title 動力盤結線図(2)
Scale

No. E-04

主回路標準結線図

ＡＣ　１φ３Ｗ　２１０/１０５Ｖ



凡例　及び　結線記号

記号	凡　例	仕　様	備　考
A		ＭＣＢ２Ｐ	特記なきは ５０／２０Ａ
B		ＭＣＢ１Ｐ	
E		ＥＬＢ２Ｐ	
F		ＥＬＢ３Ｐ	
G		ＭＣＢ３Ｐ	
M		Ｍｇ	
	Wh	私設電力量計	検定品
	ＲＹ	リモコンリレー	特記なきは20Ａ
T	T	タ　イ　マ　ー	ソーラータイマー 停電補償付
	L	照　　明	
	C	コンセント	
	P	３相動力	

仕　　様

1．幹線は原則として端子台受けとする。
2．非常回路には、赤色ストッパーを設けること。
3．特記なきＥＬＢは感度電流３０ｍＡ、動作時間０．１ｓｅｃとする。
4．盤はすべて、錠付とする。
5．特記なきは鋼板製とし、塗装は指定色とする。
6．リモコンリレー設置の場合、操作電流に適したリモコントランスを設置すること。
7．非常照明用分電盤は下記とする。
　一種耐熱形
　二種耐熱形
8．回路記号は下記とする。
　ＡＣ１φ１００Ｖ　①①
　ＡＣ１φ１００Ｖ　㋑㋑・・・防災回路
　ＡＣ１φ２００Ｖ　Ⓐ Ⓐ
　ＡＣ３Φ２００Ｖ　Ⓐ
　NO：電灯回路　NO：ｺﾝｾﾝﾄ回路
8．BEMS設備図参照の上、必要機器を設置すること。

管理室 1L-1

（鋼板製）（壁掛型）（指定色）　L1/1

1φ3W 200V/100V EM-CET100° E8° ×2

MCCB3P 225AF/150AT　計26.49KVA　MCCB3P 50AF/ 50AT

回路番号	結線記号	容量（ＶＡ）		負荷名称・備考
㋑	A	１０	L	誘導灯
㋑	E	３００	C	自火報受信機
L1	A	１０	L	非常照明
1	E	５５０	L	管理室･ﾄｲﾚ･電気室
T 2	E	６００	L	間接照明
T 3	E	３００	L	間接照明
T 4	E	３５０	L	間接照明
T 5	E	２００	L	外構
6	A		L	予備
7	A		L	予備
1	A	１５０	C	管理室
2	E	３００	C	冷蔵庫
3	E	３００	C	電気室･屋外
4	E	６００	C	ｵｽﾄﾒｲﾄ
5	E	１２００	C	ｳｫｼｭﾚｯﾄ
6	E	５０５	C	電気温水器
7	E	５００	C	PH-1
8	E	５０５	C	電気温水器
9	E	１２００	C	ｳｫｼｭﾚｯﾄ
10	E	５００	C	PH-1
11	E	６０	C	HEX-3
12	A		C	予備
A	E	１０２０	C	HPA-4
B	E 50/40	６９３０	C	融雪制御盤
C	E 100/60	１０４００	C	融雪制御盤
D	A		C	予備
		（２６４９０）		

物販店 1L-3

（鋼板製）（壁掛型）（指定色）　L1/3

1φ3W 200V/100V EM-CET22° E5.5° ×2

Wh　MCCB3P 100AF/75AT　最大15.0KVA　MCCB3P 50AF/ 50AT

回路	結線	容量（ＶＡ）		負荷名称・備考
㋑	A	１０	L	誘導灯
L1	A	１０	L	非常照明
1	A	１００	L	換気
1	E	４４０	C	HEX-2
A	E	３７０	C	HPA-1A,B
	ｹｰﾌﾞﾙ接続端子			

カフェ 1LP-2

（鋼板製）（壁掛型）（指定色）　L1/2

1φ3W 200V/100V EM-CET60° E8° ×2

Wh　MCCB3P 225AF/125AT　最大25.0KVA　MCCB3P 50AF/ 50AT

回路番号	結線記号	容量（ＶＡ）		負荷名称・備考
L1	A	１０	L	非常照明
1	A	１００	L	換気
1	A	６００	C	EH-2
A	E 100/75	１２０００	C	EH-1
	ｹｰﾌﾞﾙ接続端子			

倉庫 2L-1

（鋼板製）（壁掛型）（指定色）　L1/4

1φ3W 200V/100V EM-CET38° E5.5° ×2

Wh　MCCB3P 100AF/100AT　最大20.0KVA　MCCB3P 50AF/ 50AT

回路	結線	容量（ＶＡ）		負荷名称・備考
㋑	A	１０	L	誘導灯
L1	A	１０	L	非常照明
1	A	１００	L	換気
1	E	５６０	C	HEX-1
A	E	１９６０	C	HPA-2A
	ｹｰﾌﾞﾙ接続端子			

盤名称（盤仕様）	主回路結線図	回路番号	結線記号	容量（ＶＡ）	負荷名称・備考

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　電灯盤結線図
Scale
No.　E-05

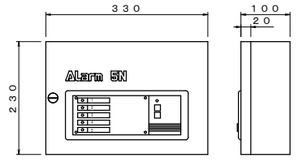
幹線ﾘｽﾄ

幹線番号	負荷名称	配線系統	負荷容量	ケーブルサイズ	接地線 (ED)(ELB)	敷設
L1 1	1L-1		29.97kVA	EM-CET100°	8° ×2	(E75)
L1 2	1LP-2		25.00kVA	EM-CET60°	8° ×2	(E63)
L1 3	1L-3		15.00kVA	EM-CET22°	5.5° ×2	(E51)
L1 4	2L-1		20.00kVA	EM-CET38°	5.5° ×2	(E63)
P1 1	P-1		18.41kW	EM-CET38°	8° ×2	(E63)
P1 2	1LP-2		4.5kW	EM-CE8° -3	5.5° ×2	(E31)

凡　例

記　号	名　称	備　考
	電灯分電盤	
	動力制御盤	
	警報盤	
	プルボックス	特記なきｻｲｽﾞは200x200x200 ＷＰは防水型（ＳＵＳ製）
	電源ボックス	
	ハンドホール	ｻｲｽﾞは傍記による
	接　地　極	種別は傍記による
	天井埋込、隠ぺい	
	床埋込、隠ぺい	
	露　出　配　管	
	地　中　埋　設	
	ケーブル隠ぺい	
	空　配　管	
L No	幹 線 番 号（電灯）	幹線リスト参照
P No	幹 線 番 号（動力）	幹線リスト参照
K No	警 報 線 番 号	警報線リスト参照

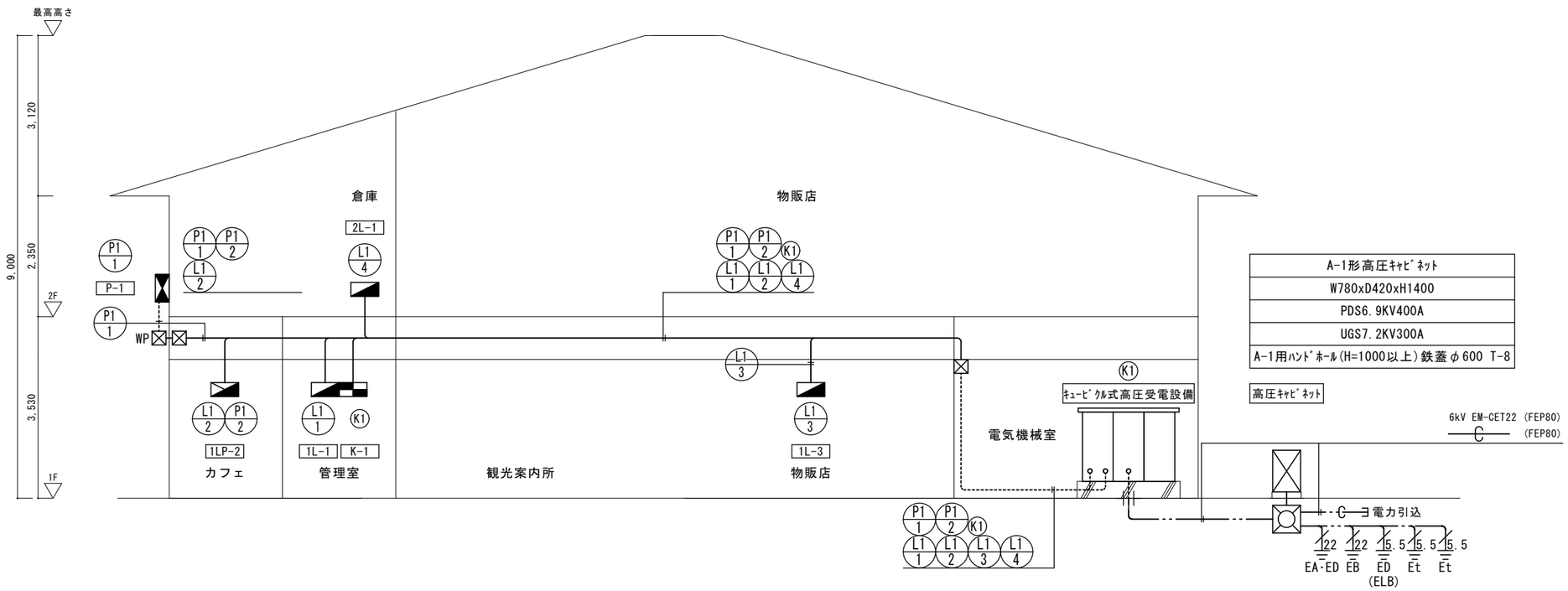
警報盤仕様



－　警報盤仕様　－
1．電源電圧　ＡＣ１００Ｖ（停電補償蓄電池内蔵）
2．形　状　鋼板製　露出型
3．表示窓数　５窓
4．警報入力　無電圧ａｂ接点
5．外部移報　一括警報出力（無電圧1c接点）
6．その他　自己保持機能付き
　　ブザー停止タイマー付き

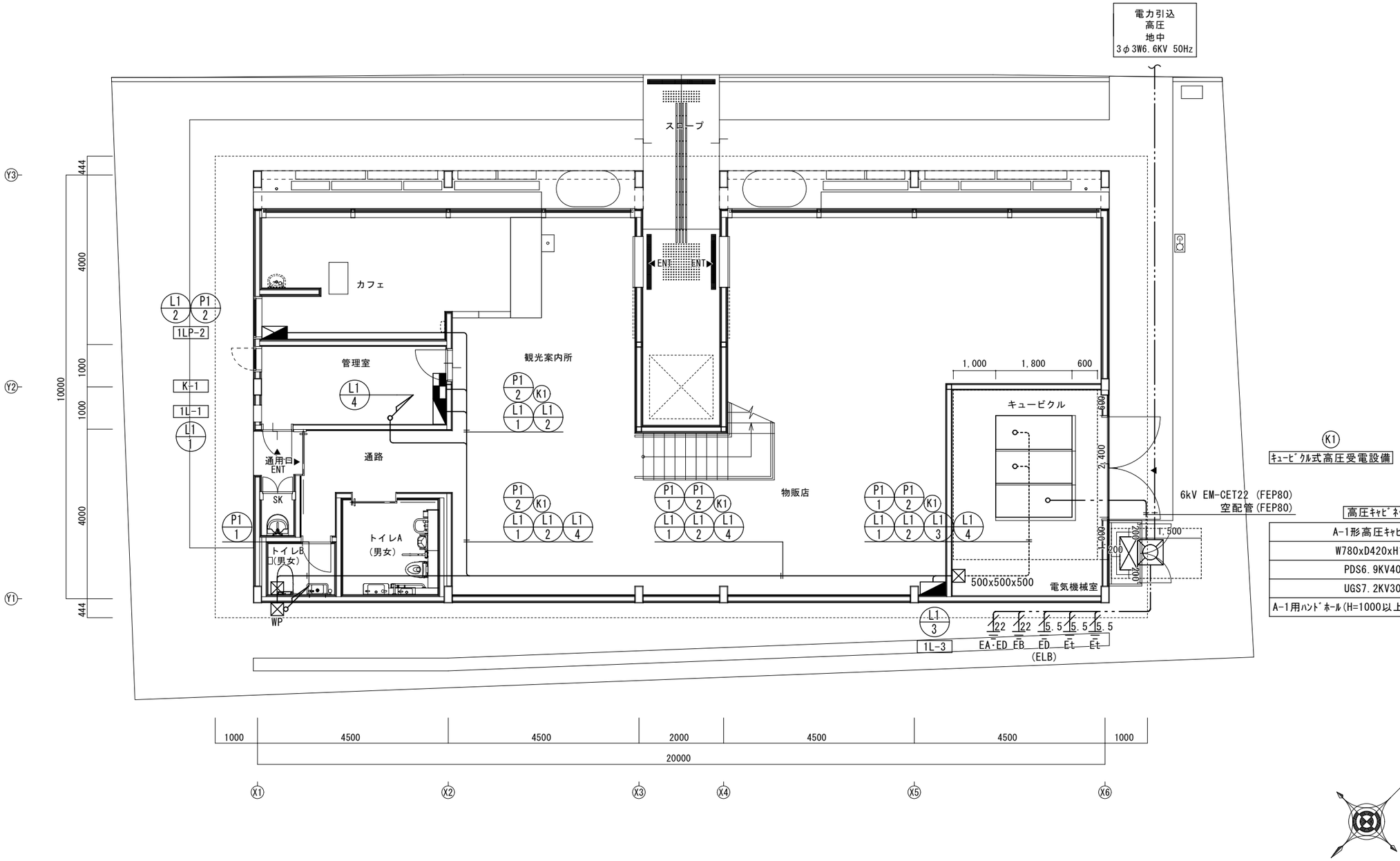
警報盤ﾘｽﾄ

幹線番号	基点	配線系統（経由）	終点（負荷名称）	警報内容	ケーブルサイズ	保護管
K1	警報盤		キュービクル	異常	EM-CEE2.0-3C	(G22)(PF22)
K2	予備					
K3	予備					
K4	予備					
K5	予備					



PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　幹線・動力設備 系統図
Scale
No.　E-06



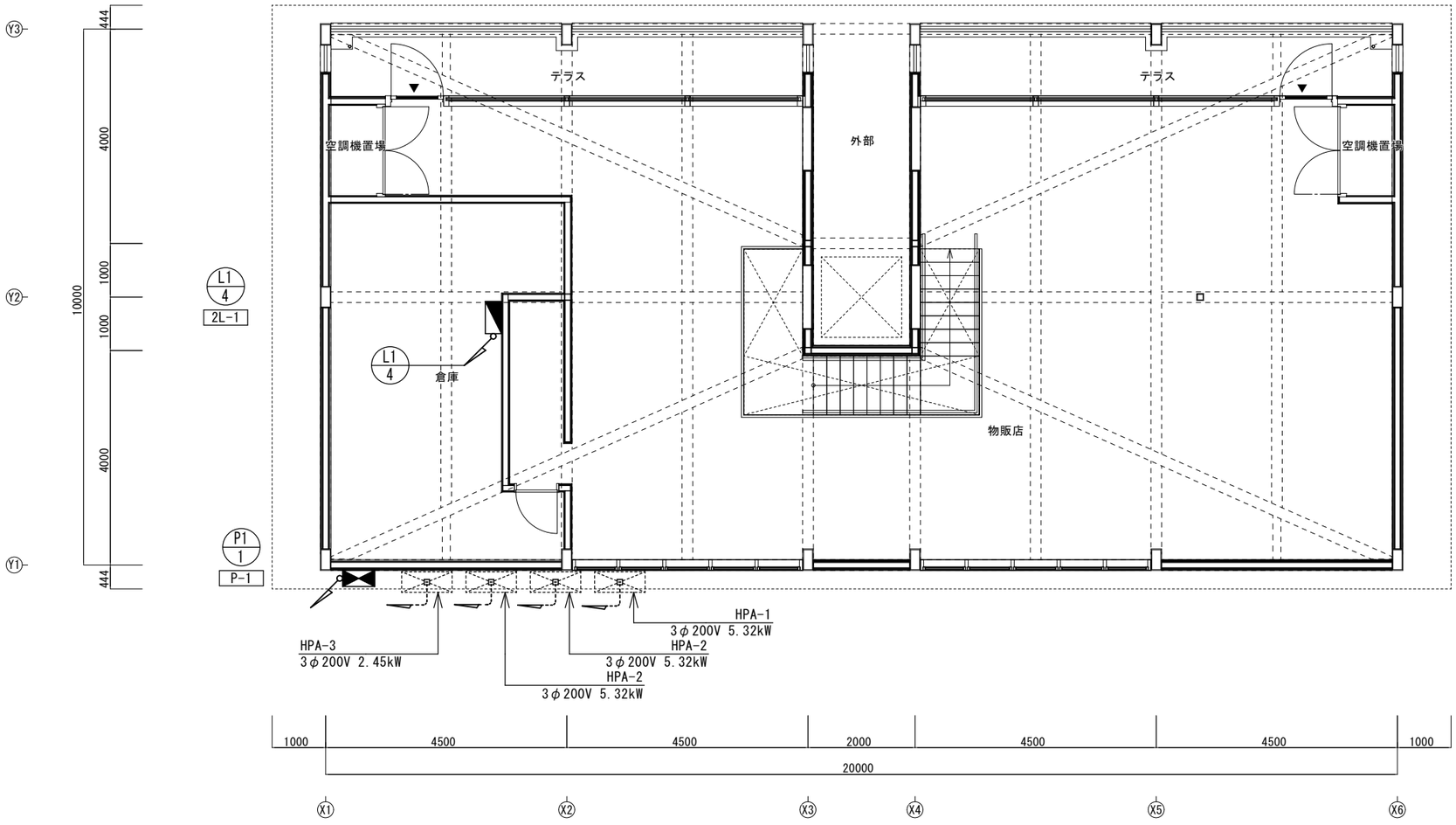
高圧ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ

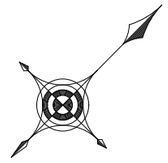
A-1形高圧ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ
W780xD420xH1400
PDS6.9KV400A
UGS7.2KV300A
A-1用ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ(H=1000以上)鉄蓋φ600 T-8

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事
Site　鳥取県西伯郡大山町大山40-11
Draw　上 林
Date　2025.10.27
Title　幹線・動力設備 1階平面図
Scale　1/100
No.　E-07





PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	幹線・動力設備 2階平面図	1/100

No. E-08

非常照明器具姿図

●f	非常用照明(蓄電池内蔵型)	●g	非常用照明(蓄電池内蔵型)	●n	非常用照明(蓄電池内蔵型)
	LED(1.0W) 230lm		LED(1.0W) 370lm		LED(1.3W) 1050lm
	非常灯評定番号:LALE-004		非常灯評定番号:LALE-004		非常灯評定番号:LALE-006

φ120(埋込穴:φ100)×H74
埋込型

保守率:0.92　　リモコン自己点検機能付

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	2.7m	3.0m	-
単体配置	A1	3.8m	4.0	4.0	3.6	2.8	-
直線配置	A2	8.5m	9.4	9.9	10.1	10.1	-
四角配置	A4	6.9m	7.6	8.1	8.3	8.9	-

Panasonic:NNFB90605K 相当品

φ155×H75
直付型

保守率:0.92　　リモコン自己点検機能付

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	3.6m	4.0m
単体配置	A1	4.2m	4.6	4.7	4.9	4.1	3.3
直線配置	A2	9.3m	10.2	10.8	11.9	13.1	12.9
四角配置	A4	7.4m	8.2	8.7	9.6	10.9	11.7

Panasonic:NNFB91005C 相当品

φ155×H75
直付型

保守率:0.92　　リモコン自己点検機能付

器具取付高さ		2.1m	2.4m	3.0m	4.0m	4.5m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	5.4m	5.9	6.9	7.9	8.3	8.7	6.4
直線配置	A2	11.3m	12.7	15.2	18.6	19.9	21.0	22.8
四角配置	A4	8.5m	9.6	11.6	14.6	16.0	17.2	19.4

Panasonic:NNFB93005C 相当品

誘導灯姿図

	LED C級		LED C級		LED C級
	避難口誘導灯		通路誘導灯		通路誘導灯
	蓄電池内蔵型		蓄電池内蔵型		蓄電池内蔵型
	型式認定番号：1AS111-3618		型式認定番号：1AS111-3618		型式認定番号：1AS111-3618

片面型
壁･天井直付･吊下型

Panasonic: FA10312CLE1
表示板：FK10300

片面型
壁･天井直付･吊下型

Panasonic: FA10312CLE1
表示板：FK10317

片面型
壁･天井直付･吊下型

Panasonic: FA10312CLE1
表示板：FK10316

凡例表

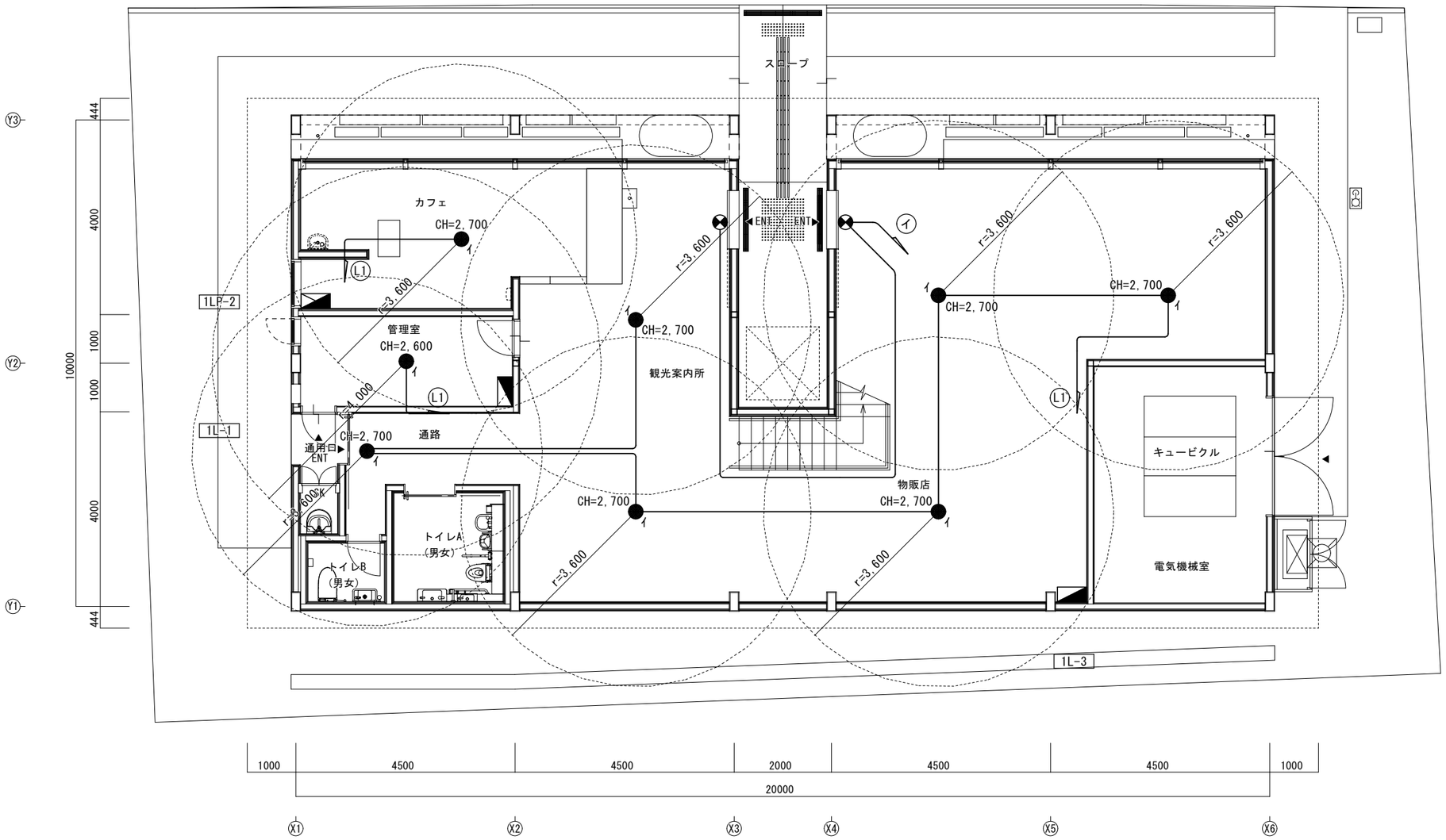
記号	名称	備考
◪	電灯分電盤	
●	非常照明	(非常照明･誘導灯器具姿図参照)
⊗	避難口誘導灯	(非常照明･誘導灯器具姿図参照)

注記

1）　特記なき配管配線は下記による。

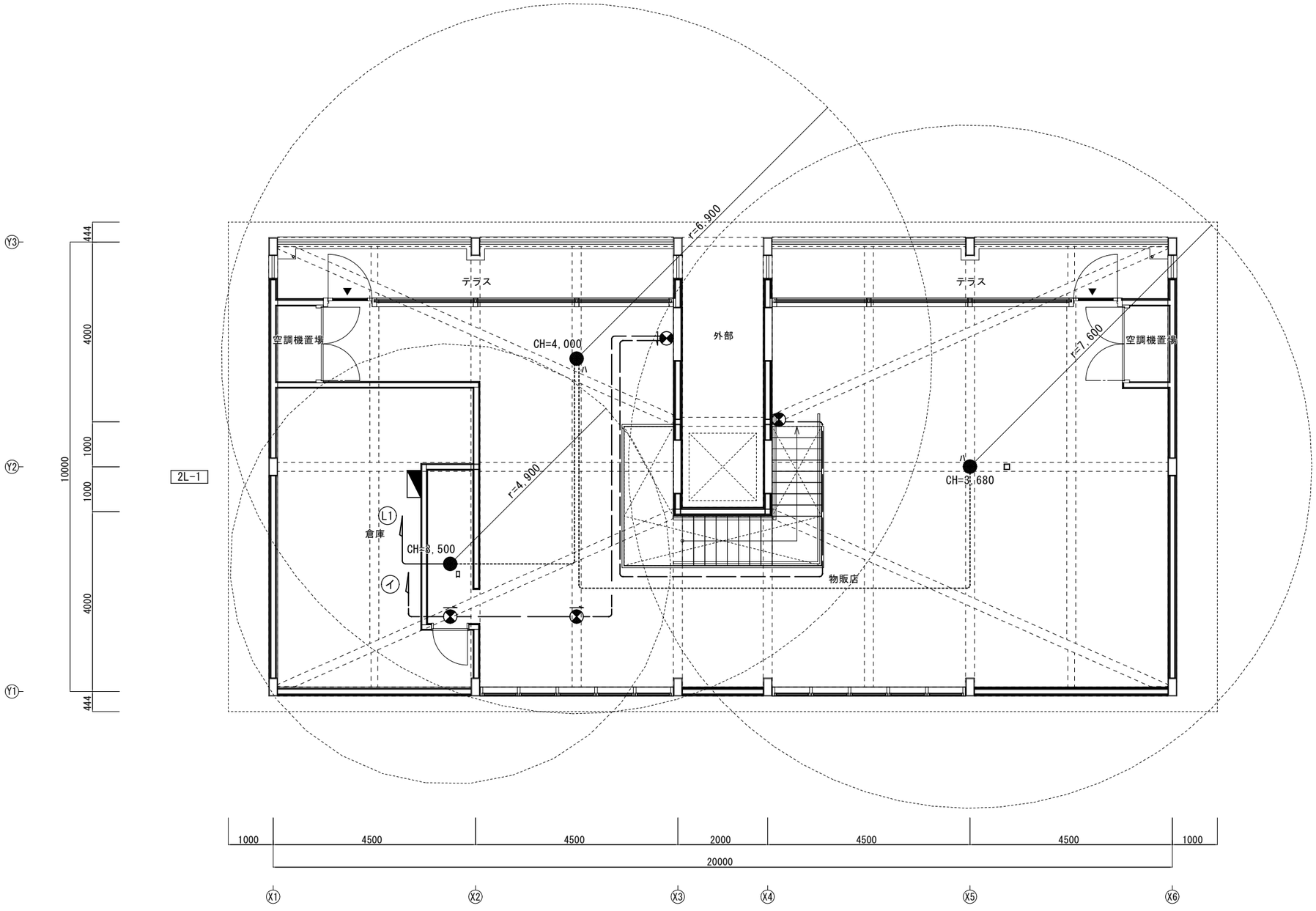
――――	EM－EEF2．0－3C　(内1Cアース)　(PF22)	天井隠蔽
--------	EM－EEF2．0－3C　(内1Cアース)　(E25)	露出配管
――	EM－EEF2．0－3C　(内1Cアース)　(PF22)	床隠蔽

2）　図中、破線の円はLED非常照明2lxの得られる照度範囲を示す



PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	非常照明・誘導灯設備 1階平面図	1/100	E-09



PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	非常照明・誘導灯設備 2階平面図	1/100	E-10

PROJ.　大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事

DATE.　2025.06.02. 07.19.

No.	記号	名称・型番	ランプ	色温度	VA/台	数量	KVA	埋込寸法・etc.
D1	D1	LEDダウンライト ERD9610W	LED	3500K	25VA	3	0.075KVA	φ75　H129 ※電源別置
D2	D2	軒下LEDダウンライト SDL82006L-WW	LED	3000K	20VA	3	0.06KVA	φ60　H97 ※電源別置
B1	B1	LEDベースライト ERK9940WB+FAD747WWB	LED	3500K	40VA	2	0.08KVA	
01	01	軒下LEDダウンライト SDL82006L-WW/特	LED	3000K	20VA	10	0.2KVA	φ60 ※電源別置
02	02	特注軒下LEDシーリングライト YWD-001	LED	3000K	40VA	2	0.08KVA	※電源別置
03	03	屋外用スパイクスポットライト OLS02P-30K-15D-1/特	LED	3000K	10VA	17	0.17KVA	※電源別置、スパイク仕様
04	04	特注屋外用ウォールライト	LED	3000K	60VA	4	0.24KVA	※電源別置
05	05	足元間接照明 ETE-L-30K+ETE-L-MC+ETE-L-CP/10	LED	3000K	20VA/m	13.5m	0.27KVA	※電源別置
06	06	軒下LEDライン照明 ETE-L-30K+ETE-L-MC+ETE-L-CP/10	LED	3000K	20VA/m	17.2m	0.344KVA	※電源別置
07	07	トップライト用照明 GRX02S-40K-15D/特	LED	4000K	70VA	4	0.28KVA	※電源別置
							TOTAL	1.799KVA
							VA/㎡	

凡　例

記　号	名　　称	備　　考	記　号	名　　称	備　　考
	電灯分電盤		●	個別スイッチ	
●D1	照明器具(ダウンライト)	(照明器具姿図参照)		調光スイッチ	
B1	照明器具(ベースライト)	(照明器具姿図参照)	●3	3路スイッチ	
●01	照明器具(軒下用ダウンライト)	(照明器具姿図参照)	●A	センサー手動ON/OFFスイッチ	
●02	照明器具(軒下用シーリングライト)	(照明器具姿図参照)	⊠	プルボックス	
▬03	照明器具(屋外用スパイクスポットライト)	(照明器具姿図参照)	Ⓢ WP	屋外用壁付人感センサー	親：親機　子：子機
▭04	照明器具(屋外用ウォールライト)	(照明器具姿図参照)	ⓒ	天井付人感センサー	親：親機　子：子機
05	照明器具(屋外用ラインライト)	(照明器具姿図参照)	tr	DC24V用専用電源	点検可能とする。(位置は発意匠調整の事)
06	照明器具(屋外用ラインライト)	(照明器具姿図参照)			
07	照明器具(屋外用トップライト)	(照明器具姿図参照)			

注　記

1.特記なき配管配線は下記とする。

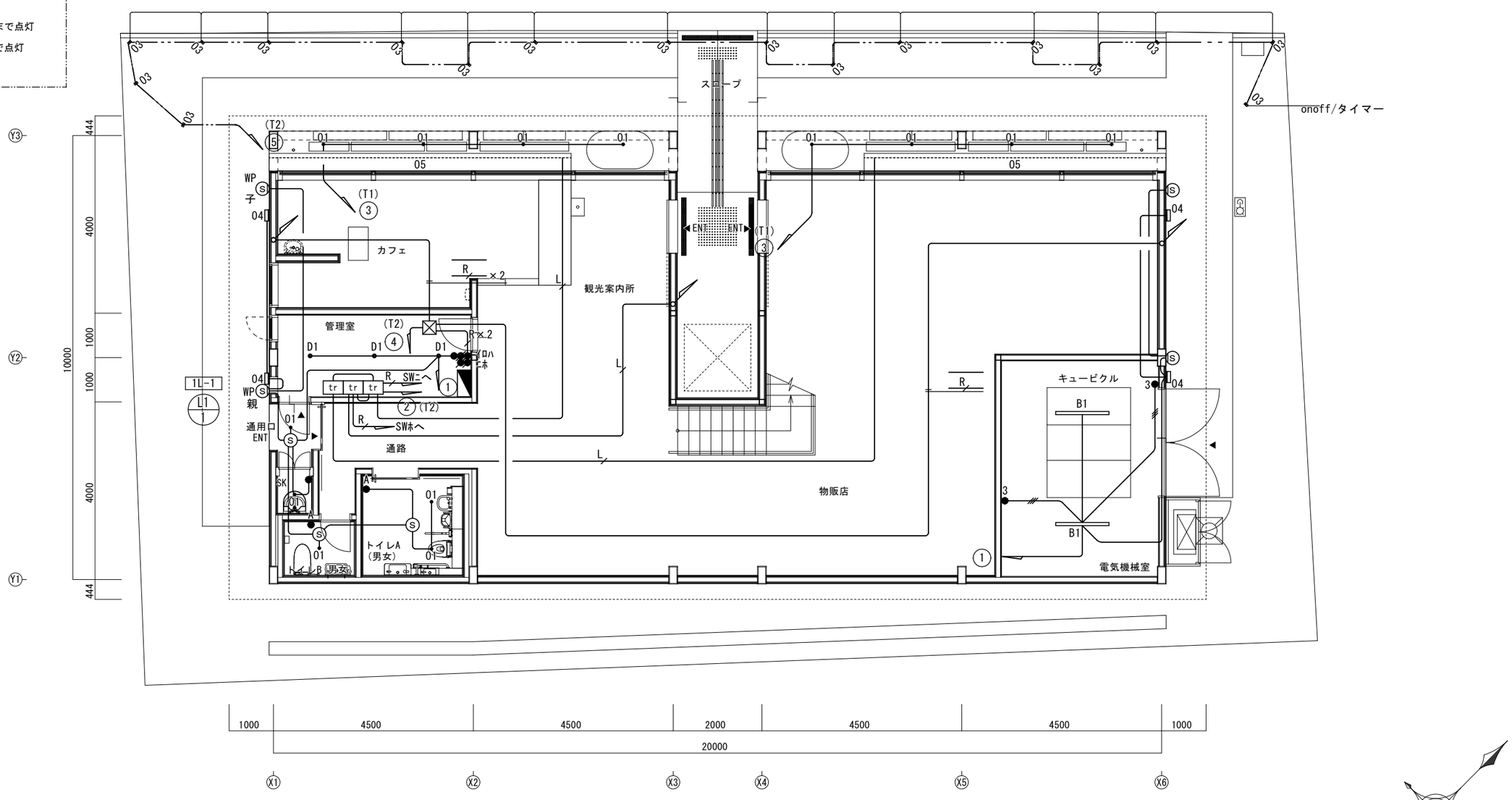
———	EM-EEF2.0-3C	(内1C7-ス)	(PF22)×1
——//——	EM-EEF2.0-2C×2	(内1C7-ス)	(PF22)×1
- - - -	EM-EEF2.0-3C	(内1C7-ス)	(E25)×1
R ——/——	EM-CPEE1.2-1P		(PF22)×1
L ——/——	器具付属リード線		(PF22)×1
L - - - -	器具付属リード線		(E25)(G28)×1
5.5 ——/——	EM-CE5.5-3C	(内1C7-ス)	(FEP30)×1

天井内ころがし　　床埋込、隠ぺい
露出配管　　地中埋設配管配線
天井隠蔽又は躯体打込配管配線

2．配線機器の取り付け高さは意匠に確認の事。
3．コンセント･スイッチプレートは屋内:JIMBO:NKシリーズ、屋外:JIMBO:RaProシリーズとする事。
4．調光器はメーカー指定品を使用の事。

ﾀｲﾏｰ点灯時間

(T1)･･･日没～日の出まで点灯
(T2)･･･日没～深夜まで点灯
(T3)･･･常時点灯



PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	電灯設備 1階平面図	1/100	E-12

凡　例

記　号	名　　称	備　　考	記　号	名　　称	備　　考
	電灯分電盤		●	個別スイッチ	
●D1	照明器具(ダウンライト)	(照明器具姿図参照)		調光スイッチ	
B1	照明器具(ベースライト)	(照明器具姿図参照)	●3	3路スイッチ	
●01	照明器具(軒下用ダウンライト)	(照明器具姿図参照)	●A	センサー手動ON/OFFスイッチ	
●02	照明器具(軒下用シーリングライト)	(照明器具姿図参照)	⊠	プルボックス	
▬03	照明器具(屋外用スパイクスポットライト)	(照明器具姿図参照)	Ⓢ	壁付人感センサー	
▭04	照明器具(屋外用ウォールライト)	(照明器具姿図参照)	Ⓒ	天井付人感センサー	
05	照明器具(屋外用ラインライト)	(照明器具姿図参照)	tr	DC24V用専用電源	点検可能とする。(位置は要意匠調整の事)
06	照明器具(屋外用ラインライト)	(照明器具姿図参照)			
07	照明器具(屋外用トップライト)	(照明器具姿図参照)			

注　記

1.特記なき配管配線は下記とする。

――――	EM-EEF2.0-3C	(内1C7-ス)	(PF22)×1
―//―	EM-EEF2.0-2C×2	(内1C7-ス)	(PF22)×1
- - - -	EM-EEF2.0-3C	(内1C7-ス)	(E25)×1
R ―/―	EM-CPEE1.2-1P		(PF22)×1
L ―/―	器具付属リード線		(PF22)×1
L - - -	器具付属リード線		(E25)(G28)×1
5.5 ―/―	EM-CE5.5-3C	(内1C7-ス)	(FEP30)×1

―・―　天井内ころがし
- - - - 露出配管
―――― 天井隠蔽又は躯体打込配管配線
― ―― 床埋込、隠ぺい
―・・― 地中埋設配管配線

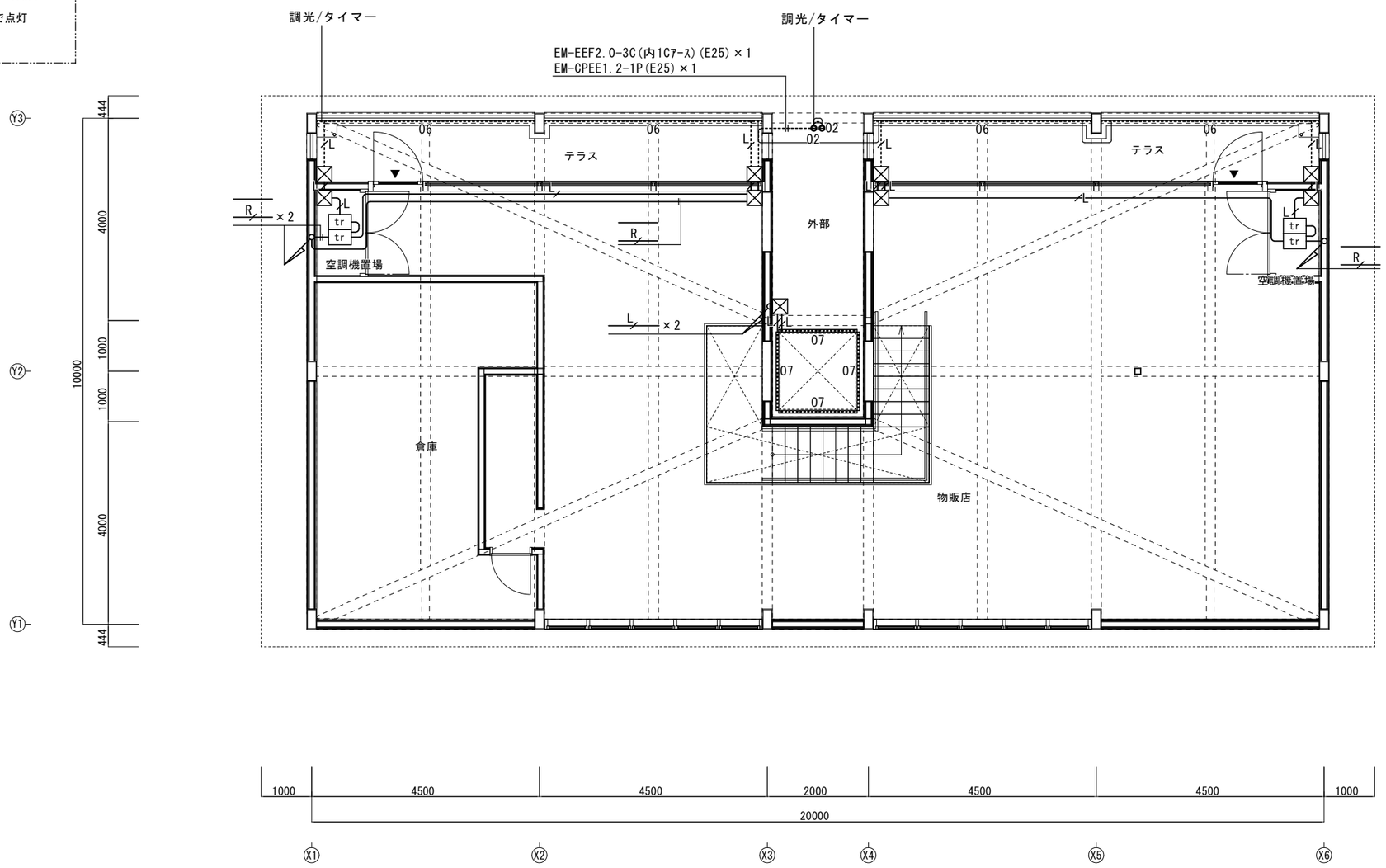
2．配線機器の取り付け高さは意匠に確認の事。
3．コンセント･スイッチプレートは屋内:JIMBO:NKシリーズ、屋外:JIMBO:RaProシリーズとする事。
4．調光器はメーカー指定品を使用の事。

ﾀｲﾏｰ点灯時間

(T1)･･･日没～日の出まで点灯

(T2)･･･日没～深夜まで点灯

(T3)･･･常時点灯



PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	電灯設備 2階平面図	1/100	E-13

凡 例

記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤	
	端子盤内ｺﾝｾﾝﾄ (2P15A･E付x2)	
	壁付ｺﾝｾﾝﾄ (2P15A･E付x2)	
ET	壁付ｺﾝｾﾝﾄ (2P15A･E付×2+ET×1)	
C	冷蔵庫用ｺﾝｾﾝﾄ (2P15A･E付×2+ET×1)	
	電源ボックス	
	24時間換気対応ﾘﾓｺﾝ	設備工事
	ｺﾝｾﾝﾄ(2P15A･E付×2＋ET付×1) TELｱｳﾄﾚｯﾄ (ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ 6極4芯×2) LANｱｳﾄﾚｯﾄ (ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ 8極8芯(Cat.6)×1) TVｱｳﾄﾚｯﾄ (直列ﾕﾆｯﾄ 2端子型(端末)×1)	一体ﾌﾟﾚｰﾄ

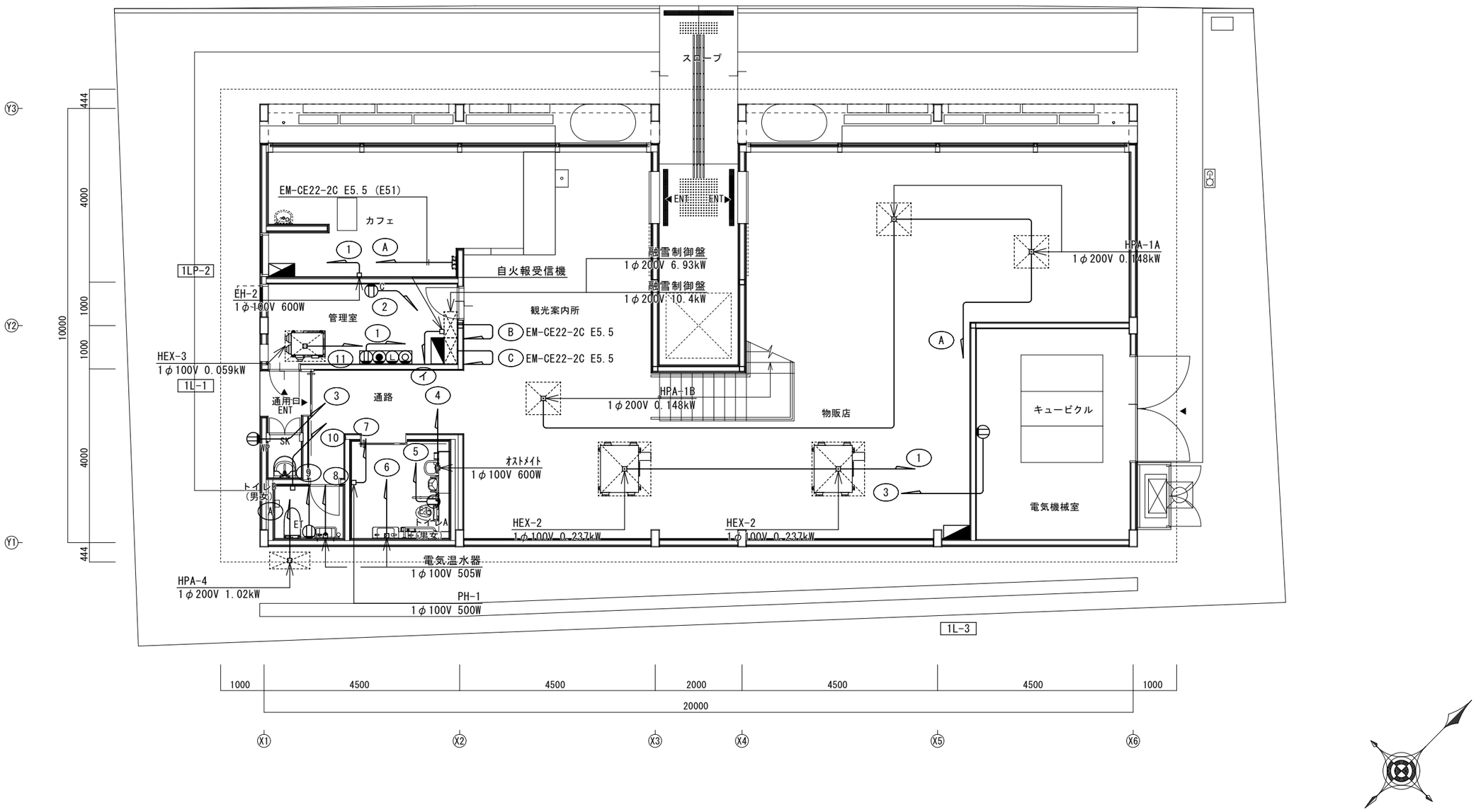
注 記

1.特記なき配管配線は下記とする。

- EM-EEF2.0-3C (内1Cｱｰｽ) (PF22)×1
- EM-EEF2.0-2C×2 (内1Cｱｰｽ) (PF22)×1
- 空配管 導入線1.2mm (PF22)×1
- 天井内ころがし
- 床埋込、隠ぺい
- 露出配管
- 地中埋設配管配線
- 天井隠蔽又は躯体打込配管配線

2．配線機器の取り付け高さは意匠に確認の事。

3．コンセント･スイッチプレートは屋内:JIMBO:NKシリーズ、屋外:JIMBO:RaProシリーズとする事。

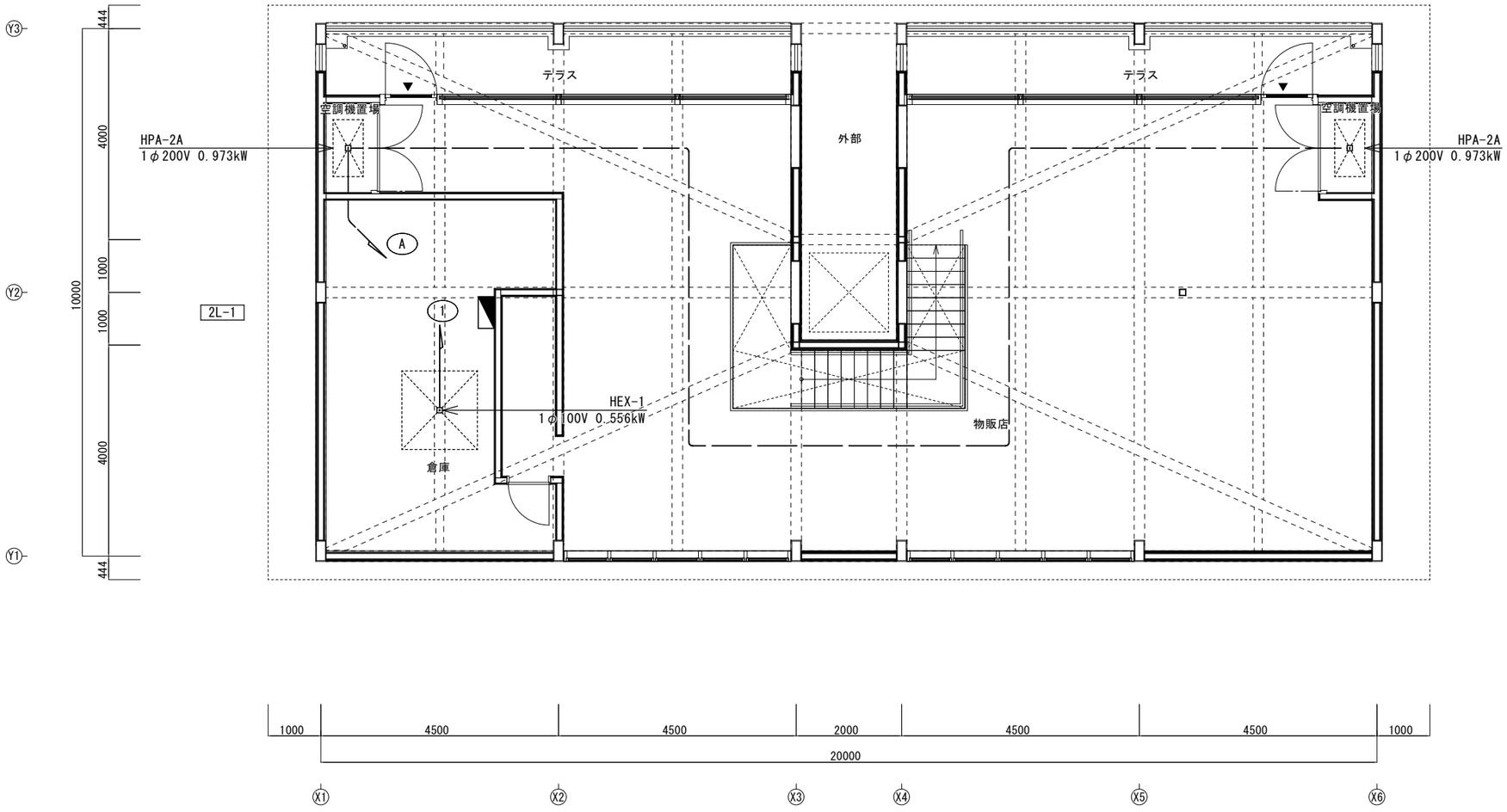


PLAT

一級建築士登録 第375314号 上林 剛典
東京都知事登録 第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所 〒152-0023 東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	コンセント設備 1階平面図	1/100	E-14



PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	コンセント設備 2階平面図	1/100	E-15

端子盤リスト

盤名称	電　話	テレビ共聴	情　報	備　考
1T-1 (MDF)	20P +保安器設置ｽﾍﾟｰｽ	UHF/BS/CSﾌﾞｰｽﾀｰ×1 UHF/BS/CS 2分配器×1 ﾌﾞｰｽﾀｰ用ｺﾝｾﾝﾄ(2P15A･E付x2) (全て4K･8K対応品)	光ｺﾝｾﾝﾄ 光PT盤ｽﾍﾟｰｽ 光ONUｽﾍﾟｰｽ ｽｲｯﾁﾝｸﾞHUB(6ﾎﾟｰﾄ) HUB用ｺﾝｾﾝﾄ(2P15AE付×2)	屋外自立型 鋼板製
1T-1～1T-3 2T-1	5P	UHF/BS/CSﾌﾞｰｽﾀｰｽﾍﾟｰｽ UHF/BS/CS分配器ｽﾍﾟｰｽ ﾌﾞｰｽﾀｰ用ｺﾝｾﾝﾄ(2P15A･E付x2) (全て4K･8K対応品)	情報用配線ｽﾍﾟｰｽ ｽｲｯﾁﾝｸﾞHUBｽﾍﾟｰｽ HUB用ｺﾝｾﾝﾄ(2P15AE付×2)	屋内壁掛型 鋼板製

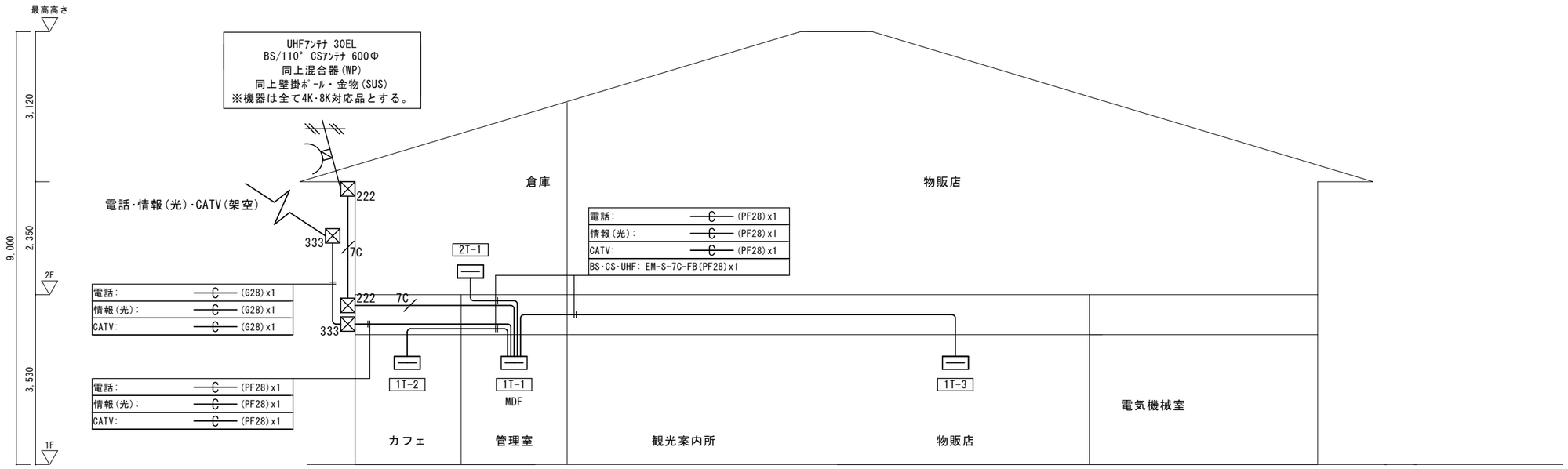
設備機器一覧表

記　号	名　　称	備　　考
▭	端子盤	
▭	別途工事盤	
⊠nnn	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	ｻｲｽﾞ:n00×n00×n00 WP:防水(SUS)

注記

1．特記なき配管配線は下記とする。

——7C——//	EM-S-7C-FB　(PF22) ×1		
----------	露出配管配線	————	天井隠蔽又は躯体打込配管配線
— ———	床埋込、隠ぺい	——··——	地中埋設配管配線

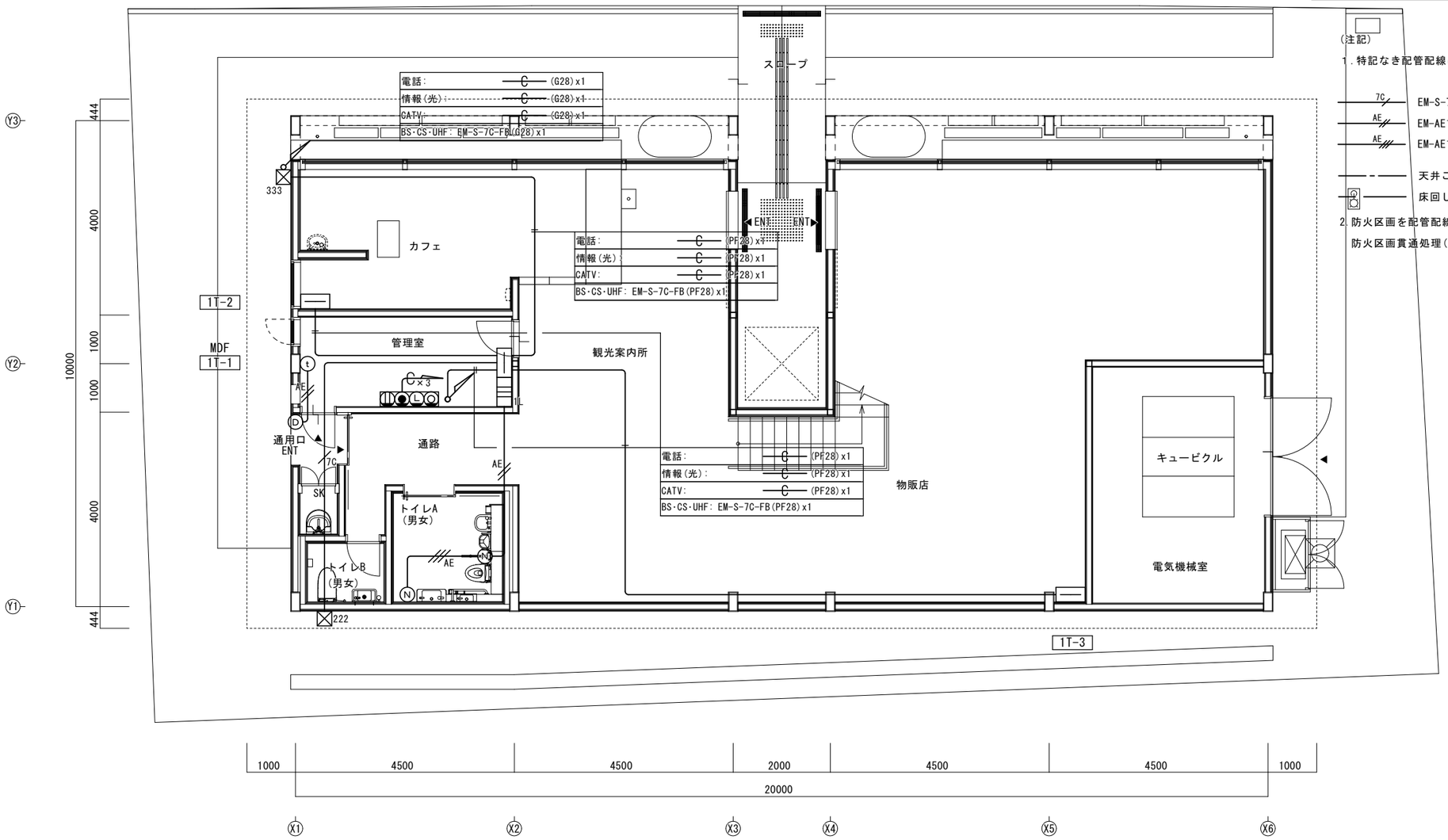


PLAT
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号
〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	弱電設備 系統図		E-16

設備機器一覧表

記　号	名　　称	備　　考
	端子盤	
	ｺﾝｾﾝﾄ(2P15A E付×2) TELｱｳﾄﾚｯﾄ(ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ 6極4芯×2) 情報ｱｳﾄﾚｯﾄ(ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ(Cat.6) 8極8芯×1)	一体ﾌﾟﾚｰﾄ
	TV ｱｳﾄﾚｯﾄ(直列ﾕﾆｯﾄ端末)x1	
nnn	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	ｻｲｽﾞ:n00×n00×n00 WP:防水(SUS)
D	インターホン子機	ｱｲﾎﾝ:JT-DA相当品
t	インターホン親機	ｱｲﾎﾝ:WS-2MED-T相当品
N	呼出ボタン	
nL	トイレ呼出表示盤	窓数:nL



(注記)

1. 特記なき配管配線は下記とする。

- 7C — EM-S-7C-FB (PF22)
- AE — EM-AE1.2-2C (PF16)
- AE — EM-AE1.2-3C (PF16)
- 天井ころがし配線
- 地中埋設配管配線
- 床回し配管配線
- 露出配管配線

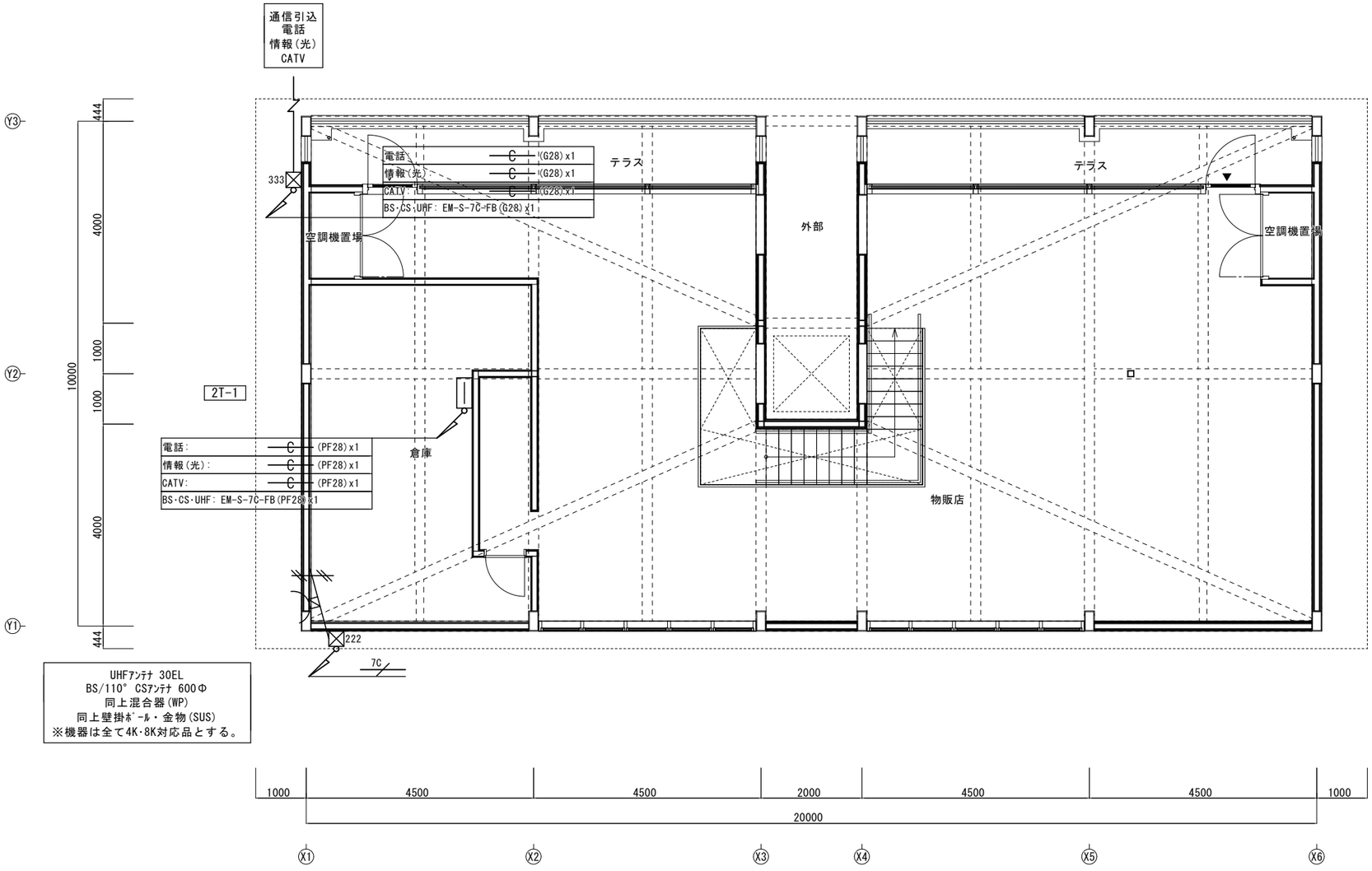
2. 防火区画を配管配線などが横断する部分については、防火区画貫通処理(国土交通大臣認定工法)を施す事。

PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	弱電設備 1階平面図	1/100	E-17



PLAT

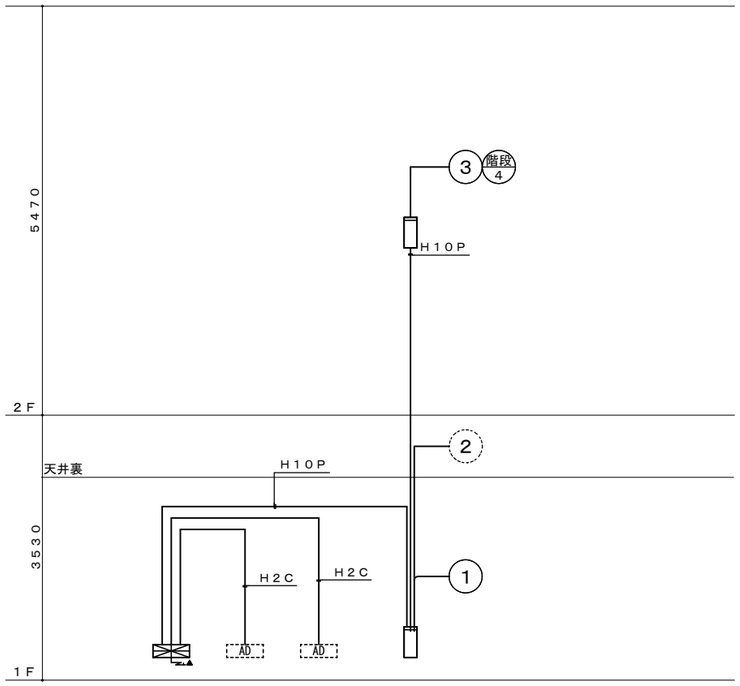
一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	弱電設備 2階平面図	1/100	E-18

凡　例

記　号	名　称	記　事
	火　災　受　信　盤	Ｐ型１級　　１０回線　壁掛型　特記参照
	機　器　収　容　箱	埋込型　縦型　　Ⓟ Ⓑ収容
Ⓟ	発　信　機	Ｐ型１級　　フラット型表示灯付
Ⓑ	地　区　音　響　装　置	ＤＣ２４Ｖ　８ｍＡ　ダイオード内蔵
S c	光電式スポット型感知器	２種　　Ｐ型自動試験機能付
S 1 c	光電式スポット型感知器	２種　（天井内設置）　Ｐ型自動試験機能付
S c	光電式スポット型感知器	２種　側面点検ＢＯＸ付　Ｐ型自動試験機能付
c	差動式スポット型感知器	２種　　Ｐ型自動試験機能付
c W	差動式スポット型感知器	２種　防水型　　Ｐ型自動試験機能付
c	定温式スポット型感知器	特種　６０℃　防水型　　Ｐ型自動試験機能付
AD	オートドア制御盤	建築工事
	終　端　設　定	
	終　端　抵　抗	地区音響用　１０Ｋ
	配　管　配　線	天井いんぺい
	配　管　配　線	ケーブル線
	配　管　配　線	露出
	配　管　配　線	立上り、引下げ、素通し
	警　戒　区　域　境　界　線	
No	警　戒　区　域　番　号	Ｎｏ．１　～　５



設　備　幹　線　系　統　図

特　記

１）火災受信盤の仕様は下記の通り。
お客様の声で誕生したＰ型受信機：「Ｖｏｉｃｅ＿Ｐ」
仕様コンセプト：「わかりやすい」「施工しやすい」「点検しやすい」「設計しやすい」受信機

・主音響　－音声案内機能付
・音声ガイダンス機能　－各種ナビゲーションを行う音声操作手順ガイダンス機能搭載
・カラーユニバーサルデザイン　－色弱者対応・高齢者対応（ＣＵＤＯ認定品）
・履歴機能　－７セグメント表示（最大1,200件、自動試験機能履歴最大2,200件）
ＵＳＢメモリーで履歴をＰＣ確認可能}
・自動試験機能　－自動試験機能付感知器１回線最大６３個接続可能}
・部屋番号表示機能　－７セグメント番号表示（同一回線で２発報以降も表示可）
・中継器電源標準搭載　－遠隔試験機能付感知器最大１６個接続可能（専用中継器１台）、
無線式感知器最大１６個（専用中継器２台）接続可能}
・保守・施工モード搭載　－地区音響短時間鳴動機能}
地区音響遠隔制御機能（回線毎）
施工支援機能（発報信号無線機送信機能　※専用治具使用時）
加熱・煙熱試験を現地１名で対応（省力化）可能}
・その他機能　－マルチスイッチ４点搭載（マルチ移報、移報停止、ノンロックスイッチ）
諸表示入力４点搭載
一括連動移報停止スイッチ搭載
終端抵抗回線別切替機能搭載（１０ｋΩ／２０ｋΩ）
ＰＣデータ設定プログラム機能搭載
・組込品
・マルチ移報接点　－無電圧ａ接点２点、ｃ接点２点
・回線内訳

自火報	５Ｌ
予　備	５Ｌ
合　計	１０Ｌ

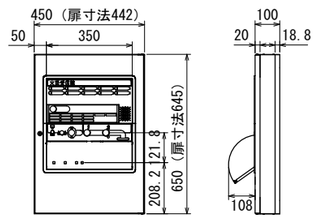
２）地区警報は一斉鳴動方式とする。

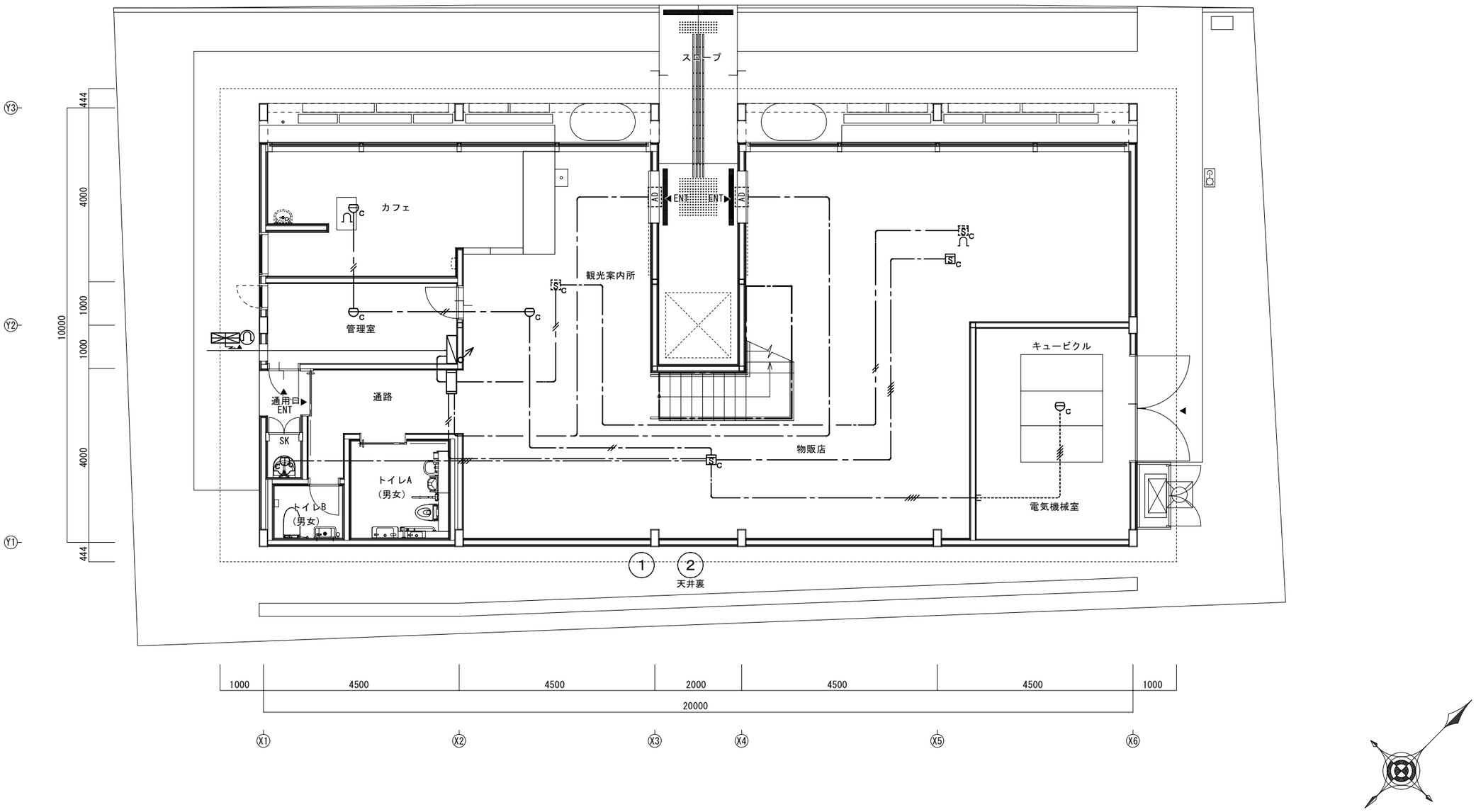
３）感知器取付け用吊り金具および金具取付工事までは別途電気工事とする。

４）特記なき配管配線は下記の通りとする。
EM－ＡＥ　０．９－　２Ｃ　EM－ＡＥ　０．９－　２Ｃ（ＰＦ１６）
EM－ＡＥ　０．９－　４Ｃ　EM－ＡＥ　０．９－　４Ｃ（ＰＦ１６）

記　号	配　線	天井いんぺい配管	地中配管	露出配管
Ｈ２Ｃ	EM－ＨＰ　１．２－　２Ｃ	（ＰＦ１６）	（ＰＥ１６）	（１９）
Ｈ４Ｃ	EM－ＨＰ　１．２－　４Ｃ	（ＰＦ１６）	（ＰＥ１６）	（１９）
Ｈ３Ｐ	EM－ＨＰ　１．２－　３Ｐ	（ＰＦ２２）	（ＰＥ２２）	（２５）
Ｈ５Ｐ	EM－ＨＰ　１．２－　５Ｐ	（ＰＦ２２）	（ＰＥ２２）	（２５）
Ｈ１０Ｐ	EM－ＨＰ　１．２－１０Ｐ	（ＰＦ２８）	（ＰＥ２８）	（３１）
▲ ＡＣ１００Ｖ，ＥＤ				

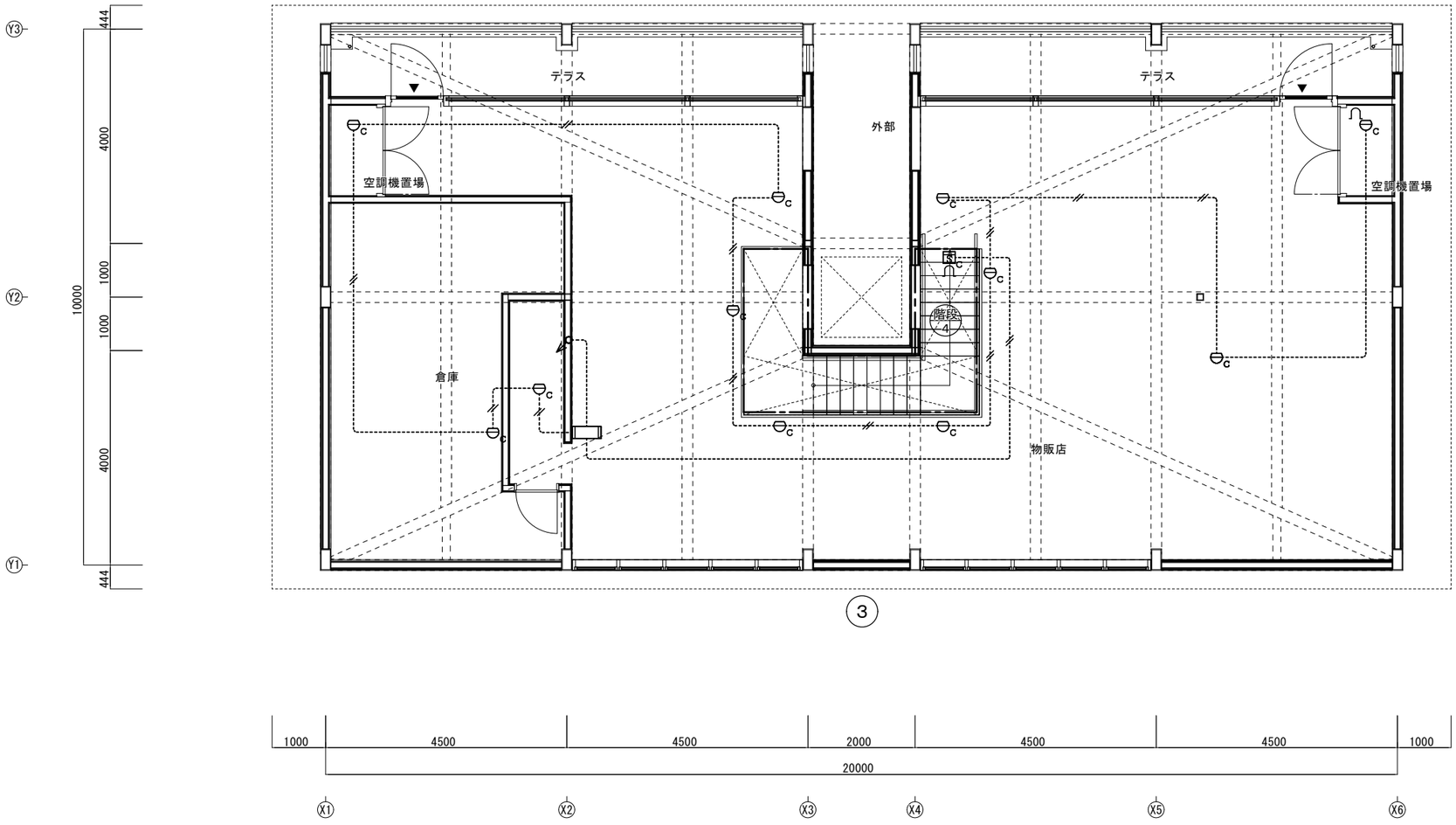
火　災　受　信　盤





幹線（立上り、引下げ等）は系統図参照とする

PLAT	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 自動火災報知設備 1階平面図　Scale 1/100	E-20



幹線（立上り、引下げ等）は系統図参照とする

PLAT	一級建築士登録　第375314号　上林 剛典 東京都知事登録　第64950号	Project	大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事			No.
株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所	〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7	Site	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	Draw 上 林	Date 2025.10.27	Title 自動火災報知設備 2階平面図　Scale 1/100	E-21

凡　例

記　号	名　　称	備　　考
ITV	ITVﾚｺｰﾀﾞｰ	
	ﾊｳｼﾞﾝｸﾞｶﾒﾗ	
	機械警備主装置	別途工事
ID	ICｶｰﾄﾞﾘｰﾀﾞｰ	別途工事
	空間ｾﾝｻｰ	別途工事
	電気錠	別途工事

注　記

1.特記なき配管配線は下記とする。

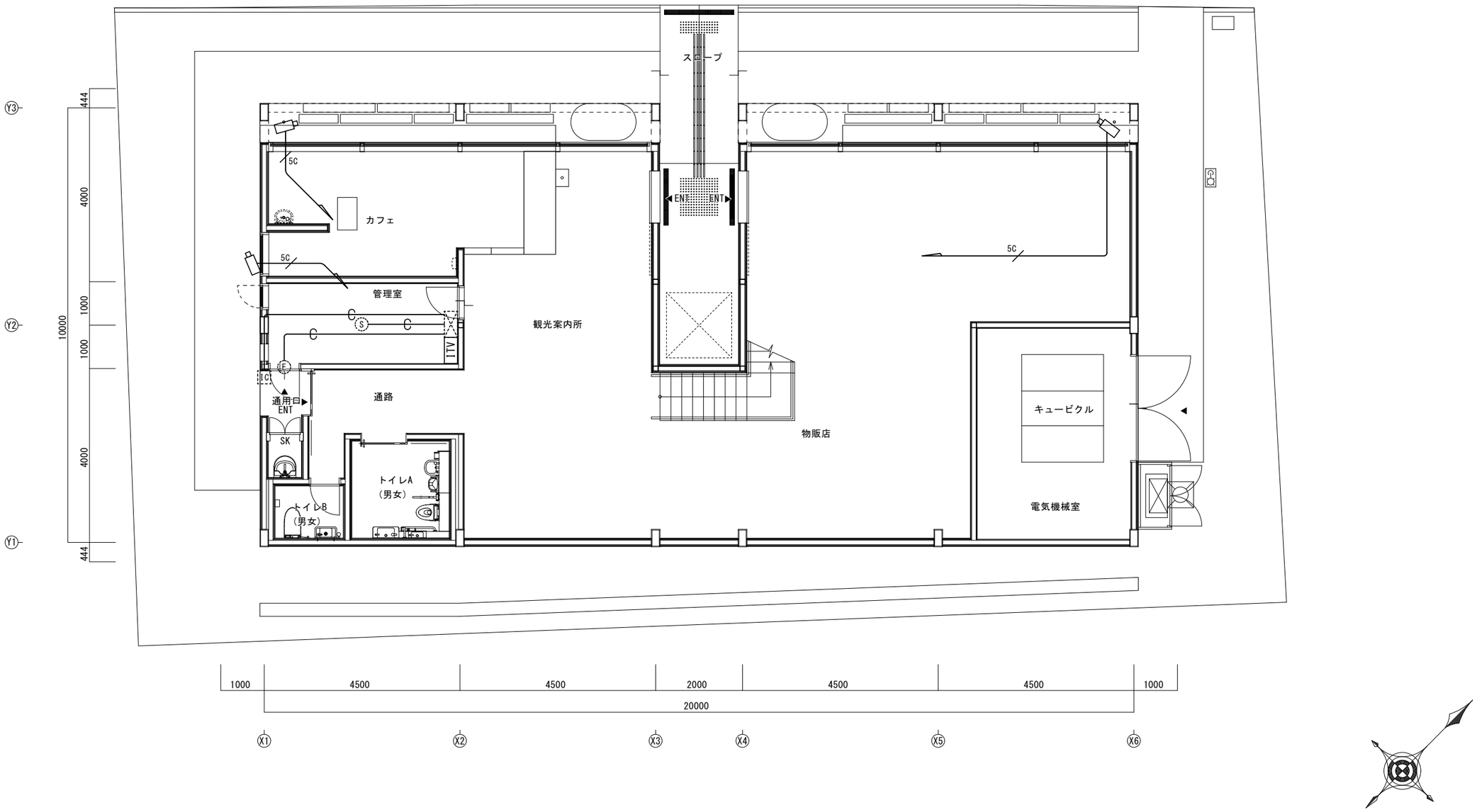
5C　EM-5C-2E　(PF28)×1

C　空配管　導入線1.2mm　(PF22)×1

天井内ころがし　　床埋込、隠ぺい

露出配管　　地中埋設配管配線

天井隠蔽又は躯体打込配管配線



PLAT

一級建築士登録　第375314号　上林 剛典
東京都知事登録　第64950号

株式会社Ｐｌａｔ一級建築士事務所　〒152-0023　東京都目黒区八雲5-19-7

Project	Site	Draw	Date	Title	Scale	No.
大山町アウトドアライフ事業促進施設新築工事	鳥取県西伯郡大山町大山40-11	上 林	2025.10.27	IVT・機械警備設備 1階平面図	1/100	E-22